

原 卓志 梶井一曉
町田 哲平 川惠実子
刀田 繪美子
編

無盡山 地藏寺所藏文獻目錄
〔第5冊〕

凡例

一、本目録は、無盡山莊嚴院地藏寺（徳島県板野郡板野町羅漢）に所蔵される文献（江戸時代から明治時代のものが中心）目録である。このうち、第78函から第85函に収められる文献については第5冊として刊行する。

一、莊嚴院地藏寺の経蔵は、既に町田 哲氏によって、調査整理されている。その際に、聖教・典籍のほか、古文書や仏具などの入った箱それぞれに対して箱番号が付された。但し、現在の経蔵内部には、その箱番号通りに収蔵されているわけではなく、箱の所在が分かりにくい状態となっている。そこで、このたびの目録では、聖教・典籍が収められた函（仮に、その他の仏具などが収められた箱と区別して「函」と呼ぶこととする）を中心として、経蔵内の西側下から収蔵される順に新たな番号を付して目録を作成することにした。

本目録に収める第78函から第85函と、町田氏によって付された箱番号との対応は、次の通りである（上が本目録の函番号、下が町田氏による箱番号。ただし、第83函は施錠されており、函を開けることができない）。

第78函・J・14箱	第79函・J・17箱	第80函・L・4箱
第81函・J・4箱	第82函・J・5箱	第83函・J・6箱
第84函・J・8箱	第85函・J・1箱	

各函の形状や墨書・貼り紙、蓋の有無などについての情報は、函番号の後に記した。

一、各文献については、次の項目についての情報を記載した（ただし、明治期以降に発行された活字本等は略記する場合がある）。

各情報について、原本における改行箇所には／を付したが、印記は、

煩を避けて改行箇所を示さなかった。虫損や破損などによって文字が判読できない場合には、当該文字を□で示した。なお、複数の文字が判読できない場合には、想定される字数分の□を記したが、その数は厳密ではない。また、文献自体の欠損によって字数が想定できない場合には「□□…」のように表すこともある。残画や僚巻の記述から推読した文字については、その文字を□で囲んで示した。梵字など、印刷の都合上、当該字を表示できない場合には、「●」「㊦」「」のように、当該字を●で示し、その文字構成を「」内に分割して示した。右の他、次のような処理を施した。

○文献番号

函ごとに文献番号（算用数字）を付した。この場合、現蔵されるままの順に文献番号を付すことを原則としたが、巻数の前後するものや、順序が決められないような状態で収められた文献については、調査者が函内で整理して文献番号を付した。

同一文献で上下巻に分冊される等、二冊以上の文献については、見出文献名を掲げた後に、(1)(2)(3)の番号を付し、さらに(1)(2)の中で分冊される場合（印信・折紙など）には、その下に①②…の番号を付し、一点ごとに以下の情報を記述した。ただし、同一函内に散在する場合には別の文献番号を付し、〈備考〉欄にその旨を注記した。

○見出文献名

見出文献名は、板本の場合には原則として外題を採用して掲げたが、写本類についてはその限りではない。外題のない文献や略称が記された文献については、内題、または尾題・見返題・版心題さらに包紙の題名を参考にして付した。題名未詳の場合には、括弧内にその旨を記し、その内容を記した。

○冊数・帖数

見出文献名の下に、当該文献の冊数・帖数・巻数などを記した。

○帙・包紙

帙に収められた文献や、包紙で包まれた文献、帯でまとめられた

文献については、見出文献名の後に帙・包紙・帯の情報を掲げた。帙・包紙・帯に墨書などが存する場合には、〈墨書〉などの注記の後にその内容を記した。墨書がない場合には、「〇帯〈墨書〉(ナシ)」のように記した。

包紙に包まれた文献で、さらに包紙がある場合には、(1) ……などの子文献番号と文献名を記し、その後包紙の情報を記した。

○〈外題〉 〈見返題〉 〈扉題〉 〈内題〉 〈尾題〉

外題の割書などは原本通りとしたが、三行以上に渡る場合には、改行部分に／を付して、二行の割書で示した。また、刷題・書題・直書の別を括弧内に記した。題簽の剥離による欠損や、表紙の欠損についての情報も括弧内に記した。

見返題の存する文献についてはこれを記した。この場合、題の左右に記された著作者名・版元・刊行年の情報を「」括弧内に記したが、それ以外の情報については省略する場合がある。

扉題(中扉を含む)については、必要に応じてこれを記した。

内題のあるものはこれを記し、無い場合には(ナシ)と記した。

序題・目録題などについては、必要に応じてこれを記した。

尾題のあるものはこれを記し、無い場合には(ナシ)と記した。

○〈体裁・法量等〉

刊行年・書写年、板本・写本の別、大きさ(縦×横・糎)、綴じ穴の数、装訂、匡郭・界線の様子、一頁あたりの行数、全丁(折紙)数、表紙色の順に記した。ただし、開卷不能の文献については、「未詳」としたものがあつた。なお、当該文献に刊記・奥書が無い場合でも、他の函に存する僚卷によって刊行年・書写年が判明する場合には、その年代を記した。

○〈本文〉

文献本文の文体について、漢文(和化漢文を含める)、平仮名文、片仮名文に区別してこれを記した。これらの混在するものもある。また、板本で訓点の附刻されたものには「訓点附刻」と記した。平仮名文や片仮名文の漢字に振仮名が附刻されたものについては特に

注記しない。

本文に、仮名や注釈が書き入れられた文献については、朱筆・墨筆・角筆等に分けて、その内容を記した。この場合の「仮名」とは、本文を訓読・音読する際の「読み方」に関する書き入れとし、漢字の意味や文脈の解釈に関する書き入れであると判断される場合には、仮名で書き入れられていても「注釈」として処理した。

○〈刊記〉 〈奥書〉

刊記・奥書の存する文献はこれを記した。明治期以降に発行された文献で長文の刊記を有するものについては、それを一部分省略する場合がある。写本の奥書は、本奥書と書写奥書の区別をせず、すべてを取り上げた。

○〈朱印〉 〈墨印〉

朱・墨の印記の存するものは、朱印・墨印に分けて、その内容を記した。また、それぞれの形状・押印場所についての情報を括弧内に包んで記した。陽刻の場合には郭の形状を示した。

○〈朱書〉 〈墨書〉

各文献の前・後表紙や前・後見返部分などに、本文の内容と関係なく記された文献の所有者による署名、所蔵寺院名などの情報が見られる場合には、朱書・墨書等に分けてその内容を記し、書き入れ場所を括弧に包んで示した。また、背・小口に記された情報についてもここに記した。

○〈版心題〉

板本で、版心題の存するものはこれを記した。その場合、巻数や丁数に関するものは省略した。

○〈備考〉

序文・跋文の年代や著者名等、参考となる情報を記すほか、当該文献に挟み込まれた紙片などの情報や僚卷の所在等について記した。

第78函 (J.14)

*蓋付き、三段 (下段引出し) の木製函。

〔蓋前面墨書〕

持明院流

〔蓋裏面墨書〕

天保十二辛丑年十月十八日

無盡山廿一葉隆鎮造

〔左側板外側貼紙墨書〕

持明院

〔中段下板上面墨書〕

持二

〔下段底板上面墨書〕

持一

〔引出し奥板内面墨書〕

下

〔引出し底板下面墨書〕

持一

1 小供養法 寺月

○帯 (墨書) (ナシ)

○包紙 (墨書) 「小供養法 寺月」 (表)

〔碩道〕 (表)

〔外題〕 小供養法 寺月 (端裏)

〔内題〕 小供養法 成就院

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

1 帖

2 十八道私注 護摩傳受鈔 外

○包紙 (墨書) 「十八道私注 正覺」 / 四度傳受鈔 持明院流 四帖 /

(1) 〔外題〕 十八道私注 正覺 付法皇次第 (直書)

〔扉題〕 十八道私注 正覺 付法皇次第

〔内題〕 十八道私注

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八 (一八三七) 年写 一六・一×一七・〇糎 三針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 一八丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 本云嘉禎三年 丁酉 七月十九日書寫了

拾捌道私注

私云於此本書持明院檢校隆傳法印 / 御房御本也

元享二年五月十八日於龍花院書寫畢 / 執筆金剛佛子賢

救

交合本云

以持明院本校合添削并付イ本ノ又押帑等 / 押之了 玄

海云、

貞和二年 丙戌 八月二日以實性院御本當流次第 / 一部二卷交

合之畢 / 本裏付 ラハ 以押帑注之了 / 眞惠

(2)

天保八年丁酉七月廿三日以如意輪寺寶／庫元享^(ママ)二年之
書本令書写校合訖／持流末資隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕護摩傳受鈔寺月流

〔扉題〕護摩傳受鈔有信

〔内題〕護摩傳受口傳寺月流

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一六・六×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 二〇丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕御本云

自七月一日於天野護广所初行始之

四種護广秘要私記ト云卷物一卷在之

胎藏界

無量無邊 殊勝妙供 周遍法界／恭敬供養 大日世尊

五部界會／諸尊聖天 願垂哀愍 納受微供

應永廿七年極月廿四日戊剋於高野山／藥師院以^三如

意輪寺法印有信御／自筆本^二書写 沙門宥勢

宝徳四年七月廿二日／於高野山西院如意輪寺以師主

／宥勢法師御自筆本書写之／ 權律師／尊雅

享保十乙巳年十月十七日書写了／ 海印

天保八年丁酉八月廿四日令書写／且校合訖 無盡山隆

鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕胎藏界傳受鈔寺月流

〔扉題〕胎藏界傳受鈔有信

〔内題〕胎藏界傳受鈔寺月流

(直書)

(4)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 二六丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕御本^三云

六月十八日傳受了同十八日初行／始之同廿五日 無

爲結願^レ喜悅之

同廿五月初夜^{ヨリ}護广加行始之

永徳三年^{癸(ママ)}寅六月廿五日記之／ 權律師宥信

享保十乙巳年十月十五日書写了／ 海印

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕金剛界傳受鈔寺月流

〔扉題〕金剛界傳受鈔有信

〔内題〕金剛界傳受鈔寺月流

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 二三丁 黄土色表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕御本云

同十三日傳受了 宥信^{廿九才}

同十六日初行始之

同廿三日結願^ス 歡喜之

應永廿七年十二月廿日書之／ 宥勢

宝徳四年六月十八日以^三宥勢法印御／本書写之 尊雅

享保十乙巳年十月十三日書写了之／ 海印

天保八年丁酉八月廿三日書写校／合訖／ 無盡山隆鎮

(5) 〔墨書〕「隆鎮」(表紙) 持明院流
〔外題〕十八道傳受鈔 有信 (直書)
〔扉題〕十八道傳受鈔 持明院流
〔内題〕十八道傳受鈔 持明院流
〔尾題〕(ナシ) 永徳三癸卯正月十八日

〔体裁・法量等〕 天保八(一八三七)年写 一六・一×一六・七糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁九行 三二丁 黄土色表紙

〔本文〕片仮名 朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕
墨筆(合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 御本云 同月廿五日傳受
同廿五月初行始之

應永廿七年十一月九日奉傳受之／同夜丑剋書写了／宥勢

宝徳四年六月十五日 以師主法印／宥勢御本書写了
同月十三日ヨリ加行始之同此鈔申請／稽古部ノ
宝曆十一^辛巳七月中旬於南山／真別處以妙瑞大和上御所
持之／古本恭写之畢并一校了／密淵
天保八年丁酉八月令筆勢書／寫校合訖／ 無盡山隆鎮

(6) 〔墨書〕「隆鎮」(表紙) (直書)
〔外題〕護摩聞書 寺月流 奥神供之口説
〔扉題〕護摩聞書 寺月流 奥神供之口説
〔内題〕^不私記 寺月流 奥神供之口説
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕 天保八(一八三七)年写 一六・六×一六・七糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁九行 一三丁 黄土色表紙

(7) 〔本文〕片仮名
〔奥書〕享保十乙巳年十月廿一日書写了／ 悲願院海印
天保八年丁酉八月廿一日令書写了／ 隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙) 寺月流 信祐二
〔外題〕胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
〔扉題〕胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
①胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
②胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
③胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
④胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑤胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑥胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑦胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑧胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑨胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑩胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑪胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑫胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑬胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑭胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑮胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑯胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑰胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑱胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑲胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二
⑳胎藏界次第私聞書 寺月流 信祐二

〔体裁・法量等〕 天保八(一八三七)年写 一六・六×一六・六糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁九行 三四丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名 朱筆(注示符・本文訂正)〔本文同筆〕
墨筆(注釈・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云 應永十年癸未八月廿五日於最勝院書写了／
文明十九年丁未八月十八日於最勝院書写／ 快玄
延宝辛酉九月廿三日書写／ 南院覚意
享保十乙巳年十月十九日書写之／ 悲願院海印
(以上「胎藏界次第私聞書」末)

享保十乙巳年十月廿一日書写了之／ 悲願院海印
天保八年丁酉八月廿一日書之了／ 隆鎮

(8) 〔墨書〕「隆鎮」(表紙) (直書)
〔外題〕金剛界聞書 寺月流 信祐
〔扉題〕金剛界聞書 寺月流 信祐
〔内題〕金剛界聞書 寺月流 信祐
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

(9)

天保八(一八三七)年写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二九丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆(本文訂正) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 應永九年九月一日於相持院以無量壽院御本書写畢

金剛佛子静尊^{卅四}

正徳元年^{卯辛}九月十五日持明院本寂以以南院御本写書之畢

筆者現住海印

天保八年丁酉八月廿一日書写了隆鎮

〔墨書〕 「隆鎮」(表紙)

〔外題〕 十八道聞書^{持明院 信祐} (直書)

〔内題〕 十八道聞書^{持明院 信祐}

〔尾題〕 十八道加行^{高野山持明院} (ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一六・六×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 一六丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆(注音符) (本文同筆)

墨筆(校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 本云

本受仁和寺御流又重受持明院流間別無加行而受

之但初行許行之一七〇日三時也

正中二年^{乙丑}五月廿一日^{火曜 辟宿}金剛峯寺日初行一七日始

之佛子信祐

于時正平十四年^{乙亥}於谷上院無量壽院西部屋西院地藏

院先師静觀房信祐御本書写處也彼信祐最勝院学

頭瓊筭之受口決持明院流之四度次第二付^二聞^二書^{給ヘリ}之

何^{レモ}皆^ナ事相教相之明師故今彼本^ヲ以^テ書^之畢金剛

(10)

佛子頼円^{生年 二〇}

應永九年^{壬午}八月六日於惣持院以無量壽院御本書了静

尊

嘉吉三^{癸亥}三月廿五日於西院智莊殿院無量壽院長

学頭以御本/書了金剛佛子盛督^{生年 一〇}

正徳元^{辛卯}臘月廿日亥下刻於持明院現住本寂書写之写

本南院經藏/求出矣

安永九庚子年三月十三日本寂以御/本書写畢/如意

輪寺啓道^{六十 二歳}

天保八年丁酉八月廿一日令書了無盡山隆鎮^{五十 五歳}

〔墨書〕 「隆鎮」(表紙)

〔外題〕 兩壇遶堂次第

○包紙〔墨書〕(ナシ)

○包紙〔墨書〕「兩壇遶堂次第」(表)

〔持明院流〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔外題〕 兩壇遶堂次第^{持明院流} (端裏)

〔内題〕 兩壇遶堂次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 五折 表紙ナシ

〔本文〕 漢文

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 天保八年丁酉七月廿二日以如意輪寺古本/令義辨書写

且校合訖金資隆鎮

3

寺月聞書

^{并余流 雜々記}

〔外題〕 寺月聞書

^{并余流 有信口 雜々記 有勢記}

〔扉題〕 寺月聞書

^{并余流 雜々記}

全 (直書)

1 冊

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 二四・二×一六・六糶 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 一〇丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注音符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕此間書(宥信法印御口説宥勢律師之記也)天保八年丁酉

九月廿一日書寫且校合訖 真別所隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

「宥信法印御口」(扉)

4 持流勘證録

〔外題〕持流勘證録 完 (直書)

〔扉題〕持流勘證録

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十一(一八四〇)年写 二四・〇×一六・六糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 六丁 黄土色表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕天保十一庚子八月初四日以三寶院覺雄師之御本令即

成求寂書写且校合訖此度於堯王院令傳授持明院流於

諸徒凡十三人即成其一人也 持流末葉隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)

1冊

汀用意一卷／一水丁闊伽水汲事一紙／一汲闊伽水
事一紙／一水丁讀一紙／已上一結」(表)

〔外題〕傳法灌頂用意事 持明院 全 (直書)

〔扉題〕傳法灌頂用意事 持明院

〔内題〕持明院流傳法灌頂用意事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 二四・五×一六・九糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二二丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕勸學院と主有筭 良眼房 灌頂之時師主宥爲教授之假記之

御尤可秘藏也 宥信
天保八年丁酉九月朔日令書写訖只是法流繁茂所希也

持流末葉隆鎮

〔墨書〕「宥快御記」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

(2) 〔外題〕傳法灌頂日記 寺月 全／還列儀用 爲持明院流 全 (直書)

〔扉題〕傳法灌頂日記 寺月

① 還列儀用 爲持明院流

〔内題〕傳法灌頂日記 私記之

① 還列之儀用意 爲持明院流私記之

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 二四・五×一六・九糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二二丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕應永十一年 甲 六月廿七日於寶性院南部屋申出御本書写

第78函 5 傳法灌頂用意事 傳法灌頂日記 外 3冊
○帶〔墨書〕一傳法汀用意事 持明院／一同日記一卷／一還列儀用
一卷／一当山庭儀作法／皆依旧儀事一卷／一庭儀

了／ 阿闍梨宥信五十才
天保八年丁酉八月廿九日令書写校合訖／ 阿闍梨隆鎮十五才

(以上「傳法灌頂日記」末)

應永十年末卯月十四日於寶性院以玄／海法印御房御自筆之御本書写了／ 權大僧都有信
右筆良尊

天保八年八月廿九日以右御本書写校合訖／ 持流末資隆鎮

(3) (墨書) 「隆鎮」(表紙)
(外題) 當山庭儀作法皆依舊儀事 全／庭儀灌頂用意私抄之廣沢 全

(扉題) 庭儀灌頂用意私抄之廣沢
(内題) ⑦庭儀傳法灌頂用意目安以庭儀私記書出之

⑧當山庭儀作法皆依舊儀事

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等) 天保八(一八三七)年写 二四・五×一六・八糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁八行 一一丁 黄土色表紙

(本文) 漢文 墨筆(仮名・返点)(本文同筆)

(奥書) 應永十年末十一月七日以玄海法印御／房御自筆本書寫了
／ 權大僧都有信

天保八年丁酉八月廿九日以右御本書写校合訖／ 金剛佛子隆鎮

(以上「庭儀傳法灌頂用意目安」末)
御本云

應永十年末三月八日於寶性院南部屋／以玄海法印御房御自筆本書寫了／ 權大僧都有信

同卅四年八月三日以如意輪寺法印宥／信御本書写了／

6 土巨鈔

權律師 宥勢
天保八年丁酉八月廿九日以右御本令／書写訖 小野末資隆鎮

(墨書) 「隆鎮」(表紙)

(外題) 土巨鈔 (書題簽)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等) 江戸時代写 一六・二×一七・八糎 四針
袋綴 界線ナシ 一頁七行 一〇六丁 灰青色表紙

(本文) 漢文 片仮名 朱筆(朱引・句切点・合点・注示符)(本文同筆)

墨筆(注釈・仮名・返点・声点)(本文同筆)
(奥書) 本云今傳領實販鈔之者此物甚无用／就中誤少と有之歟

早と投火中也／先年之此時と寄宿地藏院受法／之次任被説少と記之一毛其上聞誤／定有之歟不可爲

後輩之指南閉眼／之剋必可燒火也
五佛 護國寺 教主

小野末葉親快記之
右於傳受者先師僧正在世之節／雖蒙口授未及書写之功以故／求遺室本一染禿筆者偏是／令法久住之勝斗而

慶長八年十月念有一佛子恭畏
(墨書) 「隆鎮」(表紙)

7 高雄金泥之古圖 地藏菩薩

(題) 高雄金泥之古圖 地藏菩薩
(体裁・法量等)

江戸時代板 三六・七×二九・一糎 界線ナシ 一紙

1枚

〈本文〉 図絵
〈刊記〉 (ナシ)

8 受者頌文 持明院本願傳法灌頂色衆 外 3通

○包紙〈墨書〉「受者頌文 一帀／持明院本願傳法灌頂色衆 一

帀／持明院傳法灌頂支度案 一帀」(表)

「安政五年^{星香}七月五日以古本騰寫^{マツ}校功訖／ 求法

碩(花押)」(裏)

(1) 〈題〉受者頌文 (端裏)

〈題〉受者頌文

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・二×四三・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉「持明院流 立紙書之」(端裏)

「宥信本」(端裏)

(2) 〈題〉持明院本願傳法灌頂色衆 (端裏)

〈題〉持明院本願傳法灌頂色衆

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・四×四三・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 保安三年^{壬寅}十月廿日^{巳星}於相承坊傳授了

寫本云／以持明院正本寫之

〈朱書〉「保安三年仁和寺／於相承坊傳授了」(端裏)

〈墨書〉「保安三年^{壬寅}十月廿日 仁和寺」(端裏)

〈題〉持明院流傳法灌頂支度案 二枚重書立紙上下同程ニ
押折テ違不捺也

〈題〉佛法灌頂支度 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・三×四三・六糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文
〈奥書〉 (ナシ)
〈朱書〉「建武三年」(端裏)

9 受者頌文 持明院本願傳法灌頂色衆 外 3通

○帶〈墨書〉(ナシ)

(1) 〈題〉受者頌文 (端裏)

〈題〉受者頌文

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・八×四三・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉「持明院流 立紙書之 宥信寺」(端裏)

〈題〉持明院本願傳法灌頂色衆 (端裏)

〈題〉持明院本願傳法灌頂色衆

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・八×四三・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 保安三年^{壬寅}十月廿日^{巳星}於相承坊傳授了

寫本云／以持明院正本寫之

〈朱書〉「保安三年仁和寺／於相承坊傳授了」(端裏)

〈墨書〉「保安三年^{壬寅}十月廿日 仁和寺」(端裏)

〈題〉持明院流傳法灌頂支度案 二枚重書立紙上下同程ニ
押折テ違不捺也 (端裏)

〈題〉傳法灌頂支度

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・八×四三・〇糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱書〉「建武三年」(端裏)

10

持明院流傳授目録

〈外題〉持明院流傳授目録 (直書)

〈内題〉寺月流傳授目録

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永元(一八四八)年写 一二・六×一七・六糶 二針

横半帳 界線ナシ 一頁五行 一七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「嘉永元年／十二月」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

1冊

11

持明院流傳授聖教目六

〈外題〉持―流傳授聖教目六 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・八×一七・三糶 二針

横半帳 界線ナシ 一頁八行程度 三二丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「三帖之内」(表紙)

「無盡山」(表紙)

1冊

12

持明院流要記

〈外題〉持明院流要記 (直書)

1冊

13

持明院流傳授目録

〈外題〉持明院流傳授目録 (直書)

〈内題〉寺月流傳授目録

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・二×一七・四糶 二針

横半帳 界線ナシ 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「三帖之内」(表紙)

「無盡山」(表紙)

1冊

14

灌頂護摩次第 灌頂護摩私記 外

○帶(墨書)「二汀護广次第持明院」一帖／一同私記七和 一帖／一

神供次第 一帖(表)

3帖

(1) 〈外題〉灌頂護摩次第 持明院流 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・〇×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 一五折 灰青色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉應永十一年^甲八月十日於宝性院／申出御本書写畢／有

信本／右筆善宥

(2) 〈外題〉与灌頂護摩私記 (書題簽)

〈内題〉灌頂護摩私記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・〇×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 二八折 灰青色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

(3) 成就院護广本以持明院水丁／次第抄記畢

〈外題〉神供次第 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年写 一五・〇×一二・二糎

折本 押界 一頁六行 四折 灰青色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

應永十一年^甲五月廿四日於宝性院／南部屋以御本書写了

／宥信^{御筆}

同卅四年五月十一日於正智院以如／意輪寺御本書写了

／權律師宥勢

天保八年^丁西九月十七日以右權律師／宥勢御自筆之本令

書写且按合訖／金剛佛子隆鎮

15 持明院流寺月鈔大事

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「寺月鈔口傳」(表)

「玄海法印御記」(表)

「碩道」(表)

〈題〉持明院流寺月鈔大事 (端裏)

〈題〉寺月鈔事

〈体裁・法量等〉

安政五(一八五八)年写 三一・七×四四・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寛保四^甲年七月十九日写之 慈眼院了辨^{五十四才}

安政五^戊年六月十四日以先師御本写之 碩道^{五十四歳}

〔備考〕*奥書「七月十九日」の「七」を朱にて見消ちし、右

傍に「二」を朱書。また「九」を朱にて見消ちする。

16 寺月 第三重口決

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「寺月 第三重口決」(表)

「隆鎮」(表)

「此口決一紙宥信御自筆也／隆鎮」(内側)

1 通

1 通

17 持明院流大事

3 通

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「持明院流大事 三紙」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔御入定並三ヶ大事也自／高野三寶院勝金方當／院先徳玄海法印御房相／承之不出寶性院經藏大／事口傳也今撰法器授成雄畢／宥快^云〕(内側)

(1) 〈題〉持明院三ヶ大事

〈体裁・法量等〉

江戶時代写 三〇・九×四三・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〔奥書〕已上三ヶ大事^ト云也名字^{ヲモ}余人無存知何況傳受／人無之三ヶ具足^レ傳受之条能^ト可慎^トと^レ穴賢^トと^レ不及外見私記之条可恐可慎之^云／嘉曆元年^{丙寅}八月五日傳受之金剛佛子瓊筭

(2)

〈題〉御入定

〈体裁・法量等〉 江戶時代写 三〇・九×四三・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〔奥書〕嘉曆元年八月廿四日三寶院觀舜房阿闍／梨口傳注之更々不可及外見尤可秘之

相承次第 五宮 禪信 勝心 勝秀 源眞 勝金 玄海

／已上玄海法印御房御聞書也

(3)

〈題〉御入定法

〈体裁・法量等〉

江戶時代写 三〇・九×四三・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〔奥書〕本批云

天福二年^{甲午}八月一日於奥院／廟壇傳授了／金剛佛子源

元徳元^{己未}年十月廿三日以三寶院／本書写了

應永卅三年^{丙午}三月廿日奉授／宥勢畢／法印權大僧都有

信(花押)

18 持明院流加行折紙

6 通

○帶〈墨書〉「一持明院加行折紙 一包／一十八道加持折紙

一紙」(表)

(1) 持明院流加行折紙

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「持明院流加行折紙 五紙」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔寺月水加行折紙 五紙／以如意輪寺古本／天保八年丁酉七月廿三日／令書写校合訖／隆鎮〕

① (内側)
〈題〉護摩加行作法^持 (端裏)
〈題〉護摩加行^{三十日}

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年頃写 三〇・九×四四・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

② (端裏)
〈題〉胎藏界加行所作^持

〈題〉胎藏界加行所作^{五十ヶ日}

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年頃写 二九・九×四四・三糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

③ (端裏)
〈題〉金剛界加行所作^持

〈題〉金剛界加行所作^{五十箇日}

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年頃写 三〇・九×四四・三糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

④ (端裏)
〈題〉十八道加行作法^持

〈題〉十八道加行所作^{五十ヶ日}

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年頃写 三〇・九×四四・三糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

⑤ (端裏)
〈題〉灌頂加行所作次第^{持明院流}

〈題〉灌頂加行所作次第
〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年頃写 三〇・八×四四・〇糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(2) 十八道加行折紙

○帶(墨書)(ナシ)

○包紙(墨書)「十八道加行折紙 一紙」(表)
「正平年中重筭本」(表)

「隆鎮」(表)

〈朱書〉

「正平廿四年、南朝ノ号也人王九十八代ノ後光嚴
天皇應安二年ニ當ル天保九年ノ四百七十年ニナル」

(表附箋)

〈題〉十八道加行作法

〈体裁・法量等〉

天保九(一八三八)年頃写 三〇・九×四四・三糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉正平廿四年^{己酉}五月一日始之 重筭

19 寺月鈔事

○包紙(墨書)「寺月鈔口傳^{神案}」(表)

「玄海法印御記」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉持明院流寺月鈔事 (端裏)

〈題〉寺月鈔事

〈体裁・法量等〉

天保十一(一八四〇)年写 三〇・九×四三・一糎

界線ナシ 一紙

1 通

〈本文〉漢文

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉寛保四年二月十九日写之 慈眼院了辨五十四才

天保十一年八月四日写之 真別所隆鎮五十八才

20 水丁讚 持明院 水丁閼伽水汲事 持明院流 外 3通

○帶〈墨書〉「寺月 三帀」(表)

○包紙〈墨書〉「水丁讚 一帀／水丁閼伽水汲事 一帀／汲閼

伽水事 一帀」(表)

「寺月」(表)

「隆鎮」(表)

(1) 〈題〉水丁讚 持明院 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・二×四三・五糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈題〉水丁閼伽水汲事 持明院流 (端裏)

〈題〉閼伽水汲事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・二×四三・五糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

墨筆（声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(3) 〈題〉汲閼伽水事 寺月 (端裏)

〈題〉閼伽水事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・二×四三・五糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

21 兩界合行次第 印可略授作法 印可表白神分 3帖

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「印可略授作法／印可表白神分」(表)

「持流／兩界合行次第」(表)

「隆鎮」(表)

(1) 〈外題〉兩界合行次第 (直書)

〈内題〉兩界合行次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 二三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（仮名・合符・声点・句切点・注示符・ヲコト点《円

堂点》）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

〈外題〉印可略授作法 最秘 寺月 漢語 (直書)

〈内題〉印可略授作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・返点・合符・注示符・ヲコト点《円堂点》）〈本

文同筆〉

墨書附箋（梵字）

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

〈外題〉印可表白神分 寺月 (直書)

(2)

小供養法

寺月

延享改元^甲子夏四月六日以右御本而／書写畢 慈眼院峯
之坊現住／阿闍梨了辨自書

墨筆 (假名) (本文同筆) 瓊筭
本日／以釈迦文院御本書寫畢／
享保五庚子春三月三日以淨菩提院御本書／写之畢 持
明院本寂自染毫者也

朱筆 (假名・句切点・合点・注示符・ヲコト点 (田堂点))
(本文同筆)
江戶時代写 一五・八×一二・一糰
折本 押界 一頁六行 一二折 共紙表紙

〈体裁・法量等〉
〈尾題〉 (ナシ)

(1)

通用次第

22 小供養法

一帖／一小供養法 一帖 (表)

2帖

○帶 (墨書) 二通用次第

持明院流
付別行

(直書)

墨筆 (校合・假名・返点) (本文同筆)
墨筆 (ナシ)
墨筆 (ナシ) (表紙)

文同筆

朱筆 (注釈・返点・合符・句切点・ヲコト点 (田堂点)) (本

江戶時代写 一五・六×一二・一糰
折本 押界 一頁六行 六折 共紙表紙

〈体裁・法量等〉
〈尾題〉 (ナシ)

〈内題〉 印可表白

24

嘆徳所圖

持明院

墨筆 (假名・返点) (本文同筆)
墨筆 (ナシ)
墨筆 (ナシ) (表紙)

江戶時代写 一五・七×一二・一糰
折本 押界 一頁六行 八折 共紙表紙

朱筆 (假名・句切点・合点・注示符・ヲコト点 (田堂点))
(本文同筆)
江戶時代写 一五・八×一二・一糰
折本 押界 一頁六行 一二折 共紙表紙

○包紙 (墨書) 「表白神分等」 (表)
「隆鎮」 (表)
「隆鎮」 (表)

23

表白神分 十八道

○帶 (墨書) (ナシ)

○包紙 (墨書) 「表白神分等」 (表)

「隆鎮」 (表)

「隆鎮」 (表)

墨筆 (校合・假名・返点) (本文同筆)
墨筆 (ナシ)
墨筆 (ナシ) (表紙)

江戶時代写 一五・七×一二・一糰
折本 押界 一頁六行 二折 共紙表紙

朱筆 (注釈・返点・合符・句切点・ヲコト点 (田堂点)) (本
江戶時代写 一五・六×一二・一糰
折本 押界 一頁六行 六折 共紙表紙

○帶 (墨書) (ナシ)
○包紙 (墨書) 「小供養法」 (表)
「隆鎮」 (表)

○包紙 (墨書) 「小供養法」 (表)

「隆鎮」 (表)

「隆鎮」 (表)

1通

1帖

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「嘆徳所圖^{寺月}」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉嘆徳所圖^{持明院} (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

以最勝院瓊筭直筆写之／後哲可信

正和三年三月十日教円師汀之／時注之

〈墨書〉「古圖也」(端裏)

〈備考〉*紙背書き入れあり。

25 御入定法聞書 御入定法

2 通

○帶〈墨書〉(ナシ)

○外包紙〈墨書〉「御入定大事 三紙」(表)

「隆鎮」(表)

○内包紙〈墨書〉「三ヶ御入定^三」(表)

「寺月流」(表)

「師侶之大轉法輪印^ハ大金剛輪印也／或小呪文

是^ハ小金剛輪^ノ呪也」(内側)

「御入定並三ヶ大事也自／高野三寶院勝金方當

／院先徳玄海法印御房相／承之不出寶性院經

藏大／事口傳也今撰法器授／成雄畢 宥快」

(内側)

(1) 〈題〉持流^{最秘} (端裏)

〈題〉御入定法聞書^{并三ヶ大}

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・〇×四三・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉嘉暦元年^{丙寅}八月五日傳受之／金剛佛子瓊筭^{生年七十三}

(2) 〈題〉持月流^{師口}

①御入定法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・〇×四三・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉御本云

文明七年三月廿一日記之／什遍^{三平}

(3) 〈題〉御入定法 (端書)

〈題〉御入定法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・〇×四三・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉本批云

天福二年^{甲午}八月一日於／奥院廟壇傳授了／金剛佛子道

源

元徳元^{己巳}年十月廿三日以三宝院／本書寫了

寶徳三年^{辛未}十月廿二日奉／授快通畢／法印權大僧都有

勢／(花押)

26 調支具之圖

1 通

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「調支具之圖^{寺月}」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉調支具之圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・〇×四三・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕宝曆十四^甲申四月朔日調支具圖 / 於持明院本堂調^ニ支具

一持明院流也 / 大阿釈迦文院竜剛眞海房 / 教授宝聚院春

山房 / 親近弟子教覚院慧嚴房

受者^{持明院臺監} 故実者^{竜善房} 慧忍房^{理性院快澄}

27 御入定法聞書^{并三ヶ大} 授與 / 第二重 外

3 通

○帶 (墨書) (ナシ)

○包紙 (墨書) 「寺月 / 三重大事 / 同口傳 / 三箇大事」 (表)

〔隆鎮〕 (表)

(1) 〔題〕持流^{最秘} (端裏)

〔題〕入定法聞書^{并三ヶ大}

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・〇×四三・一糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕嘉曆元年^{丙寅}八月五日傳受之 / 金剛佛子瓊筭^{七十三}

「私云瓊筭御自筆也」 (朱)

(2) 〔題〕 (印信)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・〇×四三・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文中二年^{癸丑}卯月廿一日^{危宿}授宥快^{土曜}

傳授阿闍梨信弘

(3) 〔題〕 (印信)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・〇×四三・一糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕康永四年八月廿一日口傳 / 授之畢 快成

大阿闍梨權大僧都 玄海

任御口傳授信弘 快成

任先師所傳授宥快了 / 信弘

28 寺月流壇圖 外

13 通

○帶 (墨書) 「灌頂部」 (表)

○包紙 (墨書) 「寺月流壇圖 四紙 / ^{宝性院}三時耶戒圖 持流 四紙 /

内道場圖 一紙 / ^{勸學院}三時耶戒圖 / ^{虚空藏院}三昧耶

戒圖 / 内道場圖 / 後朝圖 / 三昏」 (表)

(1) 寺月流壇圖

○外包紙 (墨書) 「寺月流壇圖 四紙」 (表)

〔隆鎮〕 (表)

○内包紙 (墨書) 「寺月流壇圖 / 三摩耶戒一紙 / 初後夜一紙 /

小壇一紙 / 神供壇圖」 (表)

〔調度抄^{成就院御記也} 此ノ圖三紙爲當用一写レ之 / △此

書大底持明院流 / 作法口傳ト大同也尤可爲 / 指

南者也 金剛佛子玄海

大旨寛助大僧正者廣沢六流之本祖也何レカ / 不

用之哉 但此中ニ敷曼茶羅ノ種三尊ノ間タ无 / 又

護摩ハ如ニ法則ニ初後ニ度可レ行レ之ヲ神供モ二度

也 / 西院ニハ供ニ八天ヲ梵地日月ヲ不レ供也護广ハ

大壇ノ供養 / 法了^テ散念誦ノ時^キ護广師登ニ礼盤

ニ從ニ入護广ノ行レ之ヲ神分供養法等ハ无レ之也

初夜前讚 四智 心略 不動 / 中間 吉慶漢

語 / 後讚 心略 不動 四智 / 後夜前讚 四

智 心略 金剛サタ / 中間 吉慶梵語 / 後讚

一廣沢ニハ於内陣ニ懸ニ益信ノ御影ニ當流ニハ必シモ不

然歟 / 御記ニ掛ニ大師惠果御影ニ有レ之故ニ」 (内

側)

① 〔題〕三昧耶戒壇圖 (端裏)

〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 三五・二×四八・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 朱筆 (注釈・注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- ②
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「廣」 (端裏)
 〈題〉 初後夜壇圖 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・二×四八・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 片仮名 図絵
 墨書附箋 (図絵)
- ③
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「廣」 (端裏)
 〈備考〉 *紙背書き入れあり。
 〈題〉 廣小壇圖 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 四八・七×三五・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 朱筆 (注釈・校合) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- ④
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 神供壇圖 (端裏)
 〈題〉 神供壇
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・一×四八・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 〆 佛子海善
- (2) 三摩耶戒所指圖 三昧耶戒圖 外
 ○包紙〈墨書〉「三昧耶戒圖 四紙／内道場圖 一紙」(表紙)

- ①
 〈題〉 三摩耶戒所指圖 寺月 道場實性院 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・一×四九・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「同壇時圖」 (端裏)
 〈題〉 三昧耶戒圖 持明院流 道場實性院 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・二×四九・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 三昧耶戒圖 持明院流 實性院 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・二×四九・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 〈奥書〉 「自庭儀圖中堂上分許書出之」 (端裏)
 〈題〉 三摩耶戒所指圖 道場實性院 寺月 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代 三五・二×四九・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 内道場圖 持明院流 道場實性院 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・二×四九・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文

③ (奥書) (ナシ)
三昧耶戒圖 持明院流
道場勸學院

○ 帶 (墨書) (ナシ)

○ 包紙 (墨書) 「勸學院三昧耶戒圖 持流 一紙」 (表)

「隆鎮」 (表)

〈題〉三昧耶戒圖 持明院流
道場勸學院 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・三×四九・三糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 図絵 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆鎮」 (端裏)

〈備考〉 * 切紙二紙を裏表に貼り合わせる。

(4) 虚空藏院水丁圖 持明院流 虚空藏院水丁内道場夜圖 持明院流 外

○ 帶 (墨書) (ナシ)

○ 包紙 (墨書) 「虚空藏院三昧耶戒道場圖 持流 一紙 / 内道場圖 持流 一紙 / 後朝圖 持流 一紙」 (表)

紙 / 後朝圖 持流 一紙 (表)

① 〈題〉 三昧耶戒 虚空藏院水丁圖 持明院流 (端裏)

〈題〉 三摩耶戒圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・一×四九・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「正中二年_{丑乙}二月十日」 (端裏)

〈備考〉 * 紙背書き入れ (貼紙墨書) あり。

② 〈題〉 虚空藏院水丁内道場夜圖 持明院流 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四九・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

③ (墨書) 「正中二年_{丑乙}二月十日」 (端裏)
〈題〉 虚空藏院水丁後朝圖 持明院流 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・二×四九・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「正中二年_{丑乙}二月十日」 (端裏)

〈備考〉 * 紙背書き入れあり。

29 調支具私記 調支具之圖 外

○ 帶 (墨書) (ナシ)

○ 包紙 (墨書) 「調支具私記 寺月 一帖 / 調支具之圖 寺月 一紙 / 三昧耶戒用意 爲持明院
流私抄之 一帖 / 灌頂支度等 持明院流 一紙」 (表)

一帖 (表)

(1) 〈外題〉 調支具私記 寺月 全 (直書)

〈扉題〉 調支具私記 寺月

〈内題〉 調支具用意

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保八 (一八三七) 年写 一六・一×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 一三丁 黄土色表紙

〈本文〉 片仮名

朱筆 (注釈・声点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注示符・本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉 御本云

應永十一年_甲五月十日於寶性院 / 南部屋以御自筆御本書

寫了 / 宥信_{五十}

同卅四年六月一日於正智院以 / 如意輪寺御本書写并校

合了 / 權律師宥勢

天保八年丁酉九月廿一日以右 / 宥勢大阿闍梨耶御自筆

之／御本令筆勢書写且校合訖／ 真別所隆鎮

(2)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙・扉)
調支具之圖寺月

○帶〔墨書〕(ナシ)
○包紙〔墨書〕「調支具之圖寺月」(表)

〔題〕調支具之圖
〔隆鎮〕(表)

〔体裁〕法量等

江戶時代写 三〇・九×四三・一糎 界線ナシ 一紙
〔本文〕図絵 漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕宝曆十四甲四月朔日調支具圖／於持明院本堂調支具ア

持明院流也

大阿釈迦文院竜剛眞海房

教授宝聚院春山房

親近弟子教覺院慧嚴房

受者持明院蓋殿
理性院快澄 故實者童善房
慧忍房

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕三昧耶戒用意爲持明院
流私記之 全 (直書)

〔扉題〕三昧耶戒用意爲持明院
流私記之

〔内題〕三昧耶戒用意

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁〕法量等

天保八(一八三七)年写 一六・二×一六・〇糎 三針
袋綴 界線ナシ 一頁七行 二三丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕正仲二年二月十日於三寶院之虚／空藏院大阿闍梨學頭
瓊一爲／受者勝金阿闍梨有持明院流傳／法灌頂事于時

玄海勒教授役／仍或考舊記或依師口粗記梗概／後宜刊
定之／ 求法玄海

應永十一年甲七月廿八日於／寶性院南部屋以御本書寫／
校合畢 宥信本

右筆善宥十七才五月廿一日
出家

天保八年丁酉八月十日以宥信／大德之御本令書写訖／
持流末資隆鎮

〔墨書〕「玄海御記」(表紙)

〔隆鎮〕(表紙)

(4) 〔外題〕灌頂支度等持明院流 全 (直書)

〔扉題〕灌頂支度等持明院流

〔内題〕傳法灌頂事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁〕法量等

天保八(一八三七)年写 一六・二×一七・〇糎 三針
袋綴 界線ナシ 一頁七行 一二丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕主天授三年乙五月廿日高野山／南院本書寫了玄海／御本
寫

天保八年丁酉八月二日以右如意／輪寺文庫之古本令書
写校合／訖 持明院流末資隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

30 成就院大僧正御房御口傳 寺月抄 外 2冊1通

○帶〔墨書〕「成就院大僧正御房御口傳 一卷／一寺月鈔」(表)

(1) 一卷／一 玄海法印御記 寺月抄口傳 一包

〔外題〕成就院大僧正御房御口傳 (直書)

〔扉題〕成就院大僧正御房御口傳

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 三五丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕本奥書云

此重書者以持明院經藏本願御自筆／本於彼院持佛堂御影御前自嘉曆四／年五月八日至同十五日所令書写也／

是也 此条冥慮雖有其恐持明院與三／宝院共法流大事在之

而云重書相傳／云口決相承爲無斷絶畏怖令相續法／命相互无恠惜之 儀可許授門主一／人之由代々先德遣記

炳焉也 尔間／以院家相承大事奉授彼門侶得彼院／重書所与賜也向後深守先賢遺記之／旨聊尔不可授余人凡

世出世間之事／葉者真諦俗諦之法門也互成乳水之／思不可向背儀仍祖師先德爲證明所／記置如件／嘉曆四年

己未五月十五日 金剛佛子勝金在判

奥書云

此書者當流之規模院家之重宝也

守如眼精恠同心肝爰勝金与玄海／年来互有秘法傳授事則先年之比／當流大事等所奉授于玄海也依之／此重書

雖被懇請列祖之照覽有恐／護法之知見難測然間任冥慮可爲／孔子之由令申今年正月廿一日令取／孔子之處可

傳与之由云仍即所奉／渡也昔西天有金善互爲印信今南／山胎金海相傳秘旨至末來際如彼／兩院成乳水之思以

此一縁必爲膠漆／之契是偏爲令法久住所記置之条／如件／元德三年辛未二月五日阿闍梨勝金在判

抑此書者廣澤之規模當流之重書也因／慈代々先德如眼精守之如心肝恠之爰有／勢先年受當流於有信今亦望重書於／愚老仍感求請異他許授彼仁之處也

應永卅四年丁未三月廿一日法印權大僧都有信

康正三年丁丑八月廿一日以先師相承本授与快禪／法

印權大僧都有勢在判

文政十年臘月写領之寬明義泰

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

(2) 〔外題〕寺月抄 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 六三丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

(3) 寺月鈔口傳

○帶〔墨書〕(ナシ)

○包紙〔墨書〕「寺月鈔口傳」(表)

「玄海法印御記」(表)

「隆鎮」(表)

〔題〕寺月抄口

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二八・一×四一・三糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

朱書附箋(注釈)

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

31

胎藏界傳授鈔 寺月流正脈口 寺月聞書

3冊

(1)

○帶〔墨書〕「重書本」(表)

〔外題〕胎藏界傳授鈔

寺月流
有信

(表紙)

〔扉題〕胎藏界傳授鈔

〔内題〕胎藏界傳授鈔

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一六・六×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 二六丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(朱引・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕御本ニ云

六月十八日傳受了同十八日初行ノ始之同廿五日並爲

結願ノ喜悅之ノ同廿五月初夜ヨリ護ノ加行始之

永徳三年癸寅六月廿五日記之ノ 權律師宥信

享保十乙巳年十月十五日書写了ノ 海印

天保八年丁酉八月廿三日書写且ノ校合訖ノ 無盡山隆

鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

〔外題〕寺月流正脈口 (直書)

〔扉題〕寺月流正脈口

〔内題〕寺月正脈口

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 八丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(注釈・校合・返点・合符・朱引・句切点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕写本云

文明七年三月廿一日記之ノ 任遍三十四才

元文三年八月日得御口決正筆而ノ慎書写畢 金剛佛子

ノ常照七十才

(以上「寺月流師口」末)

康永四年八月廿一日 口傳授之畢ノ授快成

大阿闍梨權大僧都玄海

任御口傳授信弘二 快成

任先師所傳授宥快一畢ノ信弘

元文三年八月七日以信弘御自筆ノ本写之畢 常照

「宥勢本奥批自玄ノ至ノ勢次ノ相付記之」(朱)

(以上「印明在口」末)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

「文政十年二月七日亥下剋以師主貴持ノ常ノ大徳手染本

写之 末小子寛明」(扉ウ)

〔外題〕寺月聞書 并余流 有信口 雜々記 有勢記 (直書)

〔扉題〕寺月聞書

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一六・〇×一六・〇糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一二丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕此聞書ノ宥信法印御口説宥勢律師之記也ノ天保八年丁酉

九月廿一日書写校合訖ノ 真別所隆鎮

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

33 十八道表白并結願作法^{寺月}
 〈外題〉十八道表白并結願作法^{寺月} (直書)
 〈扉題〉十八道表白并結願作法^{寺月}
 〈内題〉十八道初行開白表白
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁七行 八丁 黄土色表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉文政十三年孟春十九日写之畢 / 寛明
 〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

35 護摩私記
 〈外題〉護摩私記 (直書)
 〈扉題〉護摩私記
 〈内題〉護摩私記
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・七糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁七行 一五丁 黄土色表紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・合点・注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「寺月」(表紙・扉)

寺月流傳受日記 (直書)
 〈外題〉寺月流傳受日記
 〈扉題〉寺月流傳受日記
 〈内題〉寺月流傳受日記
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・七糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁八行 丁数未詳 黄土色表紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 朱筆 (注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉ム云
 以「最勝院瓊筭」御自筆^ヲ / 書写之^レ 尤後世之證本タル /
 ヘキ者也
 〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

護摩私記^{寺月流} (直書)
 護摩私記^{付サツ} / 次第以仁本交合之^{寺月流}
 護摩私記^{付サツ} / 次第以仁本交合之^{寺月流}
 〈外題〉護摩私記 (直書)
 〈扉題〉護摩私記
 〈内題〉護摩私記
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁七行 一二丁 黄土色表紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 朱筆 (注釈・注示符・本文訂正) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉已上以仁本^ニ 令^ニ 交合^ニ 了
 本云
 元亨三年^ニ 九月十三日已剋 / 於最勝院^ニ 書寫畢 / 文政十
 三年二月七日 / 寛明
 〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

36

「隆鎮」(表紙)

十八道念誦次第^{寺月}

〔外題〕十八道念誦次第^{寺月} (直書)

〔扉題〕十八道念誦次第^{寺月}

〔内題〕十八道念誦次第

〔尾題〕十八道念誦次第

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 一九丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕文政十三年正月十八日写功畢／寛明

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

1冊

37

寺月流正脈口

〔外題〕寺月流正脈口 (直書)

〔扉題〕寺月流正脈口

〔内題〕寺月正脈口

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一六・八糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 九丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・合符・朱引・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕文政十年二月七日亥下剋以師主貴持／常―大徳手染本

写之 末小子寛明

(以上「寺月正脈口」末)

1冊

38

神供私記^{寺月}

〔外題〕神供私記^{寺月} (直書)

〔扉題〕神供私記^{寺月}

〔内題〕神供略次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 八丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕奥批云

所修功德回向三宝願海／廻向三界天人回向一切神等

廻向護持弟子悉地円満回向无上大菩提

以如意輪寺之本書写畢／文政第十二月九日写之

／寛明

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

写本云

文明七年三月廿一日記之／任遍^{三十四才}

元文三年八月日得御口決正筆而／慎書写了 金剛佛子

／常照^{七十才}

(以上「寺月流^{師口}」末)

康永四年八月廿一日口傳授之了／授快成

大阿闍梨權大僧都^{至文政十年四百八十二年(卷)} 玄海

任^二御口傳^一授^二信弘^一 快成

任^二先師所傳^一授^二宥快^一畢 信弘

元文三年八月七日以信弘御自筆／本写之了 常照

「宥勢本奥批自玄―至―勢次と相付記之」^(卷)

(以上「印明在口^云」末)

1冊

調度抄

〔外題〕調度抄 (直書)

〔扉題〕調度抄

〔内題〕調度抄 付成就院流

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二五丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆 (注釈・校合) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

〔奥書〕写本云建永二年四月廿九日於高野山中院 / 學窓書写 用他筆

此記成就院御記也當流 / 規模也可重之 義明備前法也 圓遍

建保四年七月十四日以宰相阿闍梨御房 / 御本校合之件

本興然阿闍梨持本 云 / 調度抄 或説ム 此書大底持明院流作

法 / 口傳 大同也 尤可爲指南者也 / 金剛佛子玄海

文政十二年十一月六日写之畢本書卷軸 / 本也爲便披閱

如此私製之也後覽才 / 子勿失之云 寬明

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

息災護摩次第

〔外題〕息災護摩次第 (直書)

〔扉題〕息災護摩次第

〔内題〕息災護摩次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁七行 二七丁 黄土色表紙

〔本文〕漢文

佛布施寺月流

朱筆 (合符・声点・注示符・ヲコト点 (円堂点)) (本文同筆)

〔奥書〕文政十二月写之 寬明

〔墨書〕「仁和寺」(表紙・扉)

〔隆鎮〕(表紙)

佛布施寺月流

○包紙 (墨書) 「佛布施寺月流」(表)

〔兼蓋山 隆鎮〕(表)

〔兩坦 并 祖師三裹 / 卷數認様一包〕(内側)

〔備考〕*佛布施の結様四種を包む。内の一に墨書「持流卷

數認様」あり。

42 佛布施

○包紙 (墨書) 「寺月流」(表)

〔兩壇八祖等佛布施 / 金剛線等雛形七種〕(表)

〔碩道〕(表)

(1) 佛布施

○包紙 (墨書) 「佛布施 寺月流 兩壇八祖等」(表)

〔碩道〕(表)

〔兩壇 並 祖師三裹 / 外卷數認様〕(内側)

〔備考〕*佛布施の結様四種を包む。内の一に墨書「持流卷

數認様」あり。

(2) 金剛線

○包紙 (墨書) 「金剛線 二裹 五寶裹 香藥包形 / 齒木 名香包

香藥綵帛」(表)

① 金剛線

○包紙 (墨書) 「金剛線 結様 寺流 同元流」(表)

〔備考〕*金剛線一種を包む。

- ② 金剛線
○包紙〈墨書〉「金剛線西院元璋方」(表)
「金剛線結様元璋方／或ハ一ト卷キ或ハ三卷キ」(内側)
〔備考〕*金剛線二種を包む。
- ③ 五寶
○包紙〈墨書〉「五寶」(表)
「持明院流／五寶折形」(裏)
〔備考〕*包紙のみ。
- ④ 香藥二十種折形
○包紙〈墨書〉「小麥」(表)
「香藥／二十種折形／寺流奉書ニテ」(裏)
〔備考〕*包紙のみ。
- ⑤ 齒木
○包紙〈墨書〉「齒木」(表)
「寛助ノ調度抄要集玄海記等ニハ二本／共ニ鏝リ用ユ一本ハ鏝リ一本ハ不レ鏝ラ是レ亦口傳ト云」(内側)
〔備考〕*包紙のみ。
- ⑥ 名香
○包紙〈墨書〉「名香」(表)
「寺流奉書ニテ」(裏)
〔備考〕*包紙のみ。
- ⑦ 香藥綵帛
○包紙〈墨書〉「香藥綵帛持流並裏様元璋方」(表)
〔備考〕*綵帛三種を包む。内の一つに墨書「香藥包」あり。
- 43 金剛線 香藥包 綵帛結様并裏様 外 6包
○包紙〈墨書〉「金剛線 香藥包二種／綵帛結様并裏様 齒木／五寶包 名香包」(表)
- ① 金剛線
○包紙〈墨書〉「金剛線結様寺月流」(表)
〔備考〕*金剛線一種を包む。
- (2) 香藥包
○包紙〈墨書〉「香藥包二種」(表)
「寺月流」(表)
〔備考〕*「香藥包」「小麥(表)・香藥二十種折方／寺流奉書ニテ(裏)」と墨書される二種を包む。
- (3) 綵帛切様并裏様
○包紙〈墨書〉「綵帛切様并裏様」(表)
「寺月流」(表)
〔備考〕*綵帛二種を包む。
- (4) 齒木
○包紙〈墨書〉「齒木 寺月流」(表)
〔備考〕*齒木二種類を包む。鏝付きの一本に「末六寸五歩本」の墨書あり。
- (5) 五寶包形
○包紙〈墨書〉「譯五寶包形寺月流 名香包」(表)
〔備考〕*「持明院流／五寶折形」と墨書される折形一種を包む。
- (6) 名香
○包紙〈墨書〉「名香」(表)
「寺流奉書ニテ」(裏)
「含香モ同シ」(内側)
〔備考〕*包紙のみ。
- 44 持明院流印信 5通
○外包紙〈墨書〉「寺月水印信」(表)
「宥快法印御自筆／摸寫焉／求法金剛碩衛」

○内包紙〔墨書〕「持明院流印信」〔表〕

〔永徳三年^{癸亥}九月十六日於高野山寶性院／持明院流傳法灌頂印信并第二重第三重／印信^{日決一冊有之}面授口決相承了 二重三重一紙^{ニ書テ}／玄海快成^{ニ授与了} 任其例今又如授与了 非器者／第二重計^リ一紙^{ニ書テ}可授明^モ可書也^ト於作法者後日以次可授由契約了 現師依大悲深重之厚恩傳不二至極之秘傳／尤可仰信者也歛喜此事也權律師宥信^{廿九才}〕〔内側〕

(1) 持明院流印信

○包紙〔墨書〕

〔寺月^詞〕〔表〕
〔宥信本〕〔表〕
〔至徳二季^{乙丑}七月一日^{張宿月曜}傳受之了〕〔表〕
〔詞^{許可}〕／左拳蓮花拳^{ニスル}口傳也〕〔内側〕

〈題〉詞^廣

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・〇×四二・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉至徳二年^{乙丑}七月一日^{張宿月曜}宥信／授与之畢

傳授阿闍梨法印有快〔花押〕

(2) 〈題〉〔ナシ・第三重口傳〕

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・九×四一・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〈奥書〉康永四年八月廿二日傳授之畢 快成

大阿闍梨權大僧都玄海

任御口傳授信弘了／ 快成

任先師所傳授宥快了／ 信弘
任先師所傳授宥信了／ 宥快

玄海快成信弘等代と唯授一人也

(3) 〈題〉〔ナシ・印信〕

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・九×四〇・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉永徳三年^{癸亥}九月十六日 授宥信

傳授阿闍梨宥快〔花押〕

(4) 印信 秘密宗兩部相承師資血脉次第

① 〈題〉〔ナシ・印信〕

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・九×四一・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉〔ナシ〕

② 〈題〉秘密宗兩部相承師資血脉次第

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・九×四一・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉微僧宥快幸入先師法印信弘門室給仕數十年仍／稟學真

言秘教兩部奥旨諸尊尊瑜伽無有秘惜爰／弟子宥信志深密

宗器契秘教勒學練行勞業／匪懈依之先師相承之口傳第

一事無漏併瀉瓶事／畢爲令不絶法流記梗概也

永徳三年^{癸亥}九月十六日^{月曜}

阿闍梨法印有快録之〔花押〕

〈備考〉*大日より信弘・宥快到至る血脉

45 持明流印信

○包紙〔墨書〕「持明流印信」〔表〕

「一寺月^詞／一傳法印信／一第二重三重／一持明

8 通

(1) 許可

院流大事／一五宮大事／印信五包入(表)

○包紙(墨書)「寺月」(表)

「隆鎮」(表)

「訶^{許可}／左拳蓮光拳^{ニスル}口傳也」(内側)

〈題〉訶^廣

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 三〇・四×四二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政五壬午六月七日 授與隆鎮

〈備考〉傳授阿闍梨寛海(花押)

○包紙(墨書)「寛海」の上に「隆鎮」と墨書された附箋を貼付する。

(2) 持明院流傳法印信

○包紙(墨書)「持明院流傳法印信」(表)

「隆鎮」(表)

「二紙」(内側)

① 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・五×四二・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉秘密宗兩部相承師資血脉次第

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 三〇・五×四二・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政五年^{壬午}六月

阿闍梨法印寛海録之(花押)

〈備考〉*大日より寛海・隆鎮に至る血脉。

*奥書「文政五年^{壬午}六月」の上に「嘉永元年戊申十一月

二日」の墨書附箋、「寛海」の上に「隆鎮」の墨書附箋を貼付する。

(3) 持明院流第二重第三重

○包紙(墨書)「持明院流第二重第三重」(表)

「隆鎮」(表)

「二紙」(内側)

① 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 三〇・五×四二・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政五年^{壬午}六月十五日 授隆鎮

傳授阿闍梨寛海(花押)

② 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・四×四二・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉應永四年八月廿二日口傳授之畢 快成

大阿闍梨權大僧都 玄海

任御口傳授信弘了／快成

任先師所傳授宥快了／信弘

任先師所傳授成雄了／宥快

玄海快成信弘等代々唯授一人也

(4) 持明院流大事

○包紙(墨書)「持明院流大事」(表)

「隆鎮」(表)

「二紙」(内側)

〔師仰云大轉法輪印大金剛輪印也／或小呪^文是^ハ小
金剛輪ノ呪也／御入定并三ヶ大事也自高野三寶
院勝金方ノ當院先徳玄海法印御房相承之不出寶
性院ノ經藏大事口傳也今撰法器授成雄畢ノ
有快^云〕(内側)

第79函 (J-17)

*蓋付き、三段(中段二列、下段引出し)の木製函。

〔蓋前面墨書〕

安流聖教箱

〔蓋前面貼紙墨書〕

安流丁

〔蓋裏面墨書〕

天保十五^甲辰歲三月吉良日

無盡山莊嚴院現住隆鎮誌

〔左側板外面貼紙墨書〕

安丁

〔函底板上面墨書〕

安三

〔引出し底板下面墨書〕

安貳

三

① 〈題〉御入定法

〈体裁・法量等〉

文政五(一八二二)年写 三〇・四×四二・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政五年^{壬午}六月廿一日 授隆鎮

傳授阿闍梨寛海(花押)

② 〈題〉御入定

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・四×四二・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(5) 五宮大事

○包紙〈墨書〉「五宮大事」(表)

〔隆鎮〕(表)

〈題〉寺月^{名法墨水丁} 五宮大事^{口傳} (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・五×四二・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

1 天秘法

○帙〈墨書〉「天秘法」(表)

〔三帖〕(表)

「享保十年春於高野山寶性院ノ書寫之畢ノ金剛佛子

隆道」(内側)

〔三帖一帙〕(内側)

(1) 〈外題〉天秘法 (書題簽)

〈内題〉天秘法

〈尾題〉(ナシ)

3 帖

〈体裁・法量等〉

享保十(一七二五)年写 一六・七×一一・九糎

折紙 墨筆 一頁六行 八折 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(合符・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉貞和六年庚寅正月一日則始行之／自朔日三箇日毎月可勤之是併／爲門流繁昌師恩報謝也事／非私之所願本尊必令圓滿悉地／給矣 金剛佛子興雅

貴彼御素意之旨寫此御次第／之文折門流再興欣法流繁榮／冀天王哀愍納受_矣 金剛佛子隆快

文明四年_{壬辰}正月晦日書之尚彼／御内證旨奉寫此次第惟併當／門遂日繁榮如意吉慶求願／速疾成就_矣 金剛佛子

光意

(2) 〈外題〉天秘口 (書題簽)

〈内題〉天口決

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

享保十(一七二五)年写 一六・七×一一・九糎

折紙 墨筆 一頁六行 六折 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合符・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉天供開白作法 (書題簽)

〈内題〉天供開白作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

享保十(一七二五)年写 一六・七×一一・九糎

折紙 墨筆 一頁六行 九折 紺色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(合符・朱引・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

2 聖觀音 如法愛染 如法尊勝

○帙〈墨書〉「觀音／如愛／如尊」(表)

「一一」(表)

「隆道」(表)

(1) 秘部 觀音

○包紙〈墨書〉「觀音」(表)

「秘部」(表)

① 〈題〉正觀音 (端裏)

〈題〉聖觀音_{最秘}

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函2(1)①⑦を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／聖觀音／七紙」

② 〈題〉聖觀音_{最秘} (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二三・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函2(1)①⑦を紙帯にて一括する。

③ 〈題〉(ナシ)

- ④
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×三一・一糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文
墨筆（仮名）〈本文同筆〉
〈奥書〉正中貳年七月二日以御本寫書ノ之
〈備考〉*79函2(1)①②⑦を紙帯にて一括する。
〈題〉正観音（端裏）
〈題〉聖
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×三九・〇糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文
墨筆（仮名）〈本文同筆〉
〈奥書〉（ナシ）
〈備考〉*79函2(1)①②⑦を紙帯にて一括する。
〈題〉聖観音（端裏）
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×四五・四糎 界線ナシ 二紙
〈本文〉漢文
墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
〈奥書〉（ナシ）
〈備考〉*79函2(1)①②⑦を紙帯にて一括する。
〈題〉カミケノミ（端裏）
〈題〉正観音
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×六一・六糎 界線ナシ 二紙
〈本文〉漢文
墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
〈奥書〉（ナシ）
〈備考〉*紙背書き入れあり。
*79函2(1)①②⑦を紙帯にて一括する。
- ⑥
- ⑦
- 〈題〉正観音口傳（端裏）
〈題〉正観音法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×八二・八糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉漢文
墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
〈奥書〉（ナシ）
〈備考〉*79函2(1)①②⑦を紙帯にて一括する。
〈題〉千手（端裏）
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×四六・二糎 界線ナシ
- ⑧
- 〈題〉千手法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×六九・三糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉漢文
墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
〈奥書〉（ナシ）
〈備考〉*79函2(1)⑧⑨⑬を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
「秘部ノ千手六紙」
〈題〉千手口傳（端裏）
〈題〉千手法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×四四・三糎 界線ナシ
二紙（本文紙背ニ及ブ）
〈本文〉漢文
墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
〈奥書〉（ナシ）
〈備考〉*79函2(1)⑧⑨⑬を紙帯にて一括する。
〈題〉千手秘口最極（端裏）
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×四六・二糎 界線ナシ
- ⑨
- ⑩

の墨書あり。

- ⑰ 〈題〉^秘 不空羼索口傳 (端裏)
「秘部／不空羼索／六紙」

〈題〉 不空羼索法
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二二・六糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉 (ナシ)

- ⑱ 〈備考〉 *79函2 (1) ⑰～⑳を紙帯にて一括する。
〈題〉 不空羼索 付墨炭

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六〇・六糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉 (ナシ)

- ⑲ 〈備考〉 *79函2 (1) ⑰～㉑を紙帯にて一括する。
〈題〉 心經七卷

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一一〇・五糎 界線ナシ 四紙
〈本文〉 漢文 陀羅尼
墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79函2 (1) ⑰～㉑を紙帯にて一括する。
〈題〉 不空王法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三九・八糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉 漢文
墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

- ⑳ 〈奥書〉 (ナシ)
〈備考〉 *79函2 (1) ⑰～㉑を紙帯にて一括する。
〈題〉 南圓堂 (端裏)

〈題〉 不空羼索事
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七四・二糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉 (ナシ)

- ㉑ 〈備考〉 *79函2 (1) ⑰～㉑を紙帯にて一括する。
〈題〉 如意 (端裏)

〈題〉 如意輪
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ 二紙
〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉 (ナシ)

- ㉒ 〈備考〉 *79函2 (1) ㉑～㉓を紙帯にて一括する。帯に以下
の墨書あり。
「秘部／如意輪／十六紙」

- ㉓ 〈題〉 如立〇 秘口 (端裏)

江戸時代写 一六・六×二二・四糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

- ㉔ 〈備考〉 *79函2 (1) ㉑～㉓を紙帯にて一括する。
〈題〉 如と六一 (端裏)

〈題〉 如と六一
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 一紙

- ②5
- 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉持寶金剛 (端裏)
 〈題〉如意輪
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如意輪
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
- ②6
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如意輪
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
- ②7
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如とハ一 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三一・六糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
- ②8
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如意輪 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
- ②9
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如意○法 (端裏)
 〈題〉如立車習
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六〇・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ③0
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如秘 (端裏)
 〈題〉如意輪觀音法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- ③1
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如三身 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四五・七糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ③2
- 〈備考〉*79函2(1)②③⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉如とハ一 (端裏)
 〈題〉如輪ハ一法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 2 (1) ②③を紙帯にて一括する。

③③ 〈題〉 如とハ一 (端裏)

〈題〉 如とハ一水

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 2 (1) ②③を紙帯にて一括する。

③④ 〈題〉 如意輪口決 (端裏)

〈題〉 如意輪

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五八・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 建長三年十二月十一日於金蓮/院書之

總持院口決佛乘房傳受様/觀蓮院本也

〈備考〉 *79 函 2 (1) ②③を紙帯にて一括する。

③⑤ 〈題〉 如意○最秘印

〈題〉 如意○最秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 2 (1) ②③を紙帯にて一括する。

③⑥ 〈題〉 如立○ 最極安 如意輪 (端裏)

〈題〉 最極秘傳 如意輪

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四八・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

③⑦ 〈備考〉 *79 函 2 (1) ②③を紙帯にて一括する。

③⑦ 〈題〉 兼如意輪 (端裏)

〈題〉 如意輪

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三一・〇糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

③⑧ 〈備考〉 *79 函 2 (1) ②③を紙帯にて一括する。

③⑧ 〈題〉 七如法 (端裏)

〈題〉 七如法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×八一・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文 図絵

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

③⑨ 〈備考〉 *79 函 2 (1) ③④⑤を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書、および朱書附箋あり。

「秘部/七如五紙」(墨書)

「如不秘事一紙一結欠」(朱書附箋)

③⑨ 〈題〉 七如 (端裏)

〈題〉 七星如意輪法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四六・四糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背二及ブ)

〈本文〉 漢文

- ④① 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（1）③⑧を紙帯にて一括する。
 〈題〉七星如意輪秘口傳小野流（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四四・八糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（1）③⑧を紙帯にて一括する。
 〈題〉七如法（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六一・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（1）③⑧を紙帯にて一括する。
 〈題〉七如法（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一〇七・〇糎 界線ナシ
 五紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈墨書〉「付古广中宮御産於住房被修之／一條院御壇所也」（端裏）
 〈備考〉*79函2（1）③⑧を紙帯にて一括する。
- ④② 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（1）③⑧を紙帯にて一括する。
 〈題〉七如法（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九四・八糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（2）①②を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／愛染王／二紙／三紙之内／一紙同故／省略
- ④③ 馬頭（端裏）
 〈題〉馬頭
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四八・三糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（1）④③④④を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／馬頭二紙」
- ④④ 師子印（端裏）
 〈題〉師子印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四二・九糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函2（1）④③④④を紙帯にて一括する。
 秘部 如法愛染
 ○包紙〈墨書〉「秘部／如愛染」（表）
 ① 〈題〉秘如法（端裏）
 〈題〉成身道場入我加持作法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九四・八糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文

② 〔題〕如法愛兩護^之廣 (端裏)

〔題〕敬愛護廣

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2 (2) ①②を紙帯にて一括する。

③ 〔題〕如法愛^{最秘} (端裏)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×三三・八糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2 (2) ③④⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／愛染王／十六紙」

④ 〔題〕如法愛 (端裏)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2 (2) ③④⑧を紙帯にて一括する。

⑤ 〔題〕秘^{最極} (端裏)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×三一・一糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2 (2) ③④⑧を紙帯にて一括する。

⑥ 〔題〕秘印^{五部} (端裏)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五七・九糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「御本云／本願御手跡」 (端裏)

〔備考〕*79函2 (2) ③④⑧を紙帯にて一括する。

⑦ 〔題〕^{極秘} 次第習^{如法} (端裏)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四一・六糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点・合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2 (2) ③④⑧を紙帯にて一括する。

⑧ 〔題〕如^{護摩} (端裏)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×九四・九糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「御本云／本願手跡御鈔」 (端裏)

⑨ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二八・九糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二八・三糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑩ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

〈題〉如法ニ護ル廣ク (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

⑪ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑫ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

⑬ 〈題〉如愛 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑭ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

〈題〉如法愛口傳 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑮ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

〈題〉如法愛敷万タラ (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・六×三六・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

⑯ 〈奥書〉(ナシ)

⑰ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

〈題〉七寶塔圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・〇×五五・〇糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

⑱ 〈墨書〉「御本云／本願御手跡也」(端裏)

⑲ 〈備考〉*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳を紙帯にて一括する。

⑳ 〈題〉如法愛染王法 (端裏)

〔題〕如法愛
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四七・六糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕図絵 漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。

〔題〕如法愛(天蓋幡等圖) (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三三・五×二三・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函2(2)③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。

〔秘部〕如法尊勝

○包紙〔墨書〕「秘部」(表)

「如尊勝」(表)

○内縦帯〔墨書〕「畢部如尊勝 外懸帯」(表)

○内横帯〔墨書〕(ナシ)

〔題〕如法尊勝 付八番條 (端裏)

〔題〕如法尊勝

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×七一・一糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「御本云/成身院手跡也」(端裏)

〔題〕尊勝 如 (端裏)

〔題〕如法尊勝

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔題〕如法尊勝 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×三五・六糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔題〕如法尊勝 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五七・二糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔題〕如尊法 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔題〕尊勝 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔題〕秘 如尊 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四五・〇糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕片仮名

⑧ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如十五日香藥^安 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

⑨ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法尊勝 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・四糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・合点)〈本文同筆〉

⑩ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如尊法 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

⑪ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法尊勝口傳^安 (端裏)
 〈題〉如法尊勝口傳

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑫ 〈題〉如尊勝 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九五・二糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

⑬ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉

⑭ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉

⑮ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如寶尊勝 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四六・一糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

⑯ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法尊勝^{八佛頂} (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

⑰ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法尊勝

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)

- (1) 秘部 轉法輪
 ○包紙〈墨書〉「轉法輪」(表)
 「秘部」(表)
- 3 轉法輪 太元帥 後七日
 ○帙〈墨書〉「車水命／太元帥／後七日」(表)
 「二」(表)
 「隆道」(表)
- 61通
- ① 〈題〉(ナシ・轉法輪菩薩像)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 二一・四×一一・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図繪
- ② 「秘部／轉法輪／二結之内」
 〈題〉(ナシ・諸天王像)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・二×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図繪
- ③ 江戸時代写 三三・二×四九・九糎 界線ナシ
 一紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉図繪 片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ・轉法輪の様)
 〈体裁・法量等〉
- ④ 江戸時代写 一六・六×二五〇・〇糎 界線ナシ 五紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 〈題〉轉法輪 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑤ 江戸時代写 一六・六×四五・八糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法尊勝 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑥ 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉秘 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑦ 江戸時代写 一六・六×三五・〇糎 界線ナシ 一紙
 江戸時代写 一六・六×三五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑧ 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉秘 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑨ 江戸時代写 一六・六×四五・八糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉如法尊勝 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑩ 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉秘 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑪ 江戸時代写 一六・六×三五・〇糎 界線ナシ 一紙
 江戸時代写 一六・六×三五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

⑭ (備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。
 (題) 蘇生息災法 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×七一・三糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・合符・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 専口傳 (端裏)

(題) 専水命去師口

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×九四・八糎 界線ナシ 三紙

(本文) 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「御本云／以阿闍梨御房手跡書」 (端裏)

(備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 車去命 (端裏)

(題) 教勅作法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×一一八・九糎 界線ナシ 三紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「御本云／以本願筆寫也」 (端裏)

(備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 左大臣従一位藤原朝臣家經 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×二二・五糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。帯に以下

の墨書あり。

「秘部／轉法輪／二結之内」

⑮ (題) (ナシ・筒蓋図絵)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×二三・七糎 界線ナシ 一紙

(本文) 図絵 片仮名

(奥書) (ナシ)

(備考) *紙背書き入れあり。

*79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。

⑯ (題) (ナシ・筒蓋図絵)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙

(本文) 図絵

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 車水〇 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 三三・二×一〇〇・二糎 界線ナシ 二紙

(本文) 図絵 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「高野勸イ疏裏書也爲秘左」 (端裏)

(備考) *79 函 3 (1) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 轉法輪 (端裏)

(題) 轉法輪本尊小野景秘

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四七・六糎 界線ナシ 一紙

- ②①
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉調伏支度仁海(端裏)
 〈題〉範俊白河院注進之ノ注進調伏御修法一七箇日支度事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九五・二糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉轉(端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・三糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉轉法輪(端裏)
 〈題〉教勅作法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・二糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(仮名)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- ②②
 江戸時代写 一六・六×二三・九糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ・筒蓋図絵)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- ②③
 江戸時代写 三三・二×三五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図絵 片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 *79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ・筒蓋図絵)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図絵 漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 *79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉轉法輪支度(端裏)
 〈題〉注進護摩一七箇日支度事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・二×五〇・二糎 界線ナシ 一紙
- ②④
 江戸時代写 一六・六×七二・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(仮名)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- ②⑤
 江戸時代写 三三・二×五〇・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(仮名)
 〈備考〉*79函3(1)⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

〈本文〉漢文

墨筆(合点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函3(1) ①⑦⑩を紙帯にて一括する。

⑩ 題 轉法輪 (端裏)

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・五糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函3(1) ①⑦⑩を紙帯にて一括する。

(2) 秘部 太元

○包紙(墨書) 「秘部」(表)

「太元」(表)

① 題 太元 (端裏)

〈題〉太元明王小心呪

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二一・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢字・梵字陀羅尼

墨筆(仮名・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函3(2) ①⑦⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部」太元／八紙／二結之内／一

② 題 太元法 (端裏)

〈題〉太元法

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四三・一糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函3(2) ①⑦⑧を紙帯にて一括する。

③ 題 太 (端裏)

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四〇・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④ 題 *79函3(2) ①⑦⑧を紙帯にて一括する。

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五五・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑤ 題 *79函3(2) ①⑦⑧を紙帯にて一括する。

〈題〉劔輪事師曰 (端裏)

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・五糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

⑥ 題 *79函3(2) ①⑦⑧を紙帯にて一括する。

〈題〉八ヶ印習 (端裏)

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×八一・七糎 界線ナシ

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑦ (備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。
 (題) 太元 最秘 (端裏)

(体裁・法量等) 江戸時代写 一六・六×七九・一糎 界線ナシ 三紙
 (本文) 漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 太 鳥羽本 (端裏)

(題) 太元 阿闍梨血脉次第

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×七七・八糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。

(題) 四天結界 (端裏)

(題) 四天王結界

(体裁・法量等)

江戸時代写 三三・二×四五・七糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「御本云／以頼眞阿闍梨筆也」 (端裏)

(備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／太元／四紙／二結／之内」

(題) 師傳太元將門時作法 (端裏)

⑩ (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×八二・五糎 界線ナシ 三紙
 (本文) 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。

⑪ (題) 太元口傳鈔 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×一八九・四糎 界線ナシ

四紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。

⑫ (題) 太元道 (端裏)

(題) 太元 降伏息災二種護摩

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×二〇一・四糎 界線ナシ 五紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函3 (2) ①②③を紙帯にて一括する。

(3) 秘部 後七日等

○包紙 (墨書) 「秘部」 (表)

「後七日等 十八紙」 (表)

① (題) 夜宿作法 秘 (端裏)

(題) 内裏二間夜居作法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×七六・八糎 界線ナシ 四紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

- ②
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「御本云ノ宗意手跡也」(末尾)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
- 「秘部ノ後七日ノ等ノ十八紙」
- 〈題〉師口云 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
- 〈本文〉漢文
- 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉後夜念誦 是睡作法 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×四一・四糎 界線ナシ 二紙
- 〈本文〉漢文
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「今夜宿可令勤仕也」(端裏)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉眞言院法 興雅記 (端折返)
- 〈題〉眞言院口傳
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×三一〇・七糎 界線ナシ 八紙
- 〈本文〉漢文 片仮名
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉加持香水 興雅記 (端裏)
- 〈題〉十四日加持香水
- ③
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×一三〇・三糎 界線ナシ
- 三紙(本文紙背二及ブ)
- 〈本文〉漢文 片仮名
- 墨筆(校合・仮名・返点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉後七 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×七一・〇糎 界線ナシ 三紙
- 〈本文〉漢文
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「以本願律師手跡書」(端裏)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉眞言院本尊事
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×六四・三糎 界線ナシ 三紙
- 〈本文〉漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉後護摩 極秘 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×五〇・六糎 界線ナシ 二紙
- 〈本文〉漢文
- 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*79函3(3)①②③を紙帯にて一括する。
- 〈題〉後夜念誦
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨

- ⑩
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五三・七糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉夜居作法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五三・一糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉寶生印明
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 陀羅尼
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉後七護摩事 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「御本云〳以座主律師御手跡也」(端裏)
 〈備考〉*墨書注釈紙片(八・三×六・一)一枚が挟まれる。
 *79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯を紙帯にて一括する。
- ⑪
 〈題〉晦^秘 (端裏)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉晦御念誦
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉避蛇法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・六糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉晦御念誦 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六四・八糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉眞言院晦御念誦
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六四・八糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉觀音供 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函3(3)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。
- ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱

⑰ 〈題〉 十八日晨秘 (端裏)

〈題〉 十八日觀音供

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79函3 (3) ①〜⑱を紙帯にて一括する。

⑱ 〈題〉 晦御念誦 (端裏)

〈題〉 晦御念誦

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三八・一糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79函3 (3) ①〜⑱を紙帯にて一括する。

⑲ 〈題〉 注進 仁壽殿御佛事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二八・五糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79函3 (3) ①〜⑲を紙帯にて一括する。

4 ㊦

○帙〈墨書〉「㊦」(表)

「三」(表)

「隆道」(表)

(1) 秘部 ㊦

○包紙〈墨書〉「秘部」(表)

「㊦」(表)

① 〈題〉 守護國 (端裏)

〈題〉 守護國界主陀羅尼經法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「以大律師筆書也」(端裏)

〈備考〉 *79函4 (1) ①〜③を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／守護經／三紙／二結之内」

② 〈題〉 守 (端裏)

〈題〉 守護經法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文 図絵

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「本云／大律師筆也」(端裏)

〈備考〉 *79函4 (1) ①〜③を紙帯にて一括する。

③ 〈題〉 守護國 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・五糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79函4 (1) ①〜③を紙帯にて一括する。

④ 〈題〉 守 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)④⑤⑥を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／守護經／三紙／二結之内」

⑤ 〈題〉守 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑥ 〈題〉守口傳 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑦ 〈題〉寶樓閣口傳 (端裏)

〈題〉寶樓閣 有多説

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×八七・二糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)⑦⑧⑩を紙帯にて一括する。帯に以下

の墨書あり。

「秘部／寶樓閣／四紙」

⑧ 〈題〉寶樓閣 (端裏)

〈題〉寶樓閣經

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

朱筆(声点)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云／以頼眞筆写之也^云」(端裏)

〈備考〉*79函4(1)⑦⑧⑩を紙帯にて一括する。

⑨ 〈題〉寶樓閣 (端裏)

〈題〉寶樓閣法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云／頼眞筆也^云」(端裏)

〈備考〉*79函4(1)⑦⑧⑩を紙帯にて一括する。

⑩ 〈題〉寶樓閣口傳 ●「 + □」 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×九五・三糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(注釈・仮名・返点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*「芥子加持丸」と墨書された紙片（一六・六×二・

八）一枚が挟まれる。

*79函4（1）⑦⑩を紙帯にて一括する。

⑪ 〔題〕仁王經（端裏）

〔題〕仁王經

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×四七・六糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔備考〕*79函4（1）⑪⑭を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／仁王／四紙」

⑫ 〔題〕仁王（端裏）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×七二・五糎 界線ナシ

三紙（本文紙背ニ及ブ）

〔本文〕漢文

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕一捺了

〔備考〕*79函4（1）⑪⑭を紙帯にて一括する。

⑬ 〔題〕仁王經（端裏）

〔題〕仁王經

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×七一・五糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〔本文〕漢文

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「本云／以座主御手跡写之也」（端裏）

〔備考〕*79函4（1）⑪⑭を紙帯にて一括する。

⑭ 〔題〕仁王經嚴覺僧日記（端裏）

〔題〕仁王經嚴覺僧日記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〔本文〕漢文

〔奥書〕元永元年五月六日記之／一捺了

〔備考〕*79函4（1）⑪⑭を紙帯にて一括する。

⑮ 〔題〕出生無邊法（端裏）

〔題〕出生無邊法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×二三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕（ナシ）

〔備考〕*79函4（1）⑮に紙帯を付す。帯に以下の墨書あり。

「秘部／出生無邊／一紙」

⑯ 〔題〕寶篋印（端裏）

〔題〕寶篋印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文 墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔備考〕*79函4（1）⑯⑳を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／ハ竹印／五紙」

⑰ 〔題〕寶篋印法（端裏）

〔題〕寶篋印法

〔題〕寶篋印ヤチノ経法

- ⑱ (体裁・法量等)
江戸時代写 一六・七×三五・九糎 界線ナシ 二紙
- 〈本文〉片仮名
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈備考〉*79函4 (1) ⑱~⑳を紙帯にて一括する。
- 〈題〉寶篋印 (端裏)
- 〈題〉寶篋印陀羅尼經法
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四二・六糎 界線ナシ
一紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

- ⑲ (奥書) (ナシ)
- 〈備考〉*79函4 (1) ⑲~㉑を紙帯にて一括する。
- 〈題〉㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ (端裏)
- 〈題〉㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五四・六糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

- ⑳ (奥書) (ナシ)
- 〈備考〉*79函4 (1) ⑳~㉒を紙帯にて一括する。
- 〈題〉寶篋印 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×九〇・七糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
墨筆 (注釈・校合・仮名) (本文同筆)
〈奥書〉(ナシ)

- ㉑ (備考)*79函4 (1) ⑳~㉒を紙帯にて一括する。
- 〈題〉理趣經 (端裏)
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文
墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*79函4 (1) ㉑~㉓を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

- ㉒ (題) 理趣經秘 (端裏)
- 「秘部/㉒/六冊」

〈題〉理趣經秘 (端裏)

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文
墨筆 (仮名) (本文同筆)

- ⑳ (奥書) (ナシ)
- 〈備考〉*79函4 (1) ㉑~㉓を紙帯にて一括する。
- 〈題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四〇・三糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文
墨筆 (仮名) (本文同筆)

- ㉑ (奥書) (ナシ)
- 〈備考〉*79函4 (1) ㉑~㉓を紙帯にて一括する。
- 〈題〉●「㉜+㉝」㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ (端裏)
- 〈題〉五秘密法墨災
- 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)②①②⑥を紙帯にて一括する。

〈題〉理趣經法大師(端裏)

〈題〉理趣經法大師御傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・五糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云/以阿闍梨御房手跡也」(端裏)

〈備考〉*79函4(1)②①②⑥を紙帯にて一括する。

〈題〉一法界ヲ(端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉以大僧都御房御自筆書写畢 宗意

以祖師宗意律師御自筆本書写訖/ 佛子勝一

〈備考〉*79函4(1)②①②⑥を紙帯にて一括する。

〈題〉支度公家御祈(端裏)

〈題〉注進六字御修法一七箇日支度事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右注進如件

元永元年六月十四日/ 權少僧都嚴覺

〈備考〉*79函4(1)②①③①を紙帯にて一括する。帯に以下

の墨書あり。

「秘部/六字/五冊」

②⑧ 〈題〉六字經(端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)②①③①を紙帯にて一括する。

②⑨ 〈題〉六字法(端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)②①③①を紙帯にて一括する。

③⑩ 〈題〉六字法(端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4(1)②①③①を紙帯にて一括する。

③⑪ 〈題〉六字法(端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・四×四八・〇糎 界線ナシ 一紙

- ③②
- 〈本文〉 図絵 片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
 〈題〉 法花秘 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「法花／十紙／一結」
- ③③
- 〈題〉 法花 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
- ③④
- 〈題〉 水花印習安 (端裏)
 〈題〉 法花秘印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×三〇・七糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉 漢文 片仮名
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
- ③⑤
- 〈題〉 法花
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙
- ③⑥
- 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 不審紙アリ
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
 〈題〉 法花法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
- ③⑦
- 〈題〉 法花新雨 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×四二・七糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「御本云／以本願手跡写之」 (端裏)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
- ③⑧
- 〈題〉 法花 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函4 (1) ②③④を紙帯にて一括する。

③⑨ 〈題〉水化去最秘 (端裏)

〈題〉水化水秘觀

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・七糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ③②④①を紙帯にて一括する。

④⑩ 〈題〉法花法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・〇糎 界線ナシ

四紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④① 〈備考〉*79函4 (1) ③②④①を紙帯にて一括する。

④① 〈題〉法花法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・六×四七・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④② 〈備考〉*79函4 (1) ③②④①を紙帯にて一括する。

④② 〈題〉无垢最秘 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ

一六・七×七一・六糎 界線ナシ

④③ 三紙(本文紙背ニ及ブ) 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉元暦二年五月十四日ヨリ爲師匠御／菩提修此法懸兩部種

子ミヤコ／供養法也一年 頼眞

④③ 〈備考〉*79函4 (1) ④②④③を紙帯にて一括する。帯に以下の

墨書あり。

④③ 「秘部／无垢／二冊」

④③ 〈題〉无垢最秘師主 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④④ 〈備考〉*79函4 (1) ④②④③を紙帯にて一括する。

④④ 〈題〉請雨師口 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉片仮名

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

④⑤ 〈備考〉*79函4 (1) ④④④⑥を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／請雨／三紙／二結之内」

④⑤ 〈題〉本尊尺迦 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

④⑥
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函4(1) ④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 〈題〉神供私 (端裏)
 〈題〉神供

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④⑦
 〈備考〉*79函4(1) ④⑤⑦を紙帯にて一括する。

④⑦
 〈題〉請雨經 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

④⑦
 〈備考〉*79函4(1) ④⑤⑦を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／請雨／一結九紙」

④⑧
 〈題〉龍穴 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

④⑧
 〈備考〉*紙背書き入れあり。

*79函4(1) ④⑤⑧を紙帯にて一括する。

④⑨
 〈題〉龍石安 (端裏)

〈題〉龍石

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×五四・八糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉片仮名

⑤⑩
 〈奥書〉久安三年八月三日受之／安祥寺宗意律師宰相／阿闍梨

淳觀傳受也

⑤⑩
 〈備考〉*79函4(1) ⑤⑥⑩を紙帯にて一括する。

⑤⑩
 〈題〉請雨經私 (端裏)

⑤⑩
 〈題〉龍穴事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

⑤⑩
 〈奥書〉(ナシ)

⑤⑩
 〈備考〉*79函4(1) ⑤⑥⑩を紙帯にて一括する。

⑤⑩
 〈題〉龍穴大事 (端裏)

⑤⑩
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ 二紙

⑤⑩
 〈本文〉片仮名

⑤⑩
 〈奥書〉(ナシ)

⑤⑩
 〈備考〉*79函4(1) ⑤⑥⑩を紙帯にて一括する。

⑤⑩
 〈題〉龍供 (端裏)

⑤⑩
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・七糎 界線ナシ 二紙

⑤⑩
 〈本文〉片仮名

⑤⑩
 〈奥書〉(ナシ)

⑤⑩
 〈備考〉*79函4(1) ⑤⑥⑩を紙帯にて一括する。

⑤⑩
 〈題〉請雨口傳 (端裏)

⑤⑩
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×八三・六糎 界線ナシ

三紙(本文紙背二及ブ)

⑤⑩
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

⑤⑩
 〈奥書〉(ナシ)

⑤ (備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。
 (題) 請雨經 (端裏)

(題) 神泉御修法
 (体裁・法量等)

江戸時代写 三三・三×七一・四糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「御本云／以宗意律師筆也」 (端裏)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。

⑤ (題) 神泉菌御修法 (端裏)

(題) 請雨經

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。

⑤ (題) 止風雨法 (端裏)

(題) 止風秘印

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／止雨／四冊」

(題) 止雨口傳 (端裏)

(題) 止風雨口傳日

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。

⑤ (題) 止風雨 (端裏)

(題) 止風雨經説

或師云

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×五九・七糎 界線ナシ 二紙

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。

⑤ (題) 止風秘印

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ 二紙

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。

⑤ (題) 孔雀經秘 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×四七・八糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ④⑤を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／孔雀／十冊」

(題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×二三・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉神供最秘口 (端裏)

〈題〉神供真言院口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉孔雀法口傳 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五一・〇糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉孔雀經 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉孔雀最秘 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×六五・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉孔雀經法口傳 (端裏)

〈題〉孔雀經法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×四七・七糎 界線ナシ

二紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉孔 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・七糎 界線ナシ

三紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉「御本云〳以本願實嚴手跡写也」(端裏)

〈備考〉*79函4 (1) ㊸㊹を紙帯にて一括する。

〈題〉孔 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一四五・七糎 界線ナシ

三紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② (備考) *79函4 (1) ㊦㊧を紙帯にて一括する。
(題) 孔 (端裏)
(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×一三一・三糎 界線ナシ 三紙
(本文) 漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函4 (1) ㊦㊧を紙帯にて一括する。

5 諸天 五大尊

○帙 (墨書) 「諸天／五大尊」 (表)

「四」 (表)

「隆道」 (表)

62通

(1) 秘部 ㊦㊧

○包紙 (墨書) 「㊦㊧」 (表)

「秘部」 (表)

① (題) 吉祥天法 十種行法説
増益修之 (端裏)

(題) 吉祥天法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (注釈・合点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79函5 (1) ①㊦㊧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／吉祥／三紙／訶利帝／二紙／㊦㊧㊨／二紙
／地天／一紙」

② (題) 吉祥 付黒耳天 (端裏)

(題) ㊦㊧

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四四・九糎 界線ナシ
一紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

③ (備考) *79函5 (1) ①㊦㊧を紙帯にて一括する。

(題) ㊦㊧㊨㊩ (端裏)

(題) 功德天

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×六四・五糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 一校了

④ (備考) *79函5 (1) ①㊦㊧を紙帯にて一括する。

(題) 訶利帝 (端裏)

(題) 訶利帝母

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×五五・〇糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「御本云／以頼眞闇梨筆写」 (端裏)

(備考) *79函5 (1) ①㊦㊧を紙帯にて一括する。

(題) 訶利帝母 (端裏)

(題) 訶利帝母

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×三三・九糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

不審紙アリ

- ⑥ 〈奥書〉 永治二年二月八日奉受之了／小野究竟秘事^云
 〈墨書〉 「御本云／實―手跡也^云」 (端裏)
 〈備考〉 *79函5 (1) ①②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉 摩利支天印眞言 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五三・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- ⑦ 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (1) ①②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉 摩利支^{調伏} (端裏)
 〈題〉 摩利支^{調伏}
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六五・六糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背二及ブ)
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 不審紙アリ
- ⑧ 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (1) ①②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉 地天供 (端裏)
 〈題〉 地天供作法^{貞元寺}
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (1) ①②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉 歡喜天敬愛秘事 (端裏)
 〈題〉 歡喜天敬愛秘事^{師口傳} (端裏)
 〈体裁・法量等〉
- ⑨ 江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背二及ブ)
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- ⑩ 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (1) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／聖天／六紙」
 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背二及ブ)
 〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (1) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈題〉 歡喜天 (端裏)
 〈題〉 歡喜天
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五三・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背二及ブ)
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- ⑪ 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (1) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈題〉 聖天口決 (端裏)
 〈題〉 聖天發願句
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・四糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背二及ブ)
 〈本文〉 漢文
- ⑫ 江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背二及ブ)
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

⑬ 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 5 (1) ⑨ ~ ⑭ を紙帯にて一括する。

〈題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三九・七糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

⑭ ⑮ ~ ⑰ を紙帯にて一括する。

〈題〉 頓成悉地天法 (端裏)

〈題〉 歡喜天秘法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×八二・九糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

⑮ ⑯ ~ ⑳ を紙帯にて一括する。

〈題〉 毘沙門水 (端裏)

〈題〉 毘沙門 最極秘事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四一・〇糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

⑯ ~ ㉑ を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部 / ㉑ / 十紙」

⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〈題〉 毘沙門水 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・五糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

⑱ ㉑ ~ ㉒ を紙帯にて一括する。

〈題〉 建保五年正月廿四日壬寅 自此日始行之 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

⑲ ㉑ ~ ㉒ を紙帯にて一括する。

〈題〉 毘沙門 秘 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・六糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〈奥書〉 (ナシ)

⑳ ㉑ ~ ㉒ を紙帯にて一括する。

〈題〉 多門 (端裏)

〈題〉 多聞天

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一一八・九糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉 漢文
墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

⑳ (奥書) (ナシ)
 (備考) *79 函 5 (1) ⑮⑳㉔を紙帯にて一括する。
 (題) ㊦ (端裏)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×七一・二糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(墨書) 「ヒ之内」 (端裏)

(備考) *79 函 5 (1) ⑮⑳㉔を紙帯にて一括する。

㉑ (題) ㊦ (端裏)

(題) 毗沙門天供略次第

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四五・〇糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文 片仮名

墨筆 (本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 5 (1) ⑮⑳㉔を紙帯にて一括する。

㉒ (題) ㊦ (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四二・二糎 界線ナシ 二紙

(本文) 漢文

不審紙アリ

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 5 (1) ⑮⑳㉔を紙帯にて一括する。

㉓ (題) ㊦ (端裏)

(題) 毘沙門

最極秘

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×七一・七糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 5 (1) ⑮⑳㉔を紙帯にて一括する。

㉔ (題) 毘沙門 (端裏)

(題) 毘沙門天法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四七・六糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・合符) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 5 (1) ⑮⑳㉔を紙帯にて一括する。

(2) 秘部 五大明王

○包紙 (墨書) 「秘部」 (表)

「五大明王」 (表)

① (題) ● 「ま+口」 ㊦ (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 片仮名

(奥書) (ナシ)

(備考) *79 函 5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

の墨書あり。

「秘部／不動／十紙／三結之内」

② (題) ● 「ま+口」 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(仮名)〔本文同筆〕

③ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕不(端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙
〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

④ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕●「ㄱ十ㄴ」ㄱ 秘印等 (端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×四七・八糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕片仮名
〔奥書〕(ナシ)

⑤ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕●「ㄱ十ㄴ」ㄱ 秘印等 (端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文 片仮名
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)

⑥ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕常住ㄱ ㄴ ㄷ ㄹ (端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)
〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

⑦ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕不動極秘 (端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ 二紙
〔本文〕片仮名
〔奥書〕(ナシ)

⑧ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕●「ㄱ十ㄴ」師口極と (端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ 二紙
〔本文〕片仮名
〔奥書〕(ナシ)

⑨ 〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。
〔題〕最秘師口不動 (端裏)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ 二紙
〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕(ナシ)
〔備考〕*79函5(2)①②⑩を紙帯にて一括する。

- ⑩ 〈題〉不 (端裏)
 〈題〉不
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×四七・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉不動八千枚秘観口傳 (端裏)
 〈題〉不動八千枚秘観念
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉秘口傳 (端裏)
- ⑪ 〈題〉不 (端裏)
 〈題〉不
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五九・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉不動八千枚秘観口傳 (端裏)
 〈題〉不動八千枚秘観念
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／不動／二紙／三結／之内」
- ⑫ 〈題〉不動八千枚秘観口傳 (端裏)
 〈題〉不動八千枚秘観念
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・七×五九・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉秘口傳 (端裏)
- ⑬ 〈題〉八千枚
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×九五・七糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉降三世法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉降三世法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×四一・一糎 界線ナシ 一紙
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／金剛藥／又九紙」
- ⑭ 〈題〉金剛藥又法 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉金剛藥又法 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／金剛藥／又九紙」
- ⑮ 〈題〉金剛藥又法 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×四一・一糎 界線ナシ 一紙
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／金剛藥／又九紙」
- ⑯ 〈題〉金剛藥又法 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *79函5 (2) ①⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／金剛藥／又九紙」

- ⑰
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉金剛藥叉 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・五糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑱
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×七一・五糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉廿五^{金文} (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・七糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑲
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉廿五^{金文} (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・七糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五九・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
- ⑳
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ (端裏朱書)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五九・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
- ㉑
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(図絵)
- ㉒
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・五糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
- ㉓
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。
 〈題〉カキマシキ (端裏朱書)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五九・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函5(2)⑮⑶を紙帯にて一括する。

②4 〈題〉軍茶利 (端裏)

〈題〉軍茶利法 調伏

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×八三・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云／以頼眞筆也」(端裏)

〈備考〉*79函5(2) ②4)③0を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／軍茶利／九紙之内／二紙同物／有之仍／省

二紙／七紙」

②5 〈題〉軍茶利 (端裏)

〈題〉軍茶利

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七二・五糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「御本云／頼眞筆」(端裏)

②6 〈備考〉*79函5(2) ②4)③0を紙帯にて一括する。

〈題〉軍茶利法 (端裏)

〈題〉軍茶利法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×八三・四糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

②7

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函5(2) ②4)③0を紙帯にて一括する。

〈題〉軍茶 (端裏)

〈題〉軍茶利

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・六糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

②8 〈備考〉*79函5(2) ②4)③0を紙帯にて一括する。

〈題〉軍茶利形像 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

②9 〈備考〉*79函5(2) ②4)③0を紙帯にて一括する。

〈題〉(ナシ・軍茶利)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×三五・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

③0 〈備考〉*79函5(2) ②4)③0を紙帯にて一括する。

〈題〉軍茶利法 (端裏)

〈題〉軍茶利法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一三一・〇糎 界線ナシ

四紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ②4 ~ ③0 を紙帯にて一括する。

〈題〉 イハヒイハヒイハヒ (端裏)

〈題〉 大威徳法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ③1 ~ ③8 を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部 / 大威徳 / 八紙」

③2 〈題〉 大威徳 (端裏)

〈題〉 大威徳法 調伏 所望 悪夢 呪咀 怨家

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・四糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「御本云 / 本願律師筆也」 (端裏)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ③1 ~ ③8 を紙帯にて一括する。

〈題〉 除悪夢 (端裏)

〈題〉 除悪夢作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二三・九糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ③1 ~ ③8 を紙帯にて一括する。

〈題〉 大井徳 輪 (端裏)

〈題〉 大威徳法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五九・五糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ③1 ~ ③8 を紙帯にて一括する。

〈題〉 大威徳口傳 (端裏)

〈題〉 大威徳法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五九・六糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「御本云 / 本願律師筆也」 (端裏)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ③1 ~ ③8 を紙帯にて一括する。

〈題〉 大井徳 六足尊法 (端裏)

〈題〉 大威徳法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・四糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 5 (2) ③1 ~ ③8 を紙帯にて一括する。

③⑦ 〈題〉大威徳法 (端裏)

〈題〉大威徳法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・五糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*79函5(2) ③①③⑧を紙帯にて一括する。

③⑧ 〈題〉持明ミヤミヤ ミヤミヤ (端裏)

〈題〉大威徳法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×九五・二糎 界線ナシ
三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*79函5(2) ③①③⑧を紙帯にて一括する。

6 諸尊 六一山

○帙〈墨書〉「諸尊／六一山」(表)

「五」(表)

「隆道^五」(表)

(1) 秘部

○包紙〈墨書〉「秘部」(表)

「ミヤ」(表)

〔秘部 勅 勅〕大佛頂 四紙／金輪 四紙／佛眼
九紙 九紙之内有同紙故 寶蓋梨之本除之歟 藥師 五紙／彌陀 七紙／已

上五結 (内側)

69通1帖

① 〈題〉大佛頂 (端裏)

〈題〉大佛頂法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*79函6(1) ①③④を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

② 「秘部／大人／四紙」

〈題〉大佛頂 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四二・九糎 界線ナシ 二紙
二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・声点)〈本文同筆〉

③ 〈題〉大佛頂 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ
三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*79函6(1) ①③④を紙帯にて一括する。

④ 〈題〉大佛頂 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×八一・六糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)①④を紙帯にて一括する。

⑤ 〔題〕金〇口傳安 (端裏)

〔題〕金輪秘傳
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一〇四・九糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)⑤⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部/金〇四紙」

⑥ 〔題〕金〇法秘 (端裏)

〔題〕金輪佛頂法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×五九・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)⑤⑧を紙帯にて一括する。

〔題〕金輪佛頂法 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×六〇・〇糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕片仮名

墨筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)⑤⑧を紙帯にて一括する。

⑧ 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×四八・〇糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)⑤⑧を紙帯にて一括する。

⑨ 〔題〕目佛眼 (端裏)

〔題〕佛眼

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二九・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部/勃駄眼/八紙」

⑩ 〔題〕師口目 (端裏)

〔題〕師口

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×四七・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。

⑪ 〔題〕殊勝金剛 (端裏)

〔題〕佛眼法付息災

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×五九・七糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

- ⑪
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉佛眼 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉佛眼口傳 (端裏)
 〈題〉佛眼法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉息災 佛眼法 (端裏)
 〈題〉佛眼法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一〇七・五糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「御本云〱以大律師筆也^云」(端裏)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉殊勝金剛 (端裏)
- ⑫
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉師口^{モウコ} (端裏)
 〈題〉師口
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六八・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉藥師 (端裏)
 〈題〉藥師法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五六・六糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉以成嚴法印御房御自〱筆書寫畢
 〈備考〉*79函6(1)⑩⑪を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部〱藥師〱五紙」
 〈題〉藥師法 (端裏)
 〈題〉藥師法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一四九・二糎 界線ナシ 五紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑬
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六八・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉藥師 (端裏)
 〈題〉藥師法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五六・六糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉以成嚴法印御房御自〱筆書寫畢
 〈備考〉*79函6(1)⑩⑪を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部〱藥師〱五紙」
 〈題〉藥師法 (端裏)
 〈題〉藥師法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一四九・二糎 界線ナシ 五紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑭
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六八・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉息災 佛眼法 (端裏)
 〈題〉佛眼法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一〇七・五糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「御本云〱以大律師筆也^云」(端裏)
 〈備考〉*79函6(1)⑨⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉殊勝金剛 (端裏)
- ⑮
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一四九・二糎 界線ナシ 五紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

- ①⑨ (備考) *79 函 6 (1) ①⑦⑳を紙帯にて一括する。
 (題) 薬師 (端裏)
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・七×四七・八糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- ②⑩ (備考) *79 函 6 (1) ①⑦⑳を紙帯にて一括する。
 (題) 薬師 (端裏)
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・六×一九・六糎 界線ナシ 四紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- ②⑪ (備考) *79 函 6 (1) ①⑦⑳を紙帯にて一括する。
 (題) 薬師 (端裏)
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・六×三二・四糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *79 函 6 (1) ①⑦⑳を紙帯にて一括する。
 (題) 阿彌陀 (端裏)
 (題) 阿彌陀
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・七×一四三・四糎 界線ナシ
 四紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
- ②⑫ (備考) *79 函 6 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
 (題) 九品往生秘印 (端裏)
 (題) 九品印
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・七×三五・九糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (版心題)
- ②⑬ (備考) *79 函 6 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
 (題) 無量壽如來十二契印 (端裏)
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・七×七一・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *79 函 6 (1) ②③④を紙帯にて一括する。
 (題) ㄱ ㄴ ㄷ (端裏)
 (題) ㄱ ㄴ ㄷ ㄹ
 (体裁・法量等) 江戸時代写 一六・七×一五五・六糎 界線ナシ
 四紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

②⑥ 〈墨書〉「尊勝破地獄軌云西方種子鑿字也」(端裏)
 〈備考〉*79函6(1)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉阿彌陀 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・九糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

②⑦ 〈備考〉*79函6(1)②③を紙帯にて一括する。

〈題〉阿彌陀 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×四七・七糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

②⑧ 〈備考〉*79函6(1)②③を紙帯にて一括する。

〈題〉阿彌陀 三尊事 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一〇三・〇糎 界線ナシ 四紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

②⑨ 〈備考〉*79函6(1)②③を紙帯にて一括する。

〈題〉阿彌陀 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・四糎 界線ナシ

① 〈題〉大勝金剛法 (端裏)

〈題〉大勝金剛法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・四糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

③④ 〈備考〉*79函6(2)①③を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

の墨書あり。

「秘部／大勝金剛／三紙」

③⑤ 〈題〉大勝金剛法 (端裏)

〈題〉大勝金剛法 付敬愛 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・五糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

③⑥ 〈備考〉*79函6(2)①③を紙帯にて一括する。

〈題〉大勝金剛法 (端裏)

〈題〉大勝金剛法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四一・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

③⑦ 〈備考〉*79函6(2)①③を紙帯にて一括する。

〈題〉五字文殊法 (端裏)

〈題〉五字文殊法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一一一・五糎 界線ナシ 四紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*79函6(2)④⑤を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／文殊／二紙」

⑤ 〔題〕文殊極秘 (端裏)

〔題〕文殊

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 授明尊畢

大阿闍梨法印眞證

秀海

永祿四年十一月廿日

〔備考〕*79函6(2)④⑤を紙帯にて一括する。

⑥ 〔題〕五秘密口傳 (端裏)

〔題〕五秘密法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五一・二糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(2)⑥⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／五秘三紙」

⑦ 〔題〕五秘 (端裏)

〔題〕五尊羯磨印明

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×七一・〇糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔備考〕*79函6(2)⑥⑧を紙帯にて一括する。

⑧ 〔題〕五秘密口傳甚秘 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一四二・一糎 界線ナシ

四紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(2)⑥⑧を紙帯にて一括する。

⑨ 〔題〕地藏 (端裏)

〔題〕地藏菩薩

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×七九・九糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(2)⑨⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／地藏／六紙」

⑩ 〔題〕地藏口傳 (端裏)

〔題〕地藏法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×三五・六糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

⑪ 〈備考〉*79函6(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈題〉地藏五ヶ (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・六糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑫ 〈備考〉*79函6(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈題〉實乘房地藏法 (端裏)

〈題〉實乘房地藏所被授奉之法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

⑬ 〈備考〉*79函6(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈題〉地藏 (端裏)

〈題〉地藏法墨災

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七一・六糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑭ 〈備考〉「二大指散云師御傳也」(端裏)

〈備考〉*79函6(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈題〉地藏 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×二三・八糎 界線ナシ 一紙

⑮ 〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

⑯ 〈備考〉*79函6(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二九・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

⑰ 〈奥書〉(ナシ)

⑱ 〈備考〉*79函6(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈題〉正人水 (端裏)

〈題〉延命法行増益法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六四・七糎 界線ナシ

三紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・声点・合点)〈本文同筆〉

⑲ 〈奥書〉(ナシ)

⑳ 〈備考〉*79函6(2)⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

の墨書あり。

「秘部／正人水／一紙／招魂／二紙」

㉑ 〈題〉招魂作法 (端裏)

㉒ 〈題〉延命招魂作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・五糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

㉓ 〈奥書〉(ナシ)

㉔ 〈備考〉*79函6(2)⑯⑰⑱を紙帯にて一括する。

⑮ 延命招魂法 (端裏)

〔題〕延命招魂作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四七・五糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(2) ⑮⑱を紙帯にて一括する。

(3) 秘部 六一山 避蛇法

○包紙〔墨書〕「秘部」(表)

「六一山/避蛇法」(表)

① 〔題〕六一 (端裏)

〔題〕六一 室一生山土堅心憲水法師師竹木目箱底

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×八二・八糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕片仮名

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3) ①⑭を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部/六一/一十四紙/外六紙/目六外/合二十紙」

② 〔題〕六一 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×三五・五糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3) ①⑭を紙帯にて一括する。

③ 〔題〕六一 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二三・六糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3) ①⑭を紙帯にて一括する。

④ 〔題〕六一 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二六・三糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3) ①⑭を紙帯にて一括する。

⑤ 〔題〕春日殿供僧補任之時尋訪法印坊之處被出此折紙

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕平仮名 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3) ①⑭を紙帯にて一括する。

⑥ 〔題〕(ナシ・六一山圖)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・二×五〇・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3) ①⑭を紙帯にて一括する。

⑦ 〔題〕六一山圖 (端裏)

- ⑧
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 三三・〇×四九・八糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉 函絵 片仮名
〈奥書〉 (ナシ)
〈備考〉 *79函6 (3) ①②③④を紙帯にて一括する。
〈題〉 宝珠秘口傳 (端裏)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉 漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〈奥書〉 (ナシ)
〈備考〉 *79函6 (3) ①②③④を紙帯にて一括する。
〈題〉 六朱法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉 漢文
墨筆 (仮名) (本文同筆)
〈奥書〉 (ナシ)
〈備考〉 *79函6 (3) ①②③④を紙帯にて一括する。
〈題〉 (ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×二三・七糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉 漢文・訓点附刻
墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)
不審紙アリ
〈奥書〉 (ナシ)
〈備考〉 *79函6 (3) ①②③④を紙帯にて一括する。
〈題〉 六朱印
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭
- ⑮
- ⑯
- ⑰
- ⑱
- ⑲
- ⑳
- ㉑
- ㉒
- ㉓
- ㉔
- ㉕
- ㉖
- ㉗
- ㉘
- ㉙
- ㉚
- ㉛
- ㉜
- ㉝
- ㉞
- ㉟
- ㊱
- ㊲
- ㊳
- ㊴
- ㊵
- ㊶
- ㊷
- ㊸
- ㊹
- ㊺
- ㊻
- ㊼
- ㊽
- ㊾
- ㊿

- ⑬
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一一・八糎 折本 界線ナシ
 一頁六行 一三折(本文紙背ニ及ブ) 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈)〈本文同筆〉
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 不審紙アリ
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉六一木承水第 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「六一／目六外／六紙」
- ⑭
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。
- ⑮
 〈題〉表白
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五三・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑯
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 *79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。
- ⑰
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
- ⑱
 〈題〉秘藏記
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一七・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。
- ⑲
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈)〈本文同筆〉
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 不審紙アリ
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉六一木承水第 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二三・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「六一／目六外／六紙」
- ⑳
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一七・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。
- ㉑
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 不審紙アリ
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函6(3) ⑬〓⑭を紙帯にて一括する。
- ㉒
 〈題〉避蛇法不動
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一七・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文

〔奥書〕(ナシ)
〔備考〕*79函6(3)②③④を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／避蛇法／三紙／目六外」

②③

〔題〕辟蛇
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3)②③④を紙帯にて一括する。

②④

〔題〕避蛇法 并奥砂子平法
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×四七・四糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函6(3)②③④を紙帯にて一括する。

7 光明眞言 不動八千枚 八大童子 俱哩迦羅 60通

○帙〔墨書〕「光明眞言／不動八千枚／八大童子／俱哩迦羅」

〔表〕

「六」〔表〕

「隆道^六」〔表〕

(1) 秘部 光明眞言

○包紙〔墨書〕「秘部」〔表〕

「光明眞言」〔表〕

① 〔題〕光明眞言 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一一九・五糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函7(1)①②③を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／光明眞言／二十紙」

②

〔題〕光明眞言法 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五九・七糎 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函7(1)①②③を紙帯にて一括する。

③

〔題〕光明法 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×五九・八糎 界線ナシ

二紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*79函7(1)①②③を紙帯にて一括する。

④

〔題〕光明眞言法 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×三九・七糎 界線ナシ

一紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

- ⑤ 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉光明眞言法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×四七・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉最秘 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×四七・九糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉光明眞言口傳許 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×五九・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「勸修寺」(端裏)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉光ら ら (端裏)
 〈題〉光明眞言法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×三〇・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨ 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉秘口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×二九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉光明眞言法^秘 (端裏)
 〈題〉ら ら ら
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×七一・八糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉金剛總持法^初 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六五・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
 〈題〉光明眞言^{護摩} (端裏)
 〈題〉光明眞言護摩
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×三五・九糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。
- ⑩
- ⑪
- ⑫

⑬ 〈題〉光明 (端裏)

〈題〉光明眞言

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×五八・〇糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉入嚙攞眞言法 極秘 (端裏)

〈題〉光明眞言

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×七一・八糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉光明眞言法 (端裏)

〈題〉光明眞言

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×四七・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉加持土砂 (端裏)

〈題〉加持土砂作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一〇七・五糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑰ 〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉土砂 (端裏)

〈題〉加持土砂作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉光明眞言口傳 (端裏)

〈題〉光明眞言法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×五九・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉光明眞言法 (端裏)

〈題〉光明眞言

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一〇一・四糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

〈題〉ぎんぎん眞言の契最秘 (端裏)

〈題〉入嚙攞 光明總持 眞言達磨法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六五・五糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(1)①②を紙帯にて一括する。

(2) 不動八千枚 八大童子 俱利迦羅

○包紙〈墨書〉「不動八千枚／八大童子／俱利迦羅」(表)

① 〈題〉八千枚事 (端裏)

〈題〉八千枚事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。帯に以下

の墨書あり。

「秘部／不動／八千枚／廿七紙」

② 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七一・八糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。

③ 〈題〉八千枚巻数 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・三×四八・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明徳二年五月十六日 日大法師宥詮

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。

④ 〈題〉八千枚 消息 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二四・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。

⑤ 〈題〉八千枚乳木様 (端裏)

〈題〉不動法八千枚焼乳木様

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二九・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。

⑥ 〈題〉二四千文作法 他 (端裏)

〈題〉二四千文作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三六・〇糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。

⑦ 〈題〉八千枚 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三五・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*79函7(2)①②③を紙帯にて一括する。

⑧ 〈題〉玄海法印八千枚記 (端裏)

〈題〉八千枚勤行日記 以玄海法印御房
御自筆寫之

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四一・二糎 界線ナシ 一紙

- ⑬ 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四一・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・七糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉交了
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚日記（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×八三・九糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚（端裏）
 〈題〉条と不審就八千枚
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九五・七糎 界線ナシ 二紙
- ⑭ 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四一・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・七糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉常住金剛八千枚日記（端裏）
 〈題〉八千枚日記
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五五・四糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉函絵 漢文
 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉不動八千枚事「師口」
私記（朱）（端裏）
 〈体裁・法量等〉
- ⑮ 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉交了
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事八大童子（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ
 三紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉交了
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚日記
 〈題〉八千枚日記
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五五・四糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉函絵 漢文
 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①②⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉不動八千枚事「師口」
私記（朱）（端裏）
 〈体裁・法量等〉

- ②4 江戸時代写 一六・六×一一五・九糎 界線ナシ 四紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名・返点・合符・合点）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・合点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①～②7を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚日記（端裏）
 〈題〉八千枚事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四七・九糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉交了
- ②5 〈備考〉*79函7（2）①～②7を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚秘説（端裏）
 〈題〉不動八千枚護広事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四八・〇糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉一交了
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 *79函7（2）①～②7を紙帯にて一括する。
- ②6 〈題〉八千枚支度（端裏）
 〈題〉八千枚支度
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×五九・七糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
- ②7 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）①～②7を紙帯にて一括する。
 〈題〉八千枚指圖安流（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三〇・二×四二・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図絵 漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉寶性院宥快法印御房八千枚指圖 全秀私記之
 〈墨書〉「隆道」（端裏）
 〈備考〉*79函7（2）①～②7を紙帯にて一括する。
 〈題〉二童子印言（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）②8～③7を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／不動八／大童子／十紙」
- ②8 〈題〉八大童子私（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七六・七糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函7（2）②8～③7を紙帯にて一括する。
 〈題〉不動惠光童子法第一使著（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×九五・五糎 界線ナシ
 三紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
- ②9 ③0

③①
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉惠喜菩薩法無動第二使者 (端裏)
 〈題〉惠喜童子法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

③②
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉阿耨達菩薩法不動第三使者 (端裏)
 〈題〉不動阿耨達菩薩法第三童子
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・九糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文

③③
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉指徳童子法不動第四童子 (端裏)
 〈題〉無動指徳童子法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文

③④
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉烏俱婆識菩薩不動大五童子 (端裏)
 〈題〉不動烏俱婆識尊法
 〈体裁・法量等〉

③⑤
 江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉清淨比丘菩薩法不動第六使者 (端裏)
 〈題〉無動清淨比丘菩薩法増益
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・八糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

③⑥
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉矜羯羅童子法不動第七使者 (端裏)
 〈題〉矜羯洛童子法不動第七使者
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三六・三糎 界線ナシ
 四紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

③⑦
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③を紙帯にて一括する。
 〈題〉制吒迦童子法不動第八使者 (端裏)
 〈題〉制吒迦童子法不動第八使者
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一三一・七糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

③⑧
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)②③④⑤⑥⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉俱利迦羅秘事 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二四・〇 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)③④⑤⑥⑦を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／俱利／迦羅／三／紙」

③⑨
 〈題〉俱利迦羅 (端裏)

〈題〉俱利迦羅
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・七 糹 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)③④⑤⑥⑦を紙帯にて一括する。

〈題〉俱利迦羅次第 (端裏)
 〈題〉ちりあやみ

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一一九・四 糹 界線ナシ
 三紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函7(2)③④⑤⑥⑦を紙帯にて一括する。

8
 鎮口 灌頂 唯識會 春日御本地供 範俊僧正口傳 41通 1帖
 ○包紙〈墨書〉「鎮口／灌頂／唯識會／春日御本地供／範俊僧

正口傳」(表)
 「七」(表)
 「隆道」(表)

(1) 鎮口訣日記折紙類集

○帶〈墨書〉「畢部鎮口訣 外懸帶」(表)

○包紙〈墨書〉「鎮口訣日記折紙類集十六紙」(表)

① 〈題〉成私云 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・〇 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「秘部／鎮口訣／日記／折紙／類集／十六紙」

② 〈題〉鎮宅以小野或抄書之 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四八・五 糹 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*紙背に「不動鎮宅眞言注(平治元年閏五月十五日奉傳受了)」を書写する。

*79函8(1)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯を紙帯にて一括する。

③ 〈題〉鎮宅并加持所住處眞言印根本獨結印 (端裏)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・〇×四八・四 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢字・梵字眞言
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*紙背に「加護所住處眞言用劔印」を書写する。

*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

④ 〈題〉安鎮御修法日記私本 九條皇嘉門院御所筆也 (端裏)

〈題〉宅鎮御修法日記

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五九・八糎 界線ナシ

三紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

⑤ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑤ 〈題〉宅鎮支度本願律師 (端裏)

〈題〉注進不動御修法一七箇日支度事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・一×四八・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉養和元年十月四日 阿闍梨 大法師實嚴

⑥ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑥ 〈題〉私口傳 (端裏)

〈題〉私口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・〇×四八・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑦ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑦ 〈題〉鎮先師僧正口傳 (端裏)

〈題〉先師僧正興一口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・九糎 界線ナシ

二紙(本文紙背二及ブ)

⑧ 〈本文〉片仮名

墨筆(声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑧ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑧ 〈題〉不動鎮宅卷数 廣一 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・二×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

⑨ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑨ 〈題〉伴僧故實等 (端裏)

〈題〉伴僧故實

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・九×四八・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

⑩ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑩ 〈題〉鎮宅口傳秘 (端裏)

〈題〉鎮宅口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・〇×四八・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑪ 〈備考〉*紙背書き入れあり。

⑪ 〈備考〉*79函8(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑪ 〈題〉不動鎮法秘宗師口授 (端裏)

〈題〉不動鎮法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五五・一糎 界線ナシ

二紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*79函8（1）①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑫ 〈題〉鎮宅支度廣（端裏）

〈題〉不動鎮宅御修法一七ヶ日支度

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・〇×四七・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*79函8（1）①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑬ 〈題〉公家御修法事（端裏）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・五×四九・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*79函8（1）①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑭ 〈題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・三×四九・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

墨筆（合点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*79函8（1）①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑮ 〈題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三三・〇×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

⑯ 〈題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・九×四八・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*79函8（1）①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

(2) 傳法灌頂細々日記

○帯〈墨書〉「畢部水丁外懸帶」（表）

○包紙〈墨書〉「人水と丁細と日記」（表）

「秘部」（表）

「安興―御類集也／明德二半四月廿九日」（表）

「人水と丁細と日記十五紙是僧正御房―御類／集也努と不可披露蒙嚴詞了／專當ト者下部事也白

淨衣也／役送ト者役人事ヲ注也／總礼事ハ法印御

房―御類集也／行事ハ侍ハ役也サシヌキニ袍衣ヲ着

ス／執蓋執網役又侍役也／御室御灌頂五位六位

役也」（内側）

① 〈題〉傳法灌頂庭儀選列（端裏）

〈題〉傳法灌頂庭儀

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七一・一糎 界線ナシ

三紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「秘部／水丁／十五紙」

「秘部／水丁／十五紙」

② 〈題〉傳法灌頂庭儀上堂列（端裏）

三昧那戒

〈題〉傳法灌頂庭儀作法
〈奥書〉法量等

江戸時代写 一六・六×七七・六糎 界線ナシ
二紙 (本文紙背ニ及ブ)
〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 8 (2) ①②③④⑤を紙帯にて一括する。

〈題〉傳法灌頂庭儀 上堂列
三昧那戒 (端裏)

〈題〉傳法灌頂庭儀作法
〈体裁〉法量等

江戸時代写 一六・六×八三・六糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 8 (2) ①②③④⑤を紙帯にて一括する。

〈題〉傳法灌頂庭儀 阿闍梨 (端裏)

〈題〉傳法灌頂庭儀阿闍梨可存知事
〈体裁〉法量等

江戸時代写 一六・六×六三・〇糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 8 (2) ①②③④⑤を紙帯にて一括する。

〈題〉傳法灌頂庭儀 專當 (端裏)

〈題〉傳法灌頂庭儀專當可存知事
〈体裁〉法量等

江戸時代写 一六・六×八三・五糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〈奥書〉 (ナシ)

江戸時代写 一六・五×五九・七糎 界線ナシ 二紙
二紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 8 (2) ①②③④⑤を紙帯にて一括する。

〈題〉傳法灌頂庭儀 持幡童 (端裏)

〈題〉傳法灌頂庭儀 承仕 (端裏)
〈体裁〉法量等

江戸時代写 一六・六×六五・七糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 8 (2) ①②③④⑤を紙帯にて一括する。

〈題〉傳法 庭儀 (端裏)

〈題〉傳法灌頂庭儀行事可存知事
〈体裁〉法量等

江戸時代写 一六・六×一一九・二糎 界線ナシ
五紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *79 函 8 (2) ①②③④⑤を紙帯にて一括する。

〈題〉傳法灌頂庭儀 庭行事 (端裏)

〈題〉傳法灌頂庭儀行事可存知事
〈体裁〉法量等

江戸時代写 一六・六×九一・六糎 界線ナシ
三紙 (本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

- ⑩
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 不審紙アリ
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 〈題〉傳法灌頂庭儀受者（端裏）
 〈題〉傳法灌頂庭儀受者可存知事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×八九・〇糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 〈題〉傳法灌頂庭儀十弟子（端裏）
 〈題〉傳法灌頂庭儀十弟子可存知事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一〇三・七糎 界線ナシ
 三紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 〈題〉傳法灌頂庭儀役送（端裏）
 〈題〉傳法灌頂役送可存知事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九五・四糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 〈題〉傳法灌頂役送可存知事（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×八三・四糎 界線ナシ
- ⑪
 三紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 〈題〉十弟子役事傳法灌頂庭儀（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三五・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 〈題〉傳法灌頂庭儀初夜（端裏）
 〈題〉傳法灌頂庭儀後夜（端裏）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七一・七糎 界線ナシ
 三紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 不審紙アリ
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*79函8（2）①②③④⑤を紙帯にて一括する。
 秘部 唯識會 春日御本地供 範俊僧正口傳
 ○帶〈墨書〉「畢部唯識會等外懸帶」（表）
 ○包紙〈墨書〉「秘部」（表）
 「唯識會／春日御本地供／範俊僧正口傳」（表）
 ① 〈題〉諸尊段次第私記之（端裏）
 〈題〉諸尊段
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×五三・七糎 界線ナシ
 二紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉（ナシ）
 ② 〈題〉唯識會古广支度案（端裏）

- ③
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四七・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉唯識會事 (端裏)
- ④
 〈題〉唯識會護摩 (端裏)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×七七・八糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
- ⑤
 〈題〉(ナシ)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×二四・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉唯識 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×五三・七糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉唯識會 (端裏)
- ⑥
 〈題〉唯識會五箇日間御所作事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一〇五・二糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉漢字・梵字陀羅尼
 朱筆 (声点・句切点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉
- ⑦
 〈題〉唯識會 (端裏)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎 折本 界線ナシ
- ⑧
 〈題〉唯識會 (端裏)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×三六・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉唯識會 (端裏)
- ⑨
 〈題〉唯識會 (端裏)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×二四・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
- ⑩
 〈題〉唯識會 (端裏)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×九五・四糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
- ⑪
 〈題〉唯識會 (端裏)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉範俊僧正口傳 (端裏)
 〈内題〉青雨至水
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎 折本 界線ナシ

9 小野六帖

7 冊

○帙〔墨書〕「小野六帖」(表)

(1) 〔外題〕小野六帖一 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一七・五糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二二丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符・ヲコト

点〔円堂点〕・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「第一ノ灌頂 高埜 東寺」(一丁ウ貼紙)

(2) 〔外題〕小野六帖二 (直書)

〔内題〕大灌頂作法次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一七・五糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二二丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・合点・注示符・本文訂正)〔本

文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(3)

〔墨書〕「第二ノ大灌頂作法次第等」(一丁ウ貼紙)

〔外題〕小野六帖三 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一七・六糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 三五丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・句切点・合

点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕一本

本云

以小野僧正自筆本書写了件自筆本、從ノ鳥羽院所令賜

也云

觀也今呼爲寛ノ是借音歟

△云々△△△△△
梵語也

〔墨書〕「第三ノ準提 不空 卅七尊ノ須縁 須印明諸流 大

井寺ノ晝行行 夜行事 大寺御汀ノ八ツテ圖記

宗ノ相傳真言ノ種方」(一丁ウ貼紙)

(4) 〔外題〕小野六帖四 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一七・五糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二六丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符・

本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・校合・仮名・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「第四／台御筆次第号音投地／童子重々／準胆別法乃獨部

法／挑根三古／五色粉鳥標沙广運法／普賢菩薩滅罪呪／虚空

藏菩薩法身印呪／文殊五字／御遺戒三个番／五智釋名

／呪賊經／堀地真言」(二丁ウ貼紙)

(5) 〔外題〕小野六帖五 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一七・六糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二六丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・注

示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「第五／大日經疏引文／台藏有六本／四雙八候／八葉

私記／台藏大次第序沙門教日／梵句義前後處出之／四天王印明

／月天深義」(二丁ウ貼紙)

(6) 〔外題〕小野六帖六 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一七・五糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二五丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切

点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕写本批云

嘉禄二年九月十日自遍智院所賜之本是小野／僧正自筆

本也云

△云此一部有二歟

聖賢記云件造紙本者以遍智院上綱本故／小野僧正令書

写給件本造紙与六帖雙紙具／也六帖者小野權僧正傳件

本白河院召取ラレ了／此造紙者權僧正不傳給也故御房御

説云 △云外題本 小野六帖第一二三四五六

別卷共七 題六帖別卷

今時見之調卷大小種々不同多是小卷多昏／又廿八宿圖

位少異多魚魯混淆可畏君子／垂改作又文字宣潤色古本

筆勢後人誤之／維多乎

第一卷一本外 星宿事古事要文／又本爲第六

明和四丁亥年六月吉日以寶善院寬雄師／御本令寫得功訖

阿闍梨智周六十

後覽之仁者凡字一返奉廻向而已

〔墨書〕「第六／廿八宿七星真言／元晨供作法等／七曜羅計攘

災訣／知五性之術等／屬星供／七星廿八宿圖記／古事

勘文少々／祭文星供」(二丁ウ貼紙)

(7) 〔外題〕小野六帖別卷 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一七・五糎 三針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二三丁 薄青色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (返点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕御本云

嘉曆三年九月廿一日傳受了已上七卷首尾十／七日傳受

了舜融上人御自筆御本以／一捺了 佛子快舜
餘本一本奥書云

聖賢記云件造紙本者以遍智院上綱／本故小野僧一仁一
御令書写給件本造紙与六帖／双紙具也六帖者小野權僧
正傳本白河院／召取了此造紙者權僧正不傳給也故御／
房御記

小野六帖并別卷都合七帖

延享四_{丁卯}初春_{小弟}義性騰寫之／自讎控畢 貧道高基護持

右件寫本以延享四_{丁卯}年三月四日書写了／瑞泉院存栄寺

務之時會行事勤仕之故於青巖寺部屋朱捺等了／ 東禪

院義鳳_{行年五十}拜書

明和四_{丁亥}年六月吉日賜寶善院寛雄師／御本以之書寫功

訖 阿闍梨智周／六十歲

〔別卷／畫行儀_{即三昧耶成}／結縁灌頂〕（二丁ウ貼紙）

10 別行次第秘記

7冊

(1) 〔外題〕別行次第秘記卷之一 (直書)

〔扉題〕別行次第秘記卷之一

〔内題〕別行次第秘記_{安祥寺并序}卷之一

〔尾題〕別行次第秘記卷之一_終

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二〇・七×一六・〇糎 二針

仮綴 押界 一頁七行 八五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕天和三年閏五月十五日 起草六月十／三日茲卷書了

淨巖_{四十五載}

〔墨書〕「凡ッ佛ッ」(扉)

(2)

〔備考〕*扉の墨書「凡ッ佛ッ」は本文一行目の「凡ッ供ッ佛ッ」を
書き損じたものか。

〔外題〕別行次第秘記卷之二 (直書)

〔内題〕別行次第秘記卷之二

〔尾題〕別行次第秘記卷之二終

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二〇・七×一五・八糎 二針

仮綴 押界 一頁七行 七六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注
示符) (本文同筆)

〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕右一卷天和三載六十五起首七／月八日艸案了／安祥寺

流的嗣淨巖

(3)

〔外題〕別行次第秘記卷三 (直書)

〔内題〕別行次第秘記卷之三

〔尾題〕別行次第秘記卷之三終

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二〇・八×一六・〇糎 二針

仮綴 押界 一頁七行 九〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕天和三歳癸亥佛歡喜日草_{ニ此}卷_{ニ了}了_ヲ／今月八日夕起筆

于斯冊／安祥寺流末派淨巖四十五歳拭_ニ病眼_ヲ／于燈前

ニ以テ書

(4)

〔外題〕別行次第秘記卷之四 (直書)

〔内題〕別行次第秘記卷之四

〔尾題〕別行次第秘記卷之四

〔体裁・法量等〕

(6)

〔外題〕別行次第秘記卷六 (直書)
〔内題〕別行次第秘記卷六

江戸時代写 二〇・八×一六・〇糴 二針
仮綴 押界 一頁八行 九一丁 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・朱引・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

〔奥書〕皆天和第三龍集癸亥初冬十有四鳥集先／哲之抄記撮本軌之要之隨分録焉誠希密教久／榮洽利有生耳／ 河陽延命密寺沙門淨嚴識焉

於東都城北王子郷金輪寺書寫之了／阿州大瀧求法沙門閻洲二十 寛政四年子四月／二十日黄昏

(5)

〔外題〕別行次第秘記卷之五 (直書)
〔内題〕別行次第秘記卷之五

〔尾題〕別行次第口訣卷之五終
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二〇・九×一五・八糴 二針

仮綴 押界 一頁七行 一〇四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕右一策子今月十四夜起首至二／十三日宵艸竟是偏爲興法人人／密教紹隆二也冀後學者得意忘筌／而已

皆／天和三癸稔十月二十三夕住／河陽延命寺傳瑜伽乘沙門淨嚴／識

〔享保十年午三月之吉日妙極院乞士範濟〕〔朱〕

於王子宮別當金〇精舍写之了／寛政四年壬子夏四月二

十三日夜／ 阿州大瀧求法沙門閻洲二十

〔五月十六日校閱附朱了〕〔朱〕

〔尾題〕別行次第秘記卷六終
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二〇・五×一五・八糴 二針

仮綴 押界 一頁七行 九六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕右一帖起自孟冬廿三終于仲冬／初四首尾十有一日搢筆支頤書／之了是偏爲後生修鍊更非侍價／之志矣 金剛乘苾芻淨嚴四十

於王子郷金輪密寺写之畢

此一卷自四月二十四日始記至／五月八日王時漸終此間

俗事毛／立是以經旬餘四日／阿州太瀧求法沙門閻洲二十

寛政五癸丑春三月於高野山眞別處／圓通律寺知事寮繕

寫之蓋以二月／二十九日起手三月二日書写功畢中間／

令勞毛穎子四日願三寶永住持世間／法輪恒轉密教日盛

／ 傳瑜伽乘沙門密嚴坊佛譽

寛政六甲寅冬閏十一月廿四日以密嚴坊御本写得了／

沙門淨業拜書

(7)

〔外題〕別行次第秘記卷七 (直書)
〔内題〕別行次第秘記卷七

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二〇・六×一五・八糴 二針

仮綴 押界 一頁七行 四〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕寛政四年壬夏五月九日／阿波太瀧獄口承密乘沙門／釋

龍徳閻洲 二十三歳生
十三歳成

右別行秘記七卷淨嚴苾芻所撰／也實究諸流之蘊奧能盡
先徳之／微旨於吾宗也可謂勒矣後進至／今受具賜亦不爲
□雖非予所用之／流薄空居諸驅役筆兒冀同志／又翹勤
修之者即五根而入正受就／萬有而照大空而已矣
寛政癸丑之春三月三日於南山眞／別野律藏院圓通精舎
知事室書／寫焉／傳瑜伽乘沙門密嚴坊佛譽齊／心炷薫
識

第80函 (L・4)

*蓋付き、木製函。中に印信類と漆塗りの木箱を収める。

〔蓋表面墨書〕

諸用箱 正智院會下

〔函左側板外面貼紙墨書〕

□流

印信

〔函内側板墨書〕

正智ノ恵日

1

〔題未詳・仏書断簡〕

〔外題〕〔前欠〕

〔内題〕〔前欠〕

〔尾題〕〔後欠〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・五×六・五糎 界線ナシ

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) 〔本文同筆〕

〔奥書〕〔未詳〕

1葉

2

中院流印信

○包紙〔墨書〕「中院流印信十貳通」〔表〕

〔貳揃〕〔表〕

(1) 許可印信

○包紙〔墨書〕「許可中策道」〔表〕

〔題〕許可 小野大僧都流 (端裏)

27通

〈体裁・法量等〉

文政十三（一八三〇）年写 三六・四×四六・一糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政十三年^庚四月^{日曜}授策道

傳授大阿闍梨隆鎮（花押）

〈備考〉*80函2（1）～（13）は紙縫にて一括される。

（2）傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法^中 策道」〔表〕

① 〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・四×五〇・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉傳授大阿闍梨隆鎮（花押）

〈備考〉*80函2（1）～（13）は紙縫にて一括される。

② 〈題〉授與傳法灌頂職位事

〈体裁・法量等〉

文政十三（一八三〇）年写 三六・四×五〇・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政十三年

傳授大阿闍梨隆鎮（花押）

〈備考〉*隆鎮より策道への印信。

*80函2（1）～（13）は紙縫にて一括される。

（3）秘密灌頂密印言

○包紙〈墨書〉「秘密^中 策道」〔表〕

〈題〉秘密灌頂密印言

〈体裁・法量等〉

文政十三（一八三〇）年写 三六・四×五〇・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道了

傳授大阿闍梨苾芻隆鎮（花押）

〈備考〉*80函2（1）～（13）は紙縫にて一括される。

（4）秘密灌頂印信

○包紙〈墨書〉「秘密^中 策道」〔表〕

〈題〉秘密灌頂^{小野}

〈体裁・法量等〉

文政十三（一八三〇）年写 三六・四×五〇・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道了

傳法大阿闍梨苾芻隆鎮（花押）

〈備考〉*80函2（1）～（13）は紙縫にて一括される。

（5）毘盧遮那法印

○包紙〈墨書〉「毘盧^中 策道」〔表〕

〈題〉毘盧遮那法印

〈体裁・法量等〉

文政十三（一八三〇）年写 三六・三×五〇・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道了

傳授阿闍梨耶隆鎮（花押）

〈備考〉*80函2（1）～（13）は紙縫にて一括される。

（6）瑜祇印明

○包紙〈墨書〉「瑜祇^中 策道」〔表〕

〈題〉瑜祇印明

〈体裁・法量等〉

文政十三（一八三〇）年写 三六・四×五〇・七糎

界線ナシ 一紙

- (7) 阿闍梨位印
 ○包紙〈墨書〉「阿闍梨位^中 策道」(表)
 〈題〉高野山中院流 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 文政十三(一八三〇)年写 三六・四×五〇・七糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道大法師
 傳授阿闍梨耶苾芻隆鎮(花押)
- (8) 大毘沙門唯授一人大事
 ○包紙〈墨書〉「大毘沙門唯授一人大事 策道」(表)
 〈題〉唯授一人大事 (端裏)
 〈題〉唯授一人大事
 〈体裁・法量等〉
 文政十三(一八三〇)年写 三六・四×五〇・七糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道了
 傳授大阿闍梨耶隆鎮(花押)
 〈備考〉*成尊・明筭より本初・龍海・隆鎮・策道に至る相承次第あり。
 *80函2(1)〜(13)は紙縫にて一括される。
- (9) 唯授一人大事
 ○包紙〈墨書〉「唯^{引替} 策道」(表)
 〈題〉唯授一人大事 (端裏)
- (10) 後僧正御房大事
 ○包紙〈墨書〉「後僧正 策道」(表)
 〈題〉後僧正御房大事 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 文政十三(一八三〇)年写 三六・四×五〇・八糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道了
 傳授大阿闍梨耶苾芻隆鎮(花押)
 〈備考〉*80函2(1)〜(13)は紙縫にて一括される。
- (11) 南山八葉峯
 ○包紙〈墨書〉「南山 策道」(表)
 〈題〉高野山中院流 (端裏)
 〈題〉南山八葉峯
 〈体裁・法量等〉
 文政十三(一八三〇)年写 三六・五×一〇一・一糎
 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文政十三庚寅年 授策道了
 傳授阿闍梨耶隆鎮(花押)
 〈備考〉*80函2(1)〜(13)は紙縫にて一括される。
- (12) 臨終印明
 ○包紙〈墨書〉「臨終^中 策道」(表)

〔題〕臨終印明中院 (端裏)

〔題〕臨終印明

〔体裁・法量等〕

文政十三(一八三〇)年写 三六・四×五〇・八糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕文政十三庚寅年 授策道了

傳授阿闍梨耶隆鎮(花押)

〔備考〕*80函2(1)~(13)は紙縫にて一括される。

(13) 断末魔苦大事

○包紙〔墨書〕「断末魔苦大事 策道」〔表〕

〔題〕断末魔苦大事 (端裏)

〔題〕断末魔苦法

〔体裁・法量等〕

文政十三(一八三〇)年写 三六・四×五〇・六糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕文政十三庚寅年 授策道畢

傳授大阿闍梨耶隆鎮(花押)

〔備考〕*80函2(1)~(13)は紙縫にて一括される。

(14) 秘密傳法灌頂秘印

○包紙〔墨書〕「許可中 實道」〔表〕

〔題〕秘密傳法灌頂秘印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・九×五〇・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕傳授大阿闍梨(花押)

〔備考〕*奥書花押は隆道のもの。

(15) 授與傳法灌頂職位事

○包紙〔墨書〕「傳法中 實道」〔表〕

① 〔題〕授與傳法灌頂職位事

〔体裁・法量等〕

寛保三(一七四三)年写 三五・八×五〇・三糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕寛保三亥年十一月廿六日

傳授大阿闍梨(花押)

〔備考〕*隆道より實道への印信。

② 〔題〕(ナシ・印信)

〔体裁・法量等〕

寛保三(一七四三)年写 三四・七×四八・七糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕寛保三亥年十一月十六日 授實道

傳授阿闍梨隆道(花押)

(16) 秘密灌頂

○包紙〔墨書〕「秘密中 實道」〔表〕

〔題〕秘密灌頂小野

〔体裁・法量等〕

寛保三(一七四三)年写 三五・六×四九・九糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕寛保三亥年十一月廿六日 授大法師實道

傳授大阿闍梨隆道(花押)

(17) 秘密灌頂密印言

○包紙〔墨書〕「秘密中 實道」〔表〕

〔題〕秘密灌頂密印言

〔体裁・法量等〕

寛保三（一七四三）年写 三五・八×四九・九糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
 〈奥書〉 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日授大法師實道
 傳授大阿闍梨（花押）

〔備考〕 *奥書花押は隆道のもの。

(18) 毘盧遮那法印
 ○包紙（墨書）「毘盧^中 實道」（表）

〔題〕 毘盧遮那法印
 〈体裁・法量等〉

寛保三（一七四三）年写 三五・八×五〇・六糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
 〈奥書〉 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日 授實道了
 傳授大阿闍梨隆道（花押）

(19) 瑜祇印明
 ○包紙（墨書）「瑜祇^中 實道」（表）

〔題〕 瑜祇印明
 〈体裁・法量等〉

寛保三（一七四三）年写 三五・七×四九・八糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〈奥書〉 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日 授大法師實道
 傳授大阿闍梨（花押）

〔備考〕 *奥書花押は隆道のもの。

(20) 阿闍梨位印
 ○包紙（墨書）「阿闍梨位^中 實道」（表）

〔題〕（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 寛保三（一七四三）年写 三五・八×五〇・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
 〈奥書〉 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日於莊嚴院大法師實道授之
 傳授大阿闍梨隆道（花押）

(21) 大毘沙門唯授一人大事
 ○包紙（墨書）「大毘沙門唯授一人大事 實道」（表）

〔題〕 唯授一人大事
 〈体裁・法量等〉

寛保三（一七四三）年写 三五・八×五〇・六糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
 〈奥書〉 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日授實道了
 傳授大阿闍梨隆道（花押）

〔備考〕 *成尊・明筭より恭翁・隆道・實道に至る相承次第あり。

(22) 唯^{引智}
 ○包紙（墨書）「唯^{引智} 實道」（表）

〔題〕（ナシ）
 〈体裁・法量等〉

寛保三（一七四三）年写 三五・七×四九・八糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〈奥書〉 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日授大法師實道
 傳授大阿闍梨隆道（花押）

(23) 南山八葉峯
 ○包紙（墨書）「南山 實道」（表）

〔題〕 南山八葉峯
 〈体裁・法量等〉

寛保三（一七四三）年写 三五・八×五〇・六糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日 授與大法師實道
傳授大阿闍梨(花押)

(24) 後僧正

○包紙〔墨書〕「後僧正 實道」(表)

〔題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

寛保三(一七四三)年写 三五・八×五〇・六糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日 授大法師實道
傳授大阿闍梨(花押)

〔備考〕 *奥書花押は隆道のもの。
臨終印明

(25) 臨終印明
○包紙〔墨書〕「臨終^中 實道」(表)

〔題〕 臨終印明
〔体裁・法量等〕

寛保三(一七四三)年写 三五・八×五〇・六糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 寛保三^{癸亥}年十一月廿六日 授大法師實道
傳授大阿闍梨隆道(花押)

3 雑入印信

○包紙〔墨書〕「雑入印信」(表)

〔備考〕 *「御祈禱之牘」^{結大衆}「敬白」と墨書される反古紙
を包紙として利用。

(1) 傳法灌頂印信

① ○包紙〔墨書〕「阿闍梨位^中 堯照」(表)
〔題〕 阿闍梨寂性/授印可
〔体裁・法量等〕

宝曆十三(一七六三)年写 三二・六×四三・八糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 右阿州月周山青蓮精舎灌頂道場/授兩部印可畢
寶曆十三年癸未十月十九日壬寅^{柳宿 水曜}

傳授阿闍梨義剛

② 〔備考〕 *義剛より寂性への印信。
〔題〕 傳法灌頂阿闍梨職位事
〔体裁・法量等〕

宝曆十三(一七六三)年写 三二・五×四三・八糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 寶曆第十三^{歲次 癸未}十月十九日^{柳宿 水曜}
傳授阿闍梨苾芻義剛

〔備考〕 *義剛より寂性への印信。
〔題〕 血脈^{三十一 意}

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 三二・五×四三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *大日如來・金剛薩埵より蓮體和尚・寂如和尚・義剛
阿闍梨・寂性に至る血脉。

④ 〔題〕 印信
〔体裁・法量等〕

宝曆十三(一七六三)年写 三二・四×四三・八糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

28 通

〔奥書〕 右於阿州勝浦郡月周山青蓮庵灌頂道／場授兩部傳法灌

頂職位於寂性畢

寶曆第十三歲次
癸未十月十九日柳宿
水曜

傳燈大阿闍梨耶義剛

⑤ 〔題〕 傳法許可灌頂印信

〔体裁・法量等〕

寶曆十三（一七六三）年写 三二・六×四三・八糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 寶曆十三歲次
癸未十月十九日柳宿
水曜

傳燈阿遮梨義剛

〔備考〕 *義剛より寂性への印信。

(2) 傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕「許可中 堯照」〔表〕

① 〔題〕 小野大僧都流 〔端裏〕

〔体裁・法量等〕

享保六（一七二二）年写 三六・四×五〇・八糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 享保六辛丑年四月廿八日 授大法師堯照

傳授阿闍梨權大僧都實（花押）

② 〔題〕 授與傳法灌頂阿闍梨職位事

〔体裁・法量等〕

明和九（一七七二）年写 三六・四×五〇・五糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 明和九壬辰年三月十八日土曜
尾宿 授與映道畢

傳燈大阿遮梨法印權大僧都實道上人（花押）

③ 〔題〕 授與傳法灌頂阿闍梨職位事

〔体裁・法量等〕

寶曆十（一七六〇）年写 三六・八×五一・七糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 寶曆十庚辰十月二十五日火曜
九宿／授與恭道畢

傳燈大阿闍梨法印權大僧都實道上人（印）

〔朱印〕 「實道之印」（陰刻方印、奥書部）

④ 〔題〕 瑜祇印明

〔体裁・法量等〕

寛保三（一七四三）年写 三五・八×五一・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 寛保三癸亥年十一月廿六日授大法師達道

傳授大阿闍梨（花押）

〔備考〕 *奥書花押は隆道のもの。

⑤ 〔題〕 傳燈大法師恭道／授印可

〔体裁・法量等〕

寶曆十（一七六〇）年写 三六・六×五一・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 寶曆十庚辰十月二十五日火曜
九宿

傳燈大阿遮梨法印權大僧都實道上人（朱印）

〔朱印〕 「實道之印」（陰刻方印、奥書部）

〔備考〕 *實道より恭道への印信。

⑥ 〔題〕 （ナシ・血脉）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・四×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢字

〔奥書〕 （ナシ）

〔墨書〕 「此血脉ハ受者ニハ／覺雄方不レ渡也」（端裏附箋）

〔備考〕 *大日如来・金剛薩埵より普海和尚・照如比丘・快道

上人・澄道上人・隆鎮上人・大法師に至る血脉。

(3) 第二重

○包紙〈墨書〉「第二重」(表)

「三憲洞泉」(折返部分)

〈題〉第二重／塔印

〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 一七・二×二五・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文久三年癸亥四月十五日心宿月曜

授與隆惠阿闍梨訖

金資智幢(花押)

〈備考〉*奥書「文久三年癸亥四月十五日心宿月曜」の上に「慶應四年辰戌五月二日井宿土曜」の墨書附箋を貼付する。

(4) 第三重

○包紙〈墨書〉「第三重」(表)

「三憲洞泉」(折返部分)

〈題〉第三重／閉塔一印一明

〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 一七・一×二五・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文久三年四月二十三日

乞土智幢(花押)／六十九歳

〈備考〉*智幢より隆惠への印信。

(5) 第二重

○包紙〈墨書〉「第二重」(表)

〈備考〉*包紙のみ。中の文書は80函3(7)にあり。

(6) 第三重

○包紙〈墨書〉「第三重」(表)

(7)

〈備考〉*包紙のみ。中の文書は80函3(8)にあり。

〈題〉第二重／塔印

〈体裁・法量等〉

弘化五(一八四八)年写 一八・九×二一・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉弘化五年歲次戊申三月廿七日辛丑日曜

授與増玄大法師

〈備考〉*奥書「弘化五年歲次戊申三月廿七日辛丑日曜」の上に「嘉永四年歲次辛亥十月十九日壬申水曜」の墨書附箋を貼付する。

*80函3(5)の中身。

(8)

〈題〉第三重／塔印

〈体裁・法量等〉

嘉永三(一八五〇)年写 一七・五×二五・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永三年正月二十九日

〈備考〉*隆鎮より實雅への印信。

*80函3(6)の中身。

(9)

第二重／塔印

○包紙〈墨書〉「第二重」(表)

〈題〉第二重／塔印

〈体裁・法量等〉

文化十(一八一三)年写 一九・〇×二五・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文化十年歲次癸酉五月四日庚午水曜

授與隆鎮求寂訖

金資龍海

(10) 第三重／塔印

○包紙〈墨書〉「第三重」(表)

〈題〉第三重／塔印

〈体裁・法量等〉

嘉永三(一八五〇)年写 一七・六×二五・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永三年正月二十九日

金資隆鎮／六十八歳

〈備考〉*隆鎮より弘成への印信。

(11) 第二重／塔印

〈体裁・法量等〉

天保九(一八三八)年写 一九・四×二五・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉天保九年^{歲次}閏四月十九日庚寅^{女宿}月曜

授與證道大法師訖

金資隆鎮

〈備考〉*奥書「天保九年」を「嘉永四年」、「戊戌」を「辛亥」

に、「閏四月十九日庚寅」を「十月十九日壬申」に、「

「玄宿月曜」を「柳宿水曜」に訂正する。

(12) 第三重／塔印

〈体裁・法量等〉

天保九(一八三八)年写 一九・二×二三・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右最極秘密印明授／證道大法師訖

天保九年五月三日

〈備考〉*隆鎮より證道への印信か。

(13)

〈題〉三一憲方 印信 洞泉相承 (端裏)

〈題〉傳法許可灌頂印信

〈体裁・法量等〉

嘉永三(一八五〇)年写 三五・六×四八・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永三年庚戌十月廿

傳授大阿闍梨權大僧都隆鎮上人

〈備考〉*隆鎮より篤隆への印信。

(14) 傳法灌頂印信紹書

○包紙〈墨書〉「傳法灌頂印信紹書」(表)

「授與良覺」(表)

「三憲方／洞泉相承」(折返部)

「印信／紹文／二枚入」(内側)

〈体裁・法量等〉

弘化五(一八四八)年写 三六・四×四七・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於瑠璃光山寶嚴寺授兩部灌頂畢

弘化五^{歲次}三月廿一日乙未^{女宿}月曜

傳授大阿闍梨苾芻隆鎮(花押)

〈備考〉*題「良覺」の上に「受者」の墨書附箋を貼付、奥書

「瑠璃光山寶嚴寺」の上に「顯潮山來福寺」、「弘化

五^{歲次}三月廿一日乙未^{女宿}月曜」の上に「嘉永二年^{歲次}己酉十月五

日己巳^{女宿}月曜」の墨書附箋を貼付する。

②

〈題〉傳法灌頂阿闍梨職位事

〈体裁・法量等〉

弘化五(一八四八)年写 三六・四×四七・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 弘化五歲次三月廿一日乙未月曜

傳燈大阿闍梨苾芻隆鎮（花押）

〈備考〉 *隆鎮より良覺への印信。

*本文「良覺」の上に「受者」の墨書附箋を貼付、奥書「弘化五歲次三月廿一日乙未月曜」の上に「嘉永二年

己酉十月五日己巳月曜」の墨書附箋を貼付する。

③ 第二重 塔印

○包紙〈墨書〉「第二重」（表）

〈題〉第二重／塔印

〈体裁・法量等〉

弘化五（一八四八）年写 一九・〇×二五・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 弘化五歲次三月廿七日辛丑日曜

授與良覺大師師訖

金資隆鎮（花押）

〈備考〉 *奥書「弘化五歲次三月廿七日辛丑日曜」の上に「嘉永四

年十月十九日壬申水曜」の墨書附箋を貼付する。

(15) 傳法許可灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法許可灌頂印信」（表）

「授與諦道」（表）

〈題〉諦道大師師／授印可

〈体裁・法量等〉

天明八（一七八八）年写 三六・四×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 右於松樹山長久寺授兩部印可畢

天明八年歲次十月十七日金曜

傳授大阿闍梨龍海（花押）

(16) 傳法許可灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法許可灌頂印信」（表）

「授與諦道」（表）

① 〈題〉傳法許可灌頂印信

〈体裁・法量等〉

天明六（一七八六）年写 三八・五×五一・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 天明六年歲次九月二十四日甲子日曜

傳授大阿闍梨苾芻玄韻

〈備考〉 *玄韻より諦道への印信。

② 〈題〉（ナシ・血脉）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・四×五一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉 *大日如来・金剛薩埵より報恩院法務前大僧正寛順・

貞福寺近圓性善・洛西春日寺智暉・東山雲龍院玄韻

に至る血脉。

4 中院十二通印信

○包紙〈墨書〉「中院十二通印信」（表）

「真城」（表）

(1) 傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法中良善」（表）

〈朱書〉「真城」（表）、「良善」右傍

① 〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・八×四八・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

②

〔奥書〕「傳授大阿遮梨耶大僧正智等（花押）」（朱）

傳授阿闍梨耶龍湛（花押）

「傳授阿遮梨耶認鑑まが」（黒朱）

〔備考〕*奥書の左右に黒朱書、朱書あり。

〔題〕授與傳法灌頂職位事

〔体裁・法量等〕

安政六（一八五九）年写 三六・八×四八・七糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕安政六年己未十二月五日堂宿 木曜 授良善畢

「慶應二年丙寅三月八日柳宿 日曜」（黒朱 真城）（朱）

「明治四十五年壬子六月廿一日木曜」（朱）

傳授阿闍梨耶龍湛（花押）

「傳授大阿遮梨耶忍鑑まが」（黒朱）

「傳授大阿遮梨耶大僧正智等（花押）」（朱）

〔備考〕*本文「龍遍」の右傍に黒朱にて「隆鎮」、左傍に朱にて「榮嚴」、本文「龍湛」の右傍に黒朱にて「忍鑑」、左傍に朱にて「智等」、本文「良善」の左傍に朱にて「真城」の書き入れあり。

*奥書の左右に黒朱書、朱書あり。

(2) 許可印信

○包紙〔墨書〕「許可中 良善」〔表〕

〔朱書〕「真城」〔表〕、「良善」右傍

〔題〕許可 小野大僧都流（端裏）

〔体裁・法量等〕

安政六（一八五九）年写 三六・八×四八・三糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜 真城」（朱）

安政六年己未十二月四日壁宿 火曜 授良善畢

(3)

瑜祇印明

○包紙〔墨書〕「瑜祇中 良善」〔表〕

〔朱書〕「真城」〔表〕、「良善」右傍

〔題〕瑜祇印明

〔体裁・法量等〕

安政六（一八五九）年写 三六・九×四八・二糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜 真城」（朱）

安政六年己未十二月十一日参宿 火曜 授良善畢

「慶應二年丙寅三月十五日日曜」（黒朱）

「傳授大阿遮梨耶大僧正智等（花押）」（朱）

傳授阿闍梨耶龍湛（花押）

「傳授大阿遮梨耶忍鑑まが」（黒朱）

〔備考〕*奥書の左右に黒朱書、朱書あり。

○包紙〔墨書〕「阿闍梨位中 良善」〔表〕

〔朱書〕「真城」〔表〕、「良善」右傍

〔題〕⑦金剛界／撰一切如來大阿闍梨行位印

①大悲胎藏／阿闍梨行位印

〔体裁・法量等〕

安政六（一八五九）年写 三六・九×四八・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜」（朱）

安政六年己未十二月十一日参宿 火曜 授良善畢
「慶應二年丙寅三月十六日房宿 月曜」(黒朱)
傳授阿闍梨耶龍湛(花押)

「傳授大阿遮梨耶大僧正智等(花押)」(朱)

「傳授大阿遮梨耶忍鎧まが」(黒朱)

〔備考〕*奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(5) 毘盧遮那法印

○包紙(墨書)「毘盧中 良善」(表)

〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)

〈題〉毘盧遮那法印

〈体裁・法量等〉

安政六(一八五九)年写 三七・〇×四八・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜 参宿真城」(朱)

安政六年己未十二月七日土曜 授良善畢

「慶應二年丙寅三月十二日木曜 参宿」(黒朱)

「傳授大阿遮梨大僧正智等(花押)」(朱)

傳授阿闍梨龍湛(花押)

「傳授大阿遮梨忍鎧まが」(黒朱)

〔備考〕*奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(6) 秘密灌頂印信

○包紙(墨書)「秘密小野 良善」(表)

〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)

〈題〉秘密灌頂小野

〈体裁・法量等〉

安政六(一八五九)年写 三六・八×四八・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜 参宿真城」(朱)

安政六年己未十二月五日奎宿 水曜 授良善了
「慶應二年丙寅三月九日星宿 月曜」(黒朱)
「傳授大阿遮梨大僧正智等(花押)」(朱)

傳授阿闍梨龍湛(花押)

「傳授大阿遮梨忍鎧まが」(黒朱)

〔備考〕*奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(7) 秘密灌頂密印言

○包紙(墨書)「秘密中 良善」(表)

〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)

〈題〉秘密灌頂密印言

〈体裁・法量等〉

安政六(一八五九)年写 三六・八×四八・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜 参宿真城」(朱)

安政六年己未十二月七日土曜 授良善了

「慶應二年丙寅三月十一日水曜 参宿」(黒朱)

「傳授大阿遮梨大僧正智等(花押)」(朱)

傳授阿闍梨龍湛(花押)

「傳授大阿遮梨忍鎧まが」(黒朱)

〔備考〕*奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(8) 大毘沙門唯授一人大事

○包紙(墨書)「大毘沙門唯授一人大事 良善」(表)

〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)

〈題〉唯授一人大事

〈体裁・法量等〉

安政六(一八五九)年写 三六・八×四八・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〔奥書〕「明治四十五年壬子六月廿一日木曜 参宿真城」(朱)

安政六年^{己未}十二月九日^{日曜} 授良善畢
 「慶應二年丙寅三月十七日^{火曜}」^{心宿}
 傳授阿闍梨耶龍湛(花押)
 「傳授大阿遮梨大僧正智等(花押)」^朱
 「傳授大阿遮梨忍鎧まが」^{黒朱}
 〈備考〉 *末尾に成尊・明筭より證仁・覺寶・曇龍に至る相承次第あり。
 *奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(9) 後僧正

○包紙〈墨書〉「後僧正 良善」(表)
 〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 安政六(一八五九)年写 三六・九×四八・七糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文

〈奥書〉「明治四十五年壬子六月廿一日^{木曜}真城」^朱
 安政六年^{己未}十二月十一日^{火曜} 授良善畢
 「慶應二年丙寅三月廿四日^{水曜}」^{室宿}
 「傳授大阿遮梨大僧正智等(花押)」^朱
 傳授阿闍梨龍湛(花押)
 「傳授大阿遮梨忍鎧まが」^{黒朱}
 〈備考〉 *奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(10) 唯^{引智}

○包紙〈墨書〉「唯^{引智} 良善」(表)
 〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 安政六(一八五九)年写 三六・九×四七・四糎
 界線ナシ 一紙

(11) 臨終印明

○包紙〈墨書〉「臨終^中 良善」(表)
 〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)
 〈題〉臨終印明
 〈体裁・法量等〉
 安政六(一八五九)年写 三六・八×四八・六糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉「明治四十五年壬子六月廿一日^{木曜}真城」^朱
 安政六年^{己未}十二月十一日^{火曜} 授良善畢
 「慶應二年丙寅三月廿五日^{木曜}」^{壁宿}
 「傳授大阿遮梨耶大僧正智等(花押)」^朱
 傳授阿闍梨耶龍湛(花押)
 「傳授大阿遮梨忍鎧まが」^{黒朱}
 〈備考〉 *奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

(12) 南山

○包紙〈墨書〉「南山 良善」(表)
 〈朱書〉「真城」(表、「良善」右傍)
 ① 〈題〉高野山中院流 (端裏)
 〈題〉南山八葉峯
 〈体裁・法量等〉

文化六（一八〇九）年写 三六・二×四六・四糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉「明治四十五年壬子六月廿一日本 杉宿真城」（朱）

文化六年己巳六月廿九日授識洲

「慶應二年丙寅三月廿三日火曜」（黒朱）

「傳授大阿闍梨大僧正智等（花押）」（朱）

傳授大阿闍梨龍海（花押）

「傳授大阿闍梨忍鎧まき」（黒朱）

〈備考〉*奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

② 〈題〉金剛峯寺

〈体裁・法量等〉

文化六（一八〇九）年写 三五・七×四六・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉「明治四十五年壬子六月廿一日本 杉宿真城」（朱）

文化六年己巳六月廿九日授識洲

「慶應二年丙寅三月廿三日火曜」（黒朱）

傳授大阿闍梨龍海（花押）

「傳授大阿闍梨忍鎧まき」（黒朱）

「傳授大阿遮梨大僧正智等（花押）」（朱）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

*奥書の左右に黒朱書・朱書あり。

5 印信

○紙縫（墨書）「至急ニ写得シ置ク／ヘキモノナリ」（附箋）

(1) 許可印信

○包紙（墨書）「許可印信三寶院 惠深方」（表）

「琳尊相承」（表）

「隆鎮」（表）

19 通

「一」（折返部）
「印信一紙／紹文一紙」（内側）

① 〈題〉許可印信（端裏）

〈題〉許可印信

〈体裁・法量等〉

嘉永五（一八五二）年写 三一・五×四三・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五年壬子七月七日房宿 土曜

傳授大阿闍梨隆鎮

② 〈題〉傳法許可密印（端裏）

〈題〉傳法許可密印

〈体裁・法量等〉

嘉永五（一八五二）年写 三一・八×四三・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五年壬子七月七日房宿 土曜 授與名了

傳授大阿闍梨隆鎮

(2) 傳法印信

○包紙（墨書）「傳法初重三寶院 惠深方」（表）

「隆鎮」（表）

「二」（折返部）

「印信一紙」（内側）

〈題〉傳法印信（端裏）

〈題〉印信

〈体裁・法量等〉

嘉永五（一八五二）年写 三一・八×四三・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於高野山金剛峯寺寶蓮院灌頂道場／兩部傳法灌頂□

位於受者畢

嘉永五年大藏七月□七日圭宿
壬子火曜

傳燈大阿闍梨隆鎮

(3) 印信 第二重

○包紙〈墨書〉〔第一三寶院 惠深方〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔三〕(折返部)

〔印信一紙〕(内側)

〈題〉第二

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三〇・〇程度×四三・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五年壬子七月二十一日畢宿 授與 了
土曜

傳燈大阿闍梨隆鎮

〈備考〉*破損甚大。

(4) 印信 第三重

○包紙〈墨書〉〔第三三寶院 惠深方〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔四〕(折返部)

〔印信一紙〕(内側)

〈題〉第三 (端裏)

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三一・三×四三・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五年壬子七月廿五日鬼宿 授與 了
水曜

傳燈大阿闍梨隆鎮

(5) 靈水丁印信

○包紙〈墨書〉〔靈三寶院 惠深方〕(表)

①

〈題〉靈水丁

〈題〉靈水丁

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三一・八×六五・一糎

界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五壬子八月朔日 授與

②

〈題〉靈水丁血脉 (端裏)

〈題〉靈水丁血脉又不二相承大事

江戶時代写 三一・八×六五・一糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大師・真雅より百光・慈定・隆鎮に至る血脉。

(6) 座主

○包紙〈墨書〉〔座主三寶院 惠深方〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔六〕(折返部)

〔印信一紙〕(内側)

〈題〉座主

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(7) 阿闍梨位

○包紙〈墨書〉〔阿闍梨位三寶院 惠深方〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔七〕(折返部)

〔印信一紙〕(内側)

〔題〕阿闍梨位 (端裏)

〔題〕兩部大法大阿闍梨毘盧遮那根本□□傳法密印

〔体裁・法量等〕

嘉永五(一八五二)年写 縦未詳×四三・四糎
界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕嘉永五^{大歲}八月五日 授□□

傳燈大阿闍梨權大僧都法印□□□

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*破損甚大、下部開卷不能。

(8) 傳法灌頂相承血脉

○包紙〔墨書〕「血脉^{三寶院 憲深方}」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔九〕(折返部)

「血脉一紙」(内側)

〔題〕傳法血脉 (端裏)

〔題〕傳法灌頂相承血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・八×横未詳糎 界線ナシ 紙数未詳

〔本文〕漢文

〔奥書〕(未詳)

〔備考〕*破損甚大、開卷不能。

(9) 石山

○包紙〔墨書〕「石山^{三寶院 憲深方}」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔十〕(折返部)

「石山初重／石山第二／石山三」(内側)

〔題〕石山内供^{初重} (端裏)

〔題〕石山内供／初重

〔体裁・法量等〕

嘉永五(一八五二)年写 三一・八×四三・七糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕嘉永五年壬子八月六日 授與

傳授大阿闍梨

〔備考〕*印信土代。

② 〔題〕石山第二 (端裏)

〔題〕第二重

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・七×四三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 梵字

〔奥書〕天慶九年^{丙午}八月十八日大法師淳祐

大阿闍梨大法師觀賢

③ 〔題〕石山^三 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・五×四三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 梵字

〔奥書〕右大法師授淳祐畢

傳授 觀賢

(10) 惣許可

○包紙〔墨書〕「惣許可^{三寶院 憲深方}」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔十一〕(折返部)

「惣許可一紙」(内側)

〔題〕惣許可 (端裏)

〔題〕惣許可

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・六×横未詳糎 界線ナシ 紙数未詳

〔本文〕漢文

〔奥書〕(未詳)

(11) (備考) *破損甚大、開卷不能。
傳法灌頂先相

○包紙(墨書)「傳法汀先相等註記」三寶院 憲深方(表)

「隆鎮」(表)

「十二」(折返部)

「註記一紙」(内側)

〈題〉傳法灌頂先相

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・六×横未詳糲 界線ナシ 紙数未詳

〈本文〉漢文

〈奥書〉(未詳)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(12) 一一四請文

○包紙(墨書)「一一四請文」三寶院 憲深方(表)

「隆鎮」(表)

「十三」(折返部)

「請文一紙」(内側)

〈題〉一一四請文 (端裏)

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三一・六×横未詳糲

界線ナシ 紙数未詳

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五年八月十七日授與(以下未詳)

〈備考〉*破損甚大、開卷不能。

(13) 瑜祇

○包紙(墨書)「瑜祇」三寶院 憲深方(表)

「隆鎮」(表)

「八」(折返部)

「印信一紙/副印信一紙」(内側)

① 〈題〉 灌頂 (端裏)

〈題〉 灌頂
〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三一・六×四三・六糲

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五子八月四日 授與
傳燈大阿闍梨權大僧都法印

② 〈題〉副印信 (端裏)

〈題〉副印信

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三一・六×四三・六糲

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉嘉永五子八月四日 授與
傳燈大阿闍梨權大僧都法印

6 印信

○紙縫(墨書)(ナシ)

(1) 許可印信

○包紙(墨書)「許可」三山(表)

「真英」(表)

「許可」(内側)

〈題〉授與許可

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・八×三四・四糲 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉傳燈大阿遮梨權大僧都法印普雄

(2) 傳法灌頂印信

○包紙(墨書)「傳法」三山(表)

「真英」(表)

〈題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

正徳二(一七一一)年写 二四・八×三四・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡無盡山莊嚴院灌／頂道場授兩部傳法灌

頂畢

正徳二年^{壬辰}曆三月十五日

傳灯大阿遮梨權大僧都法印普雄

〈備考〉*普雄より真英への印信。

(3) 傳法灌頂血脉

○包紙〈墨書〉「傳法灌頂血脉^{三十一糎}」(表)

「真英」(表)

〈題〉(ナシ・血脉)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・八×三四・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如来・金剛薩埵より随心院学頭清仁・同院僧都

清旻・持明院上人快秀・同院上人快道・大法師に至る血脉。

7 印信

○紙縫〈墨書〉(ナシ)

(1) 傳法印信

○包紙〈墨書〉「傳法印信^{三十一糎}」(表)

「實道」(表)

① 〈題〉傳燈大法師實道／授印可

〈体裁・法量等〉

元文二(一七三七)年写 三六・三×五一・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉元文二年三月廿一日^{金曜} 授與實道

傳燈大阿遮梨法印權大僧都隆道上人(花押)

② 〈題〉授與傳法灌頂阿遮梨職位事

〈体裁・法量等〉

元文二(一七三七)年写 三六・一×五一・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉元文二年三月廿一日^{金曜} 授與實道

傳燈大阿遮梨法印權大僧都隆道上人(花押)

(2) 三寶院灌頂血脉

○包紙〈墨書〉「血脉^{三十一糎}」(表)

「實道」(表)

〈題〉三寶院灌頂血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・三×五一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如来・金剛薩埵より普雄僧正・長山上人・隆道

上人・實道大法師に至る血脉。

(3) 許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^{三十一糎}」(表)

「實道」(表)

① 〈題〉許可授與實道大法師

〈体裁・法量等〉

元文二(一七三七)年写 三七・一×五一・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡無盡山莊嚴院／道場授與三部大日如来

許可／大法師實道了

元文二^{丁巳}年三月廿日^{火曜}
柳宿

傳授大阿遮梨法印隆道上人（花押）

② 〈題〉最極秘密法界體許可灌頂阿闍梨職位事

〈体裁・法量等〉

元文二（一七三七）年写 三七・〇×五一・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉 授與實道

元文二^{丁巳}年三月廿日^{火曜}
柳宿

傳授大阿闍梨法印隆道上人（花押）

(4) 三寶院實賢方印信

○紙縫〈墨書〉（ナシ）

○包紙〈墨書〉「三寶院實賢方印信」（表）

「三通入」（表）

〈備考〉*「献上／龜茶円通寺」「慶應^{丙寅}二月十六日^{日曜}」の墨書がある反古紙を用いる。

① 傳法印信

○包紙〈墨書〉「傳法印信^{三黄一}」（表）

「澄道」（表）

「実名」（表附箋、「澄道」の上に貼付）

「印信一紙入／紹文一紙入」（内側）

(1) 〈題〉傳燈大法師澄道／授印可

〈体裁・法量等〉

寛政八（一七九六）年写 三五・八×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政八年丙辰二月十八日^{日曜} 授與澄道

傳燈大阿遮梨法印權大僧都快道上人（花押）

〈備考〉*冒頭「澄道」の上に「実名」の墨書附箋、奥書「寛

政八年丙辰二月十八日^{日曜}の上に「慶應二年^{丙寅}五月

廿一日^{火曜}」、「澄道」の上に「実名」、「快道」の上に

「隆應」の墨書附箋を貼付する。

(2) 〈題〉授與傳法灌頂阿遮梨職位事

〈体裁・法量等〉

寛政八（一七九六）年写 三五・八×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政八年丙辰二月十八日^{日曜} 授與澄道

傳燈大阿遮梨法印權大僧都快道上人（花押）

〈備考〉*奥書「寛政八年丙辰二月十八日^{日曜}」の上に附箋を貼

付して日付を消す。「澄道」の上に「実名」、「快道」

の上に「隆雄」の墨書附箋を貼付する。

② 許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^{三黄一}」（表）

「澄道」（表）

「実名」（表附箋、「澄道」上に貼付）

「印信一紙入」（内側）

〈題〉許可授與澄道大法師

〈体裁・法量等〉

寛政八（一七九六）年写 三五・八×四九・九糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡無盡山莊嚴院道場／授與三部大日如來

許可大法師澄道了

寛政八年丙辰二月十八日^{日曜}

傳授大阿遮梨法印快道上人（花押）

〈備考〉*冒頭「澄道」の上に「実名」の墨書附箋を貼付。奥

書「澄道」の上に「実名」、「快道」の上に「隆應」

の墨書附箋を貼付する。

③ 三寶院灌頂血脉

○包紙〈墨書〉「血脉^{三一實一}」(表)

「澄道」(表)

「実名」(表附箋、「澄道」上に貼付)

「血脉」紙入」(内側)

〈題〉三寶院灌頂血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如來・金剛薩埵より快道上人・澄道上人・隆鎮上人・祥道上人・碩道上人・隆應上人に至る血脉。

末尾に「実名大法師」の墨書附箋を貼付する。

(5) 第三重

○包紙〈墨書〉「第三重^{地藏院方}」(表)

「實道」(表)

① 〈題〉秘密灌頂

〈体裁・法量等〉

宝曆三(一七五三)年写 三六・〇×五〇・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寶曆三星次^{癸酉}六月六日^{金曜}

傳授大阿闍梨耶典雄上人(花押)

〈備考〉*典雄より實道への印信。

② 〈題〉秘密灌頂印明

〈体裁・法量等〉

宝曆三(一七五三)年写 三六・一×五〇・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寶曆三歲次^{癸酉}六月廿五日^{水曜}

傳授大阿闍梨耶典雄上人(花押)

〈備考〉*典雄より實道への印信。

③ 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

宝曆三(一七五三)年写 三六・〇×四一・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寶曆三歲次^{癸酉}六月廿五日 實道

傳授大阿闍梨耶典雄上人(花押)

(6) 傳法印信

○包紙〈墨書〉「傳法印信^{三一實一}」(表)

「快道」(表)

① 〈題〉傳燈大法師快道/授印可

〈体裁・法量等〉

安永六(一七七七)年写 三七・二×五一・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉安永六年三月二十四日^{木曜} 授與快道

傳燈大阿闍梨法印權大僧都堯尊上人(朱印)

〈朱印〉「寬順」(單郭方印、奥書部)

② 〈題〉授與傳法灌頂阿闍梨職位事

〈体裁・法量等〉

安永六(一七七七)年写 三七・二×五二・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉安永六年三月二十四日^{木曜} 授與快道畢

傳燈大阿闍梨法印權大僧都堯尊上人(朱印)

〈朱印〉「寬順」(單郭方印、奥書部)

(7) 許可印信

許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^三實」(表)

「快道」(表)

〈題〉許可授與快道大法師

〈体裁・法量等〉

安永六(一七七七)年写 三七・三×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡無盡山莊嚴院／道場授與三部大日如來

許可／大法師快道了

安永六年三月二十三日^{火曜}_{危宿}

傳授大阿闍梨法印堯尊上人(朱印)

〔朱印〕「寛順」(単郭方印、奥書部)

(8) 三寶院灌頂血脉

○包紙〈墨書〉「血脉^三實」(表)

「快道」(表)

〈題〉三寶院灌頂血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・二×五一・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如來・金剛薩埵から隆道上人・實道上人・堯尊

上人・快道大法師・快道上人・澄道上人・隆鎮上人

・祥道上人・碩道上人・隆應上人に至る血脉。「快

道大法師」の上に「諦道上人」の墨書附箋を貼付す

る。

8 印信

○紙紐〈墨書〉(ナシ)

(1) 許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^中」(表)

15 通

「隆道」(表)

〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

享保十五(一七三〇)年写 三四・八×五一・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十五^{庚戌}年十二月十一日 授隆道

傳授阿闍梨恭翁(花押)

(2) 秘密灌頂^{小野}

○包紙〈墨書〉「秘密^中」(表)

「隆道」(表)

〈題〉秘密灌頂^{小野}

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三一)年写 三六・二×五一・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^{辛亥}年三月廿六日授大法師隆道

傳授大阿闍梨恭翁

(3) 秘密灌頂密印言

○包紙〈墨書〉「秘密^中」(表)

「隆道」(表)

〈題〉秘密灌頂密印言

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三一)年写 三六・二×五一・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^{辛亥}年三月廿六日授大法師隆道

傳授大阿闍梨(花押)

〈備考〉*奥書花押は恭翁のもの。

(4) 瑜祇印明

○包紙〈墨書〉「瑜祇^中」(表)

「隆道」(表)

〈題〉瑜祇印明

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五一・四糶

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^辛年三月廿六日授大法師隆道

傳授大阿闍梨(花押)

〈備考〉*奥書花押は恭翁のもの。

(5) 唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「大毘沙門唯授一人大事」(表)

「隆道」(表)

〈題〉唯授一人大事 (端裏)

〈題〉唯授一人大事

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五一・六糶

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^辛年三月廿六日授隆道了

傳授阿闍梨恭翁(花押)

〈備考〉*成尊・明筭より教榮・恭翁・隆道に至る相承次第あり。

(6) 唯^{引智}

○包紙〈墨書〉「唯^{引智}」(表)

「隆道」(表)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五一・七糶

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^辛年三月廿六日授與大法師隆道

傳授大阿闍梨恭翁(花押)

(7) 阿闍梨位

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位^中」(表)

「隆道」(表)

〈題〉⑦金剛界／攝一切如來大阿闍梨行位印

①大悲胎藏／阿闍梨行位大印

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五一・六糶

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^辛年三月廿六日於金剛峯寺大法師隆道授之

傳授阿闍梨恭翁(花押)

(8) 南山八葉峯

○包紙〈墨書〉「南山」(表)

「隆道」(表)

〈題〉南山八葉峯

〈体裁・法量等〉

享保十六(一七三二)年写 三六・二×五一・六糶

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十六^辛年三月廿六日授與大法師隆道

傳授阿闍梨(花押)

〈備考〉*奥書花押は恭翁のもの。

(9) 毘盧遮那法印

○包紙〈墨書〉「毘盧^中」(表)

「隆道」(表)

〈題〉毘盧遮那法印

〈体裁・法量等〉

享保十六（一七三一）年写 三六・二×五一・五糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文
〔奥書〕享保十六^{辛亥}年三月廿六日授隆道了
傳授大阿闍梨恭翁（花押）

〔10〕傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕「傳法^中」〔表〕
「賢雄」〔表〕

① 〔題〕秘密傳法灌頂秘印

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 三五・七×五七・一糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕傳授大阿闍梨權大僧都隆鎮

〔備考〕*隆鎮より賢雄への印信か。

② 〔題〕授與傳法灌頂職位事

〔体裁・法量等〕

嘉永六（一八五三）年写 三五・七×五一・九糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕嘉永六年癸丑十月廿一日

傳授大阿遮梨權大僧都隆鎮

〔備考〕*隆鎮より賢雄への印信。

〔11〕傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕「傳法^中」〔表〕
「慈覺」〔表〕

① 〔題〕秘密傳法灌頂秘印

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 三七・五×四七・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕傳授大阿闍梨權大僧都法印密門（花押）

〔朱書〕「再傳淨眼」（奥書左）

〔備考〕*密門から慈覺への印信か。

② 〔題〕授與傳法灌頂職位事

〔体裁・法量等〕

安永九（一七八〇）年写 三七・五×四七・四糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕安永九庚子年九月七日^{女宿 水曜}

傳授大阿闍梨權大僧都法印密門（花押）

〔朱書〕「再傳淨眼」（奥書左）

〔備考〕*密門より慈覺への印信。

〔12〕傳法灌頂印言紹書

○包紙〔墨書〕「傳法灌頂印言紹書」〔表〕

① 〔題〕大法師賢應／授印可

〔体裁・法量等〕
明治四十一年（一九〇八）年写 四〇・一×五一・四糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於無盡山莊嚴院授兩部灌頂畢

明治四十一年^{歲次 戊申}四月廿二日^{水曜 虛宿}

傳授大阿闍梨大僧正智等（花押）

〔備考〕*智等から賢應への印信。

② 〔題〕傳法灌頂阿闍梨職位事

〔体裁・法量等〕
明治四十一年（一九〇八）年写 四〇・〇×五一・六糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕明治四十一年^{歲次 戊申}四月二十二日^{水曜 虛宿}

傳授大阿闍梨大僧正智等（花押）

〔備考〕*智等から賢應への印信。

9 中院流印言

18通

○包紙〈墨書〉「中院流印言」(表)

「十貳通揃／外傳法汀印言紹書血脉一通」(表)

(1) 許可_中

○包紙〈墨書〉「許可_中」(表)

「高道」(表)

〈題〉許可 小野大僧都流 (端裏)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_戌九月廿六日_{角宿} 授高道

傳授大阿遮梨隆應(花押)

(2) 傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法_中」(表)

「高道」(表)

① 〈題〉授與傳法灌頂職位事

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七年_甲戌十月四日_{斗宿}

傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉*隆應から高道への印信。

② 〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

明治時代写 三五・九×五二・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉傳授大阿遮梨隆應

(3) 瑜祇印明

○包紙〈墨書〉「瑜祇_中」(表)

「高道」(表)

〈題〉瑜祇印明

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・四×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌年十月十日 授高道

傳授大阿遮梨隆應

(4) 阿遮梨位印

○包紙〈墨書〉「阿遮梨位_中」(表)

「高道」(表)

〈題〉高野山中院流 (端裏)

② 金剛界／撰一切如來大阿遮梨行位印

① 大悲胎藏／阿遮梨行位大印

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・五×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌年十月十日 授與高道

傳授大阿遮梨隆應

(5) 毘盧舍那法印

○包紙〈墨書〉「毘盧_中」(表)

「高道」(表)

〈題〉毘盧舍那法印

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月四日 授高道
傳授大阿遮梨隆應

(6) 秘密灌頂^{小野}

○包紙〈墨書〉「秘密^{小野}」(表)
「高道」(表)

〈題〉秘密灌頂^{小野}
〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・〇糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉明治七^甲戌年十月四日 授高道
傳授大阿遮梨隆應

(7) 秘密灌頂印言

○包紙〈墨書〉「秘密^中」(表)
「高道」(表)

〈題〉秘密灌頂印言
〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉明治七^甲戌年十月四日 授高道
傳授大阿遮梨隆應

(8) 唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「大毘沙門唯授一人大事」(表)
「高道」(表)

〈題〉唯授一人大事 (端裏)
〈題〉唯授一人大事

〈体裁・法量等〉
明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉
〈奥書〉明治七^甲戌年十月十一日 授與高道
傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉*成尊・明算より隆鎮・亮雄・隆應に至る相承次第あり。

(9) 後僧正

○包紙〈墨書〉「後僧正」(表)
「高道」(表)

〈題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・五×五二・一糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名
〈奥書〉明治七^甲戌年十月廿二日 授與高道
傳授大阿遮梨隆應

(10) 唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「唯^{引智}」(表)
「高道」(表)

〈題〉唯授一人大事
〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉明治七^甲戌年十月十一日 授與高道
傳授大阿遮梨隆應

(11) 臨終印明

○包紙〈墨書〉「臨終^中」(表)
「包帯他^下同ナルベシ」(表)

〈題〉臨終印明

〈体裁・法量等〉

明治七（一八七四）年写 三六・二×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉明治七年^甲戊十月廿五日 授与高道

傳授大阿遮梨隆應

⑫ 南山

○包紙〈墨書〉「南山」〈表〉

「包帯ハ他ト同ナルベシ」〈表〉

① 〈題〉高野山中院流 〈端裏〉

〈題〉南山八葉峯

〈体裁・法量等〉

明治七（一八七四）年写 三六・三×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戊年十月廿二日 授與高道

傳授大阿遮梨隆應

② 〈題〉〈ナシ〉

〈体裁・法量等〉

明治七（一八七四）年写 三六・四×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉明治七^甲戊年十月廿二日 授與宝筭

傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉*紙背書き入れあり。

○包紙〈墨書〉「傳法灌頂印信紹書」〈表〉

「授与高道」〈表〉

〈備考〉*包紙は隆應より明忍への「傳法灌頂阿遮梨職位事」(明治五年二月廿二日付)を転用する。

① 〈題〉大法師高道／授印可

〈体裁・法量等〉

明治五（一八七二）年写 三三・六×四八・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於南山安岡寺授兩部灌頂畢

明治五年^{歲次}壬申二月廿二日^{斗宿}土曜

傳授大阿遮梨法印大僧都隆應

〈備考〉*冒頭「高道」は「義寂」を見消ちして右傍に訂正する。

② 〈題〉傳法灌頂阿遮梨職位事

〈体裁・法量等〉

明治五（一八七二）年写 三三・七×四八・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治五年^{歲次}壬申二月廿二日^{斗宿}土曜

傳授大阿遮梨法印權大僧都隆應

〈備考〉*本文「義寂」を見消ちして右傍に「高道」と訂正する。

③ 〈題〉第二重

〈体裁・法量等〉

明治五（一八七二）年写 一六・九×一五・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治五年^{壬申}二月廿八日^{奎宿}金曜

授与高道阿遮梨訖

金資隆應

④ 〈題〉第三重

〈体裁・法量等〉

明治五（一八七二）年写 一七・〇×一五・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右最極秘密印明授／高道阿遮梨訖明治五年隆應

10 中院印信

○包紙〈墨書〉「中院印信」(表)

「十二通不揃 二組入」(表)

(1) 後僧正

○包紙〈墨書〉「後僧正」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉明治七^甲戌年十月廿二日授与俊祐

傳授大阿遮梨隆應

(2) 唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「唯引智」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉唯授一人大事 (端裏)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月十一日 授與俊祐

傳授大阿遮梨隆應

(3) 瑜祇印明

○包紙〈墨書〉「瑜祇中」(表)

「俊祐」(表)

29 通

〈題〉瑜祇印明

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・五×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月十日 授俊祐

傳授大阿遮梨隆應

(4) 阿遮梨位

○包紙〈墨書〉「阿遮梨位中」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉高野山中院流 (端裏)

②金剛界／撰一切如來大阿遮梨行位印

①大悲胎藏／阿遮梨行位大印

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・五×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月十日 授与俊祐

傳授大阿遮梨隆應

(5) 唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「大毘沙門唯授一人大事」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉唯授一人大事 (端裏)

〈題〉唯授一人大事

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉明治七^甲戌年十月十一日 授与俊祐

傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉 *成尊・明筭より龍海・隆鎮・亮雄・隆應に至る相承
次第あり。

(6) 秘密灌頂印言

○包紙〈墨書〉「秘密_中」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉秘密灌頂印言

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌年十月四日 授俊祐

傳授大阿遮梨隆應

(7) 毘盧舍那法印

○包紙〈墨書〉「毘盧_中」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉毘盧舍那法印

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌年十月四日授俊祐

傳授大阿遮梨隆應

(8) 秘密灌頂_{小野}

○包紙〈墨書〉「秘密_中」(表)

「俊祐」(表)

〈題〉秘密灌頂_{小野}

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・七×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌年十月四日授俊祐
傳授大阿遮梨隆應

(9) 秘密傳法灌頂秘印

○包紙〈墨書〉「秘密_中」(表)

「俊祐」(表)

① 〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

明治時代写 三五・六×五二・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉傳授大阿遮梨隆應

② 〈題〉授與傳法灌頂職位事

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌十月四日_{斗宿}

傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉 *隆應より俊祐への印信。

(10) 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三六・四×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七_甲戌年十月廿二日 授与高道

傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉 *紙背書き入れあり。

(11) 〈外題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三六・四×五二・〇糎

- (12) 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 明治七^甲 戌年十月廿二日 授与俊祐
 傳授大阿遮梨隆應
 〈備考〉 *紙背書き入れあり。
 〈題〉 (ナシ・印信)
 〈体裁・法量等〉
 明治十五(一八八二)年写 三五・八×五一・九糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 明治十五年壬午十一月廿八日 授大法師宥意
 傳授大阿闍梨法印權大僧都隆應(花押)
- (13) 〈題〉 高野山中院流 (端裏)
 〈題〉 南山八葉峯
 〈体裁・法量等〉
 明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 明治七^甲 戌年十月廿二日 授與俊祐
 傳授大阿遮梨隆應
- (14) 〈題〉 高野山中院流 (端裏)
 〈題〉 南山八葉峯
 〈体裁・法量等〉
 明治七(一八七四)年写 三六・四×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 明治七^甲 戌年十月廿二日 授與寶箒
 傳授大阿遮梨隆應
- (15) 〈題〉 断末魔苦法
 〈体裁・法量等〉
- (16) 明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・〇糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 明治七^甲 戌年十月廿五日 授與高道
 傳授大阿遮梨隆應
 〈題〉 臨終印明
 〈体裁・法量等〉
 明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 明治七年^甲 戌十月廿五日 授與俊祐
 傳授大阿遮梨隆應
- (17) 〈題〉 臨終印明
 〈体裁・法量等〉
 明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 明治七年^甲 戌十月廿五日 授与寶箒
 傳授大阿遮梨隆應
- (18) 〈題〉 断末魔苦法
 〈体裁・法量等〉
 明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・〇糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 明治七^甲 戌年十月廿五日 授与俊祐
 傳授大阿遮梨隆應
- (19) 〈題〉 断末魔苦法
 〈体裁・法量等〉
 明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・〇糎
 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月廿五日 授与寶筭
傳授大阿遮梨隆應

(20)

傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法^中」(表)

「寶筭」(表)

①

〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

明治時代写 三五・六×五二・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉傳授大阿遮梨隆應

②

〈題〉授與傳法灌頂職位事

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・五×五二・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七年^甲戌十月四日^{斗宿}

傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉*隆應より寶筭への印信。

(21)

秘密灌頂印信

○包紙〈墨書〉「秘密^中」(表)

「寶筭」(表)

〈題〉秘密灌頂^{小野}

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月四日授寶筭
傳授大阿遮梨隆應

傳授大阿遮梨隆應

(22)

唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「大毘沙門唯授一人大事」(表)

「寶筭」(表)

〈題〉唯授一人大事 (端裏)

〈題〉唯授一人大事

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉明治七^甲戌年十月十一日 授與寶筭
傳授大阿遮梨隆應

〈備考〉*成尊・明筭より龍海・隆鎮・亮雄・隆應に至る相承

次第あり。

次第あり。

(23)

唯授一人大事

○包紙〈墨書〉「唯^{引替}」(表)

「寶筭」(表)

〈題〉唯授一人大事 (端裏)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治七^甲戌年十月十一日 授与寶筭
傳授大阿遮梨隆應

傳授大阿遮梨隆應

(24)

後僧正

○包紙〈墨書〉「後僧正」(表)

「寶筭」(表)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治七(一八七四)年写 三六・三×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

(25) 阿闍梨位印
 (本文) 漢文 片仮名
 (奥書) 明治七^甲戌年十月廿二日 授与宝筭
 傳授大阿遮梨隆應

○包紙(墨書)「阿闍梨位^中」(表)
 「寶筭」(表)
 (題) 高野山中院流 (端裏)
 (題) ⑦金剛界／撰一切如來大阿遮梨行位印
 ⑧大悲胎藏／阿遮梨行位大印
 (体裁・法量等)

明治七(一八七四)年写 三五・五×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) 明治七^甲戌年十月十日 授与寶筭
 傳授大阿遮梨隆應

(26) 瑜祇印明

○包紙(墨書)「瑜祇^中」(表)
 「寶筭」(表)

(題) 瑜祇印明
 (体裁・法量等)
 明治七(一八七四)年写 三五・六×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文

(27) 秘密灌頂印言

○包紙(墨書)「秘密^中」(表)
 「寶筭」(表)
 (題) 秘密灌頂印言
 (体裁・法量等)

(奥書) 明治七^甲戌年十月十日 授寶筭
 傳授大阿遮梨隆應

(28)

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) 明治七^甲戌年十月四日 授寶筭
 傳授大阿遮梨隆應

○包紙(墨書)「毘盧^中」(表)
 「寶筭」(表)
 (題) 毘盧舍那法印
 (体裁・法量等)

明治七(一八七四)年写 三五・八×五二・一糎
 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) 明治七^甲戌年十月四日授寶筭
 傳授大阿遮梨隆應

11 中院印信

○包紙(墨書)「中院印信 十三通」(表)
 「隆應和尚印信」(表)

(1) 傳法灌頂印信

○包紙(墨書)「傳法^中」(表)
 「隆惠」(表)
 「第二」(上折返部)
 「二紙」(下折返部)
 (備考) *表「隆惠」の「惠」右傍に「雄」と朱書、左傍に「改應」と墨書あり。

① (題) 秘密傳法灌頂秘印
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三五・七×五二・一糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文

14 通

〔奥書〕傳授大阿闍梨亮雄（花押）
〔備考〕*奥書「亮雄（花押）」の上に「隆應」の墨書附箋を貼付する。

② 〔題〕授與傳法灌頂職位事

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 三五・五×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆（本文訂正）

〔奥書〕「文久三年癸亥三月二十日」（朱）

嘉永三年庚戌十二月十六日（朱）

傳授大阿闍梨亮雄（花押）

〔智幢（花押）〕（朱）

〔備考〕*本文「師主隆鎮」の上に「先師智幢」の墨書附箋、

奥書「亮雄」の上に「隆應」の墨書附箋を貼付する。

奥書の左右に朱書あり。

*亮雄より隆惠への印信。朱書は智幢より隆雄への印信。

(2)

秘密灌頂小野
○包紙〔墨書〕「秘密」（中）（表）

〔隆惠〕（表）

〔第三〕（上折返部）

〔一紙〕（下折返部）

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」右傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕秘密灌頂小野

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 三五・八×五二・二糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「文久三年癸亥三月廿四日 雄」（朱）

嘉永三（庚）戌年十一月十六日授隆惠
傳授大阿闍梨亮雄（花押）

〔備考〕*奥書の左右に朱書有り。

(3) 秘密灌頂印言

○包紙〔墨書〕「秘密」（中）（表）

〔隆惠〕（表）

〔第四〕（上折返部）

〔一紙〕（下折返部）

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕秘密灌頂印言

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 三五・五×五二・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「文久三年癸亥三月廿七日 雄」（朱）

嘉永三（庚）戌年十一月十六日授隆惠

傳授大阿闍梨亮雄（花押）

〔智幢（花押）〕（朱）

〔備考〕*奥書の左右に朱書有り。

(4) 毘盧舍那法印

○包紙〔墨書〕「毘盧」（中）（表）

〔隆惠〕（表）

〔第五〕（上折返部）

〔一紙〕（下折返部）

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕毘盧舍那法印

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 三五・九×五二・一糎

界線ナシ 一紙

(5) 瑜祇印明

〔本文〕 漢文
 〔奥書〕 嘉永三^庚 戊年十二月廿二日授隆惠
 傳授大阿闍梨亮雄（花押）

○包紙〔墨書〕「瑜祇^中」〔表〕

〔隆惠〕〔表〕

〔第六〕〔上折返部〕

〔一紙〕〔下折返部〕

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕 瑜祇印明

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 三五・八×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 嘉永三^庚 戊年十二月廿二日授隆惠
 傳授大阿闍梨亮雄（花押）

(6) 阿闍梨位印

○包紙〔墨書〕「瑜祇^中」〔表〕

〔隆惠〕〔表〕

〔第七〕〔上折返部〕

〔一紙〕〔下折返部〕

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕 高野山中院流（端裏）

〔題〕 ⑦金剛界／撰一切如來大阿闍梨行位印

④大悲胎藏／阿闍梨行位大印

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 三五・九×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 嘉永三^庚 戊年十二月廿六日授与隆惠

(7) 唯授一人大事

傳授大阿闍梨亮雄（花押）

○包紙〔墨書〕「大毘沙門唯授一人大事」〔表〕

〔隆惠〕〔表〕

〔第八〕〔上折返部〕

〔一紙〕〔下折返部〕

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕 唯授一人大事（端裏）

〔題〕 唯授一人大事

〔体裁・法量等〕

嘉永四（一八五二）年写 三五・八×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 嘉永四^辛 亥年正月十七日授与隆惠
 傳授大阿闍梨亮雄（花押）

〔備考〕*成尊・明算より龍海・隆鎮・亮雄・隆惠（「惠」右

に「應」と朱書）に至る相承次第あり。

(8) 唯授一人大事

○包紙〔墨書〕「唯^{引智}」〔表〕

〔隆惠〕〔表〕

〔第九〕〔上折返部〕

〔一紙〕〔下折返部〕

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕 唯授一人大事（端裏）

〔体裁・法量等〕

嘉永四（一八五二）年写 三五・八×五二・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 嘉永四^辛 亥年正月十七日授與隆惠
 傳授大阿闍梨亮雄（花押）

(9) 南山八葉峯

○包紙〈墨書〉「南山」(表)

〔隆惠〕(表)

〔第十〕(上折返部)

〔二紙〕(下折返部)

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

① 〔題〕高野山中院流 (端裏)

〔題〕南山八葉峯

〈体裁・法量等〉

嘉永四(一八五二)年写 三五・八×五二・一糶

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕嘉永「四^辛亥年正月廿日」^{〔未〕} 授与隆惠

傳授大阿闍梨亮雄(花押)

〔備考〕*奥書「四^辛亥年正月廿日」は、「三^庚戌年十二月」を

見消ちして右傍に朱書する。

② 〔題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永四(一八五二)年写 三五・八×五二・一糶

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 片仮名

〔奥書〕嘉永「四^辛亥年正月廿日」^{〔未〕} 授与隆惠

傳授大阿闍梨亮雄(花押)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

*奥書「四^辛亥年正月廿日」は、「三^庚戌年十二月」を

見消ちして左傍に朱書する。

(10) 後僧正御房大事

○包紙〈墨書〉「後僧正」(表)

〔隆惠〕(表)

〔第十一〕(上折返部)

〔二紙〕(下折返部)

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕後僧正御房大事 (端裏)

〈体裁・法量等〉

嘉永四(一八五二)年写 三五・八×五二・二糶

界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕嘉永四^辛亥年正月廿四日授与隆惠

傳授大阿闍梨亮雄(花押)

(11) 臨終印明

○包紙〈墨書〉「臨終^中」(表)

〔隆惠〕(表)

〔第十二〕(上折返部)

〔一紙〕(下折返部)

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕臨終印明

〈体裁・法量等〉

嘉永四(一八五二)年写 三五・八×五二・二糶

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 片仮名

〔奥書〕嘉永四年辛亥正月廿四日授与隆惠

傳授大阿闍梨亮雄(花押)

(12) 断末魔苦法

○包紙〈墨書〉「断末魔苦法」(表)

〔隆惠〕(表)

〔第十三〕(上折返部)

〔一紙〕(下折返部)

〔備考〕*表「隆惠」の「惠」左傍に「雄」と朱書あり。

〔題〕断末魔苦法

〈体裁・法量等〉

嘉永四（一八五二）年写 三五・八×五二・二糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 嘉永四^辛亥年正月廿四日授与隆惠
傳授大阿闍梨亮雄（花押）

(13) 許可小野大僧都流

○包紙〔墨書〕「許可^中」〔表〕

〔隆惠〕〔表〕

「一紙」〔下折返部〕

〔備考〕 *表「隆惠」の左傍に「后改隆雄」と朱書あり。

〔題〕 許可 小野大僧都流（端裏）

〔体裁・法量等〕

〔未詳〕

〔本文〕〔未詳〕

〔奥書〕〔未詳〕

〔備考〕 *破損甚大、開卷不能。

12 隆鎮隆應両和上御法印信等

○紙縫〔墨書〕「隆鎮隆應両和上御法印信等」〔附箋〕

(1) 准肥観音延三七歳大事

○包紙〔墨書〕「准肥観音延三七歳大事」〔表〕

〔題〕 准肥観音延三七歳大事

〔体裁・法量等〕

弘化三（一八四六）年写 三〇・九×四三・五糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 弘化三年丙午十月朔日授^{受者}名^名訖
傳授阿闍梨隆鎮

(2) 毘沙門天大事

○包紙〔墨書〕「毘沙門天大事」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕

〔題〕 毘沙門天大事

〔体裁・法量等〕

文政十二（一八二九）年写 三一・八×四四・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

墨書附箋（本文訂正）

〔奥書〕 右當院先師宥信已來師資／相承之秘印也今授隆鎮訖

文政十二年^己丑九月九日

高野山如意輪寺

傳授大阿闍梨前官弘榮

〔備考〕 *弘榮より隆鎮への印信。

*奥書「當院先師宥信已來師資」の上に「高野山如意輪寺先師宥信已來」の墨書附箋を貼付する。奥書墨

書「高野山如意輪寺」の上に素紙を貼付して消す。

(3) 持戒清淨大事

○包紙〔墨書〕「持戒清淨印信」〔表〕

〔授與隆鎮〕〔表〕

〔題〕 持戒清淨大事

〔体裁・法量等〕

文化元（一八〇四）年写 三一・七×四七・二糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 延文四年三月廿三日相傳之於此法者祈好相奉受^云

紀州白崎假磨嶋出現文殊五髻正乘白師子^云

即上人示云末世衆生大乘修行者多隨破戒罪只以此印明

／能除滅毀禁罪秘中之深秘也所傳希也此是予爲不忘

故也更不可及他見者也是唯授一人傳受^云

於高野山一心院受之宥快建德二^辛亥七月廿五日

於寶性院受之宥信永和元年^乙卯十月廿二日

22通

延宝九^{辛酉}稔正月廿一日
明和五^{戌子}年四月廿九日

文化元^{甲子}歳八月朔日 授與隆鎮

阿闍梨耶隆敬(花押)

〔備考〕*文殊・高辨・法智より寂如(本号來賢改名)・義剛

・普觀・隆敬・隆鎮に至る相傳を付す。

(4) 第二重

○包紙(墨書)「第二重 意教上人方」(表)

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化十(一八一三)年写 一八・九×二五・九糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕梵字 漢文

〔奥書〕右秘印明就上人方令傳授/隆鎮求寂畢

文化十年三月五日

高野乞土龍海

〔備考〕*奥書「求寂」の上に「大法師」の墨書附箋を貼付す

る。

*80函12(4)〜(6)を紙縫にて一括する。

(5) 第三重

○包紙(墨書)「第三重 意教上人方」(表)

〔題〕第三重

〔体裁・法量等〕

文化十(一八一三)年写 一九・四×二五・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右最極秘印明依當流元來傳持/就上人方令傳授隆鎮求

寂訖/是偏爲紹隆弘通耳

文化十年六月十五日

金資龍海

(6) 〔備考〕*80函12(4)〜(6)を紙縫にて一括する。

許可灌頂印信

○包紙(墨書)「許可灌頂印信」(表)

「授與隆鎮求寂」(表)

「印信/血脉」(内側)

「意教」(内側)

① 〔題〕隆鎮求寂/授印可

〔体裁・法量等〕

文化十(一八一三)年写 三七・六×四八・三糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於金剛峯寺律藏院授兩部印可畢

文化十年^{歲次}二月九日^{鬼宿}戊戌^{日曜}

大阿闍梨苾芻龍海

〔備考〕*題「隆鎮求寂」の上に「名大法師」の墨書附箋を貼

付する。奥書「文化十年^{歲次}二月九日^{鬼宿}戊戌^{日曜}」の上に

「嘉永二年^{歲次}己酉九月七日^{女宿}辛丑^{月曜}」の墨書附箋、「龍海」

の上に「隆鎮」の墨書附箋を貼付する。

*80函12(4)〜(6)を紙縫にて一括する。

② 〔題〕血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・六×四八・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日・金剛薩埵より妙瑞・密門・龍海・隆鎮・「受

者」(墨書附箋)に至る血脉。

*80函12(4)〜(6)を紙縫にて一括する。

(7) 傳法許可灌頂印信

○包紙(墨書)「傳法許可灌頂印信」(表)

①

「授與隆鎮求寂」(表)
 「三憲方」(折返部)
 「印信／紹文／血脉」(内側)

〈題〉隆鎮大法師／授印可

〈体裁・法量等〉

寛政九(一七九七)年写 三六・一×四七・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於顯潮山來福寺授兩部印可畢

寛政九年^{丁巳}二月六日^{火曜}

傳授大阿闍梨隆徹(花押)

〈備考〉

*題「隆鎮」の上に「受者名」の墨書附箋、奥書「顯潮山來福寺」の上に「萬念山灌寺」の墨書附箋、「寛政九年^{丁巳}二月六日^{火曜}」の上に「嘉永四年^{辛亥}九月十四日^{水曜}」の墨書附箋、「徹」の上に「鎮」の墨書附箋を貼付する。

②

〈題〉傳法許可灌頂印信

〈体裁・法量等〉

寛政九(一七九七)年写 三六・一×四六・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政九年^{丁巳}二月六日^{火曜}

傳授大阿闍梨隆徹(花押)

〈備考〉*隆徹より隆鎮への印信。

*奥書「寛政九年^{丁巳}二月六日^{火曜}」の上に「嘉永二年^{己酉}九月七日^{辛丑}」の墨書を墨消して「上之通」とする。墨書附箋、「徹」の上に「鎮」の墨書附箋を貼付する。

③

〈題〉(ナシ・血脉)

〈体裁・法量等〉

(8)

斷末魔苦法

○包紙(墨書)「斷末魔苦法」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉斷末魔苦法

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三六・六×四九・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文化六己巳年七月二日授隆鎮

傳授大阿闍梨龍海(花押)

〈備考〉*奥書「文化六己巳年七月二日」の上に「弘化二年^{乙巳}十二月廿六日」の墨書附箋を貼付する。

(9)

受明灌頂印信

○包紙(墨書)「受明灌頂印信」(表)

「隆雄」(表)

〈題〉金剛界受明灌頂印信

〈体裁・法量等〉

元治二(一八六五)年写 二三・二×三五・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於板野郡無盡山／莊嚴院道場授與受／明灌頂畢

元治二乙丑四月三日^{十四日(未)}／授與

傳燈大阿闍梨隆雄

(10)

許可灌頂印信

○包紙(墨書)「許可灌頂印信」(表)

① 〈題〉「授與隆雄大法師」(表)
 「意教方」(上折返部)
 〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 三五・七×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於瑠璃山妙照寺授兩部印可畢

文久三年歲次癸亥九月十九日井宿 土曜

大阿闍梨苾芻智幢(花押)

② 〈題〉血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・九×五二・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日・金剛薩埵より妙瑞・密門・龍海・隆鎮・智幢

・隆雄に至る血脉。

③ 第二重

○包紙〈墨書〉「第二重」(表)

〈朱書〉「上人方」(裏)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 一八・〇×二六・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右秘印明就上人方令傳授／隆雄阿舍梨畢

文久三年十月十九日／乞土智幢(花押)

④ 第三重

○包紙〈墨書〉「第三重」(表)

〈朱書〉「上人方」(裏)

〈題〉第三重

〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 一七・〇×二六・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右最極秘印明依當流元來傳持／就上人方令傳授隆雄阿

舍梨訖／是偏爲紹隆弘通耳

文久三年十月廿五日／金資智幢(花押)／六十九

歲

(11) 傳法許可灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法許可灌頂印信」(表)

「授與隆雄苾芻」(表)

「三憲方許可／洞泉相承」(折返部)

「印信一通／紹文一通／血脉一通」(内側)

① 〈題〉隆雄大法師／授印可

〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 三五・八×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於無盡山莊嚴院授兩部印可畢

文久三年歲次 井宿 癸亥三月六日辛亥 木曜

傳授大阿闍梨智幢(花押)

〈備考〉*題「隆雄」の上に「受者実名」の墨書附箋、奥書「文

久三年歲次 井宿 癸亥三月六日辛亥 木曜の上に「慶應四年歲次 戊辰三月

三日甲亥 木曜、「智幢」の上に「隆應」の墨書附箋を

貼付する。

② 〈題〉傳法許可灌頂印信

〈体裁・法量等〉

文久三(一八六三)年写 三五・八×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 文久三年歲次 癸亥三月六日辛亥井宿 本曜

傳授大阿闍梨苾芻智幢（花押）

〈備考〉 *本文「隆雄」の上に「受者実名」の墨書附箋、奥書

「文久三年歲次 癸亥三月六日辛亥井宿 本曜」の上に「慶應四年歲次 戊辰

三月三日甲亥本曜 畢宿、「智幢」の上に「隆應」の墨書附

箋が貼付される。

③ 〈題〉（ナシ・血脉）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×五一・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉 *大日如來・金剛薩埵より高野山真別所妙瑞・高野山

真別所密門・高野山真別所龍海・高野山真別所隆鎮

・阿北一宇山前西福寺智幢・阿州莊嚴院隆雄に至る

血脉。

(12) 許可印信

○包紙〈墨書〉「許可中心」〈表〉

「隆董」〈表〉

① 〈題〉許可小野大僧都流（端裏）

〈体裁・法量等〉

明治十五（一八八二）年写 三六・五×五三・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 明治十五年「壬午」朱六月廿四日 授大法師隆董

傳授大阿闍梨法印權大僧都隆應（花押）

〈備考〉 *奥書朱書「壬午」は、墨書「戊寅」を見消して右傍

に訂正する。

② 〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

明治時代写 三五・八×五一・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 傳授大阿遮梨法印權大僧都隆應〔有暉〕朱

③ 〈題〉授與傳法灌頂職位事

〈体裁・法量等〉

明治十二（一八七九）年写 三五・九×五一・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉「明治十五年歲次 壬午十一月廿八日」〔朱〕

明治十二年己卯十一月廿三日

「有暉」〔朱〕

傳授大阿遮梨法印權大僧都隆應（花押）

〈備考〉 *隆應より鳳眼への印信。

*奥書の右傍に朱書あり。

13 印信

○紙縫〈墨書〉「此中當院十三四代已後ノ血脉アリ」（附箋）

(1) 三寶院許可

○包紙〈墨書〉「三寶院許可道一」〈表〉

「受者ノ實名」〈表〉

「④二枚有」〈内側〉

① 〈題〉実名ノ授印可

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・六×三三・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 年号 月日

傳燈大阿闍梨 書印

② 〈題〉許可血脉三―成― ④（端裏）

〈題〉傳法許可灌頂印信血脉

〈体裁・法量等〉

21 通

江戸時代写 二四・〇×三三・九糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文
〈奥書〉 年号 月 日 授〇〇

許可^ハ傳法^{ヨリ}一日前^ノ日附^ニ可^レ書^レ之也

③ 傳授阿闍梨權大僧都雲海

〈題〉血脉^{道一_方成} ④ (端裏)
〈題〉兩部灌頂血脉
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・〇×三四・五糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文
〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日・金薩より玄光・應暹・宥専・秀傳・還空・隆
恭・雲海に至る血脉。「還空・隆恭・雲海」の上に

「龍辨・快雄・長山」の墨書附箋を貼付する。
*紙背に「快秀」の墨書附箋が貼付される。

(2) 許可

○包紙〈墨書〉「許可^{三_一成}」(表)
「實名」(表)

〈題〉大法師〇〇／授印可
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・四×三四・五糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

〈奥書〉右於金剛峯寺正智院道場授兩部／印可畢
年号月日^宿

(3) 傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法^成三寶院^{道一_方}」(表)
「實名」(表)

「授印可 一枚入」(内側)
〈題〉阿闍梨傳燈大法師實名／授印可

〈体裁・法量等〉

正徳二(一七一二)年写 二四・八×三四・四糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文
〈奥書〉右於阿州无盡山莊嚴院灌頂／道場授兩部職位畢
正徳二年三月吉旦 授与

傳燈——判

(4) 傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法^{三_一成}」(表)
「^{受者ノ}實名」(表)

① 〈題〉授與傳法灌頂阿闍梨職位事
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・八×三四・二糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

〈奥書〉年号月日^宿
傳授阿闍梨權大僧都雲海

② 〈墨書〉「[㊦]二枚之内」(端裏)
〈題〉傳燈大法師〇〇／授印可

〈体裁・法量等〉
江戸時代写 二四・〇×三四・三糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

〈奥書〉右於金剛峯寺正智院道場授／兩部傳法灌頂畢
年号月日^宿

傳授阿闍梨權大僧都雲海

(5) 許可印文

○包紙〈墨書〉「許可印文^山」(表)
「實名」(表)

「一」(裏)

〔題〕授與印信許可文

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・三×三四・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕年号月日宿曜

傳授大阿遮梨實道上人

〔備考〕*奥書「日」右傍に朱書「傳法ヨリ一日前日」あり。「實道」は「典雄」を墨消しして右傍に訂正する。

*80函13(5)〜(8)を紙縫にて一括する。

(6) 傳法許可秘印

○包紙〔墨書〕「許可秘印山」(表)

〔實名〕(表)

〔二〕(裏)

〔題〕傳法許可秘印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・二×三四・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕年号 月日宿曜 授——畢

傳授大阿遮梨實道上人

〔備考〕*奥書「日」右傍に朱書「傳法ヨリ一日前日記」あり。「實道」は「典雄」を墨消しして右傍に訂正する。

*80函13(5)〜(8)を紙縫にて一括する。

(7) 傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕「傳山印信」(表)

〔實名〕(表)

〔朱書〕「△印信／□血脉 二通入」(内側)

① 〔題〕傳燈大法師——／授印可

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・〇×三四・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於阿州無盡山莊嚴院道場授／兩部傳法灌頂畢

年号 月 日宿曜

傳燈大阿遮梨實道上人

〔朱書〕「△」(端裏)

〔備考〕*奥書「無盡山莊嚴院」は「蓬萊山正福寺」を墨消しして右傍に訂正する。「實道」は「典雄」を墨消しして右傍に訂正する。

*80函13(5)〜(8)を紙縫にて一括する。

② 〔題〕(ナシ・血脉)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・二×三四・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「□」(端裏)

〔備考〕*大日如来・金剛薩埵より持明院上人快秀・同院上人快道・同院權僧正普雄・長山上人・隆道上人・實道上人・受者に至る血脉。普雄から続く「正福寺法印典雄」は墨消しされる。

*80函13(5)〜(8)を紙縫にて一括する。

(8) 最極秘密法界體傳法灌頂阿遮梨職位事

○包紙〔墨書〕「傳山印文」(表)

〔實名〕(表)

〔四〕(裏)

〔題〕最極秘密法界體傳法灌頂阿遮梨職位事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・二×三四・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕年号 月 日

傳授大阿遮梨實道上人

〔備考〕*奥書「實道」は「典雄」を墨消しして右傍に訂正す

る。

(9) 傳法灌頂印信 * 80 函 13 (5) ~ (8) を紙縫にて一括する。

○包紙〈墨書〉「傳法^{三寶院}義能方」(表)
「受者 實名」(表)

① 〈題〉(ナシ・血脉)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・八×四一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「^{三寶院}義能方□印貳通之内」(端裏)

〈備考〉* 大日如来・金剛薩埵より應暹・宥專・快秀・長山・隆道・實道に至る血脉。

* 80 函 13 (9) ~ (10) を紙縫にて一括する。

② 〈題〉傳燈大師／授印可

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・八×四一・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡莊嚴院道場授兩部灌頂畢

年号月日^{暹 宿} 授與實名了

傳授大阿闍梨權大僧都法印實道判

〈墨書〉「^{三寶院}義能方□印貳通之内」(端裏)

〈備考〉* 80 函 13 (9) ~ (10) を紙縫にて一括する。

(10) 傳法許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^{三寶院}義能方」(表)
「受者 實名」(表)

① 〈題〉傳法許可秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・〇×四一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡無盡山莊嚴院道場授兩部灌頂畢

年号 月 日^{暹 宿} 授與——了

傳燈大阿闍梨權大僧都——書判

〈墨書〉「包紙許可／之内^二入」(端裏)

「三寶院／義能方」(端裏)

「○印貳通之内」(端裏)

〈備考〉* 80 函 13 (9) ~ (10) を紙縫にて一括する。

② 〈題〉傳法灌頂阿闍梨位事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・八×四一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「包紙^二許可／之内^二入」(端裏)

「三寶院義能方」(端裏)

「○印貳通之内」(端裏)

〈備考〉* 80 函 13 (9) ~ (10) を紙縫にて一括する。

(11) 阿遮梨印信

○包紙〈墨書〉「阿遮梨印信^{三寶院}」(表)
「實名」(表)

〈朱書〉「□阿遮梨^{三寶院}」(内側)

〈題〉兩部大法大阿闍梨位毗盧遮那根本最極傳法密印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・六×四一・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉年号月日^{暹 宿} 授與^{實名}

傳授大阿闍梨法印權大僧都實道上人

〈朱書〉「□」(端裏)

〈版心題〉

〈備考〉* 奥書「實道」は「隆道」を見消ちし、右傍に訂正す

る。

(12) 阿闍梨位印信

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位印信^{三十一}」(表)

「實名」(表)

〈題〉⑦金剛界傳法灌頂密印／攝一切如來大阿闍梨行位印

⑧大悲胎藏界傳法灌頂密印／阿闍梨行位大印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・七×四〇・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉年号月日 授與実名了

傳授阿闍梨法印權大僧都隆道上人

(13) 許可

○包紙〈墨書〉「許可^中」(表)

「龍暹」(表)

「寫」(裏)

「台大師／秘密傳法汀秘印二」(内側)

① 〈題〉台大師

〈体裁・法量等〉

正徳五(一七一五)年写 二八・四×四〇・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉正徳五年^末十一月十九日^{井宿}授與龍暹

傳授大阿遮梨耶普雄(花押)

〈備考〉*80函13(13)(14)を紙縫にて一括する。

② 〈題〉授與傳法灌頂職位事

〈体裁・法量等〉

正徳五(一七一五)年写 二七・七×四一・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉正徳五年^{乙未}十一月十九日^{井宿}

傳授大阿遮梨耶普雄(花押)

〈備考〉*普雄より龍暹への印信。

*80函13(13)(14)を紙縫にて一括する。

(14) 秘密傳法灌頂秘印

○包紙〈墨書〉「傳法^中」(表)

「龍暹」(表)

「寫」合三枚式包」(裏)

「授與傳法汀職位事」

〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

正徳五(一七一五)年写 二八・四×四一・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉正徳五年^{乙未}十一月十九日^{井宿}授與龍暹

傳授阿遮梨耶普雄(花押)

〈備考〉*80函13(13)(14)を紙縫にて一括する。

14 阿闍梨位印信

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位印信」(表)

(1) 阿闍梨位

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位」(表)

「實名」(表)

「一〇二枚」(内側)

① 〈題〉⑦三／金剛界傳法灌頂密印事

⑧大悲胎藏傳法灌頂密印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・〇×三四・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉年号 月 日 授與――

傳授――

② 〈題〉⑦金剛界／攝一切如來大阿闍梨行位印

① 大悲胎藏／阿闍梨行位印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・〇×三四・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 年号 月 日於金剛峯寺——授之

傳授——

(2) 阿闍梨位印信

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位印信^三」(表)

「有昇 快義」(表)

〈題〉⑦金剛界傳法灌頂密印／攝一切如來大阿闍梨行位印

①大悲胎藏界傳法灌頂密印／阿闍梨行位大印

〈体裁・法量等〉

元和七(一六二二)年写 二八・七×四二・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 元和七年八月十六日^{辛酉}於金剛峯寺宝聚院授快義了

傳授阿闍梨權大僧都行遍

(3) 阿闍梨位

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位^{三寶院}成^{一憲}」(表)

「玉竜」(表)

〈題〉⑦金剛界傳法灌頂密印／攝一切如來大阿闍梨行位印

①大悲胎藏界傳法灌頂密印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・一×三九・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 傳授大阿闍梨

〈備考〉*墨書注積紙片(一一・九×二・四)一枚が挟まれる。

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

寛文元(一六六一)年写 三二・六×四三・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 寛文元年潤八月廿二日 授與宥盛

傳授大阿闍梨宥義(花押)

15 印信 外

○包紙〈墨書〉「雜^{不用}」(表)

〈備考〉*明治三十八年の智等より宥淳への「傳法灌頂

阿闍梨職位事」を包紙に転用する。

15 通

(1) 血脉^{幸心方}

○包紙〈墨書〉「血脉^{幸心方}」(表)

〈題〉血脉^{幸心方}

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・二×四三・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*報恩院憲深・實深より弘基・道雅・周傳・碩道に至る血脉。

(2) 最極秘密許可傳法阿闍梨位印明

○包紙〈墨書〉「許可^{保壽院}」(表)

「受者名」(表)

〈題〉最極秘密許可傳法阿闍梨位印明

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・一×三九・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 右許可印明者求法之志懇懃故以／保壽院之嘉流授之畢

輒不可有／披露知恩而可報德也於阿州无盡山／莊嚴院

道場授與畢

年号月日 授與——

傳授阿闍梨權大僧都

(3) 受明灌頂印信

○包紙〈墨書〉「受明灌頂印信」(表)

〈題〉受明灌頂得佛

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・五×三四・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉年号月日 授與——

傳授阿闍梨

(4) 授印可

○包紙〈墨書〉「傳法^{三寶院}」(表)

「地—覚—方／此印信者不用」(表)

「實名」(表)

「當流者傳法印信詔文^{マモ}二通迄也許可血脉無之」

(裏)

「此義不□許可血脉共^ニアリ」(裏)

〈題〉授印可

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・九×四四・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州板野郡莊嚴院授兩部灌頂畢

年号月日^宿 授與^{實名}

大阿遮梨法印權大僧都^{實名}上人

當流者傳法印信一通詔文一通迄遣之／許可^并血脉無之

(5) 許可印信

○包紙〈墨書〉「印信案」(表)

① 〈題〉許可 小野大僧都流 (端裏)

〈体裁・法量等〉

安政四(一八五七)年写 三五・四×四九・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉安政四年丁巳三月二十六日授大法師慈海

傳授大阿闍梨法印權大僧都碩道

② 許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^中」(表)

「名——」(表)

「印信一紙入」(内側)

〈題〉許可 小野大僧都流 (端裏)

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三五・七×五〇・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文化六年^己十月二十四日^{と宿}授——

傳授大阿遮梨權大僧都快道

〔備考〕*奥書「文化六年^己十月二十四日^{と宿}」を墨消しして右

傍に「十三丙子」と訂正する。さらにその上に「嘉

永六年癸丑十月廿六日授大法師名」(「廿六」は「十

四」を見消ちして右傍に訂正)の墨書附箋を貼付す

る。また、「快道」の「快」を墨消しして右傍に「隆」

と訂正し、さらに「快道」の上に「隆鎮」の墨書附

箋を貼付する。

*80函15(5)②③を紙縷にて一括する。

③ 傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法^中」(表)

「実名——」(表)

「紹^ニ文^ニ傳法印可^ヲ重^ネ卷^ッ」(裏)

「印信一通／紹文一通」(内側)

(1) 〈題〉秘密傳法灌頂秘印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×五〇・三糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 傳授大阿遮梨權大僧都快道

〔備考〕 *奥書「快道」の「快」を墨消しし右傍に「澄」と訂正し、さらに「快道」の上に「隆鎮」の墨書附箋を貼付する。

*80函15(5)②③を紙縫にて一括する。

(2) 〔題〕 授與傳法灌頂職位事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・七×五〇・〇 糹 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 年号月日

傳授大阿遮梨權大僧都快道

〔備考〕

*奥書「年号月日」の上に「嘉永六年癸丑十月十七日」の墨書附箋を貼付し、「快道」の「快」を墨消しし右傍に「澄」と訂正する。さらに「快道」の上

に「隆鎮」の墨書附箋を貼付する。
*80函15(5)②③を紙縫にて一括する。

(6) 後僧正

○包紙〔墨書〕「後僧正」(表)

〔實尊〕(表)

〔題〕 後僧正御房大事 (端裏)

〔体裁・法量等〕

天明六(一七八六)年写 三六・七×五一・六 糹
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 天明六丙午年二月十日授實尊
傳授大阿梨耶乘體(花押)

(7) 附囑状 外

○包紙〔墨書〕「附囑状」(表)

① 〔題〕 附囑状

〔体裁・法量等〕

文久元(一八六一)年写 二八・三×四一・〇 糹
界線ナシ 一紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 文久元酉年/五月七日
莊嚴院改/玉林院(墨印)/碩道(花押)

池田登殿

蜂須賀兵部殿

〔墨印〕 「無盡山莊嚴院」(単郭楯田印、奥書部)

〔備考〕 *莊嚴院一字、聖教書籍などを地藏院住持智玉に附囑することを願う。

② 〔題〕 奉願覺

〔体裁・法量等〕

文久元(一八六一)年写 二八・〇×四〇・五 糹
界線ナシ 一紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 文久元酉年五月七日
玉林院/碩道(花押)

池田登殿

蜂須賀兵部殿

〔備考〕 *碩道病死の場合、名東村地藏院智玉を後住にするこ

とを願う。

(8) 覺

○包紙〔墨書〕「奉紙」(表)

〔題〕 覺

〔体裁・法量等〕

安政二(一八五五)年写 二七・九×四〇・八 糹
界線ナシ 一紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 安政貳年/卯八月廿一日

莊嚴院／役僧（墨印）
安藝儀右衛門殿

〔墨印〕「無盡山□□」（単郭丸印、奥書部）
〔備考〕＊銀札の請取。

〔9〕 犯罪發露條々

○包紙（墨書）「犯罪發露條々」（表）

〔戒印〕（表）

〔題〕犯罪發露條々

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三二・〇×四三・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕取星寺／戒印（花押）

未三月

奉／大和尚

〔10〕 〔誓約状〕

○包紙（墨書）「上」（表）

〔金剛院主 素光〕（表）

〔題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

文政十（一八二七）年写 三五・八×五〇・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文政十丁亥十一月廿日 素光（花押）

謹上／傳授大阿闍梨隆鎮和上／瓶右

〔備考〕＊第三重傳受の誓約。

〔題〕大法師宥淳／授印可

〔体裁・法量等〕

明治三十八（一九〇五）年写 三七・八×五一・七糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於無盡山莊嚴院授兩部灌頂畢

明治三十八年^{歲次}乙巳旧三月十四日^{九宿}火曜

傳授大阿闍梨法印權大僧都智等

16 過去張（寄附人名簿）

○蓋付木製函（墨書）「證票」（側板外面貼紙）

〔□□〕（蓋裏）

〔備考〕＊函内に80函15の過去張の他、大正六

八年頃の五百羅漢堂再建のための寄進

者、寄進額に関する明細書、領收書等

の雜書類を収める。

〔外題〕過去長^{（ママ）}

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

大正時代写 三二・五×二一・二糎 四針

列帖 押界 一頁八行 一〇九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕四國第五番五百羅漢／世話發頭撫養法師寶闍

〔備考〕＊大正年間の五百羅漢像・本堂等寄附人名簿。

1帖

第 81 函 (J-4)

* 蓋付き、三段 (中段二列、下段引出し) の木製函。

〔蓋前面墨書〕

三寶院
覺雄方 聖教箱

〔蓋裏面墨書〕

天保十五^甲辰年三月

無盡山廿一葉現住隆鎮

1 古佛修補撥遣作法 八祖懸用大事

〔題〕古佛修補之大事^并撥遣／八祖懸様之大事 (端裏)

〔題〕⑦古佛修補撥遣作法

①八祖懸用大事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三三・〇×四五・六糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「長山之」(端裏)

1 通

2 清瀧權現圖 外

○外包紙 (墨書) 「清瀧宮御本地供自明抄^{此分不出来}／娑羯羅龍王圖／持寶金剛圖／清瀧宮之事／同極秘圖／同秘圖

兩脇土附 (表)

〔快真〕 (表)

○内包紙 (墨書) 「清瀧權現圖^{慈猛流} 二帋一包／持寶金剛圖写 一

〔快真〕 (表)

5 通

包／娑羯羅王龍像 一包 (表)
「快真」 (表)

(1) 清瀧權現圖

○包紙 (墨書) 「清瀧權現圖^{慈猛流} 二帋」 (表)

「快真」 (表)

① 〔題〕清瀧權現秘圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二五・六×三六・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

② 〔題〕清瀧權現圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・〇×四一・三糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

〔奥書〕(ナシ)

③ 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・四×八・三糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕* 「写本、裏書^ニ此高祖御筆善女御躰也：慈猛流、包物^ニ右、裏書有リ」とある書き付け。

〔持寶金剛圖〕

(2) 持寶金剛圖

○包紙 (墨書) 「持寶金剛圖写」 (表)

「快真」 (表)

「ホウ」 (内折返部)

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・四×二一・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

(3) (奥書) (ナシ)
娑羯羅龍王像

○包紙 (墨書) 「娑羯羅龍王像写」 (表)

「快真」 (表)

〈題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・四×二〇・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵

〈奥書〉 (ナシ)

(4) (題未詳・龍王等像)

○包紙 (墨書) 「本紙上包ナシ」 (表)

「快真」 (表)

〈題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・八×二〇・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵

〈奥書〉 (ナシ)

3 四度切紙

○包紙 (墨書) 「四度切紙^{幸心} 九帑」 (表)

「金剛乘／梵照」 (表)

(1) (題) 物忌事 附四度中間休息事 (端裏)

〈題〉 物忌之事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・二×四一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 本云／於上西行樹院書之

(2) (題) 結願詞 附作法 (端裏)

〈題〉 結願詞云

12通

① 結願作法
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・四×四一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 本云／報恩院御本写之了

(3) (題) 小祈願 并廻向 (端裏)

① 廻向

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・二×四一・七糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

(4) (題) 開結佛供等事 (端裏)

〈題〉 開白結願佛供事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・二×四一・七糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 本云／於上西行樹院書之

(5) (題) 神分等 (端裏)

〈題〉 神分

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・二×四一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 本云／於報恩院申下僧正御房御本／交點了

(6) (題) 四度加行日記

〈体裁・法量等〉

明和五（一七六八）年写 二八・二×四一・七糎
界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕享保十_乙季春仲旬以酉酉幸心院／本寫之畢 末流快雄

皆明和五年十一月吉祥日於／阿州德善寺授許砌傳写了

／ 梵照乞士_{行年二十一歲 僧臘初歲}

〔7〕十八道加行作法

〔体裁・法量等〕

明和五（一七六八）年写 二八・二×四一・八糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕元禄十_丁六月二日從有雅前／大僧正御傳授之畢／ 惠心

院／良寛

享保十_乙季春仲旬從／良純師再傳授之畢／乃賜良寛師

本書写功訖／ 金剛資快雄

皆享保十九捻初夏廿三日傳授／之砌快雄師以正本書写

之了／ 宝瑞

明和五十一月二日／ 梵照

〔此礼拜加行切紙者從有雅大僧正奉傳授故_ニ／新以御本寫

レ之從_レ古當院_ニ有來切紙_ニ／少異也／如意輪三種眞言之

切紙_モ此_ニ相添者也／ 酉酉住山僧良寛／二十九〕（附

箋）

〔8〕十八道加行作法

〔体裁・法量等〕

明和五（一七六八）年写 二八・二×四一・七糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文禄四年三月廿一日報恩院源雅／御自筆本書寫之畢／

宇治惠心院／良盛

享保十年季春仲旬／傳写功訖 快雄
同十九甲寅歲孟夏下旬／ 傳写了／宝瑞
明和五年十一月二日写傳了／ 梵照

〔9〕十八道加行作法

〔体裁・法量等〕

明和五（一七六八）年写 二八・二×四一・八糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「重受加行記也 源雅記意／ 文禄四年三月廿一日」（附

箋）

此折紙幸心有雅僧正御自筆／御本申請令書寫重授畢／

寛文十一_辛 亥霜月吉辰_{宇治惠心院 良攸}

享保十一季春仲旬以良攸本写訖／ 金剛峯寺隨心院／

快雄

享保十九次甲寅星孟夏下旬傳受刻／依師之許書写之了

／ 金剛乘宝瑞

明和五_戊十一月二日師依聽許書写之／ 梵照乞士

〔10〕

〔題〕當流四度別行日數事

〔体裁・法量等〕 江戸時代写 二八・二×四一・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔11〕

〔題〕行者諸用偈頌

〔体裁・法量等〕 江戸時代写 二四・六×三四・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕（ナシ）

〔12〕

〔題〕如意輪三種眞言

〔体裁・法量等〕

明和五(一七六八)年写 二八・二×四一・七糎
界線ナシ 折紙

〔本文〕漢字真言
墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕「此三種眞言、礼加行切紙ニ相添者也、從有雅師受之了

／金資良寛」(附箋)

享保十季春仲旬以良寛／師本書寫之了、快雄

同十九次甲寅曆孟夏廿三日／南山快雄師之以正本傳写

之、功訖 宝瑞

明和五_千十一月二日／梵照書写

4 四度加行用意

〔外題〕四度加行用意 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十(一八三九)年写 一四・〇×一六・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆(注釈・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕天保十己亥六月十有一日申刻／右此書一帖以寂明子／

紙以數昏智之、大樹

〔朱印〕「寂應」(单郭方印、後表紙)

〔忍山〕(陰刻方印、後表紙)

〔墨書〕「雪艸庵」(表紙)

〔忍山〕(後表紙)

5 朝暮例時事

〔題〕朝暮例時事 (端裏)

1 通

〔題〕例時事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二八・二×四一・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／於上西行樹院書写之

6 受者諳誦用意

〔外題〕受者諳誦用意_{三丁} (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 二一折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・句切点・合点・注示符)〔本文

同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保十二年未八月五日令廣惠／寫同日比按功畢／沙

門眞源_{享年三十九}

寶曆八_成年正月廿八日以吾／師主眞源上綱御本書寫功訖

／幸心方未資／義雄四十三

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

7 小灌頂阿闍梨夜用意事

〔外題〕小灌頂阿闍梨夜用意事 (直書)

〔内題〕小灌頂阿闍梨夜用意事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・〇糎 折本 界線ナシ

1 帖

1 帖

8 三摩耶戒教授作法

1 帖

一頁五行 八折 (本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙
〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 惡筆恥ケ敷候へ共御所望无是非ノ禿筆染當座之用調而
書写ノ進之後覽刻難見可爲後□歟ノ御自筆ニ書写於被成
者愚人夏ノ虫ノ他見伊耶ノ紙捨リノ良賢老
作之ノ野僧

〔墨書〕 「宥昇」 (表紙)

〔外題〕 三尸耶戒ノ教授作法 釈迦院道場
貞治元十二六 (書題簽)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一三・五糎

折本 押界 一頁七行 一二折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 教授進退以古作法少々令再治兩界分ノ記之貞治元十二
月六日當院主授與料也ノ就釋迦院道場記之 實舜

已上草本令書寫畢ノ爲隆賀僧都宗鏤阿遮梨授與ノ時
ノ教授之間書寫畢 得増

右本西寺寶幢寺以御本當院爲重寶ノ書寫之畢城陽宇
懸惠心院良盛筆傳ノ也

享保廿歲次乙卯年八月上旬隨快雄阿遮ノ梨傳授之以眞
源阿闍梨本寫之了同日ノ對校了

寛保三中冬下旬隨源慧師受之翌四年ノ正月二十八日以
御本書寫之了ノ弟子義雄^九

9 灌頂誦經導師法則

1 帖

〔墨書〕 「隆鎮ノ三ノ幸」 (表紙)

○包紙〔墨書〕 「灌頂誦經導師」 (表)

〔三憲方〕 (表)

〔祖師御忌日〕 〔墨書〕 (表)

〔隆鎮〕 (表)

〔外題〕 灌頂誦經導師法則 (直書)

〔内題〕 灌頂誦經導師法則

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一〇折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・博士) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

10 曼荼羅供誦經導師表白冊

1 冊

〔外題〕 曼荼羅供ノ誦經導師表白冊 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一九・〇×一三・一糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 八丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

墨筆 (注釈・仮名・返点・博士) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱印〕 「隆雄藏」 (單郭長方印、表紙)

11 勸請句^并夜讚

○包紙〈墨書〉「勸請句^并夜讚」(表)

「隆鎮」(表)

2 通

(1) 〈題〉㊦初夜

㊧後夜

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五三・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈題〉㊦初夜勸請句

㊧後夜勸請句

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・二×五三・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

12 傳法灌頂受者作法

○包紙〈墨書〉「三」／傳法灌頂受者作法」(表)

「隆鎮」(表)

1 通

〈題〉傳法灌頂受者作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・二×五三・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

13 鎮守讀經衆事

○包紙〈墨書〉「鎮守讀經請定案一帋」(表)

「隆應藏」(表)

1 通

〈題〉鎮守讀經衆事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二五・〇×三三・五糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉右來廿二日於御社／可被勤仕之状如件

元禄十二年十月日

14 大阿闍梨加行護摩表白

○帶〈墨書〉「大阿闍梨加行表白」(表)

○包紙〈墨書〉「大阿闍梨加行表白」(表)

〈朱印〉「天暈閣」(單郭方印、表)

「徳讓之印」(陰刻方印、表)

〈題〉大阿闍梨加行護摩表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×五〇・一糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

1 通

15 入壇加行表白

○帶〈墨書〉「受者加行表白」(表)

○包紙〈墨書〉「受者加行表白」(表)

〈朱印〉「天暈閣」(單郭方印、表)

「徳讓之印」(陰刻方印、表)

〈題〉入壇加行表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・五×四九・九糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

1 通

16 三寶院流灌頂ヲ口傳

1通

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「三寶院流灌頂ヲ口傳」(表)

〔無蓋山 隆鎮〕(表)

〈題〉三寶院流汀ヲ口傳 (端裏)

〈題〉三寶院汀ヲ口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×七六・〇糶 押界 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆元辛未年十二月十一日／於寶性院傳授黒管之日於

寶／門主會所書寫之／ 妙瑞

寶曆三龍次癸酉歲十二月二日於／和州子嶋山隨師主和

上奉當流／許可密印之日拜寫焉畢／ 本初ヲ密門ヲ

以右御本同月四日書功了 淨空深玄

〈墨書〉「隆鎮」(端裏)

17 結願作法

2通

○包紙〈墨書〉「結願作法」(表)

「隆鎮」(表)

「一紙外半切一紙」(内側)

(1) 〈題〉結願作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・七×四九・三糶 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一九・四×一九・一糶 界線ナシ 一紙

第81函

(2)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

18 大阿闍梨加行護摩表白

1通

○包紙〈墨書〉「大阿闍梨加行表白」(表)

「隆鎮」(表)

〈朱書〉「表白 一紙」(内側)

〈題〉大阿闍梨加行護摩表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・七×四九・七糶 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

19 入壇加行表白

1通

○包紙〈墨書〉「受者加行表白」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉入壇加行表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・三×五〇・〇糶 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

20 教誡詞

1通

○包紙〈墨書〉「教誡詞」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉教誡詞

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三八・四×四九・二糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

21 兩界曼茶羅懸様 五種鈴立様

○包紙〈墨書〉「兩界曼茶羅懸様／五種鈴立様／二紙」(表)
 「隆鎮」(表)

2通

(1) 〈題〉兩界曼茶羅懸様

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 五〇・八×三六・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二紙之内 隆鎮」(端裏)

(2) 〈題〉(ナシ)・五種鈴立様

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・二×五〇・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二紙之内 隆鎮」(端裏)

22 五瓶加持等圖

○包紙〈墨書〉「五瓶加持等圖 九紙」(表)

「隆鎮」(表)

「三憲方」(上折返部)

(1) 〈題〉結線未 (端裏)

〈題〉金剛線結方

〈体裁・法量等〉

9通

江戸時代写 三六・六×五〇・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈題〉飾瓶圖頼 (端裏)

〈題〉瓶飾

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・六×四六・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

墨書附箋(図絵)

〈奥書〉(ナシ)

(3) 〈題〉護摩菴 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・一×五〇・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

(4) 〈題〉五瓶／阿伽眼 (端裏)

〈題〉①五瓶加持圖

②居闕伽桶於阿伽棚圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×五一・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

朱書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

(5) 〈題〉壇敷耳 (端裏)

〈題〉壇敷引方

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・九×五一・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

23

三摩耶戒所圖 初夜後夜圖

2 通

(6) 〈題〉五色鼻 (端裏)

〈題〉糸縫圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・六×五〇・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

朱書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

(7) 〈題〉綵帛舌 (端裏)

〈題〉綵帛截方法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×五〇・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

墨書附箋 (注釈)

(8) 〈題〉香藥身 (端裏)

〈題〉合香藥

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×五一・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

朱書附箋 (注釈)

(9) 〈奥書〉(ナシ)

〈題〉支木意 (端裏)

〈題〉支木飾

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・九×五〇・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

朱書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

(2)

〈題〉十弟子進退圖 (端裏)

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

江戸時代写 三七・〇×五〇・八糎 界線ナシ 一紙

〈体裁・法量等〉

〈題〉戒場圖

(1) 〈題〉戒 (端裏)

「三憲」(折返部)

「隆鎮」(表)

〇包紙〔墨書〕「灌頂道場圖 六紙」(表)

24 灌頂道場圖

6 通

〔朱書〕「祖師文海法印記」三枚之内 (端裏)

〈奥書〉(ナシ)

〈本文〉図絵 片仮名

江戸時代写 三四・三×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈体裁・法量等〉

(2) 〈題〉初夜後夜圖 (朱書、端裏)

〈奥書〉(ナシ)

〈本文〉図絵 漢文

江戸時代写 三四・三×五〇・七糎 界線ナシ 一紙

〈体裁・法量等〉

①天蓋并高座圖

②三摩耶戒所圖

(1) 〈題〉三摩耶戒所圖 (朱書、端裏)

側)

〔朱書〕「三摩耶戒所圖 一紙／初後夜之圖 一紙」(内

「三憲方」(折返部)

「隆鎮」(表)

〇包紙〔墨書〕「灌頂道場圖 二紙」(表)

- (3) 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三六・八×五〇・八糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕 図絵 片仮名
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔題〕 三 (端裏)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三六・九×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕 図絵 片仮名
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔題〕 引入 (端裏)
 〔題〕 初夜受引入/時之圖
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三六・七×五〇・二糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕 図絵 片仮名
 朱書附箋 (注釈)
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔題〕 台 (端裏)
 〔題〕 後夜圖
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三六・八×五〇・六糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕 図絵 片仮名
 朱書附箋 (注釈)
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔題〕 金 (端裏)
 〔題〕 初夜圖
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三六・七×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕 図絵 片仮名
 朱書附箋 (注釈)
 〔奥書〕 (ナシ)

- 25 結縁灌頂記録 結縁灌頂十弟子 外 7 通
 ○包紙〔墨書〕「結縁灌頂／記録／十弟子／教授／讚／尊号／
 卷數／灑水含香／已上七紙」(表)
 (1) 〔題〕 結縁灌頂記録 (端裏)
 〔題〕 結縁灌頂記録
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 折紙
 〔本文〕 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「七枚内」 (端裏)
 (2) 〔題〕 結縁灌頂十弟子二入 (端裏)
 〔題〕 結縁灌頂十弟子 (端裏)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 折紙
 〔本文〕 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「七枚内」 (端裏)
 (3) 〔題〕 結縁灌頂教授 (端裏)
 〔題〕 結縁灌頂教授作法
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 折紙
 〔本文〕 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「七枚内」 (端裏)
 (4) 〔題〕 結縁灌頂讚頭 (端裏)
 〔題〕 結縁灌頂讚頭

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「七枚内」(端裏)

〈題〉結縁灌頂尊号 (端裏)

〈題〉結縁灌頂尊号後

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五三・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「七枚内」(端裏)

〈題〉結縁灌頂巻数 (端裏)

〈題〉結縁灌頂巻数

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「七枚内」(端裏)

「心三」(端裏)

〈題〉結縁灌頂灑水 含香 (端裏)

〈題〉結縁灌頂灑水

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・三×五三・二糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「七枚内」(端裏)

26 灌頂器物寸尺圖記

〈外題〉灌頂器物寸尺圖記幸心 眞源 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・〇×一八・四糎 四針

仮綴 界線ナシ 九丁

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉享保十三申年三月廿日卯刻宇治惠心院堂上傳法／灌頂

之時鎮守讀經被修之圖也

職衆六口 導師法服衲衣

伴僧長衣太五條

文化九年壬申夏六月廿三日写之 幸心末葉英峯

〈備考〉*奥書「長衣」の左傍に「素絹」、「太五條」の左傍に

「紋白」の朱書あり。

27

結縁灌頂道場圖 結縁灌頂初夜表白

○包紙〈墨書〉「結縁汀道場圖幸心藏本／同初夜表白勝賢神 二紙」(表)

「西西方」(表)

〈備考〉*82函27、29を紙帯にて一括する。帯に以下の

墨書あり。

「結縁灌頂道場圖并初夜金剛作法」

(1)

〈題〉結縁灌頂夜儀圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・四×五一・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

〈奥書〉以幸心院經藏御本書写之

1冊

(2)

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

〔題〕 結縁灌頂初夜表白

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・五×五一・三糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 祖師覚洞院僧正勝賢御草

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

28 結縁灌頂初夜作法

○包紙〔墨書〕「結縁灌頂初夜作法」〔表〕

〔外題〕 結縁灌頂初夜作法 金界

〔内題〕 結縁灌頂初夜作法 金界

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一一・八糎

折本 墨界 一頁六行 一〇行 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 御本云

取先哲所録之要私記之定 / 有錯誤歟後資可考證之耳

／ 有雅

以性善阿闍梨御本寫之 / 妙瑞

以妙瑞阿闍梨御本書寫之 / 性海

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

29 結縁灌頂道場圖

○包紙〔墨書〕「結縁灌頂道場圖 / 四紙」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕

4 通

〔朱書〕「道場圖 一紙 / 夜儀圖 一紙 / 外二紙」〔内

側〕

(1) 〔題〕 結縁兩壇構圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・四×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 図絵 片仮名

墨書附箋 (注釈・図絵)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

(2) 〔題〕 結縁灌頂夜儀圖 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・〇×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 図絵 片仮名

〔奥書〕 以幸心院經藏御本書寫之

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

(3) 〔題〕 乞戒師

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・三×五〇・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

(4) 〔題〕 第七請戒師

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・五×五〇・一糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (博士) (本文同筆)

墨筆 (合点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 81 函 27 ～ 29 を紙帯にて一括する。

30 灌頂護摩

○包紙〔墨書〕「灌頂護摩」(表)

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕護摩

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 八折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕誂内大臣僧都禪覺書之 / 金剛佛子兼勝

延文二年十一月廿七日於釋迦院 / 書寫之 金剛佛子降宥

以前法務御自筆書寫校訂訖 / 金剛資寬順

先年於醍醐嶺寫之今歲金峯 / 寺安居之際重而於谷上彌

勒院 / 模之訖 / 延享元年甲子七月六日 / 佛子性善

31 教授作法

○包紙〔墨書〕「教授作法兩受」(表)

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕二人同壇教授作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・六×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

1 帖

朱筆 (声点・句切点・合点・注示符) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕寫本御記云

建長八年六月十四日爲三明後日同壇灌頂教授用意 / 承報
恩院御口傳等任二愚存一書之乃十五日奉レ令レ見 / 之処御
返事云教授作法加二一見一令二返進一候目出度 / 候云更々
不可過之候歟所存之旨少と注之候 / 可任御覽候也云既
蒙御許了可秘藏更と不 / 可令披露者歟報恩院御注則御
自筆也 / 建長八年六月十五日午剋 定濟

私問云諷誦文二通歟一通二列署歟答只本人之一 / 通也又
無列署也若无本末之差異者藹次上藹 / 可進諷誦文已上
御本云 / 正應六年六月十九日 令書寫了

于時應永廿二年沽洗下句之天自法務大僧正 / 御房隆源
賜御本於山上寂邊之閑窓雨中 / 馳筆了秘藏也努と不可
露顯而已 / 隆瑜

延德四年中夏之比賜上西西山行樹院 / 御本写之畢 三
寶院末資實雄判

右近江國神照寺无量壽院前住惠音房 / 頼正法印此本持
來之間一見之次膳之者也 / 明曆三年九月五日 金剛佛
子有雅

(以上「二人同壇教授作法」末)

萬治三年庚九月十五日 於西々寺 / 賜法務大僧正御本
書寫了 / 佛子尊如

寛保三十七十八膳寫了 金資性善

延享元年甲子七月十一日於野峯弥 / 勒院西窓重而寫之
畢苾芻性善洞泉六十九

天明元年辛丑孟夏書寫了 / 金剛佛子玄韻四十有五
(以上末尾)

32 傳法灌頂教授作法

1 帖

○包紙〈墨書〉「傳法灌頂教授作法」(表)

〈外題〉傳法灌頂教授作法 (書題簽)

〈内題〉教授用意

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・七×一三・二糎

折本 界線ナシ 一頁六行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符)〈本文同筆〉

筆

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉「本云」^(朱)

書交了 金剛佛子勝舜

安永十年辛丑春三月九日開壇西阜春日精舎ノ乃書寫此

一卷畢 〆 〆 玄韻四十有五

33

結縁灌頂初夜作法 同小壇作法

1帖1通

○包紙〈墨書〉「結縁灌頂初夜作法ノ同小壇作法」(表)

〔此結縁灌頂 初夜作法ノ釈迦院前法務 御奥書
ノ御本自安養院山務僧正ノ賜之寫校了ノ享保五

年仲秋日 金資祐譽〕(内側)

(1) 結縁灌頂初夜作法

○包紙〈墨書〉「結縁灌頂初夜作法」^(金界)(表)

〈外題〉(ナシ)

〈内題〉結縁灌頂初夜作法^(金界)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・六×一三・三糎

折本 界線ナシ 一頁六行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符・注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

取先哲所録之要私記之定ノ有錯誤歟後資可考証之耳ノ

有雅

(2) 結縁灌頂小壇略作法

○包紙〈墨書〉「結縁ノ小壇作法」(表)

〈題〉結縁灌頂小壇略作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・九×五一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

34

五色加持^(金) 受者加持 高座加持 五瓶加持 外 7通

○包紙〈墨書〉「五色加持^(金)ノ受者加持ノ高座加持ノ五瓶加持ノ

關伽水加持」(表)

(1) 五色糸加持 五瓶加持作法

○包紙〈墨書〉「五色糸加持」(表)

① 〈題〉五色糸加持^(胎通用) (端裏)

〈題〉五色糸加持^(原)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三九・〇×五一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名)〈本文同筆〉

墨筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉右以隆源前大僧正御筆ノ之本書寫之畢

② 〈題〉五色糸加持^(金) (端裏)

〈題〉五色糸加持^(原)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三九・〇×五一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右以隆源前大僧正御筆／之本書之畢

③ 〈題〉五瓶加持作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×四八・八糎 界線ナシ 半切紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 受者加持作法 高座加持作法

○包紙〈墨書〉「受者加持作法／高座加持作法」(表)

① 〈題〉受者加持作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三九・〇×五一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉高座加持

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・九×五一・七糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉以相承之本書之

③ 五瓶加持

○包紙〈墨書〉「五瓶加持」(表)

〈題〉五瓶加持 (端裏)

〈題〉五瓶加持

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三九・〇×五一・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右以相承之本書之了

(4) 闕伽水加持

○包紙〈墨書〉「闕伽水加持」(表)

〈題〉闕伽水加持 (端裏)

〈題〉闕伽水加持事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・九×五一・九糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉右以相承之本書之

35 三寶院憲深方法流受者名簿

〈外題〉三寶院 憲深方法流受者名簿 (直書)

〈内題〉三寶院流憲深方傳授修行

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和十一(一九三六)年写 二四・四×一七・〇糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 二二丁 共紙表紙

〈本文〉平仮名 片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「昭和十一丙午 自六月十六日 至六月三十日」(表紙)

〈備考〉*大阿闍梨仁和寺門跡大僧正岡本慈航猊下。

「會處 莊嚴院」(表紙)

36 行法口訣

〈外題〉行法口訣 憲深御記 全 (直書)

〈扉題〉行法口訣 三丁 憲深

〈内題〉行法口訣

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保八(一八三七)年写 二四・二×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 二〇丁 黄土色表紙

1冊

1冊

37

供養法略法則

〔外題〕 供養法略法則 (直書)

〔内題〕 供養法略法則

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・六×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 一三丁 黄土色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆 (注釈・校合・仮名・合点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〔奥書〕 天明六年歲正月五日暫時頓書寫之／吉塔寺如法

〔即刻校合畢〕^(巻)

〔墨書〕 「憲深御記」 (表紙)

「隆鎮」 (表紙)

1冊

39

護身法口決

○帶〔墨書〕 (ナシ)

○包紙〔墨書〕 「護身法口決^{憲深記}」 (表)

「隆鎮」 (表)

〔外題〕 護身法口決 (直書)

〔内題〕 三部被甲事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×四五・〇糎

横帳 界線ナシ 一頁二五行 二丁 表紙ナシ

〔本文〕 片仮名

朱筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉

〔奥書〕 右祖師憲源僧正所被記／以彼自筆草本書写之畢／末資

／清淨金剛佛子隆源

于時寛永九^甲／仲春念八盡／西西寺金蓮院南窓^{ニテ}／書

写畢 天阿

寛文六^丙中夏廿六日／神照寺天阿以御本令書写了／乘

龍房周雄

〔墨書〕 「呂」 (表紙)

1冊

38

三寶院憲深方法流受者名簿

〔外題〕 三寶院^{憲深}方法流受者名簿 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治四十五 (一九二二) 年写 二四・二×一六・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁六行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名

1冊

40

秘鈔傳授次第

○包紙〔墨書〕 「秘鈔傳授次第」 (表)

「隆鎮」 (表)

〔題〕 秘鈔傳授次第

1通

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三六・〇×四九・六糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨書附箋（本文訂正）
 〈奥書〉（ナシ）

41 後夜念誦作法

○包紙〈墨書〉「後夜念誦作法」(表)

「私ニ云付如意輪」(表)

「隆鎮」(表)

「口傳云此ノ大事ハ甚秘也大師ト權現トノ宝珠ト三辨
 宝珠トヲ觀スル也用ニ如意ノ輪ノ事極秘也大師權現
 宝珠ハ如ノ意輪ノ垂跡也故ニ顯ニ本地ヲ用ニ如意ノ
 輪ニ已上私記之」(内側)

〈題〉後夜念誦作法

〈体裁・法量等〉

嘉永四（一八五二）年写 三六・〇×四九・五糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉文化四年丁卯冬十一月写之 英峯

天保三年辰五月二十二日写之 宥真

天保九年戌三月拜写焉 智幢

嘉永四年辛亥十月書写 隆鎮

42 後夜念誦

○包紙〈墨書〉「後夜念誦」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉後夜念誦當流

〈体裁・法量等〉

1 通

江戸時代写 三八・三×四九・四糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉元禄十二年臘月廿七日穿ノ凍硯書之授祐蒼律師訖ノ
 寛順

43 如寶尊勝法

○包紙〈墨書〉「如寶尊勝法」(表)

「隆鎮」(表)

〈外題〉如寶尊勝法定 (直書)

〈内題〉如法尊勝

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（本文訂正）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

44 知生家養者方軌

○包紙〈墨書〉「知生家養者方軌」(表)

「隆鎮」(表)

〈外題〉知生家養者方軌 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 五折 共紙表紙

1 帖

1 帖

45

秘鎮私記

○包紙〈墨書〉「秘鎮私記」(表)

「隆鎮」(表)

〈外題〉秘鎮私記 (直書)

〈内題〉秘鎮私記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 一四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

1帖

46

如法愛染王法

○包紙〈墨書〉「如法愛染王法」(表)

「隆鎮」(表)

〈外題〉如法愛染王 (直書)

〈内題〉如法愛染王

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政九(一八二六)年写 一六・九×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 一四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

1帖

47

鎮瓶等圖

○包紙〈墨書〉「鎮瓶等圖」(表)

「隆鎮」(表)

〈朱書〉「三紙入」(内側)

(1)

〈題〉(ナシ・瓶圖)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 五〇・三×三七・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(2)

〈題〉鎮輪圖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×五〇・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 片仮名

(3)

〈題〉鎮壇略作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×五〇・九糎

界線ナシ 一紙

3通

〈本文〉 図絵 漢文
〈奥書〉 (ナシ)

48 太元道場觀

○包紙〈墨書〉「太元道場觀」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉 ⑦太元道場觀 (端裏)

①太元相承血脉 (端裏)

〈題〉 ⑦太元師道場觀

①太元相承血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・五×四九・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *「太元相承血脉」は惠果・文瑛・常暁より定海・信

賢・成賢・憲深に至る血脉。

49 請雨經茅龍供

○包紙〈墨書〉「茅龍供」(表)

「隆鎮」(表)

〈題〉 請雨經茅龍供

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・八×四九・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (本文訂正)

〈奥書〉 (ナシ)

50 六月成就法 六月念誦

2 通

○帶〈墨書〉(ナシ)
○包紙〈墨書〉「六月成就法／六月念誦 二紙」(表)

(1) 〈題〉 六月成就法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・〇×五〇・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・合符・声点・合点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

(2) 〈題〉 六月念誦 薄紙次第抄出 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・六×五一・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

51 施食略作法

○包紙〈墨書〉「施食略作法」(表)

「隆鎮」(表)

「三憲」(折返部)

〈題〉 施食略作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三八・六×四九・三糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

52 許可 小野

○包紙 〈墨書〉 (ナシ)

1 通

〔題〕許可小野
 〈体裁・法量等〉
 文化十三（一八一六）年写 三七・六×五一・二糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文化十三年丙子二月廿九日授隆鎮
 傳授阿闍梨龍海

53 印佛作法

○包紙〔墨書〕「印佛作法一」〔表〕

〔題〕印佛作法
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・七×四六・三糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉右以報恩院持法務大僧正／有雅御自筆本寫得乃就／良
 純大德傳受／金剛峯寺成蓮院眞源

寶曆十一辛巳十月廿七日隨妙道師傳授焉／即申請御本
 同十一月七日寫得之畢／金資逮神誌

寛政三辛亥四月三日以瓶井山蓮花院逮神師本／寫取功
 畢 南山成蓮院見心

54 包紙（百光遍照曼荼羅）

○包紙〔墨書〕「百光遍照曼荼羅」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕
 〈備考〉*包紙のみ残存する。

55 根来寺中性院之指圖

○包紙〔墨書〕「三宝院道場指圖」〔表〕

〔題〕根来寺中性院之指圖 〔端裏〕

1 通

1 枚

1 通

〔題〕中性院指圖三宝院流
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三七・四×六九・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉図絵 片仮名
 〈奥書〉中性院之以圖書写乎性盛亦賢應書之亦有遍書之亦勢筭
 書之
 〈墨書〉「勢筭」〔端裏〕

56 浴像作法幸心

○包紙〔墨書〕「浴像作法幸心」〔表〕

〔題〕浴像法
 〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 二六・〇×三六・六糎
 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 墨書附箋（注釈）

〈奥書〉寛延改元十一月傳写了 空慧

宝曆十二壬午年閏四月八日 妙海

寛政七乙卯年六月十四日写之 自性

天保十五甲辰九月十一日拜写之 智幢
 文久三亥年九月廿七日書写了 隆雄

57 生家養者事

○包紙〔墨書〕「生家養者事」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕
 〔二紙并切紙紙二入〕〔内側〕

〔備考〕*内側墨書の「切紙」二紙は、包紙内側に貼付する。

〔1〕
 〈題〕衰日生家養者 〔端裏〕
 〈体裁・法量等〉

2 通

1 通

(2)

〔外題〕姓名記 (直書)
〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

〔備考〕*龍猛菩薩・龍智菩薩より円通寺權大僧都法印妙瑞・同院主苾芻密門・同院主苾芻龍海・同院主苾芻隆鎮・來福寺法印隆徹までを挙げる。但し、隆鎮の忌日は空白。

〔本文〕漢文
朱筆 (注示符) (本文同筆)
〔奥書〕(ナシ)
〔備考〕*龍猛菩薩・龍智菩薩より円通寺權大僧都法印妙瑞・同院主苾芻密門・同院主苾芻龍海・同院主苾芻隆鎮・來福寺法印隆徹までを挙げる。但し、隆鎮の忌日は空白。

(1)

〔外題〕祖師御忌日 (直書)
〔内題〕祖師御忌日
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・九×一二・〇糎
折本 押界 一頁六行 五折 共紙表紙

58 祖師御忌日 姓名記

○包紙〔墨書〕「祖師御忌日并姓名記」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔二帖〕(内側)

2帖

(2)

江戸時代写 二八・〇×四一・四糎 界線ナシ 一紙
〔本文〕図絵 漢文
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕生家養者圖
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 二八・〇×四一・四糎 界線ナシ 折紙
〔本文〕片仮名
朱筆 (本文訂正) (本文同筆)
〔奥書〕(ナシ)

59 後夜念誦^{幸心}

○包紙〔墨書〕「後夜念誦^{幸心}」(表)

〔懷讓〕(表)

〔題〕後夜念誦^{當流}

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・三×四八・四糎 界線ナシ 折紙
〔本文〕漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕元禄十二年臘月廿七日穿／凍硯書之授祐蒼律師訖／
寛順

1通

60 浴像作法^ム

○包紙〔墨書〕「浴像作法」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔外題〕浴像作法^ム (直書)

〔内題〕浴像作法^ム

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保八(一八三七)年写 一七・〇×一二・〇糎
折本 押界 一頁六行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

1帖

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕右浴像ノ法軌ハ依ニ秘藏記ニ師主大僧正寛ノ授ニ之ヲ於テ

即口傳之旨誌レ之今歳ノ於瓶原貞福寺令ニ清書了ノ寛延

巳六月十六日 苾芻性善^四 七^十

天保八年丁酉十月廿一日令碩道求寂ノ書寫校合訖 無

盡山苾芻隆鎮^五 五^十

61 印佛作法^{當流}

○包紙 (墨書) 「印佛作法^{當流}」 (表)

〔隆鎮〕 (表)

〔題〕 印佛作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・二×五三・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

1 通

62 佛説護諸童子陀羅尼經

○包紙 (墨書) 「童子經略本」 (表)

〔薄普通圣入紙〕 (表)

〔童子經書寫作法^{ニ入ル}〕 (表)

〔題〕 佛説護諸童子陀羅尼經

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二五・八×二五・八糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 右遍照光院快雄山州宇治ノ惠心院所藏之本ノ所写得者ノ

今復再写校之ニ古次第ノ中ノ入ノ紙ナレト慮ニ散失ニ如此余

先^レ是^{ヨリ}ノ以^テ惠心院古本ニ對校之日雖^ニ已^ニノ写^レ之而爲^レ

他之所^レ備忽^テ失^レ而ノ不^レ還販今又補添^ニ之^ヲノ元文四^未六

1 通

月五日ノ 金剛峯寺沙門眞源

63 開眼作法 經供養作法 率都婆供養作法 2 帖

○包紙 (墨書) 「開眼作法ノ經供養作法ノ率都婆供養作法ノ二

帖」 (表)

〔隆鎮〕 (表)

(1) 〔外題〕 ⑦開眼作法 (直書)

①經供養略作法 (直書)

〔内題〕 ⑦開眼作法

①經供養略作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 押界 一頁七行 二折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆鎮」 (表紙)

〔備考〕 *表に「開眼作法」、裏に「經供養略作法」を書写。

〔外題〕 ⑦經供養作法 (直書)

①率都婆供養作法 (直書)

〔内題〕 ⑦經供養作法

①率都婆供養作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一三・二糎

折本 押界 一頁七行 九折 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・合点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

64

菩薩戒并持戒清淨契明

○包紙〔墨書〕「持戒清淨印言」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕

〔外題〕菩薩戒并持戒清淨契明 〔直書〕

〔内題〕菩薩戒印明

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

延享元（一七四四）年写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・朱引・合点・注示符）〔本

文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕皆延享元年次^甲子三月下旬／以隆道上人御本拜書之畢／

金剛佛子實道

〔墨書〕「實道」〔表紙〕

〔備考〕*「菩薩戒印明」冒頭に文殊・高辨から寂如・義剛・

普觀・隆徹・隆鎮に至る血脉あり。

65

印可供養法

〔外題〕印可供養法

中院三寶院用之
深秘

〔直書〕

〔内題〕印可傳法供養法次第

私記之

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

1帖

66

三寶院式不用瑜伽羯磨支證

本日記

〔外題〕三寶院式不用瑜伽羯磨支證

本日記

〔直書〕

〔扉題〕三寶院式不用瑜伽羯磨支證

本日記

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

天保八（一八三七）年写 一六・〇×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行 六丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（朱引・合点）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕承和三年三月廿六日於善法寺／方丈以般若寺僧正三摩

耶／戒式一見之次三寶院式爲不用／瑜伽羯磨之支證鈔

記之畢／ 金剛佛子本円

享保十三歲在戊申五月端午以八幡／善法寺主本圓大徳

自筆本於撰／州豊寫郡利倉邑正法寺方丈謄寫／功訖

傳瑜伽最上乘沙門眞源

寶曆十一^辛日七月廿四日於高野山書寫了

文政四巳年十二月廿八日以高祖院／宣玉師御本書写畢

憲道

天保八年八月廿二日写之 隆鎮

〔墨書〕「無盡山」〔表紙〕

〔南山光明院／憲道〕〔扉〕

1冊

〔備考〕*扉は原表紙か。

67 普通傳授尊法行用鈔

〔直書〕

1帖

〔外題〕普通傳授尊法行用鈔 三寶院一朱

〔内題〕普通傳授尊法行用鈔

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・声点・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕此一帖者普通薄次第之通諸口決之/内令勘出之依賢佐

所望記之不可/可有披露者也併爲初心之仁歟同薄/次

第一部令染禿筆畢/天正十五曆五月下旬法印亮淳 在判

〔墨書〕「隆道」(表紙)

68 五色糸縫故實事 三十一

1冊

〔外題〕五色糸縫故實事 三十一 (直書)

〔扉題〕五色糸縫故實事 三十一

〔内題〕五色糸縫故實事 三十一

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一八・四糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(注釈・返点・句切点・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕以文僭律師之寫本書之祖師隆源御/筆之本朽模之故也

/ 大僧都有雅

右記命内府僧都令膳之容易不可他/見努力とと/明曆

69 印可前行表白

〔直書〕

1帖

〔外題〕印可前行表白

〔内題〕印可前行表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「靈瑞」(表紙)

70 三時鈴振

〔直書〕

1帖

〔外題〕三時鈴振 作法深、三十一朱

〔内題〕三時鈴振

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

71

加行作法表白等^{三十一}

〔外題〕加行作法表白等^{三十一} (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天明五(一七八五)年写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕高野山以亮雅師之御本拜写之了

〔朱〕「皆天明五巳年四月初八日書写了／顯潮山來福寺／隆

敬」

〔墨書〕「來福寺／隆敬」 (表紙)

72

四度加行作法

〔外題〕四度加行作法 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(後欠)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

1帖

73

五日三時法則

○帶〔墨書〕「五日三時法則」(表)

○包紙〔墨書〕「無盡山藏」(表)

(1) 〔外題〕理趣三昧／五日三時法則^{開白 結願} (直書)

〔内題〕五日三時理趣三昧法則

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・二×一三・四糎

折本 押界 一頁七行 一九折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・博士) (本文同筆)

(2) 〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕五日三昧^{リウソク} (直書)

〔内題〕理趣經法^{貞觀寺御記}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・二×一三・四糎

折本 押界 一頁七行 一五折 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

(3) 〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕五日三時口決 (直書)

〔内題〕五日三時口傳

〔尾題〕(ナシ)

3帖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×一三・四糎

折本 押界 一頁七行 二〇折 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

74 四度表白

○帯〈墨書〉（ナシ）

○包紙〈墨書〉「三一憲方／四度表白 八包」（表）

「隆鎮」（表）

（1）十八道加行作法

○包紙〈墨書〉「十八道加行作法」（表）

〈題〉十八道加行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・〇×四九・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

（2）十八道表白

○包紙〈墨書〉「十八道表白」（表）

「元禄二年五月四日／十八道初行開白／行者治部

卿祐譽^{十四才}」（内側）

〈題〉十八道表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・八×五一・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

（3）金剛界加行表白

8 通

○包紙〈墨書〉「金剛界加行表白」（表）

「元禄三年正月廿一日金剛界／加行開白仍書與之
／行者大法師祐譽于時^志／權僧正寬順記之」（内

側）

〈題〉金剛界加行表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・〇×四九・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆（本文訂正）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

（4）金剛界表白

○包紙〈墨書〉「金剛界表白」（表）

「元禄三年五月三日祐譽／金剛界初行開白仍表／

白令書与之訖／權僧正寬順」（内側）

〈題〉金剛界表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・一×四九・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

（5）胎藏界加行表白

○包紙〈墨書〉「胎藏界加行表白」（表）

「元禄四年正月廿九日／胎藏加行開白仍令書／与
之行者治部卿祐譽／權僧正寬順記之」（内側）

〈題〉胎藏界加行表白

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・〇×四七・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

(6) 胎藏界初行表白
〔奥書〕(ナシ)

○包紙〔墨書〕「胎藏界表白」(表)

「元祿四年五月十日九宿／胎藏界初行開白之時令
／書与之了／行者治部卿祐譽十六歳／權僧正寬
順記之」(内側)

〔題〕胎藏界初行表白

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・〇×四九・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(7) 不動護摩表白

○包紙〔墨書〕「不動護摩表白」(表)

「元祿四年歳次潤八月十一日／治部卿大法師祐譽初行
／護摩開白仍此表白合書与／者也／師主權僧
正法印大和尚位寬順之記」(内側)

〔題〕不動護摩表白

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・〇×四八・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(8) 如意輪三種真言

○包紙〔墨書〕「如意輪三種真言」(表)

〔題〕如意輪三種真言
〔体裁・法量等〕
江戸時代写 三六・〇×四九・六糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢字真言

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

75 八千枚 1帖4通1冊

○帶〔墨書〕(ナシ)

(1) 〔外題〕八千枚開結等
三寶院 (直書)

〔内題〕八千枚開白作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保十四(一七二九)年写 一六・七×一一・〇糎

折本 墨界 一頁七行 一二折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(校合・合符・句切点・合点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保十四年己酉四月廿三日於金剛峯寺／正智教院以阿

闍梨維寶藏本拜書写之／小野末資隆道

〔墨書〕「隆道」(表紙)

(2) 八千枚壇圖

○包紙〔墨書〕「八千枚壇圖幸心 一紙／切帛 三紙／都合四紙

入」(表)

〔宥實〕(表)

① 〔題〕八千枚護尸壇圖 (端裏)

〔体裁・法量等〕

天和三(一六八三)年写 三〇・二×四七・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕天和三癸亥歲六月上旬書之

〔墨書〕「宥實」(端裏)

② 〔題〕八千枚遍數 (端裏)

〔体裁・法量等〕

天和三(一六八三)年写 二八・四×四一・九糎

③ 界線ナシ 折紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 天和三癸亥歲六月上旬書写畢
 〈墨書〉 「宥實」(端裏)
 〈題〉 ⑦ 八千枚助衆
 ① 護摩助衆

〈体裁・法量等〉
 天和三(一六八三) 年写 二八・四×四一・六糎
 界線ナシ 折紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 宥實

④ 天和三癸亥歲六月上旬書写畢
 〈題〉 八千枚用意注文

〈体裁・法量等〉
 天和三(一六八三) 年写 二八・四×四一・七糎
 界線ナシ 折紙
 〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 以上/宥實

(3) 天和三癸亥歲六月上旬書写畢
 〈外題〉 八千枚秘釈 (直書)
 〈内題〉 八千枚秘釈 覺上人釋
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戶時代写 二四・四×一七・四糎 四針
 仮綴 界線ナシ 一頁八行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文 片仮名
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 本記云保延四年十二月廿二日記之卒尔案之未審定努々莫披露
 弘安二年正月下旬於西西寺中性院得故遍智院僧正御

房^成被答官座主聖海疑問之二紙其中云八千枚所由見覺上人秘釈云予彼二紙作一/卷書加薄草子之次寫彼上人秘釈私/加点畢同加薄草子後見人勿奇耳/金剛佛子頼瑜記之
 寛保三年癸亥霜月十二日修八千枚護摩因以数本校合書寫永納法庫/爲萬世之鴻寶矣 佛子常明拜誌

76 焼八千枚作法 1帖

○帶〈墨書〉「焼八千枚作法」(表)
 ○包紙〈墨書〉「焼八千枚作法」(表)
 「隆鎮」(表)

〈外題〉 焼八千枚作法 (直書)
 〈内題〉 焼八千枚作法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戶時代写 一七・〇×一二・〇糎
 折本 押界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「隆鎮」(表紙)

77 八千枚折帑 4通

○包紙〈墨書〉「八千枚折帑^{四通}」(表)

「隆鎮」(表)
 「三憲方」(上折返部)

(1) 〈題〉 十萬遍 七日 三時
 〈体裁・法量等〉

江戶時代写 三六・八×五〇・八糎 界線ナシ 折紙

78 八千枚軍陀圖

- (2)
 - 〔本文〕 漢文
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔題〕 (ナシ・當日支度物事)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 三六・八×五〇・七糎 界線ナシ 一紙
 - 〔本文〕 図絵 片仮名
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (3)
 - 〔題〕 御八千枚助衆
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 三六・八×五一・三糎 界線ナシ 折紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 〔奥書〕 (ナシ)
- (4)
 - 〔題〕 八千枚用意 佛具等 注文 (端裏)
 - 〔題〕 八千枚用意注文
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 三六・八×五〇・六糎 界線ナシ 折紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 〔奥書〕 (ナシ)

1通

79 八千枚作法

- (1)
 - 〔外題〕 八千枚作法 (直書)
 - 〔内題〕 焼八千枚作法
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・六×一六・八糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (注釈・仮名) (本文同筆)
 - 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔朱書〕 「四之内」 (表紙)
 - 〔墨書〕 「宥實」 (表紙)
 - 〔作法相承口傳等^{アリ}云^云」 (表紙)
- (2)
 - 〔外題〕 「幸心」(卷) 八千枚作法 「四之内」(朱) (直書)
 - 〔内題〕 焼八千枚作法
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 天和三(一六八三)年写 一六・六×一六・八糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 朱筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

4帖

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 天和三癸亥歲六月上旬書寫畢

智積院住山ノ時分西ノ岡葛野郡川勝寺村ノ觀音寺ニテ書之
了下総国海上郡地園村ノ觀照院住貞譽房宥實春秋四十
ノ後見形と一交と了ノ南無十一面觀自在菩薩

〔墨書〕 「宥實」 (表紙)

〔外題〕 「〔幸心〕 (朱) 八千枚事」〔此外切替可見 四之内〕 (朱) (直書)

〔内題〕 八千枚事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

朱筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔墨書〕 本云ノ右以師主之御本令書寫畢ノ但此ノ内ニ於テハ當時ノ
者相違之法則ノ少々有レ之ノ仍テ專ラ可シ得ニ口授ラ者也ノ且
又別帖等ヲ可シ勘ヘ見レ也爲ニ才覺ノ記レ之而已

〔外題〕 「宥實」 (表紙)

〔外題〕 八千枚用意〔四之内〕 (朱) (直書)

〔内題〕 八千枚用意事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「兩ニ通ル」 (表紙)

〔墨書〕 「六之内」 (表紙)

〔宥實〕 (表紙)

80 許可作法

○包紙 (墨書) 「余本ノ許可作法 三帖」 (表)

〔外題〕 許可供養法〔西 幸心方〕 (直書)

〔内題〕 許可供養法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 本云ノ報恩院流許可作法

天正二甲戌六月一日 比丘詮純

皆貞享二乙丑卯月九日書写一捺了ノ 金剛資清澄

宝曆三癸酉歲十二月九日於大和州久米寺ノ以師主上綱

御本申請拜寫之竟ノ 深賢

師主今云ノ小嶋許可可通用此法則

〔墨書〕 「密傳」 (表紙)

〔外題〕 許可供養法〔西 幸心方〕 (直書)

〔内題〕 許可供養法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 本云ノ報恩院流許可作法

天正二甲戌六月一日 比丘詮純

3 帖

小嶋許可通用此法則

皆貞享二乙卯月九日書写校了／ 金剛資澄清

皆寶曆三龍次癸酉歲十二月七日於／和州子嶋山觀覺寺
隨和上奉傳受／子嶋一流之頃拜寫焉了／ 南岳別處沙
門密門※

(3) 許可供養法 西四 善心方 (直書)

〈外題〉許可供養法

〈內題〉許可供養法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉本云／報恩院流許可作法

天正二甲戌六月一日 比丘詮純

皆貞享二乙丑卯月九日書寫一校了／ 金剛資清澄

寶曆三癸酉歲十二月九日於大和州久米寺／以師主上綱

御本申請拜寫之竟／ イハシ淨マカ深賢

師主今云／小嶋許可可通用此法則

81 神供作法

2帖

○包紙〈墨書〉「神供作法」(表)

「三宝院」(表)

(1) 外題 神供作法 (直書)

〈內題〉神供作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

(2) 外題 神訣集 賴瑜記 (直書)

〈內題〉神供口決

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

寶曆十二(一七六二)年写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・本文訂正)

〈奥書〉本云

弘長二年正月十四日御口訣／如_レ形記之畢 賴瑜

報恩院御自筆

加一見 御在判

已上古本批

寛保二年壬戌仲秋校_二三本_一異_ヲ装_ヲ寫功訖 對校了／

金剛峯寺沙門眞源

延享五辰年七月廿七日於南山南谷／西室院書寫之了

寶曆十二午年三月廿三日阿陽德／府於來福寺書寫之了

沙門快盛

〈墨書〉「快盛」(表紙)

82 求聞持法

2帖

○包紙〈墨書〉「求聞持法」(表)

「隆鎮」(表)

(1) 外題 求聞持法 (直書)

〈內題〉求聞持法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

朱書附箋(注釈)

〔奥書〕延享改元甲子八月十三日以於／大阿闍梨耶御自筆本膳
写／金剛佛子妙瑞

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

(2) 〔外題〕求聞持法 西四幸心 (直書)

〔内題〕求聞持法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・八×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・合符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(未詳)

〔墨書〕「證カ」(表紙)

〔備考〕*後表紙欠。

83 灌頂護摩記

○包紙〔墨書〕「三寶院護摩／同流神供」(表)

〔外題〕灌頂護摩記 三寶院 (直書)

〔内題〕灌頂護摩作法 三寶院流

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

1帖

粘葉 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕天永三年夷則上旬以極樂坊僧正／本書写了是成賢僧正
御作次第也／尤可秘之云

天文十五年丙午十月五日／於南岳谷上閑室書写之 海辨

吉祥寺法順律師書之納于／當寺經庫 妙瑞記

延享三年丙寅八月廿三日

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

84 三寶院薄初重

○帙〔墨書〕「三寶院薄初重」(表)

〔洞泉相承〕(表)

〔隆鎮〕(表)

(1) 普通目錄

○帶〔墨書〕「普通目錄 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「普通目錄」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔外題〕普通目錄 (直書)

〔内題〕普通可習法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云批云是未灌頂人三可授法也

遍智院僧正 成賢 記録英

64帖

〔墨書〕「初重」(表紙)

〔下総地番 有實〕(表紙)

〔備考〕*外題「普通」は、墨書「初重薄目録」の「初重薄」上に貼付する。内題「可習法」は、墨書「普通薄目録」の「薄目録」上に貼付する。

(2) 諸佛

○帯〔墨書〕「第一 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸佛／薬師 阿弥陀 同道場觀／釈迦 光明 眞言／佛眼 已上五尊」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔一〕(裏)

① 〔外題〕薬師法 (直書)

〔内題〕薬師法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(声点・句切点)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「初重」(表紙)

〔下総地番 有實〕(表紙)

② 〔外題〕阿彌陀法 (直書)

〔内題〕阿彌陀法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(句切点・合点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・声点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／弘長二年正月吉日於西西寺／報恩院以御本書之〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔無尽山〕(後表紙)

③ 〔外題〕阿彌陀道場觀 (直書)

〔内題〕阿彌陀道場觀

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

④ 〔外題〕釋迦法 (直書)

〔内題〕釋迦法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・声点)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・句切点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「初重」(表紙)

〔下総地番 有實〕(表紙)

⑤ 〔外題〕光明眞言法 (直書)

〔内題〕光明眞言

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「初重二」 (表紙)

〔下総地商〕有實」 (表紙)

⑥ 〈外題〉佛眼法 (直書)

〈内題〉佛眼法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・句切点・合点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「初重二」 (表紙)

〔下総地商〕有實」 (表紙)

(3) 諸佛頂

○帯〈墨書〉 「第二 隆鎮」 (表)

○包紙〈墨書〉 「諸佛頂金輪 / 已上二尊」 (表)

「隆鎮」 (表)

「二」 (裏)

① 〈外題〉一字金輪 (直書)

〈内題〉一字金輪法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「初重二」 (表紙)

〔下総地商〕有實」 (表紙)

② 〈外題〉尊勝 (直書)

〈内題〉尊勝法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「初重二」 (表紙)

〔下総地商〕有實」 (表紙)

(4) 諸經

○帯〈墨書〉 「第三 隆鎮」 (表)

○包紙〈墨書〉 「諸經 / 法華 理趣經 同段々印明 / 寶樓閣

六字 雨寶陀羅尼 / 寶篋印 心經 菩提場 / 無

垢淨光 呪賊經 / 壽命經小野 童子經書写作法 / 無

童子經書写作法經釈 / 已上十四帖」 (表)

「三」 (裏)

① 〈外題〉法花 (直書)

〈内題〉法華經息災 滅罪 延命

③

- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・校合・仮名・合符・声点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 墨書附箋 (本文補入)
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈墨書〉 「初重三」 (表紙)
- 「下総地番 宥實」 (表紙)
- 〈外題〉 理趣經段々印 (直書)
- 〈内題〉 理趣經段々印
- 〈尾題〉 (ナシ)

②

- 〈備考〉 *外題は「法花經伝三宝院薄」とあったものの「經伝三三院薄」上に素紙を貼付して消す。
- 〈外題〉 理趣經法 (直書)
- 〈内題〉 理趣經法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 墨書附箋 (本文補入)

④

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・五×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (声点) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈墨書〉 「初重三」 (表紙)
- 「下総地番 宥實」 (表紙)
- 〈外題〉 寶樓閣 (直書)
- 〈内題〉 宝樓閣法 滅罪 或息災
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (校合・声点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈墨書〉 「初重三」 (表紙)
- 「下総地番 宥實」 (表紙)
- 〈外題〉 六字法 (直書)
- 〈内題〉 六字經法 調伏
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・五×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一九丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文 図絵
- 朱筆 (校合・合符・声点) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

⑤

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕宝徳三二十於報恩院授／賢深律師畢 隆濟

長享式七廿四／以憲深御自筆本一交了 賢深

〔墨書〕「初重三」（表紙）

〔下総地箇〕有實深（表紙）

⑥ 〔外題〕雨寶陀羅尼法（直書）

〔内題〕雨寶陀羅尼法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「初重三」（表紙）

〔下総地箇〕有實深（表紙）

⑦ 〔外題〕宝篋印經（直書）

〔内題〕宝篋印陀羅尼經法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「初重三」（表紙）

〔下総地箇〕有實深（表紙）

⑧ 〔外題〕心經（直書）

〔内題〕心經法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・声点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「初重三」（表紙）

〔下総地箇〕有實深（表紙）

⑨ 〔外題〕菩提場經法（直書）

〔内題〕菩提場經法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・声点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕元和七辛年二廿八日高野山ニテ書之

〔墨書〕「初重三」（表紙）

〔下総地箇〕有實深（表紙）

⑩ 〔外題〕無垢淨光陀羅尼法（直書）

〔内題〕無垢淨光陀羅尼法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名）〔本文同筆〕

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)
〔奥書〕 報恩 寛濟 御本以一交了
元和七^辛二月廿八日高野山 / 清淨院^{ニテ}書求之畢

〔墨書〕 「初重三」 (表紙)

〔下総體圖〕 有實 (表紙)

〔外題〕 呪賊經 (直書)

〔内題〕 呪賊經法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (合符・声点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「初重三」 (表紙)

〔下総體圖〕 有實 (表紙)

〔外題〕 壽命經^{小野} (直書)

〔内題〕 壽命經^{増益 息災}

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 元和七^辛二月廿八日於高野山 / 清淨院令書写之畢

〔墨書〕 「初重三」 (表紙)

〔下総體圖〕 有實 (表紙)

〔外題〕 童子經書写作法 (直書)

〔内題〕 童子經書寫供養略作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「初重三」 (表紙)

〔下総體圖〕 有實 (表紙)

〔備考〕 * 次の折紙 (包紙共) が挟まれる。

○ 包紙 (墨書) 「經略本」 (表)

〔薄普通童子經法入紙〕 (表)

〔題〕 佛説護諸童子陀羅尼經

〔体裁・法量等〕

寛政七 (一七九五) 年写 二七・〇×四一・四

界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・合符・句切点・本文訂正) (本文同筆)

同筆

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 右書寫一捺了

(五行略)

右以三遍照光院快雄山州宇治 / 惠心院所藏之本所ニ寫得^レ者今 / 復再寫^ニ捺^ス之^ニ右次第^ノ中^ノ入紙ナレ / トモ慮^ニ敬失^ト如^レ此余先^レ是以^レ惠心 / 院古本^ヲ對校之日雖已^ニ寫^レ之而 / 爲^レ他

⑭

之所^レ借^ラ忽^チ失而不^レ還^ラ故今^ノ又神^ニ添^ス之^一
元文四未六月五日^ノ金剛峯寺沙門眞源識
寛政七乙卯六月廿三日寫之

〈外題〉童子經書寫作法
〈内題〉童子經書寫作法
〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「初重三」(表紙)

〔下総地番 有實〕(表紙)

(5) 諸觀音

○帶〈墨書〉「第四 隆鎮」(表)

○包紙〈墨書〉「諸觀音^ノ七星如意輪 都表^とと^とノ白衣 葉

衣^ノ水月 楊柳^ノ阿摩提 多羅^ノ青頸 香王^一

(表)

〔四〕(裏)

① 〈外題〉七星如意輪 (直書)

〈内題〉七星如意輪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

②

〈奥書〉書功終再三勘訂^ノ醍岳沙門寛順

以右御本遂寫功終 運助

〈墨書〉「二重四」(表紙)

〔下総地番 有實〕(表紙)

〈備考〉*外題「七星如意輪法」の「法」上に素紙を貼付して

消す。

〈外題〉都表如意輪 (直書)

〈内題〉都表如意輪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(声点・句切点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉書寫校合了 寛順

以右御本寫功了 運助

〈墨書〉「二重四」(表紙)

〔下総地番 有實〕(表紙)

〈備考〉*外題「都表如意輪法」の「法」上に素紙を貼付して

消す。

③ 〈外題〉白衣觀音 (直書)

〈内題〉白衣觀音法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(声点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉 寫校勞筆日記／ 補陀洛山沙門寬順

以右御本寫功了 運動

〈墨書〉 「二重四」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈備考〉 *外題「白衣觀音法」の「法」上に素紙を貼付して消す。

④ 〈外題〉 葉衣觀音 (直書)

〈内題〉 葉衣觀音

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (合符・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「二重四」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈備考〉 *外題「葉衣觀音法」の「法」上に素紙を貼付して消す。

⑤ 〈外題〉 水月觀音法^ム (直書)

〈内題〉 水月觀音法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (合符・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 以御本書寫功終 運動

〈墨書〉 「二重四」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

⑥ 〈外題〉 楊柳觀音 (直書)

〈内題〉 楊柳觀音^{息災}

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (合符・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 拜書旃欽訂焉／ 小白華峯寬順

右以御本寫功了 運動

〈墨書〉 「二重四」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈備考〉 *外題「楊柳觀音法」の「法」上に素紙を貼付して消す。

⑦ 〈外題〉 阿摩皷觀音 (直書)

〈内題〉 阿摩皷觀音法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 以故本書校了

元禄十五年二月廿五日誌／ 補陀洛迦山僧寬順

寫功了 運動

〈墨書〉 「二重四」(表紙)

〔下総地書〕有實〔表紙〕

〔備考〕*外題「阿摩醜觀音法」の「法」上に素紙を貼付して

消す。

〔外題〕多羅尊 (直書)

〔内題〕多羅尊 延命所望 産生

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕書校功了 寛順

書寫功了 運助

〔墨書〕「二重四」(表紙)

〔下総地書〕有實〔表紙〕

〔備考〕*外題「多羅尊法」の「法」上に素紙を貼付して消す。

〔外題〕青頸觀音 (直書)

〔内題〕青頸觀音法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕揮拙筆謄模了 寛順

以右御本寫交了 運助

〔墨書〕「二重四」(表紙)

〔下総地書〕有實〔表紙〕

〔備考〕*外題「青頸觀音法」の「法」上に素紙を貼付して消

す。

⑩ 〔外題〕香王 (直書)

〔内題〕香王菩薩法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕寫校了 寛順

書寫了 運助

〔墨書〕「二重四」(表紙)

〔下総地書〕有實〔表紙〕

〔備考〕*外題「香王菩薩法」の「菩薩法」上に素紙を貼付し

て消す。

(6) 諸文殊

○帯〔墨書〕「第五 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸文殊／八字文殊／五字文殊／通用文殊／已

上三尊」(表)

「隆鎮」(表)

「五」(裏)

① 〔外題〕八字文殊 (直書)

〔内題〕八字文殊法 息災 天変 悪夢

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕以寛濟御本一捺了 隆鏝

承応二年五月中旬

從隆鏝傳受仕候時分御本申請書了 / 承応四―四月六

日 永益

〔墨書〕「初重五」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

② 〔外題〕五字文殊法 (直書)

〔内題〕五字文殊

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・声点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕於西寺寛濟僧正御本ニテ一捺了 / 承応二年五月中旬

隆鏝

於東山智積院隆鏝ヨリ傳受砌申 / 請書写畢 / 承応四年四

月十七日 永益

〔墨書〕「初重五」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

③ 〔外題〕通用文殊 (直書)

〔内題〕文殊法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合符・声点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕於西寺寛濟僧正以御本一捺了 / 承応二年五月中旬 隆

鏝

於東山智積院以隆鏝御本

〔墨書〕「初重五」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

⑦ 諸菩薩

○帶〔墨書〕「第六 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸菩薩 / 五秘密 虚空藏 / 普賢 普賢延命 /

延命 地藏 / 弥勒 勢至 / 隨求 / 已上九尊」

(表)

〔六〕(裏)

① 〔外題〕五秘密 (直書)

〔内題〕五秘密法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (声点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・注示符) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「初重六」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

② 〔外題〕虚空藏 (直書)

〔内題〕虚空藏法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 一六・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
- 朱筆(声点・合点・注示符)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
- ③
- 〈奥書〉長享貳 七廿八
 以憲深―御自筆本一交了 賢深
- 〔下総地番〕有實印版 (表紙)
- 〔墨書〕「初重六」(表紙)
- 〈外題〉普賢 (直書)
- 〈内題〉普賢菩薩法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
- 朱筆(声点)〈本文同筆〉
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
- ④
- 〈奥書〉長享貳 七廿九
 以憲深―御自筆本一交了 賢深
- 〔下総地番〕有實印版 (表紙)
- 〔墨書〕「初重六」(表紙)
- 〈外題〉普賢延命 (直書)
- 〈内題〉普賢延命法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- ⑤
- 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉長享二七廿八
 以憲深御自筆本一交了 賢深
 令教恕寫之
- 〔墨書〕「初重六番」(表紙)
- 〔備考〕*もとの外題「普賢延命三宝院薄」の「三宝院薄」の上に素紙を貼付して消す。
- 〈外題〉延命 (直書)
- 〈内題〉延命法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
- ⑥
- 〈奥書〉長享貳 七廿八
 以憲深―御自筆本一交了 賢深
- 〔下総地番〕有實印版 (表紙)
- 〔墨書〕「初重六」(表紙)
- 〈外題〉地藏 (直書)
- 〈内題〉地藏菩薩法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・声点)〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕長享貳 七廿八

以憲深御自筆本一交了 賢深

〔墨書〕「初重六」印版(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〔外題〕弥勒法 (直書)

〔内題〕弥勒法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「初重六」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〔外題〕勢至 (直書)

〔内題〕大勢至

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕御本云

長享貳 七廿八

以憲深御自筆本一交了 賢深

〔墨書〕「初重六」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〔備考〕*外題「勢至法」の「法」上に素紙を貼付して消す。

内題「大勢至法」の「法」上に素紙を貼付して消す。

⑨ 〔外題〕隨求 (直書)

〔内題〕隨求法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合符・声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕長享貳 七廿八

以憲深御自筆本一交了 賢深

〔墨書〕「初重六」印版(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

⑧ 諸明王

○帶〔墨書〕「第七 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸明王／不動尊 降三世／軍荼利 大威徳／

金剛夜叉 愛染王／烏菟沙麼 金剛童子／已上

八尊」(表)

「七」(裏)

① 〔外題〕不動法 (直書)

〔内題〕不動法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

②

朱筆 (声点・句切点・合点) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉長享二八一

以憲―御自筆本一交了 賢深

〈墨書〉「初重七」印板(表紙)

〔下総地番〕宥實^{〔表紙〕}

〈外題〉降三世調伏 (直書)

〈内題〉降三世調伏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉長享二八一

以憲―御自筆本一交了 賢深

〈墨書〉「初重七」印板(表紙)

〔下総地番〕宥實^{〔表紙〕}

〈外題〉軍茶利 (直書)

〈内題〉軍茶利法調伏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・合符・声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉長享貳八一

以憲―御自筆本一交了 賢深

④

〈墨書〉「初重七」(表紙)

〔下総地番〕宥實^{〔表紙〕}

〈外題〉大威徳法 (直書)

〈内題〉大威徳法調伏 所望 悪夢 呪咀 怨家

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉長享二八一

以憲―御自筆本一交了 賢深

〈墨書〉「初重七」印板(表紙)

〔下総地番〕宥實^{〔表紙〕}

〈外題〉金剛夜叉 (直書)

〈内題〉金剛藥叉法調伏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糶

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合符・声点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〈奥書〉(ナシ)

「初重七」(表紙)

〔下総地番〕宥實^{〔表紙〕}

〈外題〉愛染王通用 (直書)

〈内題〉愛染王法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（合符・声点）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

長享式八二

以憲深―御自筆本一交了 賢深

永正十六乙卯月日次御本／書写校合訖 隆助

〈墨書〉「初重七」（表紙）

「下総地番有實」（表紙）

⑦ 〈外題〉烏瑟沙摩（直書）

〈内題〉烏瑟沙摩法產生

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉長享式八一

以憲深―御本筆本一交了 賢深

〈墨書〉「初重七」（表紙）

「下総地番有實」（表紙）

⑧ 〈外題〉金剛童子（直書）

〈内題〉金剛童子法所望產生

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（仮名・合符・声点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉長享式八一

以憲深―御自筆本一交了 賢深

〈墨書〉「初重七」（表紙）

「下総地番有實」（表紙）

⑨ 諸天部

○帶〈墨書〉「第八了 隆鎮」（表）

○包紙〈墨書〉「諸天部／本命星供 屬星／炎魔天 十二天／

聖天 神供／施餓鬼 毘沙門／水天 地天／吉

祥天／已上十一尊」（表）

「八」（裏）

① 〈外題〉本命星供（直書）

〈内題〉北斗供息災

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（仮名・声点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「初重八」（表紙）

「下総地番有實」（表紙）

② 〈備考〉*外題「本命星供」は、もとの外題「北斗薄」の上か

ら素紙を貼付して消し、その上から墨書する。

〈外題〉屬星供薄三（直書）

〈内題〉當年星

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符）〈本文同筆〉

文同筆

墨筆（仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「初重八」（表紙）

〔下総鮫 宥實〕（表紙）

③ 〈外題〉焰魔天（直書）

〈内題〉焰魔天法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・合符・声点・合点・注示符）〈本文同筆〉

筆

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「初重八」（表紙）

〔下総鮫 宥實〕（表紙）

④ 〈外題〉十二天（直書）

〈内題〉十二天供頸次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈・図絵）

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「初重八」（表紙）

〔下総鮫 宥實〕（表紙）

⑤ 〈備考〉*もとの外題「十二天供頸次第」の「供頸次第」の上に素紙を貼付して消す。

に素紙を貼付して消す。

〈外題〉聖天（直書）

〈内題〉聖天頸次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・声点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「初重八」（表紙）

〔下総鮫 宥實〕（表紙）

⑥ 〈備考〉*もとの外題「聖天三寶院」の「三寶院」の上に素紙を貼付して消す。

して消す。

〈外題〉神供（直書）

〈内題〉神供作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

元禄二（一六八九）年写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄二_{己巳}年十一月三日於玉藏院了空房書写之畢／偏奉
爲 多聞天王御法樂也乃至法界平等利益／ 求法佛子

西西末葉成福院英秀

〈墨書〉「初重八」(表紙)

「英秀」(表紙)

⑦ 〈外題〉施餓鬼法 (直書)

〈内題〉施餓鬼

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「初重八」(表紙)

「下総地圖書宥實」(表紙)

〈備考〉*もとの外題「施餓鬼_{三寶院薄}」の「_{三寶院薄}」の上に素紙を貼

付し消し、「法」を墨書する。

⑧ 〈外題〉毘沙門三寶院薄 (直書)

〈内題〉毘沙門天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉
墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

⑨ 〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「初重八」(表紙)

「下総地圖書宥實」(表紙)

〈外題〉水天 (直書)

〈内題〉水天供次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「初重八」(表紙)

「下総地圖書宥實」(表紙)

⑩ 〈備考〉*もとの外題「水天供次第_薄」の「供次第_薄」の上に素紙を貼付して消す。

〈外題〉地天 (直書)

〈内題〉地天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「初重八」(表紙)

⑪

〔下総地書〕有實〔表紙〕

〈外題〉吉祥天 (直書)

〈内題〉吉祥天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・合符・声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「初重八」(表紙)

〔下総地書〕有實〔表紙〕

85 三寶院薄二重

○帙〈墨書〉「三寶院薄二重」(表)

「洞泉相承」(表)

「隆鎮」(表)

(1) 二重薄目錄

○帶〈墨書〉「目錄 隆鎮」(表)

○包紙〈墨書〉「二重薄目錄」(表)

「幸心方」(表)

「隆鎮」(表)

〈外題〉二重薄目錄 (直書)

〈内題〉二重薄目錄

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙

〈本文〉漢文

138 帖

(2)

諸佛

○帶〈墨書〉「第一 隆鎮」(表)

○包紙〈墨書〉「諸佛／阿闍／寶生／定光／善名稱」(表)

「薄重」(表)

「一一」(裏)

① 〈外題〉阿闍 (直書)

〈内題〉阿闍佛法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉以報恩院相承の本書寫訂正終功／ 金剛佛子寬順

右以御手毫令書摸了／ 權僧正運動

享保十二丁未卯月七日以故法務／寬順御自毫令書摸了

／ 權僧正運動

此薄次第五十餘帖自辛巳夏／迄今月廿一日以報恩院稟承之／的本悉令謄寫校訂畢悃春／蚘穉蛇之口亥豕魚魯之謬雖／愧後哲之嘲且裨舊本之損滅／且爲法寶之久住書旃字々／文々非無疑怪口本經儀軌／不考正之遺憾而已

元祿十五年^{歲次} 壬午二月廿五日／ 報恩院大僧正寬順

右奥書雖別紙後生爲令無／紛失今般一紙写綴之也／

運動

以性善師御本令書写之了／ 妙瑞

以右師主大和上御本令書写了／ 密門

以右相承之御本令謄写訖／ 隆鎮

〈墨書〉「隆鎮」(表紙)

〈墨書〉「二重一」(表紙)

「下総地書」有實」(表紙)

〈備考〉*もとの外題「阿闍佛法」の「佛法」の上に素紙を貼付して消す。

② 〔外題〕寶生 (直書)

〔内題〕寶生尊法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕以舊本書校了 / 小野末資寛順

右以御本書寫了 運動

〔墨書〕「二重一」(表紙)

「下総地書」有實」(表紙)

〔備考〕*もとの外題「寶生尊法」の「尊法」の上に素紙を貼付して消す。

③ 〔外題〕定光佛 (直書)

〔内題〕定光佛

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕令書校了 寛順

右以御本令書摸了 / 運動

〔墨書〕「二重一」(表紙)

「下総地書」有實」(表紙)

〔備考〕*もとの外題「定光佛法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

④ 〔外題〕善名稱 (直書)

〔内題〕善名稱吉祥王如來法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕終書摸訂正之功 寛順

右以御本書寫了 運動

〔墨書〕「二重一」(表紙)

「下総地書」有實」(表紙)

〔備考〕*もとの外題「善名稱吉祥王如來法」の「吉祥王如來法」の上に素紙を貼付して消す。

(3) 諸佛頂

○帶〔墨書〕「第二 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸佛頂 / 大佛頂 / 大勝金剛 / 熾盛光 / 白傘蓋」(表)

〔薄重〕(表)

〔二〕(裏)

〔二〕(裏)

① 〔外題〕大佛頂 (直書)

〔内題〕大佛頂

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（声点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本記云

此次第^ハ中宮御産御祈師主^ノ僧勤仕之件料以成^レ所^賢合書

／御也 已上御本之奥書／以旧本書之校合了^レ 大僧

正寛順

右以御本書寫了 運助

〈墨書〉「二重二」（表紙）

^{「下総地商}有實」（表紙）

〈外題〉大勝金剛（直書）

〈内題〉大勝金剛

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉書校俱訖 寛順

書写校合了 運助

〈墨書〉「二重二」（表紙）

^{「下総地商}有實」（表紙）

〈備考〉*もとの外題「大勝金剛法」の「法」の上に素紙を貼

付して消す。

〈外題〉熾盛光法（直書）

〈内題〉熾盛光法 ^{天菱}

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（校合・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉寫旧本令校正^而已^レ 大僧正寛順

右以御本写之了 運助

〈墨書〉「二重二」（表紙）

^{「下総地商}有實」（表紙）

〈外題〉白傘蓋（直書）

〈内題〉白傘蓋佛頂

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（返点・合符・声点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉書寫校勘巧終 寛順

右以御本書寫了 運助

〈墨書〉「二重二」（表紙）

^{「下総地商}有實」（表紙）

〈備考〉*もとの外題「白傘蓋佛頂」の「佛頂」の上に素紙を

貼付して消す。

(4) 諸經

○帯〈墨書〉「第三 隆鎮」（表）

○包紙〈墨書〉「諸經／守護經／止風雨經」（表）

「薄重」（表）

「三二」（表）

① 〈外題〉守護国界經念誦次第（直書）

〈内題〉守護国界經念誦次第

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点・声点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕以稟承之陳籍書摸畢／元禄十五年二月廿五日記之／

寛順

右以御本遂菟毫寫功訖／ 運助

〔墨書〕「二重三」(表紙)

〔下総鮫〕有實」(表紙)

② 〔外題〕止風雨經法 (直書)

〔内題〕止風雨經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「二重三」(表紙)

〔下総鮫〕有實」(表紙)

(5) 諸觀音

○帶〔墨書〕「第四 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸觀音／正觀音 千手／馬頭 十二面／准尼

如意輪／不空縹索／已上七尊」(表)

〔四〕(裏)

① 〔外題〕正觀音 (直書)

〔内題〕正觀音

息災 除病 敬愛

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「初重四」(表紙)

〔下総鮫〕有實」(表紙)

〔備考〕*もとの外題「正觀音法」の「法」の上に素

紙を貼付して消す。

② 〔外題〕千手 (直書)

〔内題〕千手

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕延享四年丁卯九月一日於讚州金／毘羅令教恕鈔寫補闕

如／ 妙瑞誌

〔墨書〕「初重四番」(表紙)

〔外題〕馬頭 (直書)

〔内題〕馬頭

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（仮名・声点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉 本云 承応二年五月中旬 隆鏝

〈墨書〉「初重四」(表紙)

〔下総地画〕 宥實 (表紙)

〈備考〉 *もとの外題「馬頭法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

④ 〈外題〉 十一面 (直書)

〈内題〉 十一面

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆（仮名・声点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉「初重四」(表紙)

〔下総地画〕 宥實 (表紙)

〈外題〉 准胎 (直書)

〈内題〉 准胎 除災 延命 除病 求児

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆（仮名・声点・合点）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉 御本云

弘長二年二月廿六日於西西寺以僧正／御房御本書写了
頼一

同日奉傳受了

文明十年九月八日書写了 成能

延徳四年六月五日書写了

承応四年四月五日

〈墨書〉「初重四」(表紙)

〔下総地画〕 宥實 (表紙)

〈備考〉 *もとの外題「准胎 三宝院 薄」の「三三三院」の上に素紙を貼付して消す。

⑥ 〈外題〉 如意輪法 (直書)

〈内題〉 如意輪法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆（校合・仮名・本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉 校合了

〈墨書〉「初重四」(表紙)

〔下総地画〕 宥實 (表紙)

〈外題〉 不空絹索 (直書)

〈内題〉 不空絹索法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆（声点）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〔下総地産〕有實（表紙）
 〔備考〕*もとの外題「不空羼索法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

(6) 諸文殊

○帯〔墨書〕「第五 隆鎮」(表)
 ○包紙〔墨書〕「諸文殊／八字文殊／六字文殊／一字文殊」(表)

〔薄重〕(表)
 〔五〕(裏)

① 〔外題〕八字文殊 (直書)

〔内題〕八字文殊法 息災 天変 悪夢

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
 示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・本文訂正)

〔奥書〕揮趙毫書校畢／大僧正寛順
 寫巧了權僧正 運動

〔墨書〕「二重五」(表紙)
〔下総地産〕有實 (表紙)

〔備考〕*もとの外題「八字文殊法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

② 〔外題〕六字文殊 (直書)

〔内題〕六字文殊法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)
 〔奥書〕爲禪旧本奮軀而已／金剛佛子寛順
 寫巧了 運動

〔墨書〕「二重五」(表紙)
〔下総地産〕有實 (表紙)

③ 〔外題〕六字文殊 (直書)

〔内題〕六字文殊法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕謄寫比校訖／醍醐峯寛順
 寫巧畢 運動

〔墨書〕「二重五」(表紙)
〔下総地産〕有實 (表紙)

〔備考〕*もとの外題「六字文殊法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

④ 〔外題〕一字文殊 (直書)

〔内題〕一字文殊法 産生

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕書考俱終巧 寛順
寫校俱了 運動

〔墨書〕「二重五」(表紙)

〔下総地書〕有實」(表紙)

〔備考〕*もとの外題「二字文殊法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

(7) 諸菩薩

○帶〔墨書〕「第六 隆鎮」(表)

○包紙〔墨書〕「諸菩薩/金剛薩埵 五大虚空藏/求聞持 滅

惡趣/般若并 持世/藥王 馬鳴/龍樹」(表)

〔薄重〕(表)

〔六〕(裏)

① 〔外題〕金剛薩埵 (直書)

〔内題〕金剛薩埵

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕欲裨稟承之舊本不恥死蛇揺/兎管染楮皮而已/ 大僧

正寛順

以右奥書之正本書功訖/ 運動

〔墨書〕「二重六」(表紙)

〔下総地書〕有實」(表紙)

② 〔外題〕五大虚空藏 (直書)

〔内題〕五大虚空藏 息災 增益 所望 天変

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕終書功三考畢 寛順

寫交畢 運動

〔墨書〕「二重六」(表紙)

〔下総地書〕有實」(表紙)

③ 〔外題〕求聞持 常喜院 (直書)

〔内題〕求聞持

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・声点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕弘長三年六月十四日於報恩院以別御本交合/之裏書并

黒點又付_レ異是也 俊一

泚粉印染竿彌傳法寶耳/ 皇州巽岳寛順

右御本寫功了 運動

〔墨書〕「二重六」(表紙)

〔下総地書〕有實」(表紙)

④ 〔外題〕滅惡趣 (直書)

〔内題〕滅惡趣法

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉書寫比校了 寛助

寫功了 運動

〈墨書〉「二重六」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

⑤ 〈外題〉般若菩薩 (直書)

〈内題〉般若菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉爲令法久住舞筆而已偏欲得／佛智也／ 求菩提沙門

寛順

以右御本寫功了 運動

〈墨書〉「二重六」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

⑥ 〈外題〉持世 石山 (直書)

〈内題〉持世菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

⑦ 〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二重六」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

〈備考〉*もとの外題「持世菩薩法」石山の「菩薩法」の上に素

紙を貼付して消す。

紙を貼付して消す。

〈外題〉藥王 (直書)

〈内題〉藥王法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉操分直染措眉裨旧本而已／ 寛順

書寫交功了 運動

〈墨書〉「二重六」(表紙)

〔下総地圖書〕有實」(表紙)

⑧ 〈外題〉馬鳴 (直書)

〈内題〉馬鳴菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・合符・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 運筆謄寫比校了／ 寛順

書寫交合畢 運動

〈墨書〉 「二重六」(表紙)

〔下総地番有實〕(表紙)

〈備考〉 *もとの外題「馬鳴菩薩法」の「菩薩法」の上に素紙

を貼付して消す。

⑨ 〈外題〉 竜樹法 (直書)

〈内題〉 竜樹法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆(声点) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉 寫校終功 寛順

寫功了 運動

〈墨書〉 「二重六」(表紙)

〔下総地番有實〕(表紙)

(8) 諸明王

○帯〈墨書〉「第七 隆鎮」(表)

○包紙〈墨書〉「諸明王／不動尊附安鎮／愛染卅七尊／附一肘觀十七尊」

(表)

〔薄重〕(表)

〔七〕(裏)

① 〈外題〉 不動 (直書)

〈内題〉 不動法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・本文訂正) 〈本文同筆〉

文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 写本云

建治二年九月八日於宝池院傳受畢于時正僧正／三長者 仰云秘藏本也

灌頂弟子外雖不授／之別御志也云 同十日書写了／

金剛佛子經杲

弘安四年六月廿九日傳受之同七月二日書寫了殊雖有

秘藏令書寫之返々可秘藏／隱密 憲海

元禄十五年壬午春書写比校了／ 寛順

享保十二丁末四月廿八日書写了／ 權僧正運動

〈墨書〉 「二重七」(表紙)

〔下総地番有實〕(表紙)

〈備考〉 *もとの外題「不動法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

②

〈外題〉 安鎮 (直書)

〈内題〉 安鎮法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 捉兔穎寫穀紙訖／ 寛順

寫巧了 運動

〈墨書〉 「二重七」(表紙)

〈備考〉 *もとの外題「安鎮法」の「法」の上に素紙を貼付し

③ 〔外題〕イハ 卅七尊 (直書)
〔内題〕愛染王法 付卅七尊記之
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
朱筆 (注釈・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕元禄十五年壬午春書之 / 寛順

〔墨書〕享保十二丁未年五月上旬書之 / 運助

④ 〔外題〕愛染王法 (直書)
〔内題〕愛染王法 付十七尊記之
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕御本記云

建保四年十二月七日書寫點之 / 以御本書了加持可之云
／ 沙門憲一 生廿六
文應元年十二月二日於報恩院以御本重 / 書寫了 金剛
佛子俊之生一廿五
永仁元年十一月九日以御本書寫了 / 金剛佛子義俊
應永廿二年七月朔日僧都俊海 / 以御本書了 金剛佛子

環助
寛文十二年九月十四日書寫之了 / 金剛弟子慶尊
明曆三年四月七日 / 夜書之

於上之西酉報恩傳受時於中谷專性 / 坊處書之常
州西高野西光院直弟 / 圓雅

寛文六年十一月廿九日書寫之以円雅 / 房御本書之了
佛子玄順
享保八癸卯十一月五日夜以彼御本書 / 寫了 沙門定尊
享保九年辰天七月廿四日夜以彼御本 / 書寫了 沙門元
汰

⑤ 〔外題〕一肘觀 (直書)
〔内題〕一肘觀
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文
墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕寫巧了 運助

〔墨書〕「二重七」(表紙)
〔下総地番 有實〕(表紙)

(9) 諸天
○帶〔墨書〕「第八 隆鎮」(表)
○包紙〔墨書〕「諸天 / 尊星王 水歡喜 / 五十天 梵天 / 帝尺
天 最勝太子 / 訶利帝 水迦羅 / 寶藏天 大黒
神 / 常瞿利 摩利支 / 迦樓羅 辨才天 / 太山府

①

君 四天王／大自在天 伎藝天／深沙神〔表〕

〔薄重〕〔表〕

〔八〕〔裏〕

〔外題〕 妙見 (直書)

〔内題〕 妙見道場觀

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 爲神相承旧本旁毛錐子／穢楮先生耳／元禄十五年二月

上澆／ 寛順

〔墨書〕 二重八 (表紙)

〔下総地番〕 有實 (表紙)

②

〔外題〕 水歡喜天 般若 僧正 (直書)

〔内題〕 水歡喜天供次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (返点・合符・声点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕 以報檢御自筆本重交了

以旧本次第書寫檢校了／ 寛順

以右奥書之御本寫交了／ 運助

③

〔墨書〕 二重八 (表紙)

〔下総地番〕 有實 (表紙)

〔備考〕 *もとの外題「水歡喜天法」般若院僧正の「法」「院」の上

に素紙を貼付して消す。

〔外題〕 水歡喜天 小野 (直書)

〔内題〕 水歡喜天供法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (校合)

〔奥書〕 元禄十五年二月書之 寛順

以右御本寫功了 運助

〔墨書〕 二重八 (表紙)

④

〔外題〕 水歡喜天頸次第 私 (直書)

〔内題〕 水歡喜天頸次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (声点・合点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕 御本云

報恩院檢校僧正憲深御作 云

寛永五九六書之 權僧正寛濟

元禄十五二書之大僧正寛順

享保十二五四書之／ 權僧正運助

⑤

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番 宥實〕(表紙)

〈外題〉五十天 五十二天六十九天七十二天 (直書)

〈内題〉五十天供

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉書寫校合畢／醍岳沙門 寛順

書寫功了 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番 宥實〕(表紙)

〈備考〉*もとの外題「五十天供」の「供」の上に素紙を貼付して消す。

〈外題〉梵天 (直書)

〈内題〉梵天

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉右以故法務寛順御自筆寫之／ 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番 宥實〕(表紙)

〈備考〉*もとの外題「梵天法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

⑦ 〈外題〉帝釋 (直書)

〈内題〉帝釋法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・声点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄十五年二月上浣書之／ 小野末資寛順

以右御本書之了 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番 宥實〕(表紙)

⑧ 〈備考〉*もとの外題「帝釋法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

〈外題〉最勝太子 (直書)

〈内題〉最勝太子

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(合符・声点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉以旧本寫校功終／ 大僧正寛順

以右御本寫功了 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番 宥實〕(表紙)

⑨ 〈備考〉*もとの外題「最勝太子法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

⑨ (外題) 訶利帝 (直書)

(内題) 訶利帝

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (仮名・声点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 摸書考校借畢 / 報恩院末資寛順

寫功了 權僧正運助

(墨書) 「二重八」(表紙)

「下総地番」 有實 (表紙)

(備考) *もとの外題「訶利帝法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

⑩ (外題) 氷迦羅天 (直書)

(内題) 氷迦羅天

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (仮名・声点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・合符) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

(奥書) 元禄十五年中春書之 寛順

以右御本寫功了 運助

(墨書) 「二重八」(表紙)

「下総地番」 有實 (表紙)

(備考) *もとの外題「氷迦羅天法」の「法」の上に素紙を貼

⑪ (外題) 宝蔵天女 (直書)

(内題) 宝蔵天女

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (校合・仮名・声点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 謄寫比較了 寛順

寫功了 運助

(墨書) 「二重八」(表紙)

「下総地番」 有實 (表紙)

(備考) *もとの外題「宝蔵天女法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

⑫ (外題) 大黒天神 (直書)

(内題) 大黒天神

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・四×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・合点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) 再校了 末資寛順

寫功了 運助

(墨書) 「二重八」(表紙)

「下総地番」 有實 (表紙)

(備考) *もとの外題「大黒天神法」の「法」の上に素紙を貼

⑬ 付して消す。
〈外題〉常瞿利 (直書)

〈内題〉襄慶利童女法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十二_丁末_丁年五八日書之 / 權僧正運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番
有實〕(表紙)

〈備考〉*もとの外題「常瞿／襄慶利童女法」の上に素紙を貼付して「常瞿利」と墨書する。

⑭ 〈外題〉摩利支天 (直書)

〈内題〉摩利支天法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合符・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番
有實〕(表紙)

〈備考〉*もとの外題「摩利支天法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

⑮ 〈外題〉迦樓羅天 (直書)

〈内題〉迦樓羅天 石山道場觀

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉書写勘合了 寛順

写交了 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番
有實〕(表紙)

⑯ 〈外題〉辨才天 (直書)

〈内題〉弁才天法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・本文訂正) 〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十二五中旬写之 / 資運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番
有實〕(表紙)

〈備考〉*もとの外題「辨才天法」の「法」の上に素紙を貼付して消す。

⑰ 〈外題〉太山府君 (直書)

〈内題〉太山府君

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・声点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄十五年^{歲次}二月中浣書之／報恩院大僧正寛順

享保十二^丁未年五月上旬写之／安養院僧正運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈外題〉四天王 (直書)

〈内題〉四天王

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(声点)〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉享保十二丁未夏書之 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈外題〉大自在天 (直書)

〈内題〉大自在天 ^{聖天主}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉写交了 運助

〈墨書〉「二重八」(表紙)

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈備考〉*もとの外題「大自在天法」の「法」の上に素紙を貼

付して消す。

〈外題〉伎藝天女 (直書)

〈内題〉伎藝天女法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(声点)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉摸写比考了 寛順

写巧了 運助

〔下総地番〕有實」(表紙)

〈備考〉*もとの外題「伎藝天女法」の「法」の上に素紙を貼

付して消す。

〈外題〉深砂神 ^{石山} (直書)

〈内題〉深砂大将次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(声点)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〔奥書〕 此諸尊法薄次第五十帖故法／務寬順大僧正以自毫本

自去月／上旬至今月今日漸々寫巧終朱墨／點等尚又師口説並以旧本再三遂校／合訖／享保十二丁未年五月十日／權僧正運動

右此薄次第五十餘帖故和尚／所持之古本賜于予是故今般／以性善相承北室經庫之秘本而／訂校之畢旧本所闕如之本新寫／之加入之於余長本則除之耳今所／認即是西酉幸心之本式古様也／以可爲稟承之龜鏡云爾

明和二龍次^乙酉年三月二十八日／金剛峯寺禪念苾芻本初金剛／密門謹誌

弘化三年丙午五月二十九日以古／本與右相承之正本校合之訖／ 求法苾芻隆鎮

〔墨書〕 「二重八」 (表紙)

〔下総體書〕 宥實 (表紙)

〔備考〕 *もとの外題「深砂大将次第」の「大将次第」の上に素紙を貼付し、「神石山」を墨書する。

作法集

56帖

○帙〔墨書〕 「三一／作法集」 (表)

〔隆鎮〕 (表)

(1) 〔外題〕 作法集目錄 (直書)

〔内題〕 作法集目錄

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (合点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)

(2) 〔外題〕 護供養作法^三 (直書)

〔内題〕 護諸真言供養略作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・注音符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「一」 (表紙)

〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)

(3) 〔外題〕 十度異名 (直書)

〔内題〕 十度異名

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・句切点・合点・注音符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「二」 (表紙)

〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)

(4) 〔外題〕 瘡病法^西 (直書)

〔内題〕 瘡病水

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔注釈・注示符〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「三」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕帶加持復湯加持夜啼
御衣木加持 三一 〔直書〕

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔注釈・句切点・合点・注示符〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「四／成」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕手水作法 〔直書〕

〔内題〕洗手嚨口洗面目法

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

墨筆〔校合・仮名・返点・合符〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「五」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔7〕

〔外題〕衣服加持復飲食加持云 〔直書〕

〔内題〕衣服加持

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔合点・注示符〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「六」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕沐浴三作法 〔直書〕

〔内題〕沐浴作法

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆〔校合・仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「七」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕五色三 〔直書〕

〔内題〕五色糸

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔9〕

〔8〕

〔6〕

(12)

- 〔外題〕 眠臥等^三 (直書)
- 〔朱書〕 「十」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔奧書〕 (ナシ)
- 〔朱書〕 「十」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 眠臥等^三 (直書)

(11)

- 〔朱書〕 「九」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 土砂加持 (直書)
- 〔内題〕 加持土砂作法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文

(10)

- 〔朱書〕 「八」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 病者湯加持 (直書)
- 〔内題〕 病者沐浴湯加持作法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文

(13)

- 〔内題〕 眠臥時作法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 〔朱書〕 「十一」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 鎮守讀經導師作法 (直書)
- 〔内題〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文

(14)

- 〔朱書〕 「十二」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 印佛作法 (直書)
- 〔内題〕 印佛作法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文

朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〔奥書〕御本云

先師遍智院僧正御房以御自筆／之本一書之畢此略作法殊
秘藏云／即故法印御房以自筆也

〔15〕
 〔朱書〕「十三」〔表紙〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕隱所三六 〔直書〕
 〔内題〕隱所作法

〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

〔16〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔朱書〕「十四」〔表紙〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕施食作法三一 〔直書〕
 〔内題〕施食作法
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔朱書〕「十五」〔表紙〕

〔17〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕施食略作法 〔直書〕
 〔内題〕施食略作法
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔朱書〕「十六」〔表紙〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕御衣木加持薄 〔直書〕
 〔内題〕御衣木加持
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
 墨書附箋（校合）

〔19〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔朱書〕「十七」〔表紙〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕曼茶羅供金打事并堂達事 〔直書〕
 〔内題〕曼茶羅供金打事并堂達事
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文

朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉
 墨書附箋（校合）

(20)

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〈本文〉漢文

朱筆(合点・注示符)〈本文同筆〉
墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「十八」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉不焚燒義三 (直書)

〈内題〉護摩焚燒義

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(合点・注示符)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉弘長元年十二月廿三日於報恩院ノ御自筆書寫了ノ

金剛佛子弘義

〈朱書〉「十九」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉泥塔供養作法三 (直書)

〈内題〉泥塔供養

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(22)

〈奥書〉(ナシ)
〈朱書〉「二十」(表紙)
〈墨書〉「觀慶」(表紙)
〈外題〉内不焚燒三 (直書)

〈内題〉内護摩習界 瑜祇經

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉写本云

此次第秘抄ノ具次第也然秘藏法故ニ爲レ別也

〈朱書〉「廿一」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉三衣法 (直書)

〈内題〉三衣法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(合点・注示符)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「廿二」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉作壇作法 (直書)

〈内題〉作壇作法

〈尾題〉(ナシ)

(23)

(24)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙)

共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「廿三」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉加持香水 (直書)

〈内題〉加持香水作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「廿四」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉兩界合行作法^{三十一} (直書)

〈内題〉兩部供養事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙)

共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「廿五」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉四種護摩記 (直書)

〈内題〉四種護摩記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「廿六」(表紙)

〈墨書〉「觀慶」(表紙)

〈外題〉土公供作法^{貞觀等} (直書)

〈内題〉地天供作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・三×一五・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「廿七」(表紙)

〈外題〉行法中間立座^{三十一} (直書)

〈内題〉行法中間立座作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎

(32)

(本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「三十」 (表紙)
 (墨書) 「觀慶」 (表紙)
 (外題) 孔雀經御讀經發願 一日作法 (直書)
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「三十」 (表紙)
 (墨書) 「觀慶」 (表紙)
 (外題) 孔雀經御讀經發願 一日作法 (直書)

(31)

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (合点・注示符) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「廿九」 (表紙)
 (墨書) 「觀慶」 (表紙)
 (外題) 小野廣澤相違 隨思出少く書之
猶と違可書 (直書)
 (内題) 醍醐仁和相違
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

(30)

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「廿八」 (表紙)
 (墨書) 「觀慶」 (表紙)
 (外題) 字輪觀 五天
三丁 (直書)
 (内題) 字輪觀 五天
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(33)

(内題) 孔雀經御讀經一日作法 女院日蝕
御折
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (朱書) 「卅一」 (表紙)
 (墨書) 「觀慶」 (表紙)
 (外題) 「宣陽門院日蝕御折／承元四年十二月一日」 (表紙)
 (内題) 不可作壇略作法
五色加持
破壇作法 (直書)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(34)

(内題) 大法護摩壇作法 (直書)
 (外題) 大法護摩壇作法
 (内題) 大法護摩壇作法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(35)

〔本文〕漢文
 朱筆〔合点・注示符〕〔本文同筆〕
 墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔朱書〕「卅三」〔表紙〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕呪願〔直書〕
 〔内題〕呪願

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「卅四」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕泥塔供養ミム報恩院僧正作〔直書〕

〔内題〕泥塔供養作法

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

朱筆〔注釈・合点・注示符〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「卅五」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕修學土臺〔直書〕

〔内題〕真言師可レ有ニ沙汰事

(38)

〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆〔校合・仮名・返点〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕本云
 建保六年五月十八日於遍知院書之
 〔朱書〕「卅六」〔表紙〕
 〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕
 〔外題〕驗者作法〔直書〕
 〔内題〕驗者作法

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔合点・注示符〕〔本文同筆〕

墨筆〔注釈・校合・仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔朱書〕「卅七」〔表紙〕

〔墨書〕「觀慶」〔表紙〕

〔外題〕十五童子法ミ〔直書〕

〔内題〕護諸童子供

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔合点・注示符〕〔本文同筆〕

(39)

〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔合点・注示符〕〔本文同筆〕

(37)

〔内題〕真言師可レ有ニ沙汰事

(42)

- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「四十」(表紙)
- 〔墨書〕「觀慶」(表紙)
- 〔外題〕童子經大谷薄 (直書)
- 〔内題〕童子經西田大谷阿闍梨記
- 墨筆(合点・注示符) (本文同筆)
- 墨筆(仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「卅九」(表紙)
- 〔墨書〕「觀慶」(表紙)
- 〔外題〕童子經書寫供養作法 (直書)
- 〔内題〕童子經書寫供養作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

(40)

- 墨筆(仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「卅八」(表紙)
- 〔墨書〕「觀慶」(表紙)
- 〔外題〕十五童子供作法 (直書)
- 〔内題〕十五童子供作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文 図絵
- 朱筆(合点・注示符) (本文同筆)
- 墨筆(仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「卅九」(表紙)
- 〔墨書〕「觀慶」(表紙)
- 〔外題〕童子經書寫供養作法 (直書)
- 〔内題〕童子經書寫供養作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文 図絵

(43)

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文 図絵
- 朱筆(合点・注示符) (本文同筆)
- 墨筆(仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「四十二」(表紙)
- 〔墨書〕「觀慶」(表紙)
- 〔外題〕童子經供養略作法薄 (直書)
- 〔内題〕童子經書寫供養略作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文 図絵
- 朱筆(注釈・合点・注示符) (本文同筆)
- 墨筆(仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔朱書〕「四十二」(表紙)
- 〔墨書〕「觀慶」(表紙)
- 〔外題〕壽延經護事三 (直書)
- 〔内題〕壽延經事
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点) (本文同筆)

(44)

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(校合・仮名・返点) (本文同筆)

- (45)
- 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四十三」(表紙)
 - 〈墨書〉「觀慶」(表紙)
 - 〈外題〉壽延經 (直書)
 - 〈内題〉佛説壽延經
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

- (46)
- 〈本文〉漢文
 - 墨筆(校合・仮名・句切点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四十四」(表紙)
 - 〈墨書〉「觀慶」(表紙)
 - 〈外題〉清瀧宮祈雨御讀經發願 數日
 - 〈内題〉孔雀經御讀經發願 二丁
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
朱筆(注釈・合点・注示符)〈本文同筆〉
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
〈奥書〉寛喜年中清瀧祈雨御讀經故遍知院／成―僧正檢校御勤仕之時主憲―僧正／件發願導師令勤仕之給于時任權律／師 三云即賜彼草本於報恩院之西／部屋書寫之畢

- (47)
- 〈朱書〉「四十五」(表紙)
 - 〈墨書〉「觀慶」(表紙)
 - 〈外題〉清瀧宮祈雨御讀經結願 三丁
 - 〈内題〉結願作法 數日
 - (直書)

- (48)
- 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆(注示符)〈本文同筆〉
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四十六」(表紙)
 - 〈墨書〉「觀慶」(表紙)
 - 〈外題〉後加持等法則 三丁
 - 〈内題〉修法後加持作法
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

(48)

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

- (49)
- 〈本文〉漢文
 - 朱筆(注釈・合点・注示符)〈本文同筆〉
 - 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉(ナシ)
 - 〈朱書〉「四十七」(表紙)
 - 〈墨書〉「觀慶」(表紙)
 - 〈外題〉大法外儀 ム三丁
 - 〈内題〉大法外儀 ム
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×一五・六糎
粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

(52)

- 〈外題〉 葬法密 (直書)
- 〈墨書〉 「觀慶」 (表紙)
- 〈朱書〉 「五十」 (表紙)
- 〈奧書〉 (ナシ)
- 墨筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

(51)

- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈内題〉 知元辰法
- 〈外題〉 知元辰法三 (直書)
- 〈墨書〉 「觀慶」 (表紙)
- 〈朱書〉 「四十九」 (表紙)
- 〈奧書〉 (ナシ)
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 漢文
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 漢文
- 朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

(50)

- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈内題〉 ①付胎藏界行不動事
- ②付金剛界行愛染事
- ③付金剛界行別尊事 (直書)
- 〈外題〉 付兩界行別尊事 (直書)
- 〈墨書〉 「觀慶」 (表紙)
- 〈朱書〉 「四十八」 (表紙)
- 〈奧書〉 (ナシ)
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 漢文
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 漢文
- 朱筆 (合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

(54)

- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈内題〉 無縁葬作法 (直書)
- 〈外題〉 無縁葬作法
- 〈墨書〉 「觀慶」 (表紙)
- 〈朱書〉 「五十二」 (表紙)
- 〈奧書〉 (ナシ)
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 朱書 (合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 漢文 図絵
- 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 漢文
- 朱書 (注示符) 〈本文同筆〉

(53)

- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈内題〉 付真言宗取「葬所」事
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一一丁 共紙表紙
- 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奧書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「五十二」 (表紙)
- 〈墨書〉 「觀慶」 (表紙)
- 〈外題〉 亡者曳覆書様 (直書)
- 〈内題〉 亡者曳覆書様
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
- 漢文 図絵
- 朱書 (合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奧書〉 (ナシ)
- 〈朱書〉 「五十二」 (表紙)
- 〈墨書〉 「觀慶」 (表紙)
- 〈外題〉 亡者曳覆書様 (直書)
- 〈内題〉 亡者曳覆書様
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 漢文
- 朱書 (注示符) 〈本文同筆〉

(55)

- 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔朱書〕 「五十三」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 爲亡者行法事 遍知院僧正御記
- 〔内題〕 爲亡者阿弥陀行法事
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文

(直書)

(56)

- 朱書 (注示符) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔朱書〕 「五十四」 (表紙)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔外題〕 内護摩略作法 〔異本〕 (朱)
- 〔内題〕 内護摩略次第
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・四×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱書 (注积・注示符) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「觀慶」 (表紙)
- 〔兩界曼茶羅図〕
- 〔題〕 (ナシ・兩界曼茶羅図)

(直書)

87

4枚

88

- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代板 一六・六×三六・四糎 界線ナシ 一紙
- 〔本文〕 図絵
- 〔刊記〕 (ナシ)
- 〔備考〕 *同じ印刷物が四枚重ねられる。
- 五宝名香含香佛布施雛形
- 包紙〔墨書〕 「五宝名香含香佛布施雛形」 (表)
- 〔隆鎮〕 (表)
- (1) 五宝包
- 〔墨書〕 「前護广旦五宝包ノ様如是ノ但シ五宝ノ題不書之結ニ着クルノ中瓶ノ後ニ也」 (内側)
- (2) 名香包
- 〔墨書〕 「名香包ノ上ニ書付無し」 (表)
- (3) 含香包
- 〔墨書〕 「含香包ノ上ニ書付無し」 (表)
- (4) 佛布施形
- 〔墨書〕 「西々憲方祖師且仏布施形ナリ用ニ杉原一大旦ノ亦タ如此ノ形ノ但シ用ニ段紙ヲ以テ薄絹ニ包レ之ヲノ紐ハ大旦ハ八歩五厘祖師且ハ七分也」 (表)

4包

89

- 五寶包等雛形
- 包紙〔墨書〕 「雛形ノ五寶包ノ投華包ニノ金剛線 支木ノ含香名香ノ佛布施 大壇 八祖等ニ裏」 (表)
- 「三ノ憲方日秀相承」 (表)
- 「金剛子碩道」 (表)
- (1) (五宝包)
- (2) (投華包)
- 〔墨書〕 「初夜」 (表)
- (3) (投華包)

9包

(4) 金剛線
〔墨書〕「金剛線」(表)
〔(図絵)〕(内側)

(5) 支木

〔墨書〕「支木」(表)

〔支木八寸四_フ金サシ〕(内側)

〔備考〕*支木の図絵を包む。

(6) 含香

〔墨書〕「含香」(表)

(7) 名香

〔墨書〕「名香」(表)

(8) 大壇佛布施

〔墨書〕「大壇佛布施」(表)

〔奉書貳ツツキノ廣_サ三寸八_フ折ノ仕立一寸ナルカ〕(表
下帯)

〔上包貳尺六寸長〕(裏)

〔此処ツキ目〕(裏)

(9) 祖師佛布施

〔墨書〕「祖師等」(表)

90 傳法印信

○包紙〔墨書〕「傳法印信_{三十一}
惠深方」(表)

〔増善〕(表)

(1) 〔題〕印信

〔体裁・法量等〕

明治七(一八七四)年写 三五・七×五二・〇糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於阿州無盡山莊嚴院灌頂道場ノ授兩部傳法灌頂職位

3 通

於増善了

明治七年_{甲戌}五月

傳授阿遮梨耶隆應

(2) 〔題〕傳法灌頂阿遮梨職位事

〔体裁・法量等〕

明治七(一八七四)年写 三五・九×五一・九糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕明治七年_{甲戌}五月

傳授阿遮梨耶隆應

〔備考〕*隆應より増善への印信。

(3) 〔題〕(ナシ・血脉)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 三五・八×五二・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日如来・金剛薩埵より隆鎮苾芻・智幢苾芻・隆應
苾芻に至る血脉。

91 請定

○包紙〔墨書〕「請定」(表附箋)

〔隆鎮〕(表)

〔此請定大鷹_三而認之上包_モ同ノ前也上書無之田舎
而ハ奉書_モノ可然歟〕(内側附箋)

〔題〕請定ノ傳法灌頂職衆事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・二×五三・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右來九日於戒光院可被行
傳法灌頂職衆請定如件

1 通

元禄五年十月日

92

九徹極秘相傳

○包紙〈墨書〉「九徹極秘傳」(表)

〈題〉九徹極秘相傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・二×五〇・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉天正三年三月朔日 授俊圭大法師了

傳授大阿闍梨惠尊

1 通

95 三部經大事

○包紙〈墨書〉「三―憲方／三部經大事」(表)

〈題〉三部經大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一九・五×五二・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

1 通

93

得自性清淨如來大事

○包紙〈墨書〉「得自性清淨如來大事」(表)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一九・六×八五・九糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉右令傳授祐譽僧都訖

西溪順阿弥陀佛寬順五前
有ニ

1 通

96

病者加持法 酬嶺傳授次第 外

○包紙〈墨書〉「病者加持法／酬嶺傳授次第／大日經爛脱西々相承

／五重結護／愛染二古四古印口決／切紙五通目

録外」(表)

「三憲傳授大阿舍梨智幢／授與隆應」(表)

5 通

(1) 病者加持法

○包紙〈墨書〉「病者加持法」(表)

〈題〉病者加持法幸心方

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×五〇・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(2) 酬嶺傳授次第

○包紙〈墨書〉「酬嶺傳授次第」(表)

〈題〉酬嶺傳授次第

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×三七・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

94

九品往生印言

○包紙〈墨書〉「九品往生印言」(表)

〈題〉阿彌陀九品往生印明

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一九・六×四九・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

1 通

(3) 大日經爛脱

○包紙〈墨書〉「大日經爛脱金剛頂經 西國相承」(表)

① 〈題〉毘盧舍那經蘇悉地經 三部 (端裏)

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一七・九×七三・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・合符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉大日經第一卷

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×七三・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(4) 五重結護

○包紙〈墨書〉「五重結護」(表)

〈題〉降三世五重結護口決

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 三六・二×五〇・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(5) 愛染二古四古印口決

○包紙〈墨書〉「金宝抄中／愛染二古四古印口決」(表)

「性善和尚口授 智暉阿遮梨筆記」(表)

〈題〉(ナシ)

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 二四・八×三七・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名
〈奥書〉(ナシ)

97 十三通印信

(1) 瑜祇大事
○包紙〈墨書〉「三十一憲方／十三通印信」(表)

① ○包紙〈墨書〉「瑜祇大事」(表)

〈題〉即身成佛義言

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一八・二×五〇・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉瑜祇序目

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×二五・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

(2) 三身印言

○包紙〈墨書〉「三身印言」(表)

〈題〉三身印言

〈體裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×二五・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十年孟春中旬依／性善律師懇望授與也／權僧正運

助

(3) 三衣印言

○包紙〈墨書〉「三衣印言」(表)

〈題〉三衣印眞言

- (4) 三部經大事
 ○包紙〈墨書〉「三部經大事」(表)
 〈題〉三部經大事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 江戸時代写 一八・一×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 仁王經轉讀印明
 ○包紙〈墨書〉「仁王經轉讀印明」(表)
 〈題〉仁王經轉讀之印明
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二七・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉右元祿五年十二月穀日授與／祐譽閣梨 僧正寛順
 不動湏印明
 ○包紙〈墨書〉「不動湏印明」(表)
 〈題〉不動湏
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二五・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 九徹印明
 ○包紙〈墨書〉「九徹印明」(表)
 〈題〉不動九徹印
- (5) 仁王經轉讀印明
 ○包紙〈墨書〉「仁王經轉讀印明」(表)
 〈題〉仁王經轉讀之印明
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二七・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉右元祿五年十二月穀日授與／祐譽閣梨 僧正寛順
 不動湏印明
 ○包紙〈墨書〉「不動湏印明」(表)
 〈題〉不動湏
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二五・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 九徹印明
 ○包紙〈墨書〉「九徹印明」(表)
 〈題〉不動九徹印
- (6) 不動湏印明
 ○包紙〈墨書〉「不動湏印明」(表)
 〈題〉不動湏
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二五・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 九徹印明
 ○包紙〈墨書〉「九徹印明」(表)
 〈題〉不動九徹印
- (7) 九徹印明
 ○包紙〈墨書〉「九徹印明」(表)
 〈題〉不動九徹印
- (8) ①
 ○包紙〈墨書〉「㊦㊧」(表)
 〈題〉㊦㊧ (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二五・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 ②
 〈題〉㊦㊧ (端裏)
 〈題〉愛染王三十七尊 秘々之印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 阿彌陀湏
 ○包紙〈墨書〉「阿彌陀湏」(表)
 〈題〉阿彌陀湏
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 得自性清淨如來大事
 ○包紙〈墨書〉「得自性清淨如來大事」(表)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (9) 阿彌陀湏
 ○包紙〈墨書〉「阿彌陀湏」(表)
 〈題〉阿彌陀湏
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 得自性清淨如來大事
 ○包紙〈墨書〉「得自性清淨如來大事」(表)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (10) 得自性清淨如來大事
 ○包紙〈墨書〉「得自性清淨如來大事」(表)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・四×五一・四糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
〈奥書〉右今傳授祐譽僧都訖

西溪順阿彌陀佛寬順^{五旬}_{有二}

(11) 九品往生印言

○包紙〈墨書〉「九品往生印言」(表)

〈題〉阿彌陀九品往生印明

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×五〇・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(12) 終焉印明

○包紙〈墨書〉「終焉印明」(表)

〈題〉終焉印明

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二五・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(13) 不二口

○包紙〈墨書〉「不二口」(表)

① 〈題〉金界供養法合行作法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×二二・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×三三・三糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)

98 真言傳受作法

〈外題〉真言傳受作法 (書題簽)

〈内題〉真言傳受作法

〈尾題〉真言傳受作法

〈体裁・法量等〉

元文二(一七三七)年写 二四・二×三二・〇糎^(第一紙)

卷子本 墨界 一紙一五行^(第二紙) 六紙 黒色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (合符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉元文第二臘月十九日以持明院僧正御本/書于樂邦菴畢

99 傳法灌頂三昧耶戒法則^{中院流} (書題簽)
1 卷

〈外題〉傳法灌頂三昧耶戒法則^{中院流}

〈内題〉傳法灌頂三昧耶戒法則^{中院}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・〇×五一・二糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二一行^(第一紙) 一三紙 深綠色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
示符・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (校合・仮名)

朱書附箋 (注釈)

〔奥書〕應永十九年^{壬辰}九月日以先年草拭老眼／如形清書了代と
 祖師垂哀憐^矣／^{初夜無量 初後共}後夜六日 大日
 以此本授教筭快英兩人畢／法印權大僧都有快
 〔墨書〕「十九年ノ式／二卷之方也」〔表紙裏附箋〕
 「無盡山莊嚴院普雄求焉」〔表紙裏〕

傳法灌頂初後夜法則 中院流

〔書題簽〕

1卷

〔外題〕傳法灌頂初後夜法則 中院流
 〔内題〕傳法灌頂初後夜法則 中院
 〔尾題〕中院流私記
 〔体裁・法量等〕

正徳二（一七一一）年写 三一・九×五一・二一糎 （第三紙）

卷子本 墨界 一紙二一行 （第三紙） 一二二紙 深綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
 示符・本文訂正）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

〔奥書〕^{御自筆御本云}應永十九年^{壬辰}九月日以先年草本清書之同十一

日以此本授教筭快英兩人了／法印權大僧都有快

〔朱印〕「阿波州無盡山莊嚴院藏」〔双郭長方印、表紙裏〕

〔墨書〕「維時正徳二^{壬辰}年三月廿一日謄写焉無盡山莊嚴院普

雄」〔表紙裏〕

第 82 函（J・5）

* 蓋無し三段の木製函。

1 曼供導師作法

〔外題〕〔前表紙欠〕

〔内題〕曼供導師作法

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・六×一二・一糎

折本 押界 一頁六行 一五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（合符・句切点・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点・博士）〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔備考〕* 紙背書き入れあり。

* 冒頭二折と後半一三折存。途中の数折分脱落。

2 〔題未詳・仏書注釈書〕

〔外題〕〔前欠〕

〔内題〕〔前欠〕

〔尾題〕〔後欠〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・六×一一・二糎

折本 界線ナシ 一頁八行 半折 表紙欠

〔本文〕漢文

墨書（仮名・返点）〔本文同筆〕

1帖

断簡

3

傳授日記

地藏院
覺雄方

〔外題〕傳授日記

地藏院
覺雄方

〔直書〕

〔内題〕傳授日記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・〇×一八・二糎 四針

仮綴 押界 一頁七行 二四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆鎮」(表紙)

1冊

4

三寶院流道教方傳授目錄

〔外題〕三寶院流道教方傳授目錄 (直書)

〔内題〕三寶院流道教方傳授目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政十三(一八三〇)年写 一七・二×一三・〇糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 二五丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*冒頭「文政十三年庚寅八月廿七日於莊嚴院道場許

可修行 師隆鎮大和尚 資碩道」とあり。

5

曼供導師作法

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕曼供導師作法

〔尾題〕(ナシ)

1帖

6

受者用意

○包紙〔墨書〕「三―覺雄方傳受／受者用意」(表)

〔題〕受者用意 「莊嚴院／隆應」(表)

〔体裁・法量等〕

明治二(一八六九)年写 三二・四×四二・八糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕

文政七^甲申歲八月於寺町持明院／讚州塩飽觀理師傳受之

砌書写之了／清水寺 快息^{春秋}

明治二^己歲八月六日右折紙^{ニテ}／書写之畢

1通

〔体裁・法量等〕
貞享二(一六八五)年写 一五・六×一二・一糎
折本 押界 一頁六行 一五丁 共紙表紙
〔本文〕漢文
朱筆(合符・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
墨筆(注釈・仮名・返点・合符・博士)〔本文同筆〕
墨書附箋(注釈)
〔奥書〕御本云
今年丁開山正法國師四百五十／年忌庭儀曼茶羅供執行
之／余大阿闍梨勤仕因茲爲當用／草之道場三佛殿職衆
四十口^{云云}／延寶四年二月念五／前住當山天桂叟六十一
歳
金剛末資清澄^{生年四十九}
貞享第二^乙丑卯月十四鳥於落陽／東山戒光寺第三重傳受
之砌／天圭照周長老以自筆本書寫之了／助筆者超瑜自
寶^{行年廿二}
「同日一校畢」(朱)

7 傳法許可灌頂印信

3通

(1) ○包紙〈墨書〉「傳法許可灌頂印信」(表)

〈題〉隆鎮大和上／授印可

〈体裁・法量等〉 嘉永五(一八五二)年写 三〇・六×四三・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於阿州名東郡本願寺道場授兩部／灌頂畢

嘉永五年壬子四月廿四日 奎宿 日曜

傳授大阿闍梨法印幢徽

(2) 〈題〉傳法灌頂阿闍梨位事

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三〇・五×四三・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉嘉永五年壬子四月二十四日 奎宿 日曜

傳授阿闍梨法印幢徽

〈備考〉*幢徽より隆鎮への印信。

(3) 〈題〉地藏院流血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三〇・五×四三・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*真雅・源仁より法樹・幢徽・隆鎮に至る血脉。

8 印可灌頂印信紹文等

2通

○包紙〈墨書〉「地藏院覺雄方／印可灌頂印信紹文等」(表)

(1) 秘密灌頂大事

○包紙〈墨書〉「印信」(表)

〈題〉秘密灌頂大事

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三〇・五×四三・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉右所授隆鎮大和上如件

嘉永五年壬子四月廿六日

傳授阿闍梨法印幢徽

(2) 秘密灌頂

○包紙〈墨書〉「印信」(表)

〈題〉秘密灌頂

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 三〇・五×四三・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉右所授隆鎮大和上

嘉永五年壬子四月廿六日 胃宿 火曜

傳授阿闍梨法印幢徽

9 (包紙・奥疏大事印信)

1枚

○包紙〈墨書〉「奥疏大事印信」(表)

「碩道」(表)

〈備考〉*包紙のみが残存する。

10 許可 小野

1通

○包紙〈墨書〉(ナシ)

〈題〉許可 小野

〈体裁・法量等〉

享保六(一七二二)年 三二・六×四七・五糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文 梵字
〔奥書〕 享保六年^辛十月三日^庚 授于快嚴了
傳授大阿闍梨耶寂 (花押)

11 慈猛意教印信三十三裏

66 通

① 〇包紙〔墨書〕「慈猛意教印信三十三裏」(表)
〔傳法許可印信〕

〇包紙〔墨書〕「慈／傳法許可印信」(表)
〔慈猛方〕(折返部)

① 〔題〕授與印信許可文
〔体裁・法量等〕

文久三(一八六三)年写 三二・五×四八・七糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 文久三年癸亥六月二日
傳授大阿闍梨智幢

〔備考〕 *智幢より隆雄への印信。
〔題〕 傳法許可秘印

〔体裁・法量等〕

文久三(一八六三)年写 三二・五×四八・六糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文 梵字
〔奥書〕 文久三年癸亥六月二日 授與隆雄
傳授大阿闍梨智幢

(2) 傳法灌頂印信

〇包紙〔墨書〕「傳法灌頂印信」
〔三寶院 成一方〕(表)
〔二〕(折返部)

① 〔題〕傳法灌頂印信 (端裏)
〔題〕傳授大法師廣惠／授印可

〔体裁・法量等〕

嘉永六(一八五三)年写 三五・八×四九・七糎
界線ナシ 一紙
〔本文〕 漢文
〔奥書〕 右阿州於本願寺道場授兩部／印可畢
嘉永六年癸丑十一月
傳授大阿闍梨隆鎮

② 〔題〕傳法灌頂相承 (端裏)

〔題〕傳法灌頂阿闍梨位事
〔体裁・法量等〕

嘉永六(一八五三)年写 三六・〇×四九・六糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文
〔奥書〕 嘉永六年癸丑十一月
傳授大阿闍梨隆鎮

〔備考〕 *隆鎮から廣惠への印信。
〔題〕傳法灌頂血脉 (端裏)

③ 〔題〕真言宗傳法灌頂血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・六×四九・六糎 界線ナシ 一紙
〔本文〕 漢文
〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *大日如來・金剛サタより憲道法印
野山真別所・廣惠に至る血脉。
高野山高祖院・隆鎮苾芻

(3) 三寶院第二重

〇包紙〔墨書〕「三寶院第二重」(表)
〔三〕(折返部)

〔本云〕私云口傳云處此流一大事也／餘流可稀也
／一紙(内側)

〔題〕(ナシ・印信)

〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 三五・七×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ④ 三寶院第三重
 ○包紙〈墨書〉「三寶院第三重_成」(表)
 「四」(折返部)
 「一紙」(内側)
 〈題〉(ナシ・印信)
 〈体裁・法量等〉
 嘉永六(一八五三)年写 三五・八×四九・九糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉右以最極秘印明拂底／授廣惠阿闍梨畢
 嘉永六年癸丑十一月
 傳授大阿闍梨隆鎮
- ⑤ 瑜祇三重
 ○包紙〈墨書〉「瑜祇三重」(表)
 「五」(折返部)
 「三帙／外_二半切添」(内側)
 ① 〈題〉王氏三重 (端裏)
 〈題〉瑜祇三重
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・七×四九・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ② 〈題〉 ㄣ 大事 (端裏)
 〈題〉 ㄣ / 三重大事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・七×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文

- 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ③ 〈題〉 ㄣ (端裏)
 〈題〉瑜祇灌頂印信
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・九×四九・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ④ 〈題〉(ナシ・「瑜祇」注釈)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・一×二三・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 朱筆(注釈) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑥ 靈灌頂印信
 ○包紙〈墨書〉「靈灌頂」(表)
 「三通」(表)
 「六」(折返部)
 「三紙」(内側)
 ① 〈題〉識大 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・八×四九・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ② 〈題〉靈口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・八×三四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

③ 〈題〉靈汀

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×四二・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大師・真雅・源仁より朝覚・朝嚴・頼中に至る相承
血脉あり。

(7) 阿闍梨位

○包紙〈墨書〉「阿闍梨位」(表)

「七」(表)

「印信」
「口決」二紙」(内側)

① 〈題〉金剛界傳法灌頂密印／攝一切如來大阿闍梨行位真言

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・九×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右天長二年三月五日^{壬午}於東寺貞観寺真雅／阿闍梨授之畢
傳授阿闍梨遍照金剛空海

② 〈題〉阿闍梨位口決 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・七×四九・九糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大師・真雅・源仁より公然・眞徹・俊誉・公紹に至る相承次第あり。

(8) 別秘

○包紙〈墨書〉「別秘」(表)

「八」(折返部)

「五紙」(内側)

① 〈題〉別秘大事 獨歩大事^云 (端裏)

② 〈題〉菩薩第三大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二」(端裏)

② 〈題〉別秘私口訣又名菩薩第三大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・九×四九・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

③ 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・九×三五・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④ 〈題〉別秘口決 (朱書、端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「四」(端裏)

⑤ 〈題〉別秘 (端裏)

- (9) 摩訶許可
 ○包紙〈墨書〉「摩訶許可^{三通}」(表)
 「九」(折返部)
 「四帀」(内側)
 ① 〈題〉大許可^{三寶院} (端裏)
 〈題〉印信
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・八×四九・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 ② 〈題〉大許可^{石山} (端裏)
 〈題〉許可堂莊嚴
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・九×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 ③ 〈墨書〉「此一紙無／准異本入置」(附箋)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・七×四九・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 ④ 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・八×二五・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
- (10) 御流大事
 ○包紙〈墨書〉「御流大事」(表)
 「一通」(表)
 「十」(折返部)
 「二帀」(内側)
 ① 〈題〉三寶院^{丸重々事}
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・九×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 ② 〈題〉御流大事私 (朱書、端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・九×三六・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 (11) 十五尊布字
 ○包紙〈墨書〉「十五尊布字」(表)
 「十一」(折返部)
 「二帀」(内側)
 ① 〈題〉十五尊布字位所 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・六×四九・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉図絵 漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)

② 十五尊

〈題〉十五尊

〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三五・八×四九・八糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

朱筆(合点) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(12) 三十七尊建立密印

○包紙〈墨書〉「三十七尊建立密印」(表)

「一通」(表)

「十二」(折返部)

「一帀」(内側)

〈題〉三十七尊建立密印 (端裏)

〈題〉一切衆生本有即体果上卅七尊建立密印

〈体裁・法量等〉 江戸時代写 三五・七×四九・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「一通」(端裏)

(13) 宗源

○包紙〈墨書〉「宗源」(表)

「四通」(表)

「十三」(折返部)

「心文」意教／手水「南地院源仁也」(内側)

「四紙」(内側)

① 心文／宗源大事 三寶院 (端裏)

〈題〉宗源大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二」(端裏)

② 宗源 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・六×四九・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右宗源印信了

〈墨書〉「二」(端裏)

③ 宗源

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・八×四九・七糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉右宗源印信了

授與

傳授阿闍梨

④ 三寶院 心文方 (端裏)

〈題〉三寶院 サシハサミ (端裏)

〈題〉三寶院唯授一人大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×四九・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈朱書〉「四」(端裏)

(14) 佛地一障大事

○包紙〈墨書〉「佛地一障大事」(表)

「一通」(表)

「十四」(折返部)

「快澄云／此事ユギ經ノ中第七品大勝金剛品ノ中
引合^ニ宗ノ大秘事也猶委ノ細^ニ師口ヲ受^クヘシ是
別受^ト云ノ一紙」(内側)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 四九・八×三五・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 函絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

(15) 一心灌頂^{三輪}

○包紙〈墨書〉「一心灌頂^{三輪}」(表)

「十五」(折返部)

「一帋」(内側)

〈題〉一心灌頂^{三輪}

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・七×四九・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉(ナシ)

(16) 受明灌頂^成

○包紙〈墨書〉「受明灌頂^成」(表)

「十六」(折返部)

「受明灌頂四度^{ヨリ}前^ニ可^レ授^ニ印明^ニ也雖^レ然ノ印信
重位ノ後出也今印明^ニモ授重位ノ後ノ也此成賢方
也」已下後入加不可用「(内側)

「二帋」(内側)

「二帋」(内側)

① 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・九×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「此一帋雖師本无^レ之準異本入置之而已榮^ニ私」(端裏)

② 〈題〉受明灌頂

〈体裁・法量等〉

嘉永六(一八五三)年写 三五・九×五〇・〇糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉嘉永六年^{癸丑}十一月 授與廣惠

傳授大阿闍梨隆鎮

(17) 十二重汀口訣

○包紙〈墨書〉「十二重汀口訣」(表)

「二通」(表)

「十七」(折返部)

「二紙」(内側)

① 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・九×四九・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・九×五〇・〇糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉 漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*師資血脉次第の前に「傳授阿遮梨耶隆鎮授與廣惠」

とあり。

*大日如來・金剛薩埵より祐宜・元壽・良譽・俊盛・俊譽に至る師資相承血脉あり。

(18) 十六重汀事[※]

○包紙〈墨書〉「十六重汀事[※]」(表)

「十八」(折返部)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・〇×五〇・〇 糹 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(19) 龍□□

○包紙〈墨書〉「龍□□」(表)

「二通」(表)

「十九」(折返部)

「二紙」(内側)

① 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・七×二四・四 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(校合・仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「本紙皆朱字也／廣惠私墨字也」(右下)

〈備考〉*高祖御筆善女御影。

② 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・九×三五・八 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉(ナシ)

(20) 當寺鎮守青龍權現事

○包紙〈墨書〉「清瀧權現事^{青龍形}」(表)

「一通」(表)

「二十一」(折返部)

「二紙」(内側)

〈題〉當寺鎮守青龍權現事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・〇×六〇・七 糹 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(21) 閉眼大士

○包紙〈墨書〉「閉眼大士」(表)

「二十一」(折返部)

「二紙」(内側)

〈題〉閉眼大士 (端裏)

〈題〉最後臨終大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・七×四九・八 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(22) 日率都婆

○包紙〈墨書〉「日率都婆」(表)

「二通」(表)

「廿二」(折返部)

① 〈題〉弘法大師日率都婆之大事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・七×四九・六 糹 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

- 江戸時代写 三五・七×四九・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
- ③ 〈題〉 「イ本私人」^朱 / 日率都婆大事 (端裏)
 〈内題〉 日率都婆大事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・〇×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「二通内」 (端裏)
- (23) 散念誦大事 念珠大事
 ○包紙〈墨書〉 「散念誦大事／念珠大事」 (表)
 「二通」 (表)
 「廿三」 (折返部)
 「二紙」 (内側)
- ① 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・八×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三六・〇×五〇・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 図絵 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
- (24) 別記
 ○包紙〈墨書〉 「心文方／別記」 (表)
 「廿四」 (折返部)
- 江戸時代写 三六・〇×一四八・四糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉 漢文 図絵
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
- (25) 總許可印信
 ○包紙〈墨書〉 「^{補遺}總許可」 (表)
 「廿五」 (折返部)
 「一紙」 (内側)
- 江戸時代写 三五・七×四九・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
- (26) 光明灌頂印信^{三寶院}
 ○包紙〈墨書〉 「光明灌頂印信^{三寶院}」 (表)
 「廿六」 (折返部)
 「慈弁相承本^{ニハ}光明一帋^{ニハ}丸字^ハ別秘^ト一裏也又彼^ノ本^{ニハ}丸字^ノ法^ノ終^リ光明汀者等^ノ一行無^ク之秀傳智興^ノ相承^ノ本^{ニハ}光明汀^ノ印信^ト丸字^ノ法^ト一裏^ニア^リ是可^クナルベシ^ル丸字^ノ法^ノ終^リ光明汀者等^トアルカ故^ニ由^レ是^レ今^ニ二師^ノ本^ニ從^フミ^テ淨妙^ノ三紙^ト」 (内側)
- ① 〈題〉 光明汀 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・九×四九・七糎 界線ナシ 一紙
〔本文〕漢文 図絵

朱筆 (校合) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「廿四内」(端裏)

② 〔題〕光明汀 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・九×三〇・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔朱書〕「廿四内」(端裏)

③ 〔題〕光明灌頂印信

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・六×四九・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

(27) 三寶相承一印一明

○包紙〔墨書〕「三寶相承一印一明」(表)

「廿七」(折返部)

「一紙」(内側)

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・〇×五〇・一糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕貞和二年七月十四日記之／法印大和尚位權大僧都有範

七十七
寶七十五

觀應二_辛卯四月廿三日／賜師傳正奉書写口傳畢／金剛仏

子了惠

延文四年_{己未}八月廿六日傳授畢／金剛仏子源意

貞治二年八月三日傳授了／金剛佛子頼舜_{廿八才}

天文十八年七月十六傳授書寫畢／金剛仏子頼玄_{定識}

元龜三年 金剛仏子祐宜_{長壽}

慶長十三年八月廿二日／金剛仏子元壽_{長存}

寛永七年三月廿日／金剛仏子良譽_{譽音}

明曆二年 金剛仏子俊盛_{存仙}

延宝七年二月廿三日／金剛仏子俊誉

(28) 持寶金剛

○包紙〔墨書〕「持寶金剛」(表)

「廿八」(折返部)

「三昏」(内側)

① 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・八×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「一」(端裏)

② 〔題〕持金剛口決 (端裏)

〔題〕持寶金剛王院

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・九×五〇・〇糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「二」(端裏)

③ 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一八・〇×一二・九糎 界線ナシ 三紙

- (29) 三部合行法
 ○包紙〈墨書〉「三部合行法」(表)
 「三通」(表)
 「廿九」(折返部)
 「三紙」(内側)
- ① 〈題〉傳授最極秘密三部合行法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・六×四九・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉「ナシ」
 〈墨書〉「二」(端裏)
 ② 〈題〉三合秘印 (端裏)
 〈題〉三合秘印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・八×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉「ナシ」
 〈墨書〉「二」(端裏)
 ③ 〈題〉合行法印明 第五 (端裏)
 〈題〉合行法印明
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・六×四九・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
- (30) 意教上人方目安 三寶院
 ○包紙〈墨書〉「意教上人方目安 三寶院」(表)
 「三十」(折返部)
 〈題〉意教上人方目安 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・七×四九・八糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉「ナシ」
- (31) 慈猛流目錄
 ○包紙〈墨書〉「慈猛流目錄」(表)
 「卅一」(折返部)
 「一紙」(内側)
 〈題〉慈猛流目錄
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・九×四九・七糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉「ナシ」
- (32) 慈猛流口決
 ○包紙〈墨書〉「慈猛流口決」(表)
 「卅二」(折返部)
 「一紙」(内側)
 〈題〉三寶院慈猛意教一流之口決
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・八×四九・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉「ナシ」
- (33) 意教上人附法状
 ○包紙〈墨書〉「付法状」(表)

12 傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕(ナシ)

(1) 〔題〕傳法灌頂印信 (端裏)

〔題〕傳燈大法師堯照／授印可

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一一)年写 三七・〇×四七・三糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於阿州大瀧山建治寺持明院／道場授兩部灌頂畢

正徳二壬辰年霜月廿四日房宿授與堯照了

傳燈阿遮梨法印權大僧都快道(朱印)

〔朱印〕「快道之印」(陰刻丸形印、奥書部)

(2) 〔題〕金剛界／攝一切如來大阿遮梨行位印

〔体裁・法量等〕

正徳二(一七一一)年写 三七・四×四七・五糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

3通

「卅三／終」(折返部)
「此付法状・血脉鈔ニ出セルニハ八月九日トアリ十ノ字无レ之又彼ノ鈔ニハ種々契約事先師僧正仰云吾有二願一者等トツ、ケテ／書リ先師僧正仰云等上人自筆之趣也／血脉鈔ノ下ノ十四丁ニ出之此即求法傳授ノ慇懃ノ親切ヲ知ス爲ニ寫シ傳テテ末代ノ龜鏡トスル者也／求書之」(内側)

〔題〕意教上人附法状 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・七×四九・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

(3)

〔朱印〕「快道之印」(陰刻丸形印、奥書部)

〔題〕傳法灌頂血脉三一成 (端裏)

〔題〕傳法相承

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・二×四七・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日如來・金剛薩埵より快賢・快道・堯照に至る血脉。

(4)

〔題〕傳法灌頂血脉三成一 (端裏)

〔題〕真言宗傳法灌頂血み脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・一×四七・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日如來・金剛薩埵より權大僧都快秀・權大僧都長山・權大僧都隆道・大法師実名に至る血脉。ただし、

「權大僧都長山」は「大法師長山」の上に貼付され
た附箋墨書。「大法師実名」も附箋墨書。

13 加行前行日記作法

○帶〔墨書〕「加行前行日記作法五紙」(表)

○包紙〔墨書〕「三―意―義能方」(表)

(1) 〔題〕沐浴作法 (端裏)

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 三一・七×四四・二糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

5通

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
(奥書) 授與―

弘化二^乙之天五月

高野山真別所

大阿闍梨法印―

(2) (題) 揚闍伽作法^二 (端裏)

(題) 揚闍伽作法

(体裁・法量等)

弘化二(一八四五)年写 三一・七×四四・二糎

界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

(奥書) 授與―

弘化二^乙之天五月

高野山真別所

大阿闍梨法印―示之

(3) (題) 印佛作法^三 (端裏)

(題) 印佛作法

(体裁・法量等)

弘化二(一八四五)年写 三一・七×四四・二糎

界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 授與―

弘化二^乙五月

高野山真別所

大阿闍梨耶―示之

(4) (題) 禁戒状^四 (端裏)

(題) 禁戒条々

(体裁・法量等)

弘化二(一八四五)年写 三一・八×四四・三糎

界線ナシ 折紙
(本文) 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

(奥書) 授與―

弘化二^乙之天五月

高野山真別所

大阿闍梨耶―示之

(5) (題) 十八道前行作法日記^五 (端裏)

(題) 十八道前行作法日記

(体裁・法量等)

弘化二(一八四五)年写 三一・八×四四・二糎

界線ナシ 折紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) 授與―

弘化二^乙之天五月

高野山真別所

大阿遮梨耶―示之

14 三宝院意教流義能方印信

○外帯 (墨書) 「三―意―義―方 八包」 (表)

○包紙 (墨書) 「三―意―義―方」 (表)

「八包」 (表)

「印信 / 紹文二紙」 (内側)

○中帯 (墨書) 「三―意―義―方 八包」 (表)

(1) 許可灌頂印信

○包紙 (墨書) 「許可灌頂印信^{三寶水} 意―義―方」 (表)

「一」 (折返部)

「義能方」 (折返部)

① (題) 少許可^{小野}

12 通

〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 三四・〇×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 右授與極秘印明大法師隆雄 房畢

文久三年次癸亥五月十一日 金曜 氏宿

傳燈大阿闍梨智幢

② 〈題〉 授與印信許可文

〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 三四・〇×四九・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 文久三年次癸亥五月十一日

傳燈大阿闍梨智幢

〈備考〉 *智幢から隆雄への印信。

(2) 傳法灌頂印信

○包紙〈墨書〉「傳法灌頂印信 三寶院水 意一義一方」(表)

「二」(折返部)

「印信／紹文／血脉 三紙」(内側)

① 〈題〉 傳燈大法師隆雄／授印可

〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 三四・〇×四九・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 右於無盡山莊嚴院道場授兩部灌頂畢

文久三年次癸亥五月十一日

傳燈大阿闍梨智幢

② 〈題〉 傳法灌頂阿闍梨位事

〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 三三・九×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 文久三年次癸亥五月十一日

傳授大阿闍梨智幢

〈備考〉 *智幢から隆雄への印信。

③ 〈題〉 血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三四・〇×四九・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *大日如來・金剛薩埵から隆鎮 高野山田通寺・諦淨 阿州峯藏寺・智

幢 阿州西光寺・隆雄 阿州莊嚴院 に至る血脉。

(3) 第二重灌頂印信

○包紙〈墨書〉「第二重灌頂印信 三寶院水 意一義一方」(表)

「三」(折返部)

「印信一紙」(内側)

〈題〉 第二重

〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 三四・〇×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 右授一印二明大事于隆雄了

文久三年次癸亥五月十一日

傳授大阿闍梨智幢

(4) 第三重印信

○包紙〈墨書〉「第三重印信 三寶院水 意一義一方」(表)

「四」(折返部)

「印信一紙」(内側)

〈題〉 第三重瑜祇

〈体裁・法量等〉

文久三（一八六三）年写 三三・八×四九・四糎
 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右一印一明大事授之了

文久三年次癸亥五月十一日

傳燈大阿闍梨智幢

〔備考〕*智幢より隆雄への印信。

〔5〕阿闍梨位印信

○包紙〔墨書〕「阿闍梨位印信 三寶院水
意一義一方」〔表〕

〔五〕〔折返部〕

〔印信一紙〕〔内側〕

〔題〕兩部大法大阿闍梨位毗盧遮那根本最極傳法密印

〔体裁・法量等〕

文久三（一八六三）年写 三三・九×四九・七糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文久三年次癸亥五月十一日授與隆雄畢

傳授阿闍梨智幢

〔6〕靈灌頂印信

○包紙〔墨書〕「靈灌頂印信 三寶院水
意一義一方」〔表〕

〔六〕〔折返部〕

〔印信二紙〕〔内側〕

〔題〕靈灌頂

〔体裁・法量等〕

文久三（一八六三）年写 三三・八×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文久三年癸亥五月十一日授與隆雄

傳授大阿闍梨耶智幢

〔2〕〔題〕靈灌頂

〔体裁・法量等〕

文久三（一八六三）年写 三四・〇×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文久三年癸亥五月十一日授與隆雄

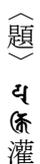
傳授大阿闍梨耶智幢

〔7〕 靈灌頂印信

○包紙〔墨書〕「 靈灌頂印信 三寶院水
成
意一義一方」〔表〕

〔七〕〔折返部〕

〔印信一紙〕〔内側〕

〔題〕 靈灌頂印

〔体裁・法量等〕

文久三（一八六三）年写 三三・八×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕文久三年次癸亥五月十一日 授隆雄

傳燈大阿闍梨耶智幢

〔8〕付法状

○包紙〔墨書〕「付法状 意一義一方」〔表〕

〔八大尾〕〔折返部〕

〔題〕諸印信付法状

〔体裁・法量等〕

文久三（一八六三）年写 三三・八×四九・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕皆文久三年次癸亥五月十一日／授與隆雄訖

傳授大阿闍梨智幢

15 三寶院流御流印信

○包紙〔墨書〕「三寶院流御流 意教上人」 六裏／同 義能方

11 通 八裏

／同 御流 明寂上人 三通〔表〕

〔隆應〕〔表〕

(1) 三寶院御流明寂上人方第一重

○包紙〔墨書〕〔三寶院御流明寂上人方〕／第一重〔表〕

〔一〕〔折返部〕

〔題〕三寶院御流／最極秘密灌頂印信

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 三六・九×五二・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於高野山南室院灌頂道場／授與焉畢

〔文久三年癸亥三月 隆應〕〔朱〕

弘化二年乙巳六月 授與隆鎮

〔智幢〕〔朱〕

傳授大阿闍梨亮瑞

〔備考〕*奥書の右傍に朱書あり。

*「能満寺隠居へ意教上人印信借^ス」と墨書される紙片(二五・〇×五・六)一枚が挟まれる。

*82函15(1)〜(3)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔三寶院御流 明寂上人方 三通〕

〔三寶院御流明寂上人方第二重第三重

(2) 三寶院御流明寂上人方第二重第三重

○包紙〔墨書〕〔三寶院御流明寂上人方〕／第二重／第三重〔表〕

〔二〕〔折返部〕

〔題〕三寶院御流／最極秘密灌頂

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 三六・五×五一・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕右於高野山南室院灌頂道場／授與焉畢

弘化二年乙巳六月 授與隆鎮

傳授大阿闍梨亮瑞

(3) 三寶院御流明寂上人方血脉

○包紙〔墨書〕〔三寶院御流明寂上人方〕／血脉〔表〕

〔三終〕〔折返部〕

〔題〕血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・四×五一・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕〔ナシ〕

〔備考〕*大日如來・金剛薩埵から亮瑞法印・隆鎮苾芻・諦淨法印・智幢法印・隆應法印(左傍に朱書「改應」あり)に至る血脉。

*82函15(1)〜(3)を紙帯にて一括する。

〔三寶院御流意教上人方許可

(4) 三寶院御流意教上人方許可

○包紙〔墨書〕〔三寶院御流意教上人方〕／許可〔表〕

〔二〕〔折返部〕

〔題〕授與印信許可文

〔体裁・法量等〕

① 弘化二(一八四五)年写 三六・六×五二・六糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕〔文久三癸亥年三月〕〔朱〕

弘化二乙巳年六月

〔智幢〕〔朱〕

傳授大阿闍梨耶亮瑞

*奥書右傍に朱書あり。

*墨書は亮瑞から隆鎮への印信、朱書は智幢から隆應への印信。

〔備考〕

傳授大阿闍梨耶亮瑞

*奥書は亮瑞から隆鎮への印信、朱書は智幢から隆應への印信。

* 82 函 15 (4) ～ (9) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

② 〈題〉少許可
「三寶院御流意教上人方 六包」

〈体裁・法量等〉

弘化二(一八四五)年写 三六・四×五二・一糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉

右授與極秘印明大法師隆鎮畢

「文久三癸亥年三月」(朱)

弘化二乙巳年六月

「智幢」(朱)

傳授大阿闍梨耶亮瑞

〈備考〉 * 奥書右傍に朱書あり。

* 82 函 15 (4) ～ (9) を紙帯にて一括する。

(5) 三寶院御流意教上人方傳法

○包紙〈墨書〉「三寶院御流意教上人方／傳法」(表)

「二」(折返部)

「一紙」(内側)

① 〈題〉最極秘密法界體傳法灌頂阿闍梨職位事

〈体裁・法量等〉

弘化二(一八四五)年写 三六・六×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉「無盡山莊嚴院」(朱)

右於高野山南室院秘密道場／授與焉畢

「文久三癸亥三月」(朱)

弘化二乙巳年六月

「智幢」(朱)

傳授大阿闍梨亮瑞

〈備考〉 * 本文「亮瑞」の右傍に朱書「隆鎮」あり、さらに「亮瑞」の上に「龍肝」の墨書附箋を貼付、「隆鎮」の右傍に朱書「隆應」あり。

* 奥書右傍に朱書あり。

* 82 函 15 (4) ～ (9) を紙帯にて一括する。

② 〈題〉大法師隆鎮／授印可

〈体裁・法量等〉

弘化二(一八四五)年写 三六・五×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉

右於高野山南室院灌頂道場／授與焉畢

「文久三年癸亥三月」(朱)

弘化二年乙巳六月

「智幢」(朱)

傳授大阿闍梨亮瑞

〈備考〉 * 題「隆鎮」の右傍に朱書「隆應」あり。

* 奥書右傍に朱書あり。

* 82 函 15 (4) ～ (9) を紙帯にて一括する。

(6) 三寶院御流意教上人方血脉

○包紙〈墨書〉「三寶院御流意教上人方／血脉」(表)

「三」(折返部)

〈題〉血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・六×五一・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉 * 大日如來・金剛薩埵より亮瑞法印・隆鎮苾芻・諦淨

法印・智幢法印・隆雄法印に至る血脉。

*82 函 15 (4) (9) を紙帯にて一括する。

(7) 三寶院御流意教上人方初重

○包紙〈墨書〉「三寶院御流意教上人方」／初重「表」

「四」(折返部)

〈題〉初重

〈体裁・法量等〉

弘化二(一八四五)年写 三六・七×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於高野山南室院灌頂道場／授與之畢

弘化二年^乙六月 授與隆鎮

傳授大阿闍梨亮瑞

(8) 三寶院御流意教上人方第二重

○包紙〈墨書〉「三寶院御流意教上人方」／第二重「表」

「五」(折返部)

〈題〉第二重

〈体裁・法量等〉

弘化二(一八四五)年写 三七・一×五二・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於高野山南室院灌頂道場／授與之畢

弘化二年^乙六月 授與隆鎮

傳授大阿闍梨亮瑞

(9) 三寶院御流意教上人方第三重

○包紙〈墨書〉「三寶院御流意教上人方」／第三重「表」

「六^{大尾}」(折返部)

〈題〉第三重

〈体裁・法量等〉

弘化二(一八四五)年写 三七・〇×五二・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於高野山南室院灌頂道場／授與之畢

弘化二年^乙六月 授與隆鎮

傳授大阿闍梨亮瑞

16 伊豆流印信

○包紙〈墨書〉「伊豆流印信^{十三通}八裏」(表)

「隆應」(表)

(1) 許可印信

○包紙〈墨書〉「許可^{三章}伊豆方」(表)

「壹」(表)

〈題〉律師隆應／授印可

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二八・〇×四〇・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉慶應二丙寅年八月朔日

(2) 傳法印信

○包紙〈墨書〉「傳法^{三章}伊豆方」(表)

「三帙」(表)

「貳」(表)

① 〈題〉傳燈律師隆應／授印可

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・〇×四〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉授與傳法灌頂阿闍梨職位事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・九×四〇・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

③

〈奥書〉(ナシ)

〈題〉伊豆方血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・〇×四〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日如來・金剛薩埵より海眼・佛海・海如・幢徴・

隆應に至る血脉。

(3) 第二重

○包紙〈墨書〉「第二重三十一章伊豆方」(表)

「三二」(表)

〈題〉秘密

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二八・一×四〇・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於豊山長谷寺能滿院道場／授與畢

慶應二丙寅年八月 授與隆應

傳燈比丘幢徴

(4) 第三重

○包紙〈墨書〉「第三重三十一章伊豆方」(表)

「四」(表)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 四〇・二×二八・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(5) 金剛胎藏兩部傳法阿闍梨位

○包紙〈墨書〉「天長三十一章伊豆方」(表)

「五」(表)

〈題〉金剛胎藏兩部傳法阿闍梨位

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・〇×四〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(6) 瑜祇

○包紙〈墨書〉「瑜祇三十一章伊豆方」(表)

「六」(表)

〈題〉イニ 汀

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二八・〇×四〇・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉慶應二丙寅年八月／授与隆應

傳燈比丘幢徴

(7) 毘盧舍那法印

○包紙〈墨書〉「毘盧舍那法印小野安祥寺伊豆方」(表)

「七」(表)

① 〈題〉毗盧遮那法印

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二八・〇×四〇・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉慶應二丙寅年八月授与隆應

② 〈題〉毘盧舍那法印

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二八・〇×四〇・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右三部曼荼羅灌頂授與畢

(8) 慶應二丙寅年八月
前問答後問大事

○包紙〔墨書〕「前問答後問大事」付經疏小野安祥寺伊豆方「(表)

「八」(表)

① 〈題〉許可小野

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二七・九×四〇・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉慶應二丙寅年八月

② 〈題〉後問答印信

〈体裁・法量等〉

慶応二(一八六六)年写 二八・〇×四〇・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於豊山能滿院道場授與畢

慶應二丙寅年八月／授與隆應

傳燈比丘幢徴

③ 〈題〉小野安祥寺血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二八・〇×四〇・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大日・金剛薩埵より佛戒・海如・幢徴・隆應に至る

血脉。

*「此血脉之中不載金智三藏今任本紙拜写更得善本可

授于海如」の墨書紙片(三〇・五×二・二)一枚が

挟まれる。

(9) (帯)

○帯〔墨書〕「伊豆流印信 八裏 隆應」(表)

(10) 〈備考〉*83函16の外帯ならん。
〈題〉四度別行日数目録 (端裏)

〈題〉加行正行次第之事

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二六・一×三七・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「勢筭」(端裏)

17 地鎮々壇土公供

○包紙〔墨書〕「地鎮々壇土公供 十帖」(表)

「外一昏添」(表)

(1) 〈外題〉地鎮々壇合行法 (直書)

〈内題〉地鎮々壇合行法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〈奥書〉根来寺小池坊頼玄法印隨命

天正二年三月吉日清書之

(2) 〈外題〉地鎮法 (直書)

〈内題〉地鎮法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

(3)

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉鎮壇圖^并法鎮物理作法 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉根來寺小池坊頼玄法印隨命^二草安之^一／

(4)

〈外題〉鎮物理作法^{合行} (直書)

〈内題〉鎮物理作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(5)

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉龍伏事^{柱立次第} 屋敷點定 (直書)

〈内題〉⑦龍伏事 柱立次第

⑧屋敷點定事

〈尾題〉⑦⑧(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(6)

〈外題〉地鎮々壇支度注進状 (直書)

〈内題〉⑦地鎮支度事

⑧注進鎮壇支度事

〈尾題〉⑦⑧(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

〈奥書〉根來寺小池坊頼玄法印隨命記之歟／但此注進状一向^二古

本任也／ 頼心房

天正二年三月吉日清書性盛

(7)

〈外題〉地鎮壇圖^并鎮物理作法 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉図絵 漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「廣澤地鎮假屋形圖」「小野假屋形圖鎮様也」を

表裏に記した紙片(二九・二×四三・二)一枚が挟

まれる。

18 作法集

○帙〈墨書〉「作法集」(表)

「隆道」(表)

(1)

〈外題〉作法集目錄 (直書)

〈内題〉作法集目錄

〈尾題〉(ナシ)

47 帖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注示符）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（1）（11）を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

「作法集／自一至十／與普雄／僧正本／校檢加／修

補了／第十五世／隆道」（表）

「一」（表）

（2）〈外題〉護供養作法^三（直書）

〈内題〉護諸真言供養略作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉図絵 漢文

朱筆（仮名・梵字・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「第一」（表紙）

「宥意」（表紙）

「普雄僧正本ニハニケ朱書無之」（末尾附箋）

〈備考〉*82函18（1）（11）を紙帯にて一括する。

〈外題〉十度異名（直書）

〈内題〉十度異名

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

（3）

江戸時代写 一七・〇×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・返点・句切点・合点・注示符）

〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「二」（表紙）

「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（1）（11）を紙帯にて一括する。

〈外題〉瘧病法^{西書}（直書）

〈内題〉瘧病水

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（校合・仮名・返点・合符・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「三」（表紙）

「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（1）（11）を紙帯にて一括する。

〈外題〉帶加持<sup>復湯加持夜啼
御索木加持</sup> 三一（直書）

〈内題〉⑦妊者帶加持

①小兒夜啼方

⑦御索木加持

〈尾題〉⑦①⑦（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・九糎

（5）

（4）

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・返点・合符・声点・声点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「四」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (1) 〽 (11) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 手水作法 (直書)

〈内題〉 洗手瀨口洗面法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「五」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (1) 〽 (11) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 衣服加持 復飲食加持△ (直書)

〈内題〉 ⑦ 衣服加持

⑧ 飲食加持

〈尾題〉 ⑦ ⑧ (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 建保六年三月廿六日六条宮御衣 / 加持之時 御手代 任御口記
之 / 金剛佛子憲一

(以上「衣服加持」末)

印融書之

(以上「飲食加持」末)

〈墨書〉 「六」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (1) 〽 (11) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 沐浴作法 三一 (直書)

〈内題〉 沐浴作法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「七」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 外題「作法」の右傍に「二字イ無」の朱書あり。

* 82 函 18 (1) 〽 (11) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 五色糸 (直書)

〈内題〉 五色糸

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・返点・合符・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「八」 (表紙)

〔榮仙〕 (表紙)

〔備考〕 *82函18 (1) (11) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 衣服加持 復飯食加持 (直書)

〔内題〕 ⑦衣服加持

⑧飯食加持

〔尾題〕 ⑦⑧ (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・句切点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 建保六年三月廿六日六条宮 / 御衣加持之時 御手代リ 助之 依御口

記之 / 金剛佛子憲一

(以上「衣服加持」末)

〔朱書〕 「六」 (表紙)

〔備考〕 *82函18 (1) (11) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 病者湯加持 (直書)

〔内題〕 病者沐浴湯加持作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

(11)

(10)

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「九」 (表紙)

〔備考〕 *82函18 (1) (11) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 加持土砂作法 (直書)

〔内題〕 加持土砂作法

〔尾題〕 加持土砂作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・合点・注示符) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「十」 (表紙)

〔備考〕 *82函18 (12) (23) を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「作法集 / 自十一至 / 二十与 / 普雄僧正 / 本點檢 / 加修治也 / 無盡山 / 第十五世 / 隆道」 (表)

「二」 (裏)

〔外題〕 眠臥等 三 (直書)

〔内題〕 眠臥時作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

(13)

(12)

朱筆（注釈・校合・仮名・返点・合符・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・校合・仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「十一」（表紙）

「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（12）を紙帯にて一括する。

〈外題〉鎮守讀經導師作法（直書）

〈内題〉鎮守讀經導師作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（校合・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「十二」（表紙）

「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（12）を紙帯にて一括する。

〈外題〉印佛作法（直書）

〈内題〉印佛作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（校合・仮名・声点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云先師遍智院僧正御房／以御自筆之本書了 此／

略作法殊秘藏と即 故／法印御房御自筆也

〈墨書〉「十三」（表紙）

「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（12）を紙帯にて一括する。

〈外題〉隱所作法（直書）

〈内題〉隱所作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・返点・合符・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「十四」（表紙）

「榮仙」（表紙）

〈備考〉*82函18（12）を紙帯にて一括する。

〈外題〉施食作法（直書）

〈内題〉施食作法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・校合・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「十五」（表紙）

「榮仙」（表紙）

(18)

〔備考〕 * 82 函 18 (12) 〽 (23) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 地鎮最略作法 後承仕私記之 (直書)

〔内題〕 地鎮最略作法 後承仕私記之

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一五・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「十五」 (表紙)

〔備考〕 * 82 函 18 (12) 〽 (23) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 施食略作法 (直書)

〔内題〕 施食略作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・博士・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔朱書〕 「十六」 (表紙)

〔備考〕 * 82 函 18 (12) 〽 (23) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 御衣木加持 薄 (直書)

〔内題〕 御衣木加持

〔尾題〕 (ナシ)

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・声点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「十七」 (表紙)

〔備考〕 * 82 函 18 (12) 〽 (23) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 曼茶羅供金打事 并二堂達事 (直書)

〔内題〕 曼茶羅供金打事 并堂達事

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「十八」 (表紙)

〔備考〕 * 82 函 18 (12) 〽 (23) を紙帯にて一括する。

〔外題〕 護摩焚燒義 三 (直書)

〔内題〕 護摩焚燒義

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

(19)

(22)

(21)

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

弘長元年十二月廿三日於報恩院／以御自筆之御本書寫畢

師主仰云此^ハ故僧正^成聊被抄出／物也^云 金剛佛子弘義

〔仰云〕^朱

抑今日護広次第重^テ奉傳受之^ニ次^テ此ノ書被取出^ニ也

即申賜不日書寫之／者也左大臣法眼俊譽甲斐阿闍梨／

頼瑜^并弘義兩三人同時^ニ護広奉／傳受了皆^テ重受也

〈墨書〉「十九」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〈備考〉*82函18(12)ノ(23)を紙帯にて一括する。

〈外題〉泥塔供養作法^三 (直書)

〈内題〉泥塔供養作法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉「ナシ」

〈墨書〉「廿」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〈備考〉*82函18(12)ノ(23)を紙帯にて一括する。

〈外題〉内^ニイ^ニ三^ニ (直書)

〈内題〉内護摩

(24)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉江戸時代写 一七・二×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合符・句切点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「廿一」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〈備考〉*82函18(24)ノ(33)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「作法集ノ自廿一ノ至三十ノ横帯ノ与普雄ノ僧正本

ノ校合加ノ修飾了ノ無盡山ノ第十五世ノ隆道」

(表)

「三」(裏)

(25)

〈外題〉三衣法 (直書)

〈内題〉三衣法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合符・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「廿二」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

(26)

- 〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 作壇作法 (直書)
- 〈内題〉 作壇作法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・一×一五・八糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (仮名・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈墨書〉 「廿三」 (表紙)
- 「榮仙」 (表紙)

(27)

- 〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 加持香水 (直書)
- 〈内題〉 加持香水作法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・一×一五・八糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・校合・仮名・合点・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈墨書〉 「廿四」 (表紙)
- 「榮仙」 (表紙)

(28)

- 〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 兩部合行作法^三 (直書)
- 〈内題〉 兩界供養事
- 〈尾題〉 (ナシ)

(29)

- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・二×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含前後表紙) 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (ナシ)
- 〈墨書〉 「廿五」 (表紙)
- 「榮仙」 (表紙)
- 〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 四種護摩記 (直書)
- 〈内題〉 四種護摩記
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・〇×一五・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〈本文〉 漢文
- 朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・注示符) 〈本文同筆〉
- 墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 御本云/貞應二年四月廿五日書寫畢
- 写本云持宝院/僧正御房御所^云 同/五月七日以三宝院^{拜藏 勝儀臣} 御本交點了

(30)

- 〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉 土公供^{貞觀寺} (直書)
- 〈内題〉 地天供作法
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一六・八×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「廿七」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 行法中間立座^三 (直書)

〈内題〉 行法中間立座作法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含前後表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「廿八」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 字輪觀^{五大三} (直書)

〈内題〉 字輪觀^{五大}

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・返点・合符・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「廿九」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 小野廣澤相違^{隨思出少書之猶と追可書} (直書)

〈内題〉 醍醐仁和相違

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

延慶元年十月廿九日夜賜遍知／院僧正自筆御本馳筆了

／貞玄

〈墨書〉 「三十」 (表紙)

「榮仙」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 18 (24) 〽 (33) を紙帯にて一括する。

〈外題〉 童子經^{大谷簿} (直書)

〈内題〉 童子經

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・声点・注示符・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〔墨書〕「四十一」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〔備考〕*82函18(34) (47)を紙帯にて一括する。帯に以

下の墨書あり。

〔作法集〕/自四十一/至五十四/加修補/校合了/

無盡山/第十五世/隆道」(表)

〔五尾〕(裏)

(35) 〔外題〕童子經供養略作法^薄 (直書)

〔内題〕童子經書寫供養略作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符) (本文同筆)

筆

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「四十二」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〔備考〕*82函18(34) (47)を紙帯にて一括する。

〔外題〕壽延經護事^三 (直書)

〔内題〕壽延經事

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・一×一五・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「四十三」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〔備考〕*82函18(34) (47)を紙帯にて一括する。

〔外題〕壽延經 (直書)

〔内題〕佛説壽延經

〔尾題〕佛説壽延經

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・一×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(校合・仮名・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「四十四」(表紙)

〔榮仙〕(表紙)

〔備考〕*82函18(34) (47)を紙帯にて一括する。

〔外題〕清瀧宮祈雨御讀經發願^{數日} (直書)

〔内題〕孔雀經御讀經發願

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・一×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕寛喜元年八月九日清瀧祈雨/御讀經故遍知院僧正檢校

/御勤仕之時師主僧正件發願/導師令勤仕之給于時位

權律師/云即賜彼草本於報恩院之/西部屋書寫了

(39)

- 〈墨書〉「四十五」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)
- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉清瀧宮祈雨御讀經結願^三 (直書)
- 〈内題〉結願作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・一×一五・七糎
- 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(校合・仮名・返点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「四十六」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)
- 〈備考〉*外題「三」の左傍に朱書「數日」あり。
- *82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉後加持等法則 (直書)
- 〈内題〉修法後加持作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・二×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文 片仮名
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「四十七」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)

(40)

- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉後加持等法則 (直書)
- 〈内題〉修法後加持作法
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・二×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文 片仮名
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「四十七」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)

(41)

- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉大法外儀^{△三} (直書)
- 〈内題〉大法外儀[△]
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・二×一六・〇糎
- 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「四十八」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)
- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉付兩界行別尊事^三 (直書)
- 〈内題〉②付金剛界行愛染王事
- ①付胎藏行不動事
- 〈尾題〉②①(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・一×一五・八糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「四十九」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)
- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉知元辰法 (直書)
- 〈内題〉知元辰法

(42)

- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉付兩界行別尊事^三 (直書)
- 〈内題〉②付金剛界行愛染王事
- ①付胎藏行不動事
- 〈尾題〉②①(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一七・一×一五・八糎
- 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
- 〈本文〉漢文
- 朱筆(合点・注示符)〈本文同筆〉
- 墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「四十九」(表紙)
- 〔榮仙〕(表紙)
- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉知元辰法 (直書)
- 〈内題〉知元辰法

(43)

- 〈備考〉*82函18(34)ㄱ(47)を紙帯にて一括する。
- 〈外題〉知元辰法 (直書)
- 〈内題〉知元辰法

(45)

- 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・〇×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕
 文同筆
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「五十」(表紙)
 〔備考〕「榮仙」(表紙)
 〔備考〕*82函18(34)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕葬法密(直書)
 〔内題〕付真言宗取葬所事
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・二×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(校合・仮名・返点・合符・句切点・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「五十一」(表紙)
 〔備考〕「榮仙」(表紙)
 〔備考〕*82函18(34)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕亡者曳覆書様 (直書)
 〔内題〕亡者曳覆書様
 〔尾題〕(後欠)

(44)

(46)

- 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・二×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符)〔本文同筆〕
 筆
 墨筆(仮名・声点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(未詳)
 〔墨書〕「五十二」(表紙)
 〔備考〕「榮仙」(表紙)
 〔備考〕*82函18(34)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕爲亡者行法事通知院僧正御記 (直書)
 〔内題〕爲亡者阿弥陀行法事
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・二×一五・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(校合)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「五十三」(表紙)
 〔備考〕「榮仙」(表紙)
 〔備考〕*82函18(34)を紙帯にて一括する。
 〔外題〕無縁葬作法三 (直書)
 〔内題〕無縁葬作法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・二×一五・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(47)

19

〔本文〕漢文

朱筆（校合・仮名・返点・句切点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点・声点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「五十四」（表紙）

〔榮仙〕（表紙）

〔備考〕*82函18（34）〜（47）を紙帯にて一括する。

諸尊要鈔

9帖

○帙〔墨書〕「諸尊要鈔」（表）

〔普雄〕（表）

〔諸尊要抄口決十五卷此鈔モ実運之記也西ノ々岬山

ノ后觀流ヲ御弟子寛命阿舎梨ニ御ノ傳受シ玉フテ寛命

此鈔ヲ半ニメ早世シ玉フ仍而実ノ運其奥ヲ補玉フ是モ

実運作故ニ名ニ廟抄一トハノ廟僧都作ナレハ云ニ廟抄一

吳音ニヨメバメウノ音也故書ヲノ妙抄ト此抄モ本金玉ト

云フ后ニ差別シ云ニ妙抄一名ニ諸ノ尊要抄ト也 洞泉

口（内側附箋）

（1）〔外題〕諸尊要鈔^{一之}（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・返点・合符・句切点・注示符）

〔本文同筆〕

墨筆（校合・合点）〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕本記云以又御本重交了

（2）

〔墨書〕「諸尊^{一之}」（見返）

〔外題〕諸尊要鈔^{三之四}（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 三〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（校合・仮名・返点・合点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（校合・仮名）〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕本記云 以兩御本交合了

建保六―二月廿五於遍智院以御本ノ書了 金剛佛子憲

生一云

弘安二―二月廿五日於柏森寫了ノ佛子澄禪

正和元年十月十三日^{三交}

（以上第三末）

本説云以又御本重交了

一交了

建保六―二月十六日於遍智院以御ノ本書了 金剛佛

一交了

建保六年二月十二日於遍智院以御本寫了ノ金剛佛子憲

生一云

弘安二年正月晦日於栢森以律師ノ御房御本寫了金剛佛

子澄禪

（以上第一末）

佛子澄禪

正和元年十月廿二日三交了

一交了

（以上第二末）

(4)

〈外題〉諸尊要鈔七之八 (直書)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)

弘安二年三月一日以師主本寫之

(以上第六末)

(3)

〈外題〉諸尊要鈔五之六 (直書)
〈内題〉⑦(ナシ)
①諸尊要鈔第六

子憲一牛
弘安二年二月廿三日於柏森光明三昧院東面寫了
沙門澄禪
正和元年十月廿二 三交了
(以上第四末)

〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・四糎
粘葉 押界 一頁七行 四八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(校合・仮名・返点・合符・朱引・合点) 〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉本記云以又御本重交了

一交了

建保六年二月十五日於遍智院以御本寫了金剛佛子

憲一牛云云

(以上第五末)

本記云又以御本重交了

一交了

建保六二月十四日於遍智院以御本寫了金剛佛子

憲一牛云云

弘安二年三月一日以師主本寫之

(5)

〈外題〉諸尊要鈔九之十 (直書)
〈内題〉⑦(ナシ)
①諸尊要鈔第十
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一七・六×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 五三丁 共紙表紙
〈本文〉漢文
朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・注示符) 〈本文同筆〉

弘安二三月寫之澄禪

(以上第八末)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・五糎
粘葉 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

筆

墨筆(校合・仮名) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〈奥書〉本記云以又御本重交了

一交了

建保六二月十三日於遍智院以御本書了金剛佛子

憲一牛

一交了

(以上第七末)

本記云以又御本重交了

一交了

建保六二月十三日於遍智院以御本書了金剛佛子

憲一牛

弘安二三月寫之澄禪

筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 本記云以又御本重交了

一交了

建保六年二月十二日於遍智院 / 以御本書寫了金剛佛子

憲 | 廿七年

弘安二年三月十一日以律師御本寫了 / 沙門澄禪

正和元年十月廿八日 三交了

(以上第九末)

本記云以又御本重交了

一交了云

弘安二年三月廿一日於栢森光明三昧院 / 以律師御房御

本書了 / 沙門澄禪

(以上第十末)

(6)

〈外題〉 諸尊要鈔^{十一之二} (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

不審紙アリ

〈奥書〉 本記云 又以御本重交了

一交了

建保六 | 二月五日於遍智院以御 / 本書了 金剛佛子憲

| 廿七年 云

弘安二年三月廿四日於栢森寫畢 / 澄禪

正和元年十一月十五日 二交了

(以上第十一末)

本記云 又以御本重交了 一交

建保六年二月廿一日於遍智院 / 以御本寫了金剛佛子憲

| 廿七年

正和元年十一月十六日 二交了

(以上第十二末)

(7)

〈外題〉 諸尊要鈔^{十三} (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 諸尊要鈔

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二四丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合符・合点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 本記云 一交了

建保六三月十二日於遍智院 / 以御本書了 / 金剛佛子

憲 | 廿七年 云

(以上第十三末)

本云

弘安二年四月十一日以律師御房 / 御本於栢森光明三昧

院寫了 / 金剛佛子澄禪

正和元年十一月十五日 二交了

(以上「御本之一本調卷之様」末)

(8)

〈外題〉 諸尊要鈔^{十四} (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

金寶鈔

○帙〔墨書〕「金寶鈔^{十冊}」〔表〕

10 帖

粘葉 押界 一頁七行 三五丁 共紙表紙
〔本文〕漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合点) 〔本文同筆〕
墨筆 (注釈・校合) 〔本文同筆〕
墨書附箋 (注釈・本文補入)

〔奥書〕 本記云以又御本重交了
一交了^云

弘安二年四月十六日以極樂房／第二轉之本書寫之畢
沙門澄禪

(9) 〔外題〕諸尊要鈔^{十五終} (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・合点・注示符) 〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名) 〔本文同筆〕

〔奥書〕 一交了

本記云重以御本一交了

建保六―二―廿七日於遍智院以御本^了／ 金剛佛子憲―

生年^{廿七}／一交了^云

弘安二年四月八日以律師御房御本寫了^上／沙門澄禪

正和元年十月十七 二交了

右諸尊要鈔全部十五冊由師主／權僧正御房第二傳本令

謄寫者／也最可爲正本歟

明曆二年^丙 小春日／照周記焉

〔隆道〕〔表〕

「金寶集金寶」者称美之詞也又宝集トハ无上ノ法ノ宝ヲ
集意也金寶集ハ勝俱胝院夷運ノ筆記也ノ勸修寺ノ寛
信法務ヨリ勸流傳受之記也此ノ記主即三寶院權僧正
勝覺俗弟也尔ルニ權僧正上足弟子多之就レ中三寶
院正嫡ヲ定海ニ定故隨ニ勸修寺寛信法務ノ諸尊法傳
ノ受有レ之其時ハ御名ヲ明海ト申テ出類御器量ノナレ
ハ法務一流尽ニ源底ヲ傳受^モ之本醍醐共折紙ニテ有
レ之金寶ノ名^モ覺洞院勝賢卷本三卷ナシテヲカ
レケル而ベ下卷アマリ大卷故ニ分テ上下ノ四卷トスノ
是ヲ心覺ニ御傳受アリケル只今十帖調卷ナリノ初ハ是
ヲモ妙抄ト云フ其所以ハ此僧都常曉御廟ノ辺ニ居ラ
レ玉フ故廟ノ僧都ト云フ此故ニ此抄廟抄ト云フベノキ
ナレ氏廟ノ字與音ニヨンテメウ抄ト云廟妙音通故ニ云
ノ妙抄ト也其後明海ノ御弟子寛命阿舍梨明海ヨリノ勸
流御傳受アリケルヲ筆記^ル云ニ要抄ト未^ニ首尾^ニ中途^ニ
ニ命過スル^ヲ明海補^玉故是^ヲ云ニ妙抄ト初始ノ妙抄ニ
ノ紛^ル故ニ初^メヲ名ニ金寶集ト后^ヲ名ニ妙抄ト又名ニ諸尊
ノ要抄ト此勸流ヲ当流ニ傳習スルハ勝俱胝院ヨリ
ノ相續^テ傳受シ來レリト云々 洞泉口〔内側附
箋〕

(1) 〔外題〕金寶鈔 一 (直書)

〔内題〕金寶鈔 一

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一五・五糎 四針

列帖 押界 一頁七行 二八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注示符) 〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・返点) 〔本文同筆〕

墨書附箋 (図絵)

不審紙アリ

〔奥書〕至徳三年正月五日於總寺西谷ノ之閑室書寫畢ノ 金剛
佛子俊覺

(2) 〔外題〕金寶鈔二 (直書)

〔内題〕金寶鈔二

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・九×一五・二糎 四針

列帖 押界 一頁七行 三〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

不審紙アリ

〔奥書〕嘉暦三年五月日書寫ノ 金剛佛子慶圓

嘉暦四年二月三日書寫了隆圓

(3) 〔外題〕金寶鈔三 (直書)

〔内題〕金寶鈔三

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一五・四糎 四針

列帖 押界 一頁七行 三〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕嘉暦三年五月日書寫了ノ 金剛佛子慶圓

嘉暦四年二月一日書寫了ノ 金剛佛子隆圓ノ 求法沙
門有以

(4) 〔外題〕金寶鈔四 (直書)

〔内題〕金寶鈔四

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一五・三糎 四針

列帖 押界 一頁七行 三二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (校合・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕嘉暦三年五月日書寫了ノ 金剛佛子慶圓

嘉暦四年_己正月廿九日書寫了之了ノ 金剛佛子隆圓ノ 求
法佛子有以

(5) 〔外題〕金寶鈔五 (直書)

〔内題〕金寶鈔五

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文五 (一七四〇) 年写 一七・〇×一五・三糎 四針

列帖 押界 一頁七行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆 (注釈・校合・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕嘉暦三年五月日書寫畢ノ 金剛佛子塵圓_(マ)

嘉暦四年正月卅日書寫了ノ 佛子隆圓ノ 東寺末資有
以

元文五年四月日書寫了ノ 隆道

(6) 〔外題〕金寶鈔六 (直書)

〔内題〕金寶鈔六

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一五・二糶 四針
列帖 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙
〔本文〕漢文 図絵

墨筆(校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕
不審紙アリ

〔奥書〕嘉曆三年五月十五日書寫了／ 金剛佛子慶円

嘉曆四年^巳二月二日／於蓮花寺書寫了之了／ 金剛佛子
隆円

法輪寺第二別當小野末子有以

(7)

〔外題〕金寶鈔 七 (直書)

〔内題〕金寶鈔 七

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一五・四糶 四針
列帖 押界 一頁七行 二三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆(注釈・校合・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点・合符・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕嘉曆三年五月廿一日書寫了之了／ 金剛佛子慶円

嘉曆四年^巳一月三日／於蓮花寺書寫了之了金剛佛子隆円

中興法輪寺第二別當金剛佛子有以

(8)

〔外題〕金寶鈔 八 (直書)

〔内題〕金寶鈔 八

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文五(一七四〇)年写 一七・〇×一五・二糶 四針
列帖 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕嘉曆三年六月十八日書寫了之了 金剛佛子慶円

(9)

〔外題〕金寶鈔 九 (直書)

〔内題〕金寶鈔 九

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一五・二糶 四針
列帖 押界 一頁七行 一九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕嘉曆三年六月廿一日書寫了之了 金剛佛子慶円

嘉曆四年正月五廿九日書寫了之了 金剛佛子隆円

唯密佛子有以

(10)

〔外題〕金寶鈔 十 (直書)

〔内題〕金寶鈔 十

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元文五(一七四〇)年写 一七・〇×一五・二糶 四針
列帖 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・句切点・合点)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・声点・合点)〔本文同筆〕

不審紙アリ

〔奥書〕「此記勝賢自筆也」^{兼運也}〔朱〕

右法等者是先師僧都一々以自筆／所被記置也先德秘決
多有之而以／不肖之身苟傳之宛如守眼精今／永爲不失

先師跡奉傳佛種^{心覺}了／且是求法志殊丁寧之故也／
 權律師勝賢
 承安四年六月十五日以勝賢僧都／本書写畢此抄者實運
 僧都受寬／信法務秘說所記也諸師傳少々相／交本跡爲
 四卷書^{相分上中下卷其内}／予分爲十帖而已心覺闍梨懇切／樂勝
 賢僧都披閱此抄即以或本^{廟抄歟}／此本亮淳御本先師給之而
 予／傳授之申時御付与之云／佛子有以
 元文第五年申三月十三日夜／書写之了隨普雄僧正傳受
 爲 無盡山第十五代隆道

21 薄
(1) 薄

○帙〈墨書〉「薄^{三寶院}地親」(表)

「二帙之内上」(表)

「莊嚴精舍／隆道」(表)

① 〈外題〉正觀音^{三寶院}薄 (直書)

〈内題〉正觀音^{息災 除病 敬愛}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*82函21(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。帯に以下

の墨書あり。

「正觀音／千手／馬頭／十一面／準胎／都表／七星

／不空羼索／白衣／葉衣／水月／楊柳／阿摩醜

69 帖

② 〈外題〉千手^{三寶院}薄 (直書)

〈内題〉千手^{所望 除災 產生}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・三糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

③ 〈備考〉*82函21(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

〈外題〉馬頭^{減罪} (直書)

〈内題〉馬頭

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

④ 〈備考〉*82函21(1)①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。

〈外題〉十一面 (直書)

〈内題〉十一面

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

- ⑤
- 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)
 - 〈備考〉 *82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 准形 (直書)
 - 〈内題〉 准形 除災 延命 除病 求兒
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・八糎
粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

朱筆 (仮名・合符) 〈本文同筆〉
墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

- ⑥
- 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)
 - 〈備考〉 *82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 都表如意輪 (直書)
 - 〈内題〉 都表如意輪
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〈本文〉 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

- ⑦
- 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)
 - 〈備考〉 *82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 七星如意輪 (直書)
 - 〈内題〉 七星如意輪
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

- ⑧
- 江戸時代写 一七・三×一六・六糎
 - 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 - 〈本文〉 漢文 図絵
 - 朱筆 (校合) 〈本文同筆〉
 - 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 - 墨書附箋 (図絵)
 - 不審紙アリ
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)
 - 〈備考〉 *82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 不空羼索 (直書)
 - 〈内題〉 不空羼索
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

朱筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

- ⑨
- 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)
 - 〈備考〉 *82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 白衣觀音法 (直書)
 - 〈内題〉 白衣觀音法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〈本文〉 漢文
朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

- ⑩ 墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 (外題) 葉衣観音 (直書)
 (内題) 葉衣観音 求兒
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文

朱筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

- ⑪ (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「二」 (表紙)
 「宥意」 (表紙)
 (備考) * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 (外題) 水月観音法 (直書)
 (内題) 水月観音法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文

朱筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

- ⑫ (奥書) (ナシ)
 (備考) * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 (外題) 楊柳観音 (直書)
 (内題) 楊柳観音 息災

- ⑬ (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・三×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 不審紙アリ
 (奥書) (ナシ)
 (備考) * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 (外題) 阿摩皷観音法 (直書)
 (内題) 阿摩皷観音法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 (本文) 漢文

- ⑭ 朱筆 (仮名) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (備考) * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
 (外題) 多羅尊 (直書)
 (内題) 多羅尊 延壽所望産生
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

⑮
〔備考〕 * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
〔外題〕 青頸觀音法 (直書)
〔内題〕 青頸觀音法
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)
〔墨書〕 「二」 (表紙)
「有意」 (表紙)

⑯
〔備考〕 * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
〔外題〕 香王菩薩法 (直書)
〔内題〕 香王菩薩法
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・五糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
朱筆 (校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点・注音符) (本文同筆)

⑰
〔備考〕 * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥を紙帯にて一括する。
〔外題〕 阿闍佛法 (直書)
〔内題〕 阿闍佛法 息災 滅罪
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文
墨筆 (返点) (本文同筆)

〔備考〕 * 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
「阿闍／藥師／寶生／阿弥陀／釋迦／定光佛／善名稱／光明真言／佛眼／已上佛部／九尊」 (表)

⑱
〔外題〕 藥師法 (直書)
〔内題〕 藥師法
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一五・八糎
粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)
〔墨書〕 「莊嚴院」 (表紙)
〔備考〕 * 「神分」 (一四・〇×四〇・〇) 一枚、發願文 (二・五×三六・〇) 一枚が挟まれる。
* 82 函 21 (1) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。
〔外題〕 寶生尊 三寶院 薄 (直書)
〔内題〕 寶生尊法
〔尾題〕 (ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一六・二糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
〔本文〕 漢文
墨筆 (仮名) (本文同筆)
〔奥書〕 (ナシ)

⑳

〈備考〉 * 82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 阿弥陀法薄 (直書)
 〈内題〉 阿弥陀法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・三 糶
 粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文 図絵

朱筆 (仮名・句切点・注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (校合・仮名・本文訂正) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 釋迦法 (直書)

〈扉題〉 釋迦法 三寶院
薄

〈内題〉 釋迦法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一五・九 糶
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

「増惠」 (扉)

「宥意」 (扉)

〈備考〉 * 扉は原表紙ならん。

* 82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 定光佛 (直書)

㉒

〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・六 糶
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 善名稱吉祥王如來法 (直書)

〈内題〉 善名稱吉祥王如來法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・六 糶
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

朱筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 光明真言 三寶院
減罪 薄 (直書)

〈内題〉 光明真言

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一六・二 糶
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

㉔

㉓

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 佛眼法 (直書)

〈内題〉 佛眼法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〈備考〉 *82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 大佛頂 (直書)

〈内題〉 大佛頂

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (仮名) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・図絵)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「大佛頂／大勝金剛／一字金輪／尊勝／熾盛光／白

傘蓋／已上佛頂部／六尊」 (表)

⑳ 「三」 (裏)

〈外題〉 大勝金剛法 (直書)

〈内題〉 大勝金剛

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・八×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (仮名) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「長式」 (表紙)

〈備考〉 *82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 一字金輪法 (直書)

〈内題〉 一字金輪法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〈備考〉 *82 函 21 (1) ⑰⑳を紙帯にて一括する。

〈外題〉 尊勝法 (直書)

〈扉題〉 尊勝法 三寶院

〈内題〉 尊勝法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・九糎
 粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆(校合)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増恵」(扉)

「宥意」(扉)

〈備考〉*扉は原表紙ならん。

*82函21(1)②6①を紙帯にて一括する。

〈外題〉熾盛光法 (直書)

〈内題〉熾盛光法 天嬰

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*82函21(1)②6①を紙帯にて一括する。

〈外題〉白傘蓋佛頂 (直書)

〈内題〉白傘蓋佛頂

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*82函21(1)②6①を紙帯にて一括する。

〈外題〉法華法 (直書)

〈扉題〉法華法 三薄 息災 滅罪 延壽

〈内題〉法華法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・九×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

朱筆(注示符)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・声点・合点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉御本云／弘長二年正月廿日於西西寺書之

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増恵」(扉)

「宥意」(扉)

〈備考〉*扉は原表紙か。

*82函21(1)②6①を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「法花經／守護經／理趣經／寶樓閣／六字經／雨宝

陀羅尼／宝篋印／心經／菩提場經／無垢淨光／止

風雨經／呪賊經／壽命經／童子經／已上經部／十

四帖」(表)

「四」(裏)

③③ 〈外題〉守護國界經念誦次第 (直書)

〈内題〉守護國界經念誦次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・句切点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈・本文訂正)

〈奥書〉本記云／大師御作^云或石山内供作^云

〈備考〉*82函21 (1) ③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉理趣經法 (直書)

〈扉題〉理趣經法 ^三薄

〈内題〉理趣經法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉御本云／弘長二年正月日於西西寺書之

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増惠」(扉)

「宥意」(扉)

〈備考〉*扉は原表紙か。

*82函21 (1) ③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉寶樓閣法 (直書)

〈扉題〉寶樓閣 ^三薄

〈内題〉寶樓閣法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉御本云／弘長二年二月一日於報恩院書之

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増惠」(扉)

「宥意」(扉)

〈備考〉*扉は原表紙か。

*82函21 (1) ③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉六字經法 (直書)

〈内題〉六字經法 ^{調伏}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (図繪)

不審紙アリ

〈奥書〉本云／文永六年九月一日傳受之／以御本書寫了／佛

子実一

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21 (1) ③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉雨寶陀羅尼法 (直書)

〈内題〉雨寶陀羅尼法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「隆道」（表紙）

〈備考〉* 82 函 21（1）③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉寶篋印陀羅尼（直書）

〈扉題〉寶篋印經法^{薄三}

〈内題〉寶篋印陀羅尼法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・仮名・返点・声点）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云／弘長二年二月日於西西寺書之

「普雄僧正本略法不如此本具歟」^{（朱）}

〈墨書〉「隆道」（表紙）

「増恵」（扉）

「宥意」（扉）

〈備考〉* 扉は原表紙か。

* 82 函 21（1）③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉心經法（表紙）

〈扉題〉心經法^{薄三}

〈内題〉心經法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉御本云／弘長二年二月十四日於西西寺書之

〈墨書〉「隆道」（表紙）

「増恵」（扉）

「宥意」（扉）

「無尽山」（後表紙）

〈備考〉* 扉は原表紙か。

* 82 函 21（1）③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉菩提場經法（直書）

〈扉題〉菩提場經法^{薄三}

〈内題〉菩提場經法^{滅罪}

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉御本云／弘長二年二月十四日於西西寺書之

〈墨書〉「隆道」（表紙）

「増恵」（扉）

「宥意」（扉）

〈備考〉* 扉は原表紙か。

* 82 函 21（1）③②④⑤を紙帯にて一括する。

〈外題〉無垢淨光陀羅尼法（直書）

〈扉題〉無垢淨光陀羅尼法

④①

- 〔内題〕無垢淨光陀羅尼法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・〇×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(校合・合点)〔本文同筆〕
 墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕
 不審紙アリ
 〔奥書〕御本云／弘長二季二月十四日於西西寺／書之
 〔墨書〕「隆道」〔表紙〕
 「増恵」〔扉〕
 「宥意」〔扉〕
 〔備考〕*扉は原表紙か。
 *82函21(1)③②④⑤を紙帯にて一括する。
 〔外題〕止風雨經 (直書)
 〔内題〕止風雨法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(校合・本文訂正)〔本文同筆〕
 墨筆(校合・仮名・返点・合点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*82函21(1)③②④⑤を紙帯にて一括する。
 〔外題〕呪賊三寶院薄 (直書)
 〔内題〕呪賊經法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

- 江戸時代写 一六・六×一六・一糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(仮名)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名)〔本文同筆〕
 〔奥書〕「一捺了」朱
 〔墨書〕「普」〔表紙〕
 〔備考〕*82函21(1)③②④⑤を紙帯にて一括する。
 〔外題〕壽命經法小野 (直書)
 〔扉題〕壽命經法薄三
 〔内題〕壽命經法増益 息災
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文 図繪
 朱筆(校合・仮名)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 〔奥書〕御本云目錄中闕此尊法故私作加之／依勸修寺次第也
 弘安二年正月廿四日賜覺院御自／筆以御本書之
 〔墨書〕「隆道」〔表紙〕
 「増恵」〔扉〕
 「宥意」〔扉〕
 〔備考〕*扉は原表紙か。
 *82函21(1)③②④⑤を紙帯にて一括する。
 〔外題〕童子經書寫供養略作法 (直書)
 〔扉題〕童子經法薄三
 〔内題〕童子經書寫供養略作法
 〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉御本云／弘長二年二月十七日於西西寺書之

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増惠」(扉)

「宥意」(扉)

〈備考〉*扉は原表紙か。

*82函21(1) ③2) ④5)を紙帯にて一括する。

〈外題〉八字文殊法 (直書)

〈扉題〉八字文殊法 三 薄

〈内題〉八字文殊法 息災 天變 悪夢

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉御本云／弘長二年二月日於西西寺書之

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増惠」(扉)

「宥意」(扉)

〈備考〉*扉は原表紙か。

*82函21(1) ④6) ⑤0)を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「八字文殊／六字文殊／五字文殊／一字文殊／文殊

通用／已上諸文殊／五尊」(表)

「五」(裏)

④7) 〈外題〉六字文殊法 (直書)

〈内題〉六字文殊法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・返点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21(1) ④6) ⑤0)を紙帯にて一括する。

〈外題〉五字文殊法 (直書)

〈扉題〉五字文殊法 三 薄

〈内題〉五字文殊法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云／弘長二年二月廿九日於西西寺書之

此本普雄僧正本ト異ナリ故ニ書キ加フ爲ニ修メ法ハ此本／可然

歟 隆道

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増惠」(扉)

〔宥意〕(扉)
〔備考〕 *扉は原表紙か。

④⑨
〔備考〕 *82函21(1) ④⑥⑤⑩を紙帯にて一括する。

〔外題〕 一字文殊法 (直書)

〔内題〕 一字文殊法 産生

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

⑤⑩
〔備考〕 *82函21(1) ④⑥⑤⑩を紙帯にて一括する。

〔外題〕 文殊法 通用 (直書)

〔内題〕 文殊法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

②④
〔備考〕 *82函21(1) ④⑥⑤⑩を紙帯にて一括する。

〔外題〕 金剛薩埵 (直書)

〔内題〕 金剛薩埵

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・合符) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

②④⑤⑩
〔備考〕 *82函21(1) ②④⑤⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「金剛薩埵／五秘密／五大虚空藏／求聞持／虚空藏
／普賢／普賢延命／延命／地藏／滅惡趣／弥勒／
般若菩薩／大勢至／持世／隨求／藥王／馬鳴／龍
樹／圓滿金剛／已上十九帖」 (表)

②④
〔外題〕 五秘密法 (直書)

〔内題〕 五秘密法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

②④⑤⑩
〔備考〕 *82函21(1) ②④⑤⑩を紙帯にて一括する。

〔外題〕 五大虚空藏法 (直書)

〔内題〕 五大虚空藏

〔尾題〕 (ナシ)

息災増益所望
天變

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉* 82 函 21 (1) ㊶㊷㊸を紙帯にて一括する。

〈外題〉求聞持^{三寶院}薄 (直書)

〈内題〉求聞持次第

〈尾題〉虚空藏求聞持次第

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点・句切点・合点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆五乙亥年八月七日傳授覺／雄方之日以智莊嚴院本

寫之／補闕了 妙瑞

〈墨書〉「重」(表紙)

〈備考〉* 82 函 21 (1) ㊶㊷㊸を紙帯にて一括する。

〈外題〉虚空藏法 (直書)

〈内題〉虚空藏法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉* 82 函 21 (1) ㊶㊷㊸を紙帯にて一括する。

〈外題〉普賢菩薩法 (直書)

〈扉題〉普賢法^{薄三}

〈内題〉普賢菩薩法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云／弘長二年三月六日至西寺書之

〈墨書〉「隆道」(表紙)

「増恵」(扉)

「有意」(扉)

〈備考〉* 扉は原表紙か。

* 82 函 21 (1) ㊶㊷㊸を紙帯にて一括する。

〈外題〉普賢延命法 (直書)

〈扉題〉普賢延命法^{薄三}

〈内題〉普賢延命法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・注音符・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕 弘長二年二月六日於西西寺以僧／正御房御自筆本詔他人書寫之／金剛佛子頼一

〔墨書〕 「隆道」〔表紙〕

〔增惠〕〔扉〕

〔宥意〕〔扉〕

〔備考〕 *扉は原表紙か。

* 82 函 21 (1) ㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。

〔外題〕 延命法 (直書)

〔扉題〕 延命法 薄三

〔内題〕 延命法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・〇×一六・〇 糶

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 御本云／弘長二年二月十一日於西西寺書之

〔墨書〕 「隆道」〔表紙〕

〔增惠〕〔扉〕

〔宥意〕〔扉〕

〔備考〕 *扉は原表紙か。

* 82 函 21 (1) ㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。

〔外題〕 地藏菩薩法 (直書)

〔内題〕 地藏菩薩法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一五・九 糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」〔表紙〕

〔備考〕 * 82 函 21 (1) ㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。

〔外題〕 滅悪趣法 (直書)

〔内題〕 滅悪趣法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六 糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」〔表紙〕

〔備考〕 * 82 函 21 (1) ㊸㊹㊺を紙帯にて一括する。

〔外題〕 彌勒法 (直書)

〔扉題〕 彌勒法 薄三

〔内題〕 彌勒法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・四×一五・八 糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

- ②
- 〈奥書〉 御本云／弘長二年二月十一日於西西寺書之
 - 〈墨書〉 「隆道」(表紙)
 - 「増惠」(扉)
 - 「宥意」(扉)
 - 〈備考〉 *扉は原表紙か。
 - * 82函21(1) ㊟㊞を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 般若菩薩法 (直書)
 - 〈内題〉 般若菩薩法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

朱筆(校合) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

- ③
- 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」(表紙)
 - 〈備考〉 * 82函21(1) ㊟㊞を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 大勢至 (直書)
 - 〈扉題〉 勢至法 薄三
 - 〈内題〉 大勢至
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一五・九糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

朱筆(注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉 御本云／弘長二年二月十一日於西西寺書之

- ④
- 〈墨書〉 「隆道」(表紙)
 - 「増惠」(扉)
 - 「宥意」(扉)
 - 〈備考〉 *扉は原表紙か。
 - * 82函21(1) ㊟㊞を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 持世菩薩法 (直書)
 - 〈内題〉 持世法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・五糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

朱筆(本文訂正) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)

- ⑤
- 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「隆道」(表紙)
 - 〈備考〉 * 82函21(1) ㊟㊞を紙帯にて一括する。
 - 〈外題〉 隨求法 (直書)
 - 〈扉題〉 隨求法 薄三
 - 〈内題〉 隨求法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

朱筆(校合・本文訂正) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉 御本云／弘長二年二月日於西西寺書之

㊦

- 〔外題〕 龍樹菩薩法 (直書)
- 〔備考〕 *82 函 21 (1) ㊦㊧㊨を紙帯にて一括する。
- 〔墨書〕 「隆道」 (表紙)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (仮名・本文訂正) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

㊧

- 〔備考〕 *82 函 21 (1) ㊦㊧㊨を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕 馬鳴菩薩法 (直書)
- 〔内題〕 馬鳴菩薩法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一七・四×一六・五糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

㊨

- 〔備考〕 *82 函 21 (1) ㊦㊧㊨を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕 藥王菩薩法 (直書)
- 〔内題〕 藥王菩薩
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 墨筆 (仮名・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

①

- 〔外題〕 不動三寶院薄 (直書)
- 〔備考〕 *82 函 21 (1) ㊦㊧㊨を紙帯にて一括する。
- 〔墨書〕 「隆道」 (表紙)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (仮名) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 墨書附箋 (注釈)

(2) 薄

○ 帙〔墨書〕「薄」(表貼紙)

「三寶院/地親」(表)

「三帙之内下」(表)

「隆道」(表)

㊩

- 〔備考〕 *82 函 21 (1) ㊦㊧㊨を紙帯にて一括する。
- 〔外題〕 圓滿金剛法 (直書)
- 〔内題〕 圓滿金剛法
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (仮名) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 墨書附箋 (注釈)

- ②
- 〈内題〉 不動法
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆 (声点・句切点・合点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (校合・仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈備考〉 *82函21 (2) ①③⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 「不動／降三世／軍荼利／大威徳／金剛夜叉／愛染
 ／烏菟沙麼／金剛童子／已上明王部／八尊」 (表)
 「七」 (裏)
- ③
- 〈外題〉 降三世法 調伏 (直書)
 〈内題〉 降三世法 調伏
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・二×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「宥意」 (表紙)
 「隆道」 (表紙)
 〈備考〉 *82函21 (2) ①③⑧を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 軍荼利法 (直書)
 〈内題〉 軍荼利法 調伏
- ④
- 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・二×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 朱筆 (注示符) 〈本文同筆〉
 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「宥意」 (表紙)
 「隆道」 (表紙)
 〈備考〉 *82函21 (2) ①③⑧を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 大威徳 三宝山 薄 (直書)
 〈内題〉 大威徳法 調伏 所望 悪夢 呪咀 怨家
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
 墨筆 (校合・仮名) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「普」 (表紙)
 〈備考〉 *82函21 (2) ①③⑧を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 金剛藥叉法 (直書)
 〈内題〉 金剛藥叉法 調伏
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・一×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文
- ⑤

⑥

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。
 (外題) 愛染明王法 (直書)
 (内題) 愛染王法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・四×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

(本文) 漢文 図絵
 朱筆 (注釈・校合) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。

(外題) 烏瑟沙麼法 (直書)
 (扉題) 烏瑟沙麼法 三寶院 薄 産生
 (内題) 烏瑟沙麼法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・二×一六・一糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (校合・仮名) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)

(奥書) 御本云／弘長二季八月廿二日於西西寺書之
 天正八曆六月九日申刻書之
 (墨書) 「隆道」 (表紙)

(奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「諸天／卅五帖／一妙見同／二北斗法同／三屬星供
 の墨書あり。」

⑧

「増惠」 (扉
 「宥意」 (扉)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。
 (外題) 金剛童子法 (直書)
 (内題) 金剛童子法 所望 産生
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・四×一五・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

(本文) 漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)

(奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。

(外題) 妙見 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・一×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈・返点・注示符) (本文同筆)
 墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「諸天／卅五帖／一妙見同／二北斗法同／三屬星供
 の墨書あり。」

(奥書) (ナシ)
 (墨書) 「隆道」 (表紙)
 (備考) *82 函 21 (2) ①②③④⑤⑥⑦⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「諸天／卅五帖／一妙見同／二北斗法同／三屬星供
 の墨書あり。」

⑩

〔外題〕北斗供 (直書)

〔内題〕北斗供 息災

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・句切点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (図絵)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔備考〕*82函21(2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〔外題〕属星供 三宝院 (直書)

〔内題〕當年星供

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・〇糎

⑫

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・図絵)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

〔備考〕*82函21(2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〔外題〕北斗七星各別種印言 三寶院 薄 / 十二宮各別種印言 (直書)

〔内題〕⑦北斗七星各別種子印言

⑩十二宮各別種印言

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*82函21(2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〔外題〕秘知元辰法 三寶院 薄 (直書)

〔内題〕知元辰法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「五十」(表紙)

⑬

⑭
 〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ~ ⑬ を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 梵天 三寶院 薄 (直書)
 〈内題〉 梵天
 〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一七・二糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「重」 (表紙)

⑮
 〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ~ ⑬ を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 帝釈法 (直書)
 〈内題〉 帝釋天法
 〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文
 墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

⑯
 〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ~ ⑬ を紙帯にて一括する。
 〈外題〉 地天 (直書)
 〈内題〉 地天
 〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一五・九糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点・合符) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)

⑰
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ~ ⑬ を紙帯にて一括する。

〈外題〉 水天 (直書)

〈扉題〉 水天 三

〈内題〉 水天供次第

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文 図絵

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・声点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 御本云弘長二年十一月日於西西寺書之

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

「増惠」 (扉)

「宥意」 (扉)

「ニテハ二十天是」 (表紙)

〈備考〉 * 扉は原表紙ならん。

* 82 函 83 函 21 (2) ⑨ ~ ⑬ を紙帯にて一括する。

⑱
 〈外題〉 最勝太子法 (直書)
 〈内題〉 最勝太子
 〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (校合・仮名・返点・句切点) 〈本文同筆〉

⑱

墨筆 (仮名・返点・合符・声点・句切点) (本文同筆)
墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉 吉祥天供次第記 三宝院
石山 (直書)

〈内題〉 吉祥天供次第

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (返点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

不審紙アリ

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉 十二天供頸次第 (直書)

〈扉題〉 十二天 薄三

〈内題〉 十二天供頸次第 私記之

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・九糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文 図絵

朱筆 (注釈・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 御本云／弘長二年八月廿二日於西西寺書之

⑲

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〔増惠〕 (扉)

〔宥意〕 (扉)

〈備考〉 * 扉は原表紙ならん。

* 82 函 21 (2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉 五十天供法 (直書)

〈内題〉 五十天供

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文 図絵

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉 毘沙門天 (直書)

〈扉題〉 毘沙門天 薄三

〈内題〉 毗沙門天

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一五・八糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

〈奥書〉 御本云／弘長二年十一月日於報恩院書之

〈墨書〉 「隆道」 (表紙)

〔増惠〕 (扉)

⑳

〔宥意〕(扉)
〔備考〕 *扉は原表紙か。

⑳ *82函21(2) ㉑㉒を紙帯にて一括する。

〔外題〕 訶利帝法 (直書)

〔内題〕 訶利帝

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文 図絵

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

「三―地薄」 (後表紙)

〔備考〕 *82函21(2) ㉑㉒を紙帯にて一括する。

〔外題〕 寶藏天女法 (直書)

〔内題〕 寶藏天女法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・声点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

〔備考〕 *82函21(2) ㉑㉒を紙帯にて一括する。

〔外題〕 摩利支天法 (直書)

〔内題〕 摩利支天法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・八糎
粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文 図絵

朱筆 (本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

〔備考〕 *82函21(2) ㉑㉒を紙帯にて一括する。

〔外題〕 水歡喜天法 (直書)

〔内題〕 水歡喜天供次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (校合・仮名・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点・合符・声点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「隆道」 (表紙)

〔備考〕 *82函21(2) ㉑㉒を紙帯にて一括する。

〔外題〕 四天王法 (直書)

〔内題〕 四天王法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・六糎
粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

- ②8
- 江戸時代写 一六・六×一七・二糶
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「重」(表紙)
 〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈外題〉辨財天法 (直書)
 〈内題〉辨財天法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・四×一六・六糶
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 墨書附箋(注釈)
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈外題〉大黒天神 三寶院薄 (直書)
 〈内題〉大黒天神法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一七・二糶
 粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈外題〉炎魔天供 (直書)
- ③0
- 江戸時代写 一七・〇×一五・九糶
 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 朱筆(注釈・合符・句切点・合点・注音符)〈本文同筆〉
 墨筆(校合・仮名・返点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉御本云/弘長二年八月廿六日於西西寺書之
 〈墨書〉「隆道」(表紙)
 「増恵」(扉)
 「宥意」(扉)
 〈備考〉*扉は原表紙か。
 *82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈外題〉聖天 三寶院薄 (直書)
 〈内題〉聖天頸次第
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一七・二糶
 粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 朱筆(仮名・返点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉
 墨筆(注釈・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉
本云本記云
 建保二年七月廿七日於三寶院以御/本書寫了 金剛佛
生年子息一 廿四才
 同七年二月六日於高陽院殿仁王經/法被始行愚身聖天
 壇勤仕了
 座主光寶 十二天壇/行嚴僧都也
- ③1
- 江戸時代写 一六・六×一七・二糶
 粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 朱筆(仮名・返点・声点・本文訂正)〈本文同筆〉
 墨筆(注釈・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉
本云本記云
 建保二年七月廿七日於三寶院以御/本書寫了 金剛佛
生年子息一 廿四才
 同七年二月六日於高陽院殿仁王經/法被始行愚身聖天
 壇勤仕了
 座主光寶 十二天壇/行嚴僧都也

交本云 禪喜所持本批云

普通傳授但地藏院御本奥壇ノ圖以下无之 道快

私云

飯汁菓子灯明供^{スル}也^ト ● 「㊦十〇」ノ入佛三戸耶虚心

合掌ニ大堅^テ如幢ノ皈命アサンメイチリサンメイ三戸エ

イソワカノ灌油後蘿 ● 「サ十當」酒團供ノ誦讚以前^ト

□ ● 「㊦十〇」

「一捺了」^(卷)

〈墨書〉「普」(表紙)

〈備考〉*82函21(2) ㊦㊧を紙帯にて一括する。

③2 〔外題〕 聖天供頸次第 (直書)

〔内題〕 聖天供頸次第 ^{花水供}

〔尾題〕 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・五×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆(声点・句切点) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21(2) ㊦㊧を紙帯にて一括する。

③3 〔外題〕 氷迦羅天法 (直書)

〔内題〕 氷迦羅天

〔尾題〕 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆(校合・仮名) 〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21(2) ㊦㊧を紙帯にて一括する。

③4 〔外題〕 襄麿利童女法 (直書)

〔内題〕 襄麿利童女法

〔尾題〕 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆(校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21(2) ㊦㊧を紙帯にて一括する。

③5 〔外題〕 迦樓羅天法 (直書)

〔内題〕 迦樓羅天

〔尾題〕 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆(仮名・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点・句切点) 〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

③6 〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈外題〉^{⑨⑩⑪}大山府君法 (直書)
 〈内題〉^{⑨⑩⑪}太山府君
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・三×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉大自在天法 (直書)

〈内題〉大自在天 聖天主

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉伎藝天女 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉伎藝天女法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉

③9 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉以御草本交合了 澄禪
 〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。
 〈外題〉深砂大將法 (直書)
 〈内題〉深砂大將次第
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・二×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・校合・仮名・返点・句切点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆道」(表紙)

〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉金翅鳥 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*82函21(2)⑨⑩⑪を紙帯にて一括する。

〈外題〉鳩摩羅天 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉鳩摩羅天法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ⑩ を紙帯にて一括する。

〈外題〉 那羅延天 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉 那羅延天供

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (校合・仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ⑩ を紙帯にて一括する。

〈外題〉 十五童子供作法 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉 十五童子供作法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 函絵

朱筆 (声点・句切点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 寶曆五乙亥年傳授當流之日 / 以智莊嚴院本寫之補闕也

／八月八日記 妙瑞

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ⑨ ⑩ を紙帯にて一括する。

〈外題〉 天等通用法則 本云 成賢 (直書)

〈内題〉 天等通用頸次第

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ④ ⑤ を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

「天等通用 / 法則 / 諸尊通用 / 法則 / 舍利法 / 駄都

／已上四冊」(表)

「九」(裏)

④⑤ 諸尊通用法則 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉 諸尊通用法則

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ④ ⑤ を紙帯にて一括する。

〈外題〉 舍利法 三寶院 薄 (直書)

〈内題〉 舍利法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一七・二糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 宝曆五乙亥八月十三日 以智 / 莊嚴院本補写之 妙瑞

〈備考〉 * 82 函 21 (2) ④ ⑤ を紙帯にて一括する。

〈外題〉 駄都 三寶院 薄 (直書)

22 許可

○包紙〈墨書〉「許可三十一 受者実名」(表)

(1) 〈題〉許可秘印

〈体裁・法量等〉

享保十八(一七三三)年写 三六・二×四九・〇糶

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十八年癸九月廿四日粟宿授于淨國了

傳授阿遮梨寂如

〈備考〉*奥書「享保十八年癸九月廿四日粟宿授于淨國了」の上に

「文化九年壬申九月廿六日角宿授于曇海了」の墨書附

箋、「寂如」の上に「澄道」の墨書附箋を貼付する。

(2) 〈題〉授與印信許可文 (直書)

〈体裁・法量等〉

享保十八(一七三三)年写 三六・一×四八・八糶

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保十八年九月二十四日

傳授阿闍梨寂如

2 通

23

當流三重口訣

○帶〈墨書〉「當流三重口訣帶」(表)

○包紙〈墨書〉「當流三重口訣意教上人」(表)

〔隆鎮〕(表)

〈外題〉遍照院大事

〈内題〉先當流三重事

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

享保十二(一七二七)年写 一六・六×一一・一糶

折本 墨界 一頁六行 三一折 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(校合)

不審紙アリ

〈奥書〉先日重と大事御許有之然輒／記置条甚可有其恐深雖令

／斟酌經年月者定有忘失歟／仍乍恐憚少と記之更不可

及／他見臨終焉時者必可入火爐也／于時文永七年五月

日金剛佛子實融

一交了

正平十五年六月一日於高野山遍照院／三品親王御本下

給書寫畢／平道興

建徳二年五月十日於下西酉／金剛輪院賜御本書寫畢／

金剛資興範

應永廿二年六月廿六日於高野山／往生院賜御本書寫之

1 帖

24

地藏院覚雄方一流傳授目錄

1帖

〔外題〕土臣覚雄方一流傳授目錄完 (書題簽)

〔内題〕地藏院覚雄方一流傳授目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

弘化四(一八四七)年写 一五・四×一一・八種

折本 界線ナシ 一頁七行 二〇折 薄茶色布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕元禄七歳七月中旬道教末資快詠記之

〔墨印〕「紀高中徳」(単郭方印、表紙・一折才・最終折ウ)

／ 求法沙門眞惠

永享二年三月二日於讚州／十輪寺賜御本書寫畢／我願

既滿衆望亦足唯有斯／事乎 金剛資勢并九

同八年八月日書寫畢／ 金剛資賢信

康正元年五月日從賢信僧都賜／御本同傳受申了

同三年八月三日從慶惠上人重／受之所願満足之思偏有

此事而已／ 資秀任

已上本批

金剛峯寺沙門妙瑞爲看老親痾／下著于舊國讚陽之日開

同洲桑／多山道隆寺經庫求請多秘／聖教此本其隨一也

於同洲七宝／山本山寺書寫之皆／享保十二歳六月廿日

〔押紙云 異本奥書云／曆應二年六月一日書写畢但シ端

并奥／書許也於中間者師主御自筆也其子細非面者／難

述而已 金剛佛子夷融〕(附箋)

〔墨書〕「異本類／意教上人口決金三澄道記／又本／當流三重口訣意教上人」(表紙附箋)

〔備考〕*紙背書入れあり。

〔墨書〕「弘化四下未天」(表紙・見返)

〔隆雄〕(表紙)

〔道成〕(表紙・見返)

25 春日御本地供

1帖

○包紙〔墨書〕「御本地供」(表)

「最秘部傳受之次奉受者也／本尊加持五尊眞言各

百遍／誦之但此有兩様一説五尊呪／念誦合イ爲一

呪一數也一説各々百／遍充也如常云／ 已上傳

受私記入寺宥智〕(内側)

〔外題〕春日御本地供 (直書)

〔内題〕五尊合行念誦私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一二・〇糎 折本 界線ナシ

一頁六行 九折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕貞和四年三月十日於一条院／御壇所書之是則爲毎月晦

日／御供養也 僧正在御判

26 初授明王部

12通

○帶〔墨書〕「初授明王部十二紙」(表)

「七裏之内」(裏)

○包紙〔墨書〕「初授／不動 降三世 軍荼利／大威徳 金剛

夜叉 愛染王／大勝金剛 烏瑟沙麼 大輪金剛

／青面金剛 步擲 無能勝」(表)

(1) 〔題〕不動法 (端裏)

〔題〕不動法 調伏 或息災

〔体裁・法量等〕

- (2)
- 江戸時代写 一七・五×三六・二糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉降三世 (端裏)
 〈題〉降三世法
 〈題〉降三世法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×三七・五糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉軍茶利法 (端裏)
 〈題〉軍茶利法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×三八・一糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉大威徳法 (端裏)
 〈題〉大威徳法 調伏修之
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×六〇・八糎 界線ナシ
 三紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 朱筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- (3)
- (4)
- (5)
- 江戸時代写 一七・六×三三・六糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉愛染王法 (端裏)
 〈題〉愛染王法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×三三・六糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉大勝金剛法 (端裏)
 〈題〉大勝金剛法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×三三・五糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉烏瑟沙麼法 (端裏)
 〈題〉烏瑟沙麼法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×三四・二糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- (6)
- (7)
- (8)

(9) 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (題) 大輪金剛法 (端裏)
 (題) 大輪金剛法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・六×二二・三糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 (奥書) (ナシ)

(10) (題) 步擲明王法 (端裏)
 (題) 步擲明王法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・六×二四・四糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

(11) (題) 青面金剛法 (端裏)
 (題) 大青面金剛法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・五×三八・七糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文 函絵
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

(12) (題) 無能勝明王法 (端裏)
 (題) 無能勝明王法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一七・五×三〇・一糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)

27 初授經法部
 (奥書) (ナシ)
 ○帶 (墨書) 「初授^レ經^ニ十一紙」 (表)
 「七裏之内」 (裏)

(1) (題) 仁王經法 (端裏)
 (題) 仁王經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一四・九×三八・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (題) 請雨經法 (端裏)
 (題) 請雨經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一五・〇×五三・九糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

(2) (題) 請雨經法 (端裏)
 (題) 請雨經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一四・八×四四・九糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文

(3) (題) 孔雀經法 (端裏)
 (題) 孔雀經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一四・八×四四・九糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文

(1) (題) 仁王經法 (端裏)
 (題) 仁王經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一四・九×三八・六糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (題) 請雨經法 (端裏)
 (題) 請雨經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一五・〇×五三・九糎 界線ナシ
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (題) 請雨經法 (端裏)
 (題) 請雨經法
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一四・八×四四・九糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 (本文) 漢文

- (4) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉守護國界經法 (端裏)
 〈題〉守護國界經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・二×三五・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
- (5) 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉法花法 (端裏)
 〈題〉法花法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・二×四六・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- (6) 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉理趣經法 (端裏)
 〈題〉理趣經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・二×四八・四糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- (7) 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉止風雨經法 (端裏)
 〈題〉止風雨經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・二×三九・〇糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- (8) 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉心經法 (端裏)
 〈題〉心經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・〇×三三・〇糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- (9) 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉六字經法 (端裏)
 〈題〉六字經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・〇×三七・六糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
- (10) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉童子經法 (端裏)
 〈題〉十五童子經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・〇×三〇・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
- (11) 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉呪賊經法 (端裏)
 〈題〉訶利帝母法 呪賊經法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一五・二×二九・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
- 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

○帶〔墨書〕「初授秘法八紙」(表)
○包紙〔墨書〕「初授／後七日」 太元／轉法輪 五大虛空藏／

(1) 〔題〕後七日 (端裏)
〔題〕後七日法
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一五・三×三三・三糎 界線ナシ
一紙(本文紙背ニ及ブ)

(2) 〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕後七日 (端裏)

江戸時代写 一五・二×五九・九糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)

(3) 〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕太元法 (端裏)
〔題〕太元法
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一五・二×五三・八糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)

(4) 〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕轉法輪法 (端裏)
〔題〕轉法輪法
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一五・二×三二・五糎 界線ナシ
一紙(本文紙背ニ及ブ)

〔本文〕漢文 図絵

(5) 〔奥書〕(ナシ)
〔題〕五大虛空藏法 (端裏)
〔題〕五大虛空藏法
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一五・四×五一・六糎 界線ナシ
二紙(本文紙背ニ及ブ)

(6) 〔本文〕漢文 図絵
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕舍利法 (端裏)
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一五・一×三五・〇糎 界線ナシ
一紙(本文紙背ニ及ブ)

(7) 〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕光明真言法 (端裏)
〔題〕光明真言法
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一五・四×二七・五糎 界線ナシ
一紙(本文紙背ニ及ブ)

(8) 〔本文〕漢文
〔奥書〕(ナシ)
〔題〕五秘密法 (直書)
〔題〕五秘密法
〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一四・八×七一・八糎 界線ナシ
三紙(本文紙背ニ及ブ)

(9)

墨筆 (校合) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

(題) 眞言院兩護摩 (端裏)

(題) 眞言院後七日兩護摩

(体裁・法量等)

江戸時代写 一五・〇×二二・二糎 界線ナシ 一紙

(本文) 漢文

(奥書) (ナシ)

29 初授佛部

○帶 (墨書) 「初授_イ十紙」 (表)

「七裏之内」 (裏)

○包紙 (墨書) 「初授 / 藥師 阿闍 寶生 / 無量壽 釋迦 大

佛頂 / 佛眼 金輪 定光 / 善名稱」 (表)

(1)

(題) 藥師法 (端裏)

(題) 藥師法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・四×三五・七糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

(奥書) (ナシ)

(2)

(題) 阿闍法 (端裏)

(題) 阿闍法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×三五・八糎 界線ナシ

三紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(3)

(題) 寶生法 (端裏)

(題) 寶生法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×三二・八糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

(4)

(題) 釋迦法 (端裏)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×三九・八糎 界線ナシ

二紙

(本文) 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(5)

(題) 大佛頂法 (端裏)

(題) 大佛頂法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×三三・八糎 界線ナシ

一紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

(6)

(題) 佛眼法 (端裏)

(題) 佛眼法

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・五×三七・三糎 界線ナシ

二紙 (本文紙背ニ及ブ)

(本文) 漢文

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

(7)

(題) 金輪佛法 (端裏)

(題) 金輪佛法

30

胎藏界表白
〈題〉台藏界表白 (端裏)

1
通

33

等葉不等葉之口決

1
冊

(10)

〈題〉阿弥陀法 (端裏)
 〈題〉アミトノミ
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×三二・二糎 界線ナシ 二紙
 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 函絵
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 〈奥書〉 (ナシ)

(9)

〈題〉善名稱 (端裏)
 〈題〉善名稱吉祥王如來法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×三二・二糎 界線ナシ 二紙
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉 (ナシ)

(8)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×四〇・三糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈題〉定光佛法 (端裏)
 〈題〉定光佛法
 〈題〉定光佛法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×三〇・八糎 界線ナシ
 二紙 (本文紙背ニ及ブ)

32

灌頂護摩表白
 〈題〉汀護摩表白_地 (端裏)
 〈題〉灌頂護摩表白
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・四×四四・二糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合) (本文同筆)
 〈奥書〉萬治_庚十月十二日宏源
 〈墨書〉「十四之内」 (端裏)

1
通

31

胎藏界闕文
 〈題〉胎藏界闕文 (端裏)
 〈題〉勸請台藏界
 ① 五大願
 ② 礼佛
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・一×四四・〇糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉「十四之内」 (端裏)

1
通

- 34
五供養偈頌
〈外題〉五供養偈頌 (直書)
〈内題〉五供養伽陀
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一二・四×一七・五糎 二針
横半帳 界線ナシ 四丁 共紙表紙
〈本文〉漢文
〈奥書〉(ナシ)
〈墨書〉「沙門實道之」(表紙)
- 35
諸儀軌傳授日記
〈外題〉諸儀軌傳授日記 (直書)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
- 36
諸儀軌傳授日記
宝曆十三(一七六三)年写 一二・四×一七・四糎 二針
横半帳 界線ナシ 一頁一〇行 一八丁 共紙表紙
〈本文〉漢文
墨筆(注釈・仮名・本文訂正)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
〈墨書〉「寶曆十三^甲歲/四月十二日」(表紙)
「擔械」(表紙)
〈備考〉*傳授阿闍梨海林律師。
- 37
七星各別眞言
〈外題〉(ナシ)
〈内題〉七星各別眞言
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・〇×二一・七糎 二針
列帖 界線ナシ 一頁一二行 三丁 共紙表紙
- 36
諸儀軌傳授日記
〈外題〉諸儀軌傳授日記 (直書)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
明和六(一七六九)年写 一二・二×一七・四糎 二針
列帖 界線ナシ 一頁一五行 一六丁 共紙表紙
〈本文〉漢文
墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
〈墨書〉「明和六^丑天/月陽日陰」(表紙)
〈備考〉「梵照乞土」(表紙)
*傳授大阿闍梨某甲大和尚。

覺雄方聖教拜借目錄覺

- 〔外題〕覺雄方聖教拜借目錄覺 (直書)
- 〔内題〕(ナシ)

1冊

42 覺源抄

- 〔1〕〔外題〕覺源抄^上 (直書)
- 〔内題〕覺源抄^下

2冊

〔本文〕漢文

- 墨筆(仮名)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)

断簡

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 嘉永二(一八四九)年写 一二・四×三四・二糎 二針
- 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆(合点)〔本文同筆〕
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「嘉永二西閏四月八日」(表紙)
- 「如意宝山/地藏院様」(表紙)
- 「小松じま/觀音寺/高幢□(花押)」(表紙)

覺雄方聖教目錄覺

- 〔外題〕覺雄方聖教目錄覺 (直書)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 嘉永二(一八四九)年写 一二・四×三四・三糎 二針
- 横帳 界線ナシ 一頁一三行程度 一丁 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「嘉永二西閏四月八日」(表紙)
- 「小松じま/地藏寺様」(表紙)
- 「海應山/觀音寺」(表紙)

1冊

三寶院地藏院覺雄方目錄

- 〔外題〕^三覺雄方目錄 (直書)
- 〔内題〕三寶院地藏院覺雄方目錄
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 二三・四×一六・五糎 四針
- 袋綴 黒色野紙 一頁八行 二八丁 薄茶色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆(注釈・本文訂正)〔本文同筆〕
- 墨筆(注釈)〔本文同筆〕
- 墨書附箋(本文訂正)
- 不審紙アリ
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「隆鎮」(表紙)
- 「三覺目錄」(小口)

1冊

43

- 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二三・〇×一七・二 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁九行 二四丁 薄茶色表紙
 〔本文〕片仮名
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕自校一反畢
 〔墨書〕「乘遍」(原表紙)
 〔備考〕*原表紙(共紙)に後補表紙(薄茶色)を付す。原表紙に外題「覚源抄上」(直書)あり。
 〔外題〕覚源抄下余 (直書)
 〔内題〕覚源抄下末
 〔尾題〕覚源抄下末
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二三・〇×一七・二 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁九行 二〇丁 薄茶色表紙
 〔本文〕片仮名
 〔奥書〕校合畢
 〔墨書〕「乘遍」(原表紙)
 〔備考〕*原表紙(共紙)に後補表紙(薄茶色)を付す。原表紙に外題「覚源抄下」(直書)あり。
 〔題末詳・薄初重二重〕
 〔外題〕(ナシ)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二四・三×一七・四 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁一一行 紙数未詳 共紙表紙
 〔本文〕片仮名

1冊

44

- 勸誘同法記
 朱筆(注釈・句切点・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕右一帖卒尔記之不可他見也／金資祐誉
 〔備考〕*破損甚大、開卷不能。
 勸誘同法記
 〔外題〕勸誘同法記上人御草并
閑寂院又学徒教誡 (直書)
 〔内題〕勸誘同法記
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 文政十二(一八二九)年写 二四・六×一六・八 四針
 袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 三二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名・返点・本文訂正)〔本文同筆〕
 〔奥書〕予遊学南都之頃偶依講師見興福寺修南院、主／尊者焉尊者、則北京廣橋朝臣之次男其院者則／惠暁大德之創營碩德累代頗藏古書、一日與南／山隨師奉訪尊者一見極談志及弘法即出此書／被許写得信護法善神之冥助法喜多少之餘席／上分韻俱賦一絶以奉謝其恩納諸懷中歸而／写書於東大寺眞言院僑居畢彼一絶曰
 講園偶爲得良縁 一鉢狂生謁倚筵
 閣下清風無限德 辱交長賜腐名傳
 于時文政六年癸未六月廿一日 寂如聖海写
 于時文政十二己丑六月中旬東讚高松／弘憲寺积大衍論講演之砌以備後慈洲／師本書寫之畢 祥道靈雄
 〔墨書〕
 〔祥道〕(表紙)
 〔蝙蝠光深〕(表紙)

1冊

45

灌頂雜記

1冊

46

庭儀灌頂雜記

〔外題〕灌頂雜記 大通寺道場 地藏院覺雄方 完 (直書)

〔内題〕庭儀灌頂雜記 洛南大通寺道場 地藏院覺雄方

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政十三(一八三〇)年写 二八・三〇・〇 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 四六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・返点・合符・朱引・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名) (本文同筆)

〔奥書〕文政十三龍集庚寅二月上旬以日内山前大和尚/良嚴律師之御本拜寫了/ 志度寺現務法印周任

〔外題〕庭儀灌頂雜記 洛南大通寺道場 地藏院覺雄方 完 (直書)

〔内題〕傳法灌頂私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政十二(一八二九)年写 二八・三〇・〇 四針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 八二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・朱引・句切点・合点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

不審紙アリ

〔奥書〕宝永八年卯之春就于師主義周智鳳大和尚/開壇南谷和尚扶翼之且令予教授依之稟承口説/按勘諸記記此一巻以備後毘者也/正徳改元辛卯年仲冬下澣/教授成就院主充賢英謹記

灌頂事業録之而垂後毘者從古必選其人矣/蓋入室之高

1冊

47

庭儀結縁灌頂記

弟瀉瓶之宏器所當任焉寶永/辛卯之春義周長老開灌頂壇圭充閣梨爲/教授役是以録一會之顛末間又圖以支具易/廢闔寺至寶末世龜鑑也不假諸記而悉/其事者夫唯此卷乎躍然援筆以書其後矣/ 東林小比丘南谷肅拜書

文政十二己丑冬十二月吉辰以日内山/前大和尚良嚴師之御本写得之了/讚陽補陀落山主竹山周仁世壽四十五

〔外題〕庭儀結縁灌頂記 全 (直書)

〔内題〕庭儀結縁灌頂雜記 防州國分寺道場覺雄方

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二八・三〇・〇 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 四六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕此一巻灌頂以後二十有餘年之間不/首尾終及破滅之時冥慮多恐雖爲貧/道不材之管見 先師高德之苦廢亡/據傳來之舊記以一會之經營書之備/後軌冀密法弘流傳爲利益有情若亦/後賢正之幸甚也/ 賜紫沙門安永三龍舍甲午冬十月穀旦 南嶺欽誌

〔外題〕法華懺法 (刷題簽)

〔内題〕法華懺法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代活字印刷 一五・〇×八・三 糶

48

法華懺法

1帖

1帖

49

例時作法

〔外題〕 例時作法 (刷題簽)

〔内題〕 例時作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代活字印刷 一五・〇×八・四糎

折本 界線ナシ 一頁四行 四八折 緑色布張表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔備考〕 * 83 函 48 ~ 50 は一具で、桐箱に収められる。

1 帖

(2)

〔題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二七・六×一一七・一糎 界線ナシ 三紙

〔本文〕 函絵 漢文

〔奥書〕 如上理趣經十七段十八種曼羅并五大虚空藏并眼尊胎愛染
／都合二十二種大師真蹟云以勸修寺所藏之本写焉

第 83 函 (J・6)

* 蓋付き、木製函。

施錠され、開函不能。

50

晨昏課誦

〔外題〕 (題簽欠)

〔内題〕 晨昏課誦

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代活字印刷 一五・〇×八・四糎

折本 界線ナシ 一頁四行 四九折 緑色布張表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

〔刊記〕 (ナシ)

〔備考〕 * 83 函 48 ~ 50 は桐箱に収められる。

1 帖

51

〔佛布施、曼荼羅圖〕

○ 桐箱 (墨書) (ナシ)

(1) 佛布施包

〔備考〕 * 10 個の佛布施が収められる。

10 個 1 通

第 84 函 (J - 8)

* 蓋付き、三段 (中・下段引出し) の木製函。

[蓋前面墨書]

廣保流聖教

[函左側板貼紙墨書]

広保

[函中板上墨書]

一

[函底板上墨書]

二

1 澤見新抄

(1) 澤見新抄 如來部

○包紙 (墨書) 「澤見新抄 如來部」 (表)

「一」 (表)

「阿闍 寶生 / 阿彌陀 薬師 / 釋迦 佛眼 / 以上

六尊」 (内側)

(端裏)

①

〔外題〕阿闍

〔内題〕阿闍

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・六糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (声点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

58 卷

②

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 軸・八双なし。

〔外題〕寶生 (端裏)

〔内題〕寶生

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・五糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 四紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 軸・八双なし。

〔外題〕阿彌陀 (端裏)

〔内題〕阿彌陀

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・五糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 一三紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・句切点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 軸・八双なし。

〔外題〕薬師 (端裏)

〔内題〕薬師

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・六糎 (第二紙)

③

④

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ
〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》)

墨筆 (仮名・本文訂正) 《本文同筆》

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕釋迦 (端裏)

〔内題〕釋迦

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) 《本文同筆》

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕佛眼 (端裏)

〔内題〕佛眼

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・五糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一一紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・ヲコト点《円堂点》) 《本文同筆》

墨筆 (注釈・仮名・返点) 《本文同筆》

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕

〔内題〕

〔尾題〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・五糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

(2) 澤見新抄^{佛頂}

○包紙〔墨書〕「澤見新抄^{佛頂}」(表)

「二」(表)

「大佛頂 金輪／尊勝 光明真言／後七日^{付加持}」

以上五尊」(内側)

① 〔外題〕大佛頂 (端裏)

〔内題〕大佛頂

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二五・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙二行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) 《本文同筆》

〔奥書〕三交了

墨筆 (仮名) 《本文同筆》

〔備考〕

文永六年十月十五日於／開田殿賜御本令書寫了／權

大僧都頼助^{春秋}

永仁二年三月十日以御本令書寫了／道

永仁三年四月十四日奉授道深／法印畢 前大僧正頼目

嘉元三年六月九日賜御本令／書寫了 金剛佛子道

授道我法眼了／ 權大僧正道

寶曆十年^{庚辰}九月五日爲相續法命／以前大僧正孝有御傳授

本重寫／之授與眞海了／ 廣保末葉大僧都眞恭^{春秋}

*軸・八双なし。

〔外題〕金輪 (端裏)

〔内題〕金輪

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・五糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・ヲコト点《円堂点》) 《本文同筆》

墨筆 (注釈・仮名・返点) 《本文同筆》

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ
〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・ヲコト点)〔円堂点〕 (本文同筆)
墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

〔外題〕 尊勝 (端裏)

〔内題〕 尊勝

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一五紙 表紙ナシ

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・合点・ヲコト点)〔円堂点〕 (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 文永六年十月十五日於／開田殿賜御本令書寫了／ 金

剛佛子頼助^{春秋}

授頼助僧都了 法一

〔備考〕 *軸・八双なし。

〔外題〕 光明眞言 (端裏)

〔内題〕 光明眞言

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・句切点・ヲコト点)〔円堂点〕 (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

〔外題〕 後七日^{付加持 香水} (端裏)

〔内題〕 後七日法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一一紙 表紙ナシ

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 三交了

文永六年十月十六日於／開田殿賜御本書寫了／ 頼

〔備考〕 *軸・八双なし。

(3) 澤見新抄^經

○包紙〔墨書〕「澤見新抄^經」(表)

「三」(表)

「孔雀經 法華經／仁王經 理趣經／請雨經 六

字經／以上六尊」(内側)

① 〔外題〕 孔雀經 (端裏)

〔内題〕 孔雀經

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一〇紙 表紙ナシ

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・合符・声点・注示符・ヲコト点)〔円堂

点〕 (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *軸・八双なし。

〔外題〕 法華經 (端裏)

〔内題〕 法華經

②

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第一紙) 一〇紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・声点・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕仁王經 (端裏)

〔内題〕仁王經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第一紙) 九紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・声点・ヲコト点〔円堂点〕)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕文永六年十月十三日於開田殿給御本令書寫了／權
大僧都頼一

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕理趣經 (端裏)

〔内題〕理趣經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第一紙) 六紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・合符・声点・ヲコト点〔円堂点〕)〔本
文同筆〕

墨筆(校合・仮名)〔本文同筆〕
〔奥書〕建治二年十月廿三日給御本／於開田草庵令書寫了／
法印權大僧都頼助^(生年 廿一)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕請雨經 (端裏)

〔内題〕請雨經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第一紙) 五紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕六字經 (端裏)

〔内題〕六字

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第一紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第一紙) 一二紙 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆(注示符・ヲコト点〔円堂点〕)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔4〕澤見新抄^(觀音)

○包紙〔墨書〕「澤見新抄^(觀音)」〔表〕

「四」〔表〕

「聖觀音 千手／馬頭 十一面／准貳 如意輪／

不空縹索 白衣／葉衣 大勢至／以上十尊」〔内

側

① 〈外題〉聖観音 (端裏)

〈内題〉聖観音

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注示符・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

② 〈外題〉千手 (端裏)

〈内題〉千手

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・二糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注示符・声点・合点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

筆

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

③ 〈外題〉馬頭 (端裏)

〈内題〉馬頭

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・二糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

④ 〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉十一面 (端裏)

〈内題〉十一面

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉

⑤ 〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉准胎 (端裏)

〈内題〉准胎

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 九紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・声点) 〈本文同筆〉

⑥ 〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉如意輪 (端裏)

〈内題〉如意輪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・二糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 一〇紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉不空羂索 (端裏)

〈内題〉不空羂索

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

筆

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉白衣 (端裏)

〈内題〉白衣

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 六紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

筆

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉葉衣 (端裏)

〈内題〉葉衣

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・三糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・句切点) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉大勢至 (端裏)

〈内題〉大勢至

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・二糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行 (第二紙) 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

(5) 澤見新抄 善隣

○包紙〈墨書〉「澤見新抄 善隣」(表)

「五」(表)

「延命 五字文殊／普賢延命 彌勒／五秘密 隨

求／普賢 地藏／五大虚空藏 轉法輪／八字文

殊／以上十一尊」(内側)

① (外題) 延命 (端裏)

(内題) 延命
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ
 (本文) 漢文

② (外題) 五字文殊 (端裏)

(内題) 五字文殊
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ
 (本文) 漢文

③ (外題) 普賢延命 (端裏)

(内題) 普賢延命
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二一・五×二九・五糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一〇紙 表紙ナシ
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

④ (外題) 彌勒 (端裏)

(内題) 彌勒
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ
 (本文) 漢文

⑤ (外題) 五秘密 (端裏)

(内題) 五秘密
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 二一・五×二九・五糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ
 (本文) 漢文

⑥ (外題) 隨求 (端裏)

(内題) 隨求
 (尾題) (ナシ)
 (備考) *軸・八双なし。
 僧都頼一
 (奥書) 文永六年十月廿三日於開田殿給御本書寫畢 / 權大
 墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・五糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉普賢 (端裏)

〈内題〉普賢

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・合符・注示符・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉地藏 (端裏)

〈内題〉地藏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・本文訂正・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉五大虚空藏 (端裏)

⑨

〈内題〉五大虚空藏

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・五糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一一紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉轉法輪 (端裏)

〈内題〉轉法輪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二七・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一三行^(第二紙) 一三紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈) 〈本文同筆〉

〈奥書〉三交了

永久六年十月廿一日於／開田殿給御本書寫畢／ 權大

僧都頼助^{春秋}

〈備考〉*軸・八双なし。

〈外題〉八字文殊 (端裏)

〈内題〉八字文殊

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・六糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一七紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

⑩

⑪

朱筆 (注釈・仮名・合点) 〈本文同筆〉
墨筆 (注釈) 〈本文同筆〉

⑥ 澤見新抄^{明王}
〔備考〕*軸・八双なし。
〔奥書〕(ナシ)

○包紙〈墨書〉「澤見新抄^{明王}」(表)

〔六〕(表)

「不動^{付安鎮} 降三世／軍荼利 大威徳／金剛藥叉

愛染王／烏瑟澁摩 金剛童子／以上九尊」(内

側)

① 〈外題〉不動 (端裏)

〈内題〉不動

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕不動安鎮 (端裏)

〔内題〕不動安鎮

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

③ 〈奥書〉(ナシ)
〔備考〕*軸・八双なし。
〔外題〕降三世 (端裏)

〔内題〕降三世

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕軍荼利 (端裏)

〔内題〕軍荼利

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*軸・八双なし。

〔外題〕大威徳 (端裏)

〔内題〕大威徳

〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ

- ⑥
- 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕
 墨筆〔仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕金剛夜叉 (端裏)
 〔内題〕金剛夜叉
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕
 墨筆〔校合・仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕愛染王 (端裏)
 〔内題〕愛染王
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・六×二九・六糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一〇紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文 片仮名
 墨筆〔校合〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕烏瑟澁摩 (端裏)
 〔内題〕烏瑟澁摩
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕

- ⑦
- 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕
 墨筆〔校合・仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕愛染王 (端裏)
 〔内題〕愛染王
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・六×二九・六糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一〇紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文 片仮名
 墨筆〔校合〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕烏瑟澁摩 (端裏)
 〔内題〕烏瑟澁摩
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
- ⑧
- 江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕
 墨筆〔校合・仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕愛染王 (端裏)
 〔内題〕愛染王
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
- ⑨
- 江戸時代写 二一・六×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕
 墨筆〔注釈・仮名・返点〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕金剛童子 (端裏)
 〔内題〕金剛童子^{別行}
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・六×二九・五糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆〔仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕〔ナシ〕
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔備考〕
 〔7〕澤見新抄^{天等星宿}
 〇包紙〔墨書〕「澤見新抄^{天等星宿}」〔表〕
 「七」〔表〕
 「毘沙門 吉祥天／炎广天 水天／地天 聖天／
 十二天 訶利帝／童子經 北斗^{付大}／星供／以上
 十一尊」〔内側〕
 ①
 〔外題〕毘沙門 (端裏)
 〔内題〕毘沙門
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・五×二九・五糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文

墨筆 (注釈) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

② 〈外題〉 吉祥天 (端裏)

〈内題〉 吉祥天

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・校合・仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

③ 〈外題〉 琰魔天 (端裏)

〈内題〉 琰魔天

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〈本文〉 漢文

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

④ 〈外題〉 水天 (端裏)

〈内題〉 水天

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 七紙 表紙ナシ

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

⑤ 〈外題〉 地天 (端裏)

〈内題〉 地天

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・三糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

⑥ 〈外題〉 聖天 (端裏)

〈内題〉 聖天

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・四×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一三紙 表紙ナシ

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合点) (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *軸・八双なし。

⑦ 〈外題〉 訶利帝 (端裏)

〈内題〉 訶利帝

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)

卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 六紙 表紙ナシ

- ⑧
- 〔本文〕漢文
 墨筆〔注釈・仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕文永第六之歳仲冬上旬ノ之天於ノ開田殿給御本令書寫了ノ頼助
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕十二天 (端裏)
 〔内題〕十二天
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 四紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆〔仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕童子經 (端裏)
 〔内題〕童子經供養作法次第
 〔尾題〕護諸童子經
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 五紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈〕〔本文同筆〕
 墨筆〔仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕北斗 (端裏)
 〔内題〕北斗^{別行}
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
- ⑩

- ⑪
- 江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 八紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆〔仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*軸・八双なし。
 〔外題〕本命供 (端裏)
 〔内題〕本命供
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二一・五×二九・四糎^(第二紙)
 卷子本 墨界 一紙一四行^(第二紙) 一七紙 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 朱筆〔注釈・仮名・声点・合点〕〔本文同筆〕
 墨筆〔注釈・校合・仮名〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕已上真言任師傳書載了ノ但梵本各別相交仍悉不ノ付之諸曜宿種子雖各別師ノ説只通用^レ字也印同用ノ金剛合掌是爲秘耳ノ治承二年六月日聊爲自行記之ノ 太平
 (一〇行略)
 爲相續法命廣饒益有情ノ重寫之授與真海了ノ廣澤保壽院流末葉ノ權大僧都法印真恭
 〔備考〕*軸・八双なし。
 2 十八道念誦次第 外
 ○帙〔墨書〕(ナシ)
 (1) 〔外題〕十八道念誦次第^{廣保流} (書題簽)
 〔内題〕十八道念誦次第
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・五×一三・八糎 折本 押界
 5 帖

一頁六行 一六折 (本文紙背ニ及ブ) 薄青色布張表紙
〔本文〕 漢文

朱筆 (声点・句切点・ヲコト点) 《円堂点》 (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕 (ナシ)
〔朱書〕 「此本法皇御作歟三ヶ所大師之御 / 作ト異アリ一ハ五侮
悉ッ載ス二ハ振鈴ノ / 前ニ四撰ヲ加フ三ハ前供ノ祈願ヲ加ル也 /
隆鎮記之」 (最終折才附箋)

(2)

〔外題〕 十八道念誦次第 (書題簽)
〔内題〕 十八道念誦次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・五×一三・六糎

折本 押界 一頁六行 三七折 薄青色布張表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (合符・声点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 写本云

以真乘院前大僧正寛教御自ノ筆之本書写之ノ文永八年十

二月八日書写校點了ノ 玄真

以阿闍梨御本拜写之ノ 廣沢流末資南山住侶真海

「以真乘院孝源僧正御傳授本ノ朱點校合畢」(朱)

(3)

〔外題〕 金剛界念誦次第廣保流 (書題簽)

〔内題〕 金剛界念誦次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一三・六糎 折本 押界

一頁六行 三〇折 (本文紙背ニ及ブ) 薄青色布張表紙
〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注
示符・ヲコト点) 《円堂点》 (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)
墨書附箋 (注釈・図繪)

〔奥書〕 (ナシ)
〔外題〕 胎藏界念誦次第廣保流 (書題簽)
〔内題〕 胎藏界念誦次第
〔尾題〕 (ナシ)

(4)

〔体裁・法量等〕
江戸時代写 一六・六×一三・六糎 折本 押界
一頁六行 三二折 (本文紙背ニ及ブ) 薄青色布張表紙
〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点・句切点・ヲコト点) 《円堂

点》 (本文同筆)

墨筆 (仮名) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・図繪)

〔奥書〕 (ナシ)

(5)

〔外題〕 息災護摩次第廣保流 (書題簽)

〔内題〕 息災護摩次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一三・五糎 折本 押界

一頁六行 一七折 (本文紙背ニ及ブ) 薄青色布張表紙

〔本文〕 漢文 図繪
朱筆 (注釈・返点・声点・句切点・ヲコト点) 《円堂点》 (本

文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

3

(題未詳・持参聖教目録)

4

加行護摩表白

〈題〉加行護摩表白

十四枚之内

〈端裏〉

〈題〉護摩初行表白

〈体裁・法量等〉
天和二(一六八二)年写 三三・一×四四・二糎
界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉右覺洞院

天和二年六月八日授昌誉
傳燈阿遮梨宏源

5

〈題未詳・次第〉

〈外題〉(前欠)

〈内題〉(前欠)

〈尾題〉(後欠)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・一×一八・四糎
元粘葉 界線ナシ 一頁七行 一丁 表紙欠

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(未詳)

〈備考〉*第七丁のみ残存。

1通

6

胎藏界受明灌頂印信

○包紙(墨書)「受明灌頂印」(表)

〈題〉胎藏界受明灌頂印信

〈体裁・法量等〉

明治二(一八六九)年写 二四・〇×三四・八糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉右於板野郡無盡山／莊嚴院道場授與／受明灌頂畢

明治二_巳九月二日／授與貞源

傳燈大阿遮梨隆應(朱印)

〔朱印〕「隆雄信□」(陰刻方印、奥書部)

7 御室相承 嵯峨相承 金玉方印信

○包紙(墨書)「御室相承／嵯峨相承／金玉方／印信」(表)

〈備考〉*84函7、12は、反古紙にて一括される。

(1) 〈題〉保壽院流血脉

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二二・九糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

朱筆(補助線)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*大師・真雅・源仁より覺勝院了恕・寛深・玄韻・密道に至る血脉。

(2) 傳法灌頂印信

○包紙(墨書)「傳法灌頂印信」(表)

① 〈題〉傳法灌頂印信

〈体裁・法量等〉

天明五(一七八五)年写 一六・一×二二・一糎
界線ナシ 一紙

6通

1通

1枚

〔本文〕 漢文

〔隆應〕（黒朱）

右於清淨心院道場／授與懷寶畢

〔隆鎮〕（朱）

天明五年四月二十六日胃宿 金曜

〔淨應〕（朱）

〔亮雄〕（黒朱）

大阿闍梨玄韻

〔備考〕 *奥書右傍・左傍に黒朱書・朱書あり。

② 〔題〕 保壽院流血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・一×二二・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *大師・真雅・源仁より高野山隆鎮・亮雄・隆應に至る血脉。但し、大師より春日寺玄韻・懷寶までを墨書し、懷寶を朱で見消ちし右傍に心賢と訂正した後、高野山乗體・高野山淨應・高野山隆鎮と続け、さらに黒朱にて亮雄・隆應を付す。

(3) 傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕「傳法灌頂印信」(表)

〔題〕 保壽院流血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二二・九糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *大師・真雅・源仁より大覺寺寛深・玄韻・諦道に至る血脉。

(4) 阿闍梨位印

○包紙〔墨書〕「阿闍梨行位」(表)

〔題〕 阿闍梨位印

〔体裁・法量等〕

文政六(一八二三)年写 一八・三×二五・〇糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

朱筆(本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕 「東曜山」（朱）

「隆應」（朱）

右於高室院道場／授與入寺隆鎮了

「元治元年甲子四月朔日」畢宿 房宿 金曜〔朱〕

文政六年癸未五月十二日畢宿 房宿 金曜

〔亮雄〕（朱）

大阿闍梨淨應

〔備考〕 *奥書右傍に朱書あり。

* 84函7(4)(5)は紙帯にて一括される。

(5) 極大事

○包紙〔墨書〕「保極」(表)

〔題〕 極大事保壽院流 (端裏)

〔体裁・法量等〕

文政六(一八二三)年写 一八・三×二五・〇糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 「元治元年甲子四月朔日」畢宿 房宿 金曜〔朱〕

文政六癸未五月十二日畢宿 房宿 金曜

「隆應」（朱）

授與入寺隆鎮畢

〔亮雄〕（朱）

〔備考〕 大阿闍梨淨應 *奥書右傍に朱書あり。

* 85函7(4)(5)は紙帯にて一括される。

青龍和尚印信三通副書三通

6通

○包紙〔墨書〕「阿國太龍寺／青龍和尚印信三通副書三通」

〔表〕

〔朱印〕「隆雄藏」〔單郭長方印、表〕

〔備考〕*84函7、12は、反古紙にて一括される。

(1) 阿國太龍寺大師印信寫

○包紙〔墨書〕「阿國太龍寺大師印信寫三通入」〔表〕

〔阿波之太龍寺書之〕天正十九年／正月十一日大光坊勝遍／豎七寸二分 横一尺四寸／此一行高野山南院之寫シ無之」〔内側〕

① 〔題〕六青龍

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二二・〇×四二・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕歲次辛酉唐貞元廿一年六月十三日

傳法大阿闍梨耶惠果

② 〔題〕八青龍

〔題〕大阿闍梨空海和尚／授與秘密大阿闍梨位密印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・八×四一・七糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕貞元廿一年歲次八月十日授空海阿闍梨畢

青龍寺大阿闍梨惠果

〔墨書〕「阿波太龍寺書之大光坊／天正十九年正月十一日」〔端裏〕

③ 〔題〕七青龍

〔題〕大法師空海／授與金剛界傳法灌頂秘印

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二一・八×四二・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕大唐貞元廿一年辛酉七月日

傳法大阿闍梨耶惠果

(2) 〔題〕三箇月御灌頂相承印信由来記

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二八・六×四二・九糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆〔仮名・返点・合符〕〔本文同筆〕

〔奥書〕延享二乙丑年七月廿六日授与良恭闍梨了

傳授大阿闍梨耶妙瑞判在

(3) 〔題〕大唐青龍寺三箇月御灌頂印信副書

〔体裁・法量等〕

明和四（一七六七）年写 二八・六×四二・九糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆〔仮名・返点・合符〕〔本文同筆〕

〔奥書〕明和四龍次丁亥年五月五日授与啓鳳闍梨畢

傳法判在本初金剛密門〔花押〕

(4) 〔題〕舍心山太龍寺相承大師三箇月印信置文

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二八・四×四三・〇糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆〔仮名・返点・合符〕〔本文同筆〕

〔奥書〕宝曆十二壬午年潤四月朔日授与蓮登闍梨了

傳授大阿闍梨耶本初金剛判在

9 保壽院流大事

○包紙〔墨書〕「保壽院流大事」〔表〕

〔隆鎮〕〔表〕

〔此印信、金玉方也／云、金玉、保壽院〕〔裏、附箋〕

2通

10

保壽院流大事

○包紙〔墨書〕「保壽院流大事」(表)

〔隆鎮〕(表)

〔此、仁和寺相承／之印信也〕(裏附箋)

2 通

(1)

〔印信一紙／血脉一紙〕(内側)

〔朱書〕「隆應」(表)「隆鎮」(右傍)

〔備考〕*84函7、12は、反古紙にて一括される。

〔題〕(ナシ)・兩部傳法灌頂印信)

〔体裁・法量等〕

文化十二(一八一五)年写 三〇・六×四二・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「東曜山藏珠院」(朱)

右於金剛峯寺律藏院道場授兩部傳法灌頂

〔隆應〕(朱)

印明於隆鎮求寂但廣澤流雖不授

印信文爲備後代證驗書與之畢

〔元治元年^{甲子}四月朔日^{畢宿}〕(朱)

文化十二年^{乙酉}三月廿一日^{曜宿}

〔亮雄〕

傳授阿闍梨法印權大僧都苾芻龍海

〔備考〕*奥書右傍に朱書あり。

(2)

〔題〕廣保流相承血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三〇・六×四二・四糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日・金剛薩埵・龍猛より龍海・隆鎮・亮雄・隆應

に至る血脉。

11

保壽院流大事

○包紙〔墨書〕「保壽院流大事」(表)

〔隆鎮／證咩〕(表)

3 通

(1)

〔印信一紙／血脉一紙〕(内側)

〔朱書〕「隆應」(表)「隆鎮」(右傍)

〔備考〕*84函7、12は、反古紙にて一括される。

〔題〕(ナシ)・印信)

〔体裁・法量等〕

文化十二(一八一五)年写 三〇・四×四二・二糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「東曜山藏珠院」(朱)

右於高野山律藏院道場授兩部傳法灌頂

〔隆應〕(朱)

印明於隆鎮求寂但廣澤流雖不授

印信文爲備後代證驗書與之畢

〔元治元年^{甲子}四月朔日^{畢宿}〕(朱)

文化十二年^{乙酉}三月廿一日^{曜宿}

〔亮雄〕(朱)

傳授阿闍梨法印權大僧都苾芻隆海

〔備考〕*奥書右傍に朱書あり。

(2)

〔題〕保壽院流相承血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三〇・四×四二・三糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日如来・金剛薩埵・龍猛菩薩より妙瑞苾芻・密門

苾芻・龍海苾芻・隆鎮苾芻・亮雄苾芻・隆應苾芻に

至る血脉。

(1)

〔題〕(ナシ・印信)

〔体裁・法量等〕

延享四(一七四七)年写 二四・七×三三・八糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕「東曜山藏珠院」(朱)

右於金剛峯寺律藏院道場授兩部傳法

「隆應」(朱)

灌頂印明於證吽求寂但廣澤流雖不授

印信文爲備後代證驗書與之畢

「元治元年四月朔日」墨宿(朱)

延享四年十二月二十二日房宿(朱)

「亮雄」(朱)

傳授阿闍梨法印權大僧都苾芻妙瑞(花押)

〔備考〕*奥書右傍に朱書あり。

(2)

〔題〕廣保流相承血脉

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・六×三三・八糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*大日如來・金剛薩埵・龍猛菩薩より妙瑞上人・密門

求寂・龍海苾芻・隆鎮苾芻・亮雄苾芻・隆應苾芻に

至る血脉。

(3)

〔題〕(ナシ・血脉)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・七×二九・六糎 界線ナシ 一紙

12

印信口訣

3帖

〔本文〕漢文

〔奥書〕右之通英同ノ血脉ニ通リノ有レ之故ニ爲ニ後日ニ記置也ノ雄

勢ノ一ハ四十三代ノ今ノ一ハ四十八代

〔朱書〕「隆鎮私云永嚴ノ覺印之印信ハノ後夜ノ明ニノ歸命句ナシ

余ハノ永嚴覺成ノ印信ト同ナリ」(末尾)

〔備考〕*永嚴・覺印・心覺・顯覺より英同・妙瑞・證吽・龍

海・隆鎮・亮雄・隆應に至る印信。

(1)

保極

○包紙(墨書)「保極」(表)

「隆鎮」(表)

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕保極口

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文政六(一八二三)年写 一四・六×八・四糎

折本 界線ナシ 一頁三行 七折 表紙ナシ

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕安永五年丙申春以大覺僧正手沢ノ写之畢 佛子玄韻

寛政六年甲寅九月以阿闍梨ノ玄韻師本写巧了末賢心賢

寛政十年七月以心賢御本令写ノ得了 佛子乘體

文化三丙寅十月以乘體師御本写ノ巧了 佛子淨應

文政六年癸未五月以淨應師御本ノ書写畢 佛子隆鎮

(2)

廣澤保壽院印信口訣

○包紙(墨書)「廣保」(表)

① 「隆鎮」(表)

〈外題〉台 (端裏)

〈内題〉廣澤保壽院印信口決

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政六(一八二三)年写 一四・五×九・三糎

折本 界線ナシ 一頁四行 五折 表紙ナシ

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉安永五年丙申春以大覚僧正手沢了 / 金剛佛子玄韻^{四十}

寛政六年甲寅秋九月以玄韻閣梨御本 / 写巧了 佛子入

寺心賢

寛政十年^戊七月以心賢師御本書写了 / 佛子乘體

文化三年丙寅十月以乘體師御本 / 書巧了 金剛資淨應

文政六年癸未五月以淨應師御本 / 書写了 佛子隆鎮

〈外題〉金剛 (端裏)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政六(一八二三)年写 一四・四×九・三糎

折本 界線ナシ 一頁四行 五折 表紙ナシ

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉安永五年丙申春以大覚僧正手沢写畢 / 金剛佛子玄韻^{四十}

寛政六年甲寅九月以大阿玄韻師御本 / 写巧了 佛子入

寺心賢

寛政十年^戊七月以大阿心賢師本写 / 得了 金剛佛子乘

體 文化三年丙寅十月以大阿乘體師本 / 書巧了 金剛資淨

應

文政六年癸未五月以淨應師御本書 / 写傳授了 金剛佛子隆鎮

13 保壽院流廣澤諸折方八種

○帶(墨書)(ナシ)

○包紙(墨書)「保壽院流 / 廣澤諸折方八種 二包之内」(表)

「隆鎮」(表)

「一大阿闍梨三衣袋 / 一受者三衣袋 一齒木 / 一

蘇包樣 一五寶包 / 一香藥認樣二通 / 一金剛線

已上八種」(内側)

(1) (大阿闍梨三衣袋)

「墨書」「大阿闍梨三衣袋^ヲ / 一結^ノ紙縫^{ニテ} ユフ也」

(2) (受者三衣袋)

「墨書」「受者^ノ三衣袋 / ヲハ不結^ノ紙縫^{ニテ} / 結也」

(3) 齒木

○包紙(墨書)「齒木」(表)

「保壽流 齒木 奉書包」(裏)

「沢抄第十 / 阿闍梨調支分下花ノ茎^ヲ上^{ニシテ}房^ヲ下^ニ

向也」(内側)

「備考」*飾付の齒木一本を包む。飾に「ネリクリ」「櫛

一房^{但五葉}」の墨書附箋あり。

(4) (蘇包樣)

○包紙(墨書)「蘇」(表)

「蘇^ハ櫛^ノ葉^ニ裹^テ此内^ニ置也」(表)

(5) (五寶包樣)

○包紙(墨書)「五寶」(表)

「保」(裏)

「備考」*包紙上から掛けられた紐に「白ネリクリ」の

墨書附箋を付す。

- (6) (香藥認様)
 〈墨書〉「御流方先師シ皿ノヲヒネリサス又五瓶ノ糸ヲヨリテ結ヒタルモ」(附箋)
 「此字ノ下ノトヲリノキレタルニヨテノ本ノマ、注之」(附箋)
- (7) (香藥認様)
 〈墨書〉「成身院龜ク、リト仰ラル、分ノ是不審也忍辱山方如斯有敷」
- (8) (金剛線包様)
 ○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)
 「保壽院ノ小鷹包」(上折返部)
 〈備考〉*金剛線を包む。金剛線に「結留白糸」「結ヒ留白糸」「金剛線元ヨリ五筋ニテ調之ノ此ノ處ノ結ヒ様只如レ斯坦シネリクリ」の墨書附箋あり。
- 14 保壽院流廣澤諸折方十種 12種
- 帶〈墨書〉(ナシ)
 ○包紙〈墨書〉「保壽院流ノ廣澤諸折方十種 二包之内」(表)
 「隆鎮」(表)
 「一佛布施 三通 一綵帛 一焼香ノ一散花机覆結様 一名香^{含香同様}ノ一誦經物タム様 一五色之糸ヨル板圖ニツノ握綱引結様ノ右廣澤諸折方」(内側)
- (1) (佛布施)
 (2) (佛布施)
 (3) (佛布施)
 〈墨書〉「保壽院流ノ佛布施」(附箋)
 (4) (佛布施)
 〈墨書〉「佛布施内ノ裏^モ絹也」
 (5) (綵帛包様)
- 包紙〈墨書〉「綵帛」(表)
 「綵帛結様ニ筋ノ兩方端ヲ如レ此結合テ瓶ノ頭ニカクル也ノ今一筋ハ香藥ノ裏ヲク、リ瓶ノ中ノ入也ク、リタルヲノハシサキ瓶ノ口ヨリ出也」(内側)
 〈備考〉*綵帛一種を包む。
- (6) (焼香包様)
 〈墨書〉「藥種裹様也ノ焼香同之」
- (7) 散花机覆結様
 ○包紙〈墨書〉「散花机覆結様」(表)
 〈備考〉*「散花机覆ノ結様上ノ」と墨書される結様一種を包む。
- (8) (名香包様)
 〈墨書〉「名香ノ含香」(表)
- (9) 誦經物タム様
 ○包紙〈墨書〉「誦經物タム様」(表)
 〈備考〉*「誦經物タム様ノ此布三可有之ノ上ヲ結也」と墨書された誦經物タム様一種を包む。
- (10) 五色之糸ヨル板圖
 ○包紙〈墨書〉「五色之糸ヨル板圖」(表)
 〈備考〉*表裏に廣澤方、小野方を記した板圖一枚を包む。
- (11) 保壽院流五色之糸ヨル板圖
 ○包紙〈墨書〉「保―ノ五色之糸ヨル板圖」(表)
 「隆鎮」(表)
 〈備考〉*表裏に廣澤方、小野方を記した板圖一枚、「保壽院ノ小鷹包」とある糸の長さなどを記した紙片(二六・九×一〇・二)一枚を包む。
- (12) 握綱引結様
 ○包紙〈墨書〉「握綱引結様」(表)
 〈備考〉*「握綱引ノ結様ノ縫目也」と墨書された握綱

模型一種を包む。

15 流灌頂法則

〈外題〉流灌頂法則 (直書)

〈内題〉流灌頂支度

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元禄十二(一六九九)年写 一二・二×一七・三糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁九〇行 一四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉元禄十二六月十三日/高野於薬師院写也

〈墨書〉「カキテ 列々^カカ^カカ^カ」(表紙)

〈備考〉*84函15〜23は紙縫にて一括される。

1冊

17 保壽院流目錄

〈外題〉保壽院流目錄 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・四×一七・四糎 二針 横半帳

界線ナシ 一頁九行 三七丁(後一八丁白紙) 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「隆應」(表紙)

「大阿闍梨亮雄」(表紙)

〈備考〉*84函15〜23は紙縫にて一括される。その内84函17〜

23が更に紙縫にて一括される。

1冊

16 小野大僧都流傳授隨聞記

〈外題〉小野大僧都流傳授隨聞記 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保十二(一八四一)年写 一二・四×一六・八糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一五行 五一丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉天保十二辛丑閏正月廿七日/辰之上刻相傳了

〈墨書〉「天保十二年辛丑閏正月吉祥旦」(表紙)

「八葉峯真別所/龍鎮大和尚座下」(表紙)

「沙門/鬲道講」(表紙)

「中院大流拜聞控」(扉)

〈備考〉*天保十二年潤正月朔日から同月二十七日までを記録

する。

1冊

18 廣澤花藏院流傳授目錄

〈外題〉廣澤花藏院流傳授目錄 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

嘉永五(一八五二)年写 一二・四×一七・二糎 一針

横半帳 界線ナシ 一頁一行程度 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「嘉永五子年十一月」(表紙)

「大阿闍梨隆鎮」(表紙)

「受者/廣惠」(表紙)

〈備考〉*84函15〜23は紙縫にて一括される。その内84函17〜

23が更に紙縫にて一括される。

1冊

19

小島流傳授目録

〔外題〕小島流傳授目録 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・四×一七・二糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁九行 一四丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (校合) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「大阿闍梨亮雄」(表紙)

〔隆應〕(表紙)

〔備考〕* 84 函 15 ～ 23 は紙縫にて一括される。その内 84 函 17 ～

23 が更に紙縫にて一括される。

1 冊

21 傳流傳授目録

〔外題〕傳流傳授目録 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永三(一八五〇)年写 一二・四×一七・〇糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 三四丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三ノ内」(表紙)

〔隆應〕「嘉永三_庚 戊十一月朔日」(表紙)〔傳燈大_{イイ}隆鎮和上」(表紙)

〔隆應〕(表紙)

〔備考〕* 84 函 15 ～ 23 は紙縫にて一括される。その内 84 函 17 ～

23 が更に紙縫にて一括される。

1 冊

20

傳法院流傳授聞書

〔外題〕傳法院流傳授聞書 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永三(一八五〇)年写 一二・四×一七・〇糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一七行 一四丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

墨筆 (合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三ノ内」(表紙)

〔嘉永三_庚 戊十一月朔日」(表紙)

〔隆應〕(表紙)

〔備考〕* 84 函 15 ～ 23 は紙縫にて一括される。その内 84 函 17 ～

1 冊

22

傳法院流傳授隨聞記上

〔外題〕傳法院流傳授隨聞記上 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永三(一八五〇)年写 一二・六×一七・四糎 四針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行 三〇丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「嘉永三年_庚 戊冬霜月朔日許可／會処名東郡地藏精舎」

1 冊

23 傳法院流目録

1冊

〔表紙〕

〔傳授大^イイ^イ隆鎮大和尚〕〔表紙〕

〔隆應^イ〕〔表紙〕

〔備考〕 * 84函15〜23は紙縫にて一括される。その内84函17〜23が更に紙縫にて一括される。

〔外題〕 傳法院流目録 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永三(一八五〇)年写 一二・三×一七・五糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一二行程度 四五丁 共紙表紙

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「嘉永三年^戊十一月朔日許可／會処當院」〔表紙〕

「高野山圓通寺／大阿遮梨隆鎮」〔表紙〕

「受者／廣惠」〔表紙〕

〔備考〕 * 84函15〜23は紙縫にて一括される。その内84函17〜23が更に紙縫にて一括される。

24 諸尊法眼肝

1卷

〔外題〕 諸尊法眼肝

四天王守護處
守覚法親王御記

〔書題簽〕

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×三三・九糎 (第二紙)

卷子本 墨界 一紙一七行 (第二紙) 四三紙 紺色布張表紙

〔本文〕 漢文

朱筆(注釈・合点・注示符)〔本文同筆〕

25 保壽院流聞書目録

1冊

〔奥書〕 御本云
墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

先師之御口傳等爲後日廢亡／恐と作一卷之書繼門跡輩此／法若有披露者我成大魔縁／可治罰彼仁也誓願若空永／不聞三宝之名必と隨惡趣之底^{云々}／ 建仁元年十月七日記之畢／ 沙門守覺^{在御}

御所仰云此法者嫡と相承之宗／教師と秘密之重書之故只授／一人敢不及二人者也余則依奉／仕之功感得之御誓言云唯傳／汝一人之處也若虚言者宗三／宝兩部諸尊大師明神可有／御照覽此書有他散者密教立／所滅亡努と不可披露之由／再三也則於御前即時書写／之了／ 文永九年二月七日書寫了／ 金剛佛子^{在朝}

軸^ハ金銅ノ花軸也表紙^ハ青色ノ雲タミ紐^ハ同青色ノ絹ヲクケタリノ表紙^ハ中^ニハ兩界ヲ圖繪セラルノ端^ハ金五佛奥^ハ胎ノ九尊皆尊ノ形^{ナリ}縁^ニ方^ニ八祖御影ヲ圖ス筒^ニ奉入之筒^ハ中^{ヨリ}軸出ス様^{ナリ}梨地^ニ時^テ各ノ頭上^ニ二天ツ、四天像ヲ圖セラ／ル各ノカシラ合ナリ其ノ上^ラ赤地ノ錦ノ袋^ニ入タリ此抄^ヲハ四天守護ノ書トモ云^{ヘリ}是北御と記湏印明ノ中^ニ小野^ハ高御と傳範俊流^{ナリ}西ノ西^ハ我御傳勝賢流ノ今相傳^ハ開田准后^{ヨリ}ノ空行上人賜之了^{云々}。

一校了

於此書者祖師之誓約雖其／恐憚多此人不思議之依有感／得乍恐於王禪寺華藏院／授與秀弁阿闍梨

明德五年^甲卯月五日

傳受大阿闍梨權大僧都法印鎮海ノ判

* 紙背書入れあり。

〔外題〕 保壽院流聞書目録 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

諸流印明

〔外題〕諸流印明 紫金臺寺 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十(一七六〇)年写 一七・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 二七丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆 (仮名・合点・注示符・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

筆

墨筆 (仮名) (本文同筆)

〔奥書〕于時應永廿五年^{戊戌}八月九日以故/内山上綱光^實哀愍之面

影於被下御^{内山當院主光口}/本之間敬大師冥助仰上綱哀憐書/寫訖/

權少僧都光意^{六十四歳}

享保十九年甲寅三月七日以光意/御筆本抄寫之妙瑞^{二十九歳}

宝曆庚辰年冬以右師主阿闍梨/御本令書寫之畢密門^{三十九歳}

〔墨書〕「密門」(表紙)

1帖

〔備考〕*冒頭「諸流印明以紫金臺寺/香辛櫃本書寫之」とあり。

27

小折紙第一結 佛部

○帙〔墨書〕「小折紙第一結^{佛部}」(表附箋)

〔備考〕*84函27、34は一具。

(1)

〔外題〕尊勝 (直書)

〔内題〕尊勝法 〔金剛界〕〔朱〕或十八道

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕佛眼 (直書)

〔内題〕佛眼 〔金剛界〕〔朱〕

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 七折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・声点・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕阿彌陀 (直書)

〔内題〕阿彌陀

(3)

10帖

- (4)
- 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 朱筆(注釈・校合・声点・ヲウト点〔円堂点〕)〔本文同筆〕
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔外題〕大佛頂 (直書)
 - 〔内題〕大佛頂法 〔金剛界〕(朱)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一五・六×一二・一糎
 - 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 朱筆(注釈・仮名・声点)〔本文同筆〕
 - 墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔備考〕*紙背書き入れあり。
 - 〔外題〕薬師 (直書)
 - 〔内題〕薬師法 〔除災延命〕(朱)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 朱筆(注釈・仮名・声点・合点・ヲウト点〔円堂点〕)〔本
 - 文同筆〕
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)

- (6)
- 〔備考〕*紙背書き入れあり。
*「薬師」「心呪」「讚」を記す紙片(一六・六×二四・一)一枚が挟まれる。
 - 〔外題〕金輪 (直書)
 - 〔内題〕金輪 〔金剛界〕(朱)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 朱筆(注釈・校合・仮名)〔本文同筆〕
 - 墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔備考〕*紙背書き入れあり。
 - 〔外題〕阿闍 (直書)
 - 〔内題〕阿闍法
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 - 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 - 〔本文〕漢文
 - 朱筆(注釈・声点)〔本文同筆〕
 - 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 - 〔奥書〕(ナシ)
 - 〔備考〕*紙背書き入れあり。
 - 〔外題〕釋迦 (直書)
 - 〔内題〕釋迦法 〔金剛界或十八道〕(朱)
 - 〔尾題〕(ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 江戸時代写 一六・七×一二・一糎
- (8)

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点・合点) 〈本文同筆〉
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(9) 〈外題〉**㇀**法 (直書)

〈内題〉**㇀**法 増益

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(10) 〈外題〉寶生 (直書)

〈内題〉寶生法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・声点・ヲコト点) 《円堂点》 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

28 小折紙第二結 經部

○帙 (墨書) 「小折紙第二結」 (表附箋)

〈備考〉 * 84 函 27 ~ 34 は一具。

8 帖

(1) 〈外題〉寶樓閣經 (直書)

〈内題〉寶樓閣經法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・返点・声点・ヲコト点) 《円堂点》 〈本文同筆〉

筆

〈奥書〉(ナシ)

(2) 〈外題〉仁王經法 (直書)

〈内題〉仁王經

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(3) 〈外題〉呪賊經 (直書)

〈内題〉呪賊經 十八道

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・声点・句切点・ヲコト点) 《円堂点》 〈本文同筆〉

(4) 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 法華法 (直書)
 (内題) 法華法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 五折 共紙表紙
 (本文) 漢文

朱筆 (注釈・校合・合符・声点・句切点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

(5) 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *紙背書き入れあり。
 (外題) 理趣經法 (直書)
 (内題) 理趣經
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙
 (本文) 漢文

朱筆 (注釈・声点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(6) (奥書) (ナシ)
 (備考) *紙背書き入れあり。
 (外題) 孔雀經 (直書)
 (内題) 孔雀經法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

(7) 折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点) (本文同筆)
 墨筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *紙背書き入れあり。
 (外題) 心經 (直書)
 (内題) 心經法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 (本文) 漢文

朱筆 (仮名・合符・声点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

(8) 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *紙背書き入れあり。
 (外題) 朱法 (直書)
 (内題) 朱法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 (本文) 漢文

朱筆 (声点) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

小折紙第三結 觀音部

○帙〔墨書〕「小折紙第三結^{觀音部}」〔表附箋〕

〔備考〕* 84函27、34は一具。

12帖

(1)

〔外題〕聖觀音 (直書)

〔内題〕聖觀音法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔注釈・声点〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕

(2)

〔外題〕馬頭 (直書)

〔内題〕馬頭

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔注釈・声点・句切点・ヲクト点〔円堂点〕〕〔本文同筆〕

筆

墨筆〔注釈・仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(3)

〔外題〕十一面 (直書)

〔内題〕十一面法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔注釈・仮名・声点・句切点〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(4)

〔外題〕如意輪 (直書)

〔内題〕如意輪法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔注釈・仮名・声点・句切点・ヲクト点〔円堂点〕〕〔本文同筆〕

本文同筆

墨筆〔仮名・返点・声点〕〔本文同筆〕

(5)

〔外題〕毘俱胝 (直書)

〔内題〕毗俱胝

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・七×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆〔声点・句切点〕〔本文同筆〕

墨筆〔仮名・返点〕〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(6)

〔備考〕* 紙背書き入れあり。

〔外題〕葉衣法 (直書)

〔内題〕葉衣法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

(9)

- 〔外題〕不空羼索 (直書)
- 〔内題〕不空羼索法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
- 朱筆 (仮名・声点・句切点) (本文同筆)
- 〔本文〕漢文

(8)

- 〔外題〕准胎 (直書)
- 〔内題〕准胎
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 五折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕准胎 (直書)
- 〔内題〕准胎
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆 (注釈・返点・声点・句切点・合点・ヲコト点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕准胎 (直書)
- 〔内題〕准胎
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

(7)

- 〔外題〕白衣法 (直書)
- 〔内題〕白衣法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆 (注釈・声点・句切点) (本文同筆)
- 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕白衣法 (直書)
- 〔内題〕白衣法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

(12)

- 〔外題〕大勢至 (直書)
- 〔内題〕大勢至法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 朱筆 (声点・句切点・ヲコト点) (本文同筆)
- 〔本文〕漢文

(11)

- 〔外題〕多羅菩薩 (直書)
- 〔内題〕多羅菩薩
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆 (注釈・声点) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕多羅菩薩 (直書)
- 〔内題〕多羅菩薩
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

(10)

- 〔外題〕千字 (直書)
- 〔内題〕千字法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔外題〕千字 (直書)
- 〔内題〕千字法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
- 〔本文〕漢文

30

小折紙第四結 菩薩部

17帖

○帙〈墨書〉「小折紙第四結菩薩部」(表附箋)

〈備考〉*84函27、34は一具。

(1) 〈外題〉求聞持〔保小折紙内〕朱 (直書)

〈内題〉虚空藏菩薩求聞持略法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎 折本 墨界

一頁六行 一折(本文紙背ニ及ブ) 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点《円堂

点》)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉八字文殊 (直書)

〈内題〉八字文殊

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

(2)

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・ヲコト点《円堂点》)〈本文同

筆〉

墨筆(仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉五字文殊 (直書)

〈内題〉五字文殊

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》)〈本文同

筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉虚空藏 (直書)

〈内題〉虚空藏法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・声点・句切点)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉彌勒法 (直書)

〈内題〉彌勒法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

(5)

(4)

(3)

(8)

〔外題〕延命法 (直書)
 〔奥書〕(ナシ)
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・仮名・合符・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕)
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

(7)

〔外題〕普賢法 (直書)
 〔内題〕普賢法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・仮名・声点・合点・本文訂正・ヲコト点〔円堂点〕)
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕普賢法 (直書)

(6)

〔内題〕延命法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・返点・声点・ヲコト点〔円堂点〕)
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕普賢延命 (直書)
 〔内題〕普賢延命
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(10)

〔内題〕延命法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕)
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔備考〕*紙背書き入れあり。
 〔外題〕隨求法 (直書)
 〔内題〕隨求法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

(9)

〔外題〕般若菩薩 (直書)
 〔内題〕般若菩薩
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕)
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕般若菩薩 (直書)
 〔内題〕般若菩薩
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点カ〕)
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕般若菩薩 (直書)
 〔内題〕般若菩薩
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

(11) 筆
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉地藏法 (直書)
 〈内題〉地藏法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・校合・合符・声点・句切点・ヲコト点)《円堂点》〈本
 文同筆〉

(12) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉龍樹 (直書)
 〈内題〉龍樹法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・声点・句切点)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(13) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉馬鳴法 (直書)
 〈内題〉馬鳴法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

(14) 漢文
 朱筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉妙見菩薩 (直書)
 〈内題〉妙見菩薩
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・合符・声点・句切点・ヲコト点)《円堂点》〈本
 文同筆〉

(15) 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉薬王 (直書)
 〈内題〉薬王
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・合符・声点・ヲコト点)《円堂点》〈本
 文同筆〉

(16) 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)

〈外題〉持世菩薩 (直書)
 〈内題〉持世菩薩
 〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・句切点・ヲコト点 ≪ 円堂

点 ≫) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈外題〉 縁覺 付聲聞 (直書)

〈内題〉 ⑦ 縁覺

④ 聲聞

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

31 小折紙第五結 明王部

○ 帙 〈墨書〉 「小折紙第五結 明王部」 (表附箋)

〈備考〉 * 84 函 27 ~ 34 は 一具。

(1) 〈外題〉 不動 十八道付 (直書)

〈内題〉 不動法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

12 帖

朱筆 (注釈・合符・声点・句切点・ヲコト点 ≪ 円堂点 ≫) 〈

本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

(2) 〈外題〉 降三世 (直書)

〈内題〉 降三世法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・合符・声点・ヲコト点 ≪ 円堂点 ≫) 〈本文同

筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 紙背書き入れあり。

(3) 〈外題〉 軍荼利 (直書)

〈内題〉 軍荼利法

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・声点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

(4) 〈外題〉 大勝金剛 (直書)

〈内題〉 大勝金剛

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

- (5)
- 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉烏菟沙摩 (直書)
 〈内題〉烏菟沙摩
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・合符・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉
 点〽 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉愛染王 (直書)
 〈内題〉愛染王法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・合符・声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉金剛童子 (直書)
 〈内題〉金剛童子
- (7)
- (8)
- 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・合符・声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉大威徳 (直書)
 〈内題〉大威徳法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・返点・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉
 本文同筆
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉大輪明王 (直書)
 〈内題〉大輪明王
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(校合・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点《円堂点》) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
- (9)

(10) (奥書) (ナシ) (外題) 無能勝 (内題) 無能勝 (尾題) (ナシ) (体裁・法量等) (直書)

江戸時代写 一六・七×一二・一糎
折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
(本文) 漢文

朱筆 (声点・句切点・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(11) (備考) *紙背書き入れあり。 (外題) 金剛夜叉 (内題) 金剛夜叉 (尾題) (ナシ) (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
(本文) 漢文

朱筆 (注釈・声点・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(12) (外題) 歩擲金剛 (内題) 歩擲金剛 (尾題) (ナシ) (体裁・法量等) (直書)

江戸時代写 一六・七×一二・一糎
折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
(本文) 漢文
朱筆 (合符・声点・ヲコト点《円堂点》) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆) (奥書) (ナシ)

32 小折紙第六結 □□□

○帙 (墨書) 「小折紙第六結 □□□」 (表附箋)

(1) (備考) *84函27、34は一具。 (外題) 傳法灌頂調支具 (内題) (ナシ) (尾題) (ナシ) (体裁・法量等) (直書)

江戸時代写 一六・六×一二・一糎
折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
(本文) 漢文 図絵

朱筆 (注釈) (本文同筆)
墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

(2) (備考) *紙背書き入れあり。 (外題) 灌頂加行表白 (内題) (ナシ) (尾題) (ナシ) (体裁・法量等) (直書)

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
(本文) 漢文

(3) (外題) 傳法灌頂加行表白 (内題) (ナシ) (尾題) (ナシ) (体裁・法量等) (直書)

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（校合・仮名・合符）〔本文同筆〕

墨筆（校合）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔外題〕調支具私注 （直書）

〔内題〕調支具私次第

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔備考〕*紙背書き入れあり。

〔外題〕受者加持次第 并 小供養法／高座
加持／無言行道

〔内題〕受者加持次第

① 高座加持次第

② 小供養法次第

③ 無言行道

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 五折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈）〔本文同筆〕

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕天永五年閏正月十三日於開田房／授靜海上人了 法一

宝曆十年_{庚辰}三月八日於補陀洛院／以現師真恭法印御本

校合之 資真海

33 小折紙第七結 作法部

○帙〔墨書〕「小折紙第七結_{作法部}」〔表附箋〕

〔備考〕*84函27、34は一具。

〔1〕〔外題〕手召云鬼作法 （直書）

〔内題〕招魂作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔外題〕鞭加持 （直書）

〔内題〕鞭加持事

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔外題〕破壇作法 （直書）

〔内題〕破壇作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・校合・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕）〔本

26 帖

文同筆

(4) 〈奥書〉(ナシ)
〈外題〉率塔婆供養 (直書)

〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

(5) 〈奥書〉(ナシ)
〈外題〉隱形 (直書)

〈内題〉隱形法
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文
朱筆 (注釈・仮名) 〈本文同筆〉
墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(6) 〈奥書〉(ナシ)
〈外題〉寢時結界 (直書)

〈内題〉寢時結界
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

〈本文〉漢文
墨筆 (校合) 〈本文同筆〉

(7) 〈奥書〉(ナシ)
〈外題〉紳加持 (直書)

〈内題〉紳加持

〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文
朱筆 (注釈・声点) 〈本文同筆〉
墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

(8) 〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*紙背書き入れあり。
〈外題〉産兒浴湯加持 (直書)

〈内題〉産兒浴湯加持
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・一糎
折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉漢文
朱筆 (注釈) 〈本文同筆〉
墨筆 (返点) 〈本文同筆〉

(9) 〈奥書〉(ナシ)
〈外題〉造塔^加 (直書)

〈内題〉造塔延命功德陀羅尼
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

〈本文〉漢文
朱筆 (校合・声点・句切点・合点) 〈本文同筆〉
墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉「以彼經兩三本比交了」^(朱)

- (10) 〈外題〉降伏諸魔 (直書)
 〈内題〉降伏諸魔法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- (11) 〈外題〉地鎮 (直書)
 〈内題〉地鎮事
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉印佛作法 (直書)
 〈内題〉印佛作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉御加持 (直書)
 〈内題〉御加持
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (12) 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉造塔作法 (直書)
 〈内題〉造塔作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉御衣木加持 (直書)
 〈内題〉御衣木加持作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (13) 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉御衣木加持 (直書)
 〈内題〉御衣木加持作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (14) 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(本文訂正)〈本文同筆〉
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈外題〉御衣木加持 (直書)
 〈内題〉御衣木加持作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉造塔作法 (直書)
 〈内題〉造塔作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (15) 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉造塔作法 (直書)
 〈内題〉造塔作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉御加持 (直書)
 〈内題〉御加持
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- (16) 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈・声点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉御衣木加持 (直書)
 〈内題〉御衣木加持作法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

- (17)
- 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・注示符）〈本文同筆〉
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉略念誦法 （直書）
 〈内題〉略念誦法
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉
 朱書附箋（注釈）
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉經供養作法 （直書）
 〈内題〉（ナシ）
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉手洗加持 （直書）
 〈内題〉手洗加持
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- (18)
- 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉施餓鬼 （直書）
 〈内題〉施餓鬼
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉神供 （直書）
 〈内題〉神供
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
- (19)
- 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・注示符）〈本文同筆〉
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉略念誦法 （直書）
 〈内題〉略念誦法
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉
 朱書附箋（注釈）
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉經供養作法 （直書）
 〈内題〉（ナシ）
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉手洗加持 （直書）
 〈内題〉手洗加持
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
- (20)
- 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉八千枚作法 （直書）
 〈内題〉焼八千枚作法
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉施餓鬼 （直書）
 〈内題〉施餓鬼
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉神供 （直書）
 〈内題〉神供
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
- (21)
- 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉施餓鬼 （直書）
 〈内題〉施餓鬼
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉神供 （直書）
 〈内題〉神供
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
- (22)
- 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈外題〉八千枚作法 （直書）
 〈内題〉焼八千枚作法
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉施餓鬼 （直書）
 〈内題〉施餓鬼
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（注釈・仮名・声点・句切点）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点・声点）〈本文同筆〉
- 〈奥書〉（ナシ）
 〈外題〉神供 （直書）
 〈内題〉神供
 〈尾題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵

(23)

朱筆 (注釈・声点・句切点) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 食加持 (直書)
 (内題) 施与病人加持食作法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 (本文) 漢文

(24)

朱筆 (校合・仮名・ヲコト点 (円堂点)) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 用鉢作法 (直書)
 (内題) 用鉢作法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・七×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 (本文) 漢文

(25)

朱筆 (注釈・仮名・返点・声点) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 墨書附箋 (注釈)
 (奥書) (ナシ)
 (外題) 柴手洗 (直書)
 (内題) 柴洗手法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙

(26)

(本文) 漢文
 朱筆 (仮名・声点) (本文同筆)
 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
 (備考) *紙背書き入れあり。
 (外題) 厠作法 (直書)
 (内題) 厠作法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 一折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈) (本文同筆)
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

34

小折紙第八結 天等部

○帙 (墨書) 「小折紙第八結^{天等部}」 (表附箋)

(1)

(備考) *84函27~34は一具。
 (外題) 毗沙門 (直書)
 (内題) 毗沙門法
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙
 (本文) 漢文
 朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・注示符・ヲコト点 (円堂点)) (本文同筆)
 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)

23 帖

(2)

〔外題〕本命星 (直書)
 〔内題〕本命星供
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 八折 共紙表紙
 〔本文〕漢文 図絵
 朱筆 (注釈・声点・注示符・ヲコト点〔円堂点〕) (本文同筆)

(3)

〔備考〕*紙背書き入れあり。
 〔外題〕辨才天 (直書)
 〔内題〕辨才天
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一二・一糎
 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕) (本文同筆)

(4)

〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕星宿供 (直書)
 〔内題〕星宿供
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 一〇折 共紙表紙
 〔本文〕漢文

(5)

朱筆 (注釈・校合・仮名・合符・句切点・注示符・ヲコト点〔円堂点〕) (本文同筆)
 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕當年星 (直書)
 〔内題〕當年星供次第
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・八×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 九折 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆 (注釈・声点・句切点・注示符・本文訂正・ヲコト点〔円堂点〕) (本文同筆)

(6)

〔備考〕*紙背書き入れあり。
 〔外題〕北斗法 (直書)
 〔内題〕北斗法
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁六行 九折 共紙表紙
 〔本文〕漢文 図絵
 朱筆 (注釈・声点・句切点・ヲコト点〔円堂点〕) (本文同筆)

(7)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 〔奥書〕(ナシ)
 〔外題〕四天王 保加 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

筆

墨筆（仮名）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉金剛王 （直書）

〈内題〉金剛王

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉迦樓羅天 （直書）

〈内題〉迦樓羅天

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・声点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈外題〉襄麿利童子 （直書）

〈内題〉襄麿利童子法

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・合符・声点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

文同筆

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉四天王 （直書）

〈内題〉四天王

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 七折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（校合・仮名・合符・声点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

文同筆

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*紙背書き入れあり。

〈外題〉焰魔天 （直書）

〈内題〉焰魔天供次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・声点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉

筆

(12)

(11)

- (13)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈備考〉 *紙背書き入れあり。
 - 〈外題〉 水天 (直書)
 - 〈内題〉 水天法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇 糹
折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙

〈本文〉 漢文
朱筆 (注釈・仮名・声点・句切点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

- (14)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈外題〉 吉祥天 (直書)
 - 〈内題〉 吉祥天法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇 糹
折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉 漢文
朱筆 (注釈・声点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)
墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)

- (15)
- 〈外題〉 十二天法 (直書)
 - 〈内題〉 十二天法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×一二・〇 糹
折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・校合・声点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

- (16)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈外題〉 地天 (直書)
 - 〈内題〉 地天法
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇 糹
折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙

〈本文〉 漢文
朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)

- (17)
- 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈外題〉 金翅鳥 (直書)
 - 〈内題〉 金翅鳥
 - 〈尾題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×一二・〇 糹
折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙

〈本文〉 漢文
朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・ヲコト点 (《円堂点》)) (本文同筆)
墨筆 (仮名) (本文同筆)

- (18)
- 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈外題〉 氷迦羅天 (直書)
 - 〈内題〉 氷迦羅天
 - 〈尾題〉 (ナシ)

江戸時代写 一六・六×一二・〇 糹
折本 墨界 一頁六行 四折 共紙表紙

- (19)
- 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・八×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆（注釈・声点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉
 - 墨筆（仮名）〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉（ナシ）
 - 〈外題〉摩利支天 （直書）
 - 〈内題〉摩利支天
 - 〈尾題〉（ナシ）
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆（注釈・仮名・声点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉
 - 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉（ナシ）
 - 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 - 〈外題〉摩訶迦羅 （直書）
 - 〈内題〉摩訶迦羅
 - 〈尾題〉（ナシ）
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆（注釈・仮名・返点・合符・声点・ヲコト点《円堂点》）
 - 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉（ナシ）
 - 〈外題〉聖天 （直書）
- (20)
- (21)
- (22)
- 〈内題〉聖天
 - 〈尾題〉（ナシ）
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 六折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆（注釈・仮名・声点・句切点・合点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉
 - 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉（ナシ）
 - 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 - 〈外題〉訶利帝 （直書）
 - 〈内題〉訶利帝
 - 〈尾題〉（ナシ）
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 三折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆（注釈・声点・句切点・ヲコト点《円堂点》）〈本文同筆〉
 - 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉（ナシ）
 - 〈外題〉童子經 （直書）
 - 〈内題〉童子經略本
 - 〈尾題〉護諸童子經
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一六・七×一二・〇糎
 - 折本 墨界 一頁六行 二折 共紙表紙
 - 〈本文〉漢文
 - 朱筆（声点・句切点・本文訂正・ヲコト点《円堂点》）〈本
- (23)

文同筆
〈奥書〉(ナシ)

35 保壽院流印可次第

○帙〈墨書〉「保壽院流印可次第」(表)

4 帖

「隆鎮」(表)

「一廣澤印可次第／一表白灌頂表白用之／御室相承／一廣澤印可次第保／一印可次第保私保／嵯峨相承／無盡山寶庫不出」(内側)

(1) 〈外題〉廣澤印可次第 (書題簽)

〈内題〉廣澤印可次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政十(一八二七)年写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一二折 黄土色表紙

〈本文〉漢文 図繪

朱筆(声点・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉写本云

右作法以下者以師説去十一月十二日／書之今度令清書

畢可禁他見／者也

大永八年卯月廿一日金剛資齋怡廿七才

寛文六年卯月七日以心蓮院本／書写了後改孝源 金剛資静守

天和三年十月四日於仁和寺以師主／大僧正孝源御房御

自筆御本書／写了／廣澤保壽院末資 覚音

延享元甲年九月朔日以南蓮上院本／書写計、／金剛資諦

和

文政十年亥秋七月十九日以右御／本拜書且按合訖／阿闍

梨龍鎮

〈墨書〉「廣保」(表紙)

(2)

「隆鎮」(表紙)

〈外題〉表白灌頂表白用之 (書題簽)

〈内題〉表白灌頂表白用之

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政十(一八二七)年写 一六・六×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 六折 黄土色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉大永八年卯月廿一日

同廿六日按点了 金剛資齋怡

寛文六年卯月七日以心蓮院本書写了／金剛資静守後改孝源

天和三年十月四日於仁和寺以師主大僧正／御房御自筆

書写了／廣沢保壽院流末資覚音

延享元甲年以南蓮上院藏本書写了／入寺諦和

文政十亥年七月十九日右以本書写了／無盡山阿闍梨隆

鎮

〈墨書〉「廣保」(表紙)

「隆鎮」(表紙)

〈外題〉廣澤印可次第保 (書題簽)

〈内題〉廣澤印可次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政七(一八二四)年写 一六・七×一二・一糎

折本 墨界 一頁六行 一五折 黄土色表紙

〈本文〉漢文

朱筆(句切点・合点・注示符・本文訂正・ヲコト点)〈円堂

点〉〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

朱書附箋（注釈）

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉本云

尊性親王以御自筆本寫之／大僧正性演

元祿十_丁五年七月日爲當本可用／重書寫了／前大僧正

道恕

享保十二年六月下旬右御自筆之／御本賜之寫得畢 權

僧正了恕_才

安永丙申之春以 大覺僧正所／藏御本書寫焉了 金剛

佛子玄韻_{享年四十}

寛政六甲寅秋九月廿一日以大阿玄韻／苾芻之本寫得焉

佛子心賢_{行年五十}

寛政十_戊午秋八月上旬以心賢師御本／令他筆書寫了 金

剛佛子乘體

文化三丙寅十二月上旬以乘體師御本／令他筆寫得了

佛子淨應

文政七年正月以右淨應師御本令小／沙弥法勤書寫了

野澤末葉隆鎮

〈墨書〉「隆鎮」〔表紙〕

〈外題〉印可次第私_保 〔書題簽〕

〈内題〉印可次第私_保

〈尾題〉〔ナシ〕

〈体裁・法量等〉

文政七（一八二四）年写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁六行 一五折 黄土色表紙

〈本文〉漢文

朱筆（本文訂正）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉寶永四_丁亥年三月十八日私記之／金剛佛子道恕

享保十二年六月末漸_レ年 之間／所望人有之印可令許

容之旨被／伝_而御次第_并此記賜之書寫畢／佛子了恕_才

安永五年丙申春以 大覺僧正／所持本書写畢／苾芻玄

韻_才

寛政六年_甲寅秋九月於京師神泉苑／受之日以大阿サリ玄

韻師之御本令他筆／写得焉了 入寺心賢

寛政十年_戊午八月上旬以心賢師本使人写／得功了 乘體

文化三丙寅十二月以尺迦文院乘體師御本／寫得焉了

佛子淨應

文政七年正月以右高室院淨應師御本／令法勤書寫了

佛長子隆鎮

〈墨書〉「隆鎮」〔表紙〕

36 覺印折紙

○包紙〔墨書〕「覺印折紙 五帖」〔表〕

〈外題〉〔ナシ・金紙題簽〕

〈内題〉

① 不動_朱

② 三世_朱

③ 甘口_朱

④ 六足_朱

⑤ 六足_朱

⑥ 六足_朱

⑦ 六足_朱

⑧ 六足_朱

⑨ 六足_朱

⑩ 六足_朱

⑪ 六足_朱

⑫ 六足_朱

⑬ 六足_朱

⑭ 六足_朱

⑮ 六足_朱

⑯ 六足_朱

⑰ 六足_朱

⑱ 六足_朱

⑲ 六足_朱

5 帖

各別折帛覺印
自筆予成／類聚而已

校合了

覺成法印語曰覺印折帛／注或説用否云何由真實是／正説也爲无露顯如此書之

寶曆十庚辰年七月十六日於補／陀洛院以頼遍法務御傳／

授卒一捺了／廣澤末資真海

〔墨書〕「不動 降三世／軍荼利 大威徳／金剛藥叉 烏菟沙

摩／覺印折紙」(見返)

(2) (外題) (ナシ)・金紙題簽

(内題) ⑦護國法

④法花

⑦六字

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・二×一三・四糎

折本 墨界 一頁七行 一一折 青色布張表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (合点) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

〔墨書〕「仁王經 法花經付同
問答／六字經／覺印折紙」(見返)

(外題) (ナシ)・金紙題簽

(内題) ⑦阿彌陀・金剛經

④八九四

⑦佛眼眼

④金輪

④尊勝

④光明

(尾題) (ナシ)

● [ㄥ + ㄣ + ㄣ] ㄥ

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・二×一三・四糎

折本 墨界 一頁七行 一一折 青色布張表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・校合・仮名・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・校合・合点・本文訂正) (本文同筆)

(奥書) (ナシ)

〔墨書〕「阿彌陀 藥師／佛眼 大佛頂／金輪兩説 尊勝／光明

真言／覺印折紙」(見返)

(4) (外題) (ナシ)・金紙題簽

(内題) ⑦正觀音

①千手

⑦馬頭

④十一面

④准胎

④如意輪

④不空

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一六・二×一三・四糎

折本 墨界 一頁七行 一一折 青色布張表紙

(本文) 漢文

朱筆 (注釈・校合・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈) (本文同筆)

墨書附箋 (図繪)

(奥書) (ナシ)

〔墨書〕「聖觀音 千手／馬頭 十一面／准胎 如意輪／不空

絹索／覺印折紙」(見返)

(外題) (ナシ)・金紙題簽

(内題) ⑦延命

① 護秘「五秘密」(朱)
② 二四字「八字表紙」(朱)

③ 隨求
④ 摧广

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・一×一三・四糎

折本 墨界 一頁七行 二二折 青色布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・校合・仮名・合点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「延命 五秘密／八字文殊付同額宅／隨求 轉法輪／覺印

折紙 (見返)

第85函 (J・1)

* 蓋付き、三段 (中段二列、下段引出し) の木製函。
〔蓋前面墨書〕
安流聖教

1 不動小野

○包紙 (墨書) 「不動小野 五六帖」 (表)

〔安〕 (表)

(1) 〈外題〉胎金不動灌頂印 (直書)

〈内題〉⑦ 胎界不動灌頂印

① 金界不動灌頂印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙)

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「一」 (表紙)

(2) 〈外題〉胎金不動灌頂印 (直書)

〈内題〉⑦ 胎界不動灌頂印

① 金界不動灌頂印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙)

共紙表紙

30 帖 1 通

〈本文〉漢文

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二」(表紙)

〈外題〉胎金不動灌頂印 (直書)

〈内題〉⑦胎界不動灌頂印

⑩金界不動灌頂印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)

共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「三」(表紙)

〈外題〉胎金不動灌頂印 (直書)

〈内題〉⑦胎界不動汀印

⑩金界不動汀印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)

共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「四」(表紙)

〈外題〉不動三部汀印 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「五」(表紙)

〈外題〉不動理智二印 (直書)

〈内題〉⑦不動理法身

⑩不動智法身印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)

共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「六」(表紙)

〈外題〉不動密印 (直書)

〈内題〉⑦不動密印

⑩不動尊三身印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)

共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「七」(表紙)

〈外題〉不動三密印 (直書)

〈内題〉不動法有三密印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「八」(表紙)

(9) 〈外題〉五部不動印 (直書)

〈内題〉五部不動密印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「九」(表紙)

(10) 〈外題〉不動生々加護印 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十」(表紙)

(11) 〈外題〉不動隱形密印 (直書)

〈内題〉^⑦不動隱形密印

^⑧不動惡魔降伏印

^⑦不動隨心禁結密印

^⑨一切魔王降伏印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十一」(表紙)

(12) 〈外題〉不動三尊密印 (直書)

〈内題〉三尊不動密印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十二」(表紙)

(13) 〈外題〉不動法真雅僧正傳 (直書)

〈内題〉不動法真雅僧正傳

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十三」(表紙)

(14) 〈外題〉二童子密印 (直書)

〈内題〉二童子密印 仁海傳

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十四」(表紙)

〈外題〉不動法^{三井} (直書)

〈内題〉不動法^{三井}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十五」(表紙)

〈外題〉不動月輪觀 (直書)

〈内題〉不動月輪觀

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(17)

〈墨書〉「十六」(表紙)

〈外題〉不動劔印 (直書)

〈内題〉不動劔印有二

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十七」(表紙)

〈外題〉不動密印集 (直書)

〈内題〉不動密印集

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十八」(表紙)

〈外題〉不動火界 (直書)

〈内題〉不動火界呪

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙) 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(18)

(19)

(20)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「十九」(表紙)
 〈外題〉不動尊形^{三井}(直書)
 〈内題〉不動尊形有多種^{三井}
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 共紙表紙

(21)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿」(表紙)
 〈外題〉不動法 (直書)
 〈内題〉不動法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 共紙表紙

(22)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿二」(表紙)
 〈外題〉不動法 (直書)
 〈内題〉不動法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁(含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 共紙表紙

(23)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿二」(表紙)
 〈外題〉不動法 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・七×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁(含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 共紙表紙

(24)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿三」(表紙)
 〈外題〉不動月輪觀 (直書)
 〈内題〉不動月輪觀
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 共紙表紙

(25)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿四」(表紙)
 〈外題〉不動種子三形 (直書)
 〈内題〉不動種子三形尊形
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁(含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 共紙表紙

(26)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿五」(表紙)
 〈外題〉真言尊事 (直書)
 〈内題〉真言尊事
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵

(27)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿六」(表紙)
 〈外題〉不動略布字 (直書)
 〈内題〉不動略布字法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 (含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 共紙表紙

(28)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿七」(表紙)
 〈外題〉大日無能勝害法 (直書)
 〈内題〉大毘盧遮那佛眼諸障无能燒害法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 (含表紙)
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
 共紙表紙

(29)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿八」(表紙)
 〈外題〉不動根本瑞相 (直書)
 〈内題〉不動根本瑞相密印
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 墨書附箋 (注釈)

(30)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿九」(表紙)
 〈外題〉四種不動 (直書)
 〈内題〉四種不動
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・八糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

(31)

〈墨書〉「三十」(表紙)
 〈題〉(ナシ・不動目錄)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三五・二×四八・五糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 妙瑞
 〈奥書〉借心南院寶庫秘本謄寫之／寛延三_{庚午}年二月五日記／

2

安流聖教目錄

〔外題〕安流聖教目錄 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政十(一七九八)年写 一二・三×一七・二糶 二針
横半帳 界線ナシ 一頁八〇九行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「寛政十^{戊午}年/三月八日」(表紙)

1冊

3

安 彼法口傳

○帶〔墨書〕(ナシ)

○包紙〔墨書〕「安彼法口傳 三帖」(表)

(1)

〔外題〕彼法口決^{三内} (直書)

〔内題〕彼法口決

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和二(一七六五)年写 一七・八×一六・八糶
粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕明和二^{乙酉}年五月中旬寫得之了無盡山實道

〔墨書〕「實道」(表紙)

(2)

〔外題〕彼法秘決^{三之内} (直書)

〔内題〕彼法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和二(一七六五)年写 一七・八×一六・七糶

3帖

4

靈巖寺圓行和尚請來目錄

〔外題〕靈巖寺圓行和尚請來目錄 (書題簽)

〔内題〕靈巖寺圓行和尚請來目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保八(一七二三)年写 二三・二×一六・五糶 四針
袋綴 四周双辺(黒色罫紙) 一頁九行 九丁 藍色表紙

〔本文〕漢文

墨筆(朱引・句切点・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕享保八^{癸卯}年六月廿七日於宝性院書写焉/ 隆道

〔墨書〕「實道」(表紙)

〔外題〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「實道」(表紙)

1冊

5

瑜祇經私記

〔外題〕瑜祇經私記^{快雅記} (書題簽)

1冊

〔内題〕瑜祇經私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

享保八(一七二三)年写 二三・七×一六・八糎 四針

袋綴 左右複線(黒色罫紙) 一頁八行 三五丁

藍色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云以正智院快雅御自筆書寫之畢／大永四年甲申二月廿八日

有遍

于時享保八癸卯天九月廿五日於寶性／密精舎謹拜書畢

乞土隆道

〔墨書〕「瑜祇經私記全」(小口)

6

安祥寺諸尊牒丁傳授目録

〔外題〕安祥寺諸尊牒丁傳授目録 (書題簽)

〔扉題〕安祥寺諸尊牒丁傳授目録

〔内題〕安祥寺諸尊牒丁傳授目録

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・〇×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 四三丁 藍色表紙

〔本文〕片仮名

墨筆(声点・合点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「沙門信龍」(最終丁ウ)

「安祥寺諸尊牒丁傳授目録」(小口)

1冊

7

安祥寺諸尊牒丁傳授目録

〔外題〕安祥寺諸尊牒丁傳授目録 (書題簽)

〔内題〕安祥寺諸尊牒丁傳授目録

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二三・八×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五一丁 藍色表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(注釈・合点・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「安祥寺諸尊牒丁傳授目録」(小口)

8 諸尊聞書

(1) 〔外題〕諸尊聞書 (書題簽)

〔扉題〕諸尊聞書 秘安 有快御口 秘安三卷之内

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政七(一七九五)年写 二四・〇×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五〇丁 藍色表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(注釈・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(声点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕凡此口傳者故安祥寺門主興嚴宝性院有—御傳受之時

全宥淨嚴房一人同聽申然依—門主仰聞書之了則被召門

主本寺七安置云

已上御本

密門云此四行五十八字宝性院經庫古本—有之故

私加入之也彼本奥書云于時—明應九年庚申三月十

九日依師—仰書之—良春

2冊

1冊

隆快御自筆本云

寫本自如意輪寺備用之／宝徳二年八月十日於宝性院良會所亥剋書写之／訖 法眼隆快之生 廿二才

延宝元癸丑稔窮臘念日以隆快御自筆之本子剋／繕写功成矣依師主良意閣梨之仰写焉右毫沙門／良宥即以此本奉附屬宝性院信童閣梨了／ 左学頭權大僧都良意

享保第十二龍次丙午七月廿有六日於高野山宝性院會所書寫之沙門大法師位妙瑞二十歳

宝暦二竜次壬申歳十一月廿五日於南山真別處以／師主和上御筆書写之了本初右密門

安永三甲午年七月三日於南山別墅四斬寮投筆畢／鶴林寺第十世南珠敬白

寛政七乙卯春三月廿三日書写了 苾芻隆敬

〔墨書〕〔共三〕(表紙)

〔祥流諸尊法聞書〕(見返内側〔原表紙〕)

〔宥快法印口／興嚴門主命／全宥法師記〕(見返内側〔原表紙〕)

〔顯潮山來福寺／隆敬〕(見返内側〔原表紙〕)

〔宥快御口〕(扉)

〔諸尊聞書〕(小口)

〔備考〕*原表紙に後補表紙を貼付する。

〔外題〕諸尊聞書 秘安 宥快御口 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・〇×一七・二糶 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 二四丁 藍色表紙

〔本文〕漢文 片仮名 朱筆(返点・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云 墨筆(仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

永享六年二月廿五日於安祥寺書之畢明範 此聞書(安祥寺門主興嚴并全宥快尊三人同聽)宥快法印御房御傳受談合(全宥記之)云此全宥自筆本安祥寺有之及損失一故住仁法興隆意書寫之了

宝徳二年六月廿三日刻子於高野寶性院以明範自筆本書写之畢／法眼大和尚位隆快(花押) 見寫也

當院不出尤可秘藏者也良意

延宝元癸丑稔窮臘念日子剋繕寫功成依師主良意閣梨之仰寫焉右輪 良宥以此本奉附屬宝性院信童閣梨了／左学頭大僧都良意

享保第十一龍次丙午七月廿日於高野山寶性院／書寫之小野嫡資見寫也眞子妙瑞三十歳

宝暦二龍次壬申歳十一月廿日於野峯真別處以／師主和上之御自筆書寫了野流嫡資密門本初右謹誌

〔墨書〕〔共三〕(表紙)

〔諸尊聞書 秘安 三卷之内〕(見返内側〔原表紙〕)

〔宥快御口〕(見返内側〔原表紙〕)

〔諸尊聞書〕(小口)

〔備考〕*原表紙に後補表紙を貼付する。

9 諸尊法傳授聞書

〔外題〕諸尊法傳授聞書 成雄 (書題簽)

〔扉題〕⑦祥流諸尊法傳授聞書 四帖 合之 成雄

①佛菩薩聞書

②天等聞書

③經部聞書

〔内題〕⑦諸尊法傳授聞書 安流 成雄

①佛菩薩聞書 成雄

⑦ 天等聞書 成雄
⑧ 經部秘法聞書 成雄

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二三・九×一七・三糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁九行 七〇丁 藍色表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・本文訂正)

〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「宥快御口尤正嫡之外不可渡之^云」密門」(扉)

「諸尊法傳授聞書成雄」(小口)

10 安流折紙傳授日記

〈外題〉安流折紙傳授日記 (書題簽)

〈扉題〉安流折紙傳授日記 成雄法印記

〈内題〉安祥寺折紙傳授日記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・二×一七・二糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁一〇行 五七丁 藍色表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆 (注釈・本文訂正) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点・声点・合点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉南岳沙門本初密門^家判

以右御本写之 金資隆^敏

〈墨書〉「安流折紙傳授日記 成雄法印記」(見返内側 〈原表紙〉)

「安流折紙傳授日記」(小口)

〈備考〉*原表紙に後補表紙を貼付する。

1冊

11 水天法要鈔^安

〈外題〉水天法要鈔^安 (書題簽)

〈内題〉水天法要鈔

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

享保十八(一七三三)年写 二四・二×一八・五糎 五針

袋綴 四周单边(黒色罫紙) 一頁九行 二二丁

空色表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・朱引・句切点・合点・注

示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (注釈・仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

皆元禄十祀星紀丁丑十月廿二日之旦朱點一捺了

他日傳授書寫之人若未得第二傳法之人則以其本速還

納當寺之經庫/武都北岡靈雲開山老苾芻淨嚴^{五十九}

于時享保第十八癸丑年仲夏廿一日爲紹隆秘/密教鎮護

持國家拜書之 莊嚴院第十五世/小野末資隆道

「同廿二日加朱點一捺畢」^(朱)

12 阿遮羅尊口決^安

〈外題〉阿遮羅尊口決^安 (書題簽)

〈内題〉不動口決^{安祥寺}

① 不動加行私記^{安祥寺}

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

享保十八(一七三三)年写 二四・二×一八・四糎 五針

袋綴 四周单边(黒色罫紙) 一頁九行 一七丁

空色表紙

1冊

1冊

〔本文〕片仮名
 朱筆（声点・朱引・句切点・合点・注示符）〔本文同筆〕
 〔奥書〕延寶七己未年三月一日於讚州高松旅寓記之了／ 安祥
 寺末流淨嚴^{四十一歳}
 享保十八年四月廿三日拜書之了／ 小野末流隆道
 〔以上「不動口決」末〕
 于時享保十八^{癸丑}年卯月廿九日馳禿筆拜寫了／ 小野末
 資隆道

13

星供曼茶羅圖

○包紙〔墨書〕「星供曼茶羅圖」〔表〕

〔禪定寺 俊應私〕〔表〕

〔題〕〔ナシ〕・星供曼茶羅圖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 四二・六×三一・四 糰 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵 片仮名

〔奥書〕〔ナシ〕

〔備考〕*禪定寺俊應より大阿遮梨宛てに記された書状（一五
 ・九×二九・六、二紙）が貼付される。

1通

14

許可^安

○帯〔墨書〕「許可^安」〔表〕

「享和元年三月廿六日賜于淨眼了」〔裏〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕

○内帯〔墨書〕「許可 一紙」〔表〕

〔題〕許可^{小野}

〔体裁・法量等〕

享和元（一八〇二）年写 三二・二×四七・一 糰

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 梵字

1通

〔奥書〕享和元年^{辛酉}三月廿六日 授淨眼了
 傳燈大阿遮梨照如

15

許可^安

○帯〔墨書〕「許可^安 法勤」〔表〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕

〔題〕許可^{小野}

〔体裁・法量等〕

天保十二（一八四二）年写 三七・九×五二・二 糰

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕天保十二年辛丑十一月廿八日授法勤

傳授阿闍梨隆鎮

1通

16

傳法灌頂印信

○帯〔墨書〕「傳法^安」〔表〕

「慶應四年十月二十三日賜于隆雄^{新安}」〔裏〕

〔1〕許可^安

○帯〔墨書〕「許可^安」〔表〕

「慶應四年九月十九日賜于隆應／新安 普通^{二八}一紙
 写瓶人^江二紙添可^ニ得意^一也」〔裏〕

写瓶人^江二紙添可^ニ得意^一也

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕

① 〔題〕夫不^レ及道具 授印明許^ヲ時ノ作法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・七×五二・四 糰 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

② 〔外題〕許可支度

〔体裁・法量等〕

5通

江戸時代写 一七・八×五二・一糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

③ 〔題〕 許可小野

〔体裁・法量等〕

慶応四(一八六八)年写 三五・七×五二・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文 梵字

〔奥書〕 慶應四年戊辰九月十九日火曜井宿日曜授于隆應

傳授大阿闍梨權僧正智幢(花押)

(2) 傳法灌頂印信

○包紙〔墨書〕(ナシ)

○内帯〔墨書〕「傳法二帯」(表)

① 〔題〕 最極秘密法界體傳法灌頂阿闍梨位之印

〔体裁・法量等〕

慶応四(一八六八)年写 三五・五×五二・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

朱筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕 慶應四年戊辰十月廿三日日曜

傳燈大阿闍梨權僧正和尚位智幢(花押)

〔備考〕 *智幢より隆雄への印信。

② 〔題〕 (ナシ・印信)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三六・二×五二・二糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 傳燈大阿闍梨智幢(花押)

○包紙〔墨書〕「許可表白」(表)

〔安〕(表)

〔隆鎮〕(表)

〔題〕 許可表白金二丁

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・七×五一・〇糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 (ナシ)

18 安流許可作法

○包紙〔墨書〕「安流許可作法二」(表)

(1) 〔外題〕 許可作法安祥寺 六紙合 (書題簽)

〔内題〕 ⑦ 兩部大法略行作法已上外題

金剛界略行作法

① ㊦ 合行已上外題

兩部合行法

② 合道場觀安私 秘と 已上外題

次道場觀付金界

③ 兩界供養法兩部合行 已上外題

兩界供養事

④ 重受灌頂作法安祥寺 已上外題

重受灌頂作法

⑤ 重受支度等已上外題

重受作法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆三(一七五三)年写 一六・三×一二・〇糎

折本 界線ナシ 一頁七行 一四折 空色表紙

〔本文〕 漢文 片仮名

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉享保七年壬寅夏六月十四日拜書訖 / 南嶽維寶

(以上「兩部大法略行作法」末)

享保七歲壬寅夏六月十四日拜書訖 / 維寶

(以上「ヲ合行」末)

享保七年壬寅夏六月十四日拜書訖 / 安流末資維寶

(以上「合道場觀」末)

享保七歲壬寅夏六月十四日拜寫訖 / 金剛峯寺沙門維寶

(以上「兩界供養法」末)

元亨四子二月八日甲於安祥寺書之云

天文十一曆六月十一日以宝一快旻法印 / 御本請申書寫

畢

弘治三年丁九月廿三日有智於堂廊求聞 / 持之時有智御本

申出書之朝意

享保七年夏六月十四日晡時拜書訖 / 安流嫡資維寶

(以上「重受灌頂作法」末)

天文十一年六月十二日以宝一 / 快旻法印御本書寫了

有智

弘治三歲丁九月廿三日以南院有智 / 御本書畢 朝意

(以上「重受支度等」末)

右六紙許可秘事載之而六紙別 / 行一裏今恐散失合採而

書之後 / 覽勿怪矣享保七歲壬寅夏六月 / 十四日晡時拜

寫訖維寶

沙門妙瑞 / 求請于師主維寶御房本批而於 / 金剛

峰寺寶性院輪下謄寫之 / 享保十四己歲十一月十八日

寶曆三癸酉年十二月二十三日 / 從老和尚傳授口傳相承

畢 / 付法護持本初 (花押)

〈外題〉許可傳授略作法 (書題簽)

〈內題〉許可傳授作法

(2)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

宝曆三 (一七五三) 年写 一六・二×一二・二糶

折本 界線ナシ 一頁七行 一三折 空色表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〈奥書〉以有快法印御自筆書寫之

享保六年辛丑秋閏七月十一日夜 / 三更以南院藏本謄写

焉金剛 / 峯寺沙門秘密灌頂嫡傳維寶 / 馳筆於南山蓮金

教院訖

請師主御房正本謄寫之 / 享保十四己歲十一月十九日金剛

／峰寺沙門小野嫡葉妙瑞

寶曆三癸酉歲十二月廿三日 / 從和尚而面授口傳相承畢

／付法護持本初 (花押)

19

秘護身法作法

1帖

〈外題〉秘護身法作法 (直書)

〈內題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一二・〇糶

折本 押界 一頁六行 八折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉雖難載紙面爲令法久住恐廢忘粗所記 / 也云云

永仁三年乙八月十二日以南都西大寺 / 護國院御自筆書

寫傳授了 / 求法末資信日

正和三年甲十二月廿七日於大樂院奉 / 傳授畢即給御本

同廿八日於最勝院／書寫畢 同一捺了／ 金剛佛子瓊
筭^{生年}
六十一

元亨四年十二月十四日賜最勝院御本／奉傳受令書寫畢
／ 末代求法玄海^{生年}
五十八

此本令虫食朽損之間令書寫了／本卷物也今爲見安唐折
寫之／應永十七年^庚七月十五日／ 法印權大僧都有快
^{生年}
六十六

「已上本批」^(朱)

「此秘護身法一帖先年對良意^ヲ遂面／授了雖尔事係
紛穴不得書寫故今以朝／意之本寫得之不勝欣喜／天和
二年二月六 安流末派淨嚴^{四十四歳}／此法安祥寺流最極秘
傳也嫡嫡相承唯授／一人秘訣也瀉瓶之外不可授之也」
^(朱)

妙瑞私云此折紙者不與雅相承也普／通折紙中有護身法
^秘
小野 秘護身法^{小野}／二帖可傳之

寛保元辛酉秋於讚州象頭山講暇日／鈔之 妙瑞

〈墨書〉「無盡山」(表紙)

20 安祥寺一流印信 1冊

〈外題〉安祥寺一流印信^{少口} (直書)

〈内題〉安流印信目錄

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元和元(一六一五)年写 一五・九×二四・六糰 二針

横半帳 界線ナシ 一頁二行 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉元和元年十一月三日書／寫之畢依種々混望／自俊圭^ヲ

許之給／者也 舜尊房／入寺雄胤(花押)

〈墨書〉「入寺雄胤^ヲ」(表紙)

21 奥疏大事印信 1通

○包紙〈墨書〉「奥疏大事印信」(表)

「較範」(表)

〈題〉奥疏大事印信

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 一七・七×二四・四糰

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文化六年二月廿八日／授與較範

傳授阿闍梨龍海(花押)

22 初後夜法則 1帖

〈外題〉⑦後夜法則^{傳法灌頂} (書題簽)

①初後夜法則^{有表裏}

〈内題〉⑦後夜

①(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一四・八×一四・四糰

折本 界線ナシ 一頁六行 二五折

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「普雄」(表紙)

〈備考〉*表裏に書写する。

23 焼八千枚作法^祥 1帖

〈外題〉焼八千枚作法^祥 (直書)

〈内題〉焼八千枚作法

〈尾題〉(ナシ)

24

〈体裁・法量等〉
 享保十四（一七二九）年写 一六・七×一二・〇糎
 折本 墨界 一頁七行 六折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 朱筆（合点・注示符）〈本文同筆〉
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉享保十四年西四月廿日／以維寶阿闍梨本拜寫之了／ 瑜伽沙門隆道
 〈墨書〉「隆道」（表紙）

1帖

八千枚私記^安

〈外題〉八千枚私記^安（直書）

〈内題〉八千枚私記

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保十四（一七二九）年写 一六・六×一二・〇糎

折本 墨界 一頁七行 一九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・合符・声点・句切点・合点・注示符）〈本文同筆〉

同筆

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉享保十四年西四月廿二日於金剛峯寺正智院／以阿遮梨

維寶本拜書了瑜伽佛子隆道

〈墨書〉「隆道」（表紙）

25

秘表白神分

〈外題〉秘表白神分（直書）

〈内題〉表白

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

1帖

26

準胝佛母法表白

〈外題〉準胝佛母法表白（直書）

〈内題〉準胝佛母法表白

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（注釈・仮名・返点・本文訂正）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

1帖

27

七星供圖并七曜九曜五姓事

〈外題〉七星供圖^并七曜九曜五姓事^{安六帖内全}（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・〇×一六・〇糎

粘葉 押界 一頁七行 七丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

墨書附箋（図絵）

〈奥書〉（ナシ）

〈墨書〉「乗遍」（表紙）

1帖

28

火天祥

〔外題〕火天祥 (直書)

〔内題〕火天

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一七・一糎

粘葉 押界 一頁七行 四丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・朱引・句切点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

1帖

29

釋迦安

〔外題〕釋迦安 (直書)

〔内題〕釋迦

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・句切点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「隆道」(表紙)

30

大聖不動明王念誦次第安

〔外題〕大聖不動明王念誦次第安 (直書)

〔内題〕大聖不動明王念誦私記

〔尾題〕大聖不動明王念誦次第

〔体裁・法量等〕

1帖

1帖

28

江戶時代写

粘葉 押界 一頁七行 三八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (仮名・返点・合符・声点・句切点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (校合・仮名) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・本文訂正)

〔奥書〕本云 / 以座主律師宗意 御房御自筆 / 書寫之 安祥寺法印

有快 / 御點等寫之畢殊秘藏可爲 / 門流重宝

享保八癸卯五月廿四日寫之了 / 大法師妙瑞行年廿有八

寛延元戊辰歲十一月於南山補陀 / 洛院隨當師御房妙瑞和

上而當流 / 傳授之砌賜御自筆書寫一捺了 / 東寺祥流

密門謹誌

安永三年甲午六月十七日以密門和上之 / 御本書寫了 等空

金剛無對

〔安永四乙未年三月二十九日 / 以密門和尚御本書寫了取星

寺現住 / 心月四十六〕(朱)

(以下附箋奥書)

〔本云 / 承安三年癸巳八月廿二日書了同廿五日受 / 此法九

月二日點了依爲入室弟子手自 / 書點了〕(朱)

又云 / 先師實嚴手跡

〔密門私云此字与ニ今次第ノ筆ニ異人ト見ヘタリ / 恐クハ後人ノ加

ニ添此ノ六字ト又云一_ト歟〕(朱)

元徳二年六月廿一日書寫了同壬六月 / 九日點了 / 一捺

畢 實照藏十六

密門私云此奥書アル古本ヲ以テ校合了 / 元徳二年_ハ有快ヨリ百

年餘以前也

31

彼法青合行

〔外題〕彼法青合行 (書題簽)

1帖

32

求聞持法要鈔目錄

1 帖

- 〔外題〕 求聞持法要鈔目錄 (朱直書)
- 〔目錄題〕 虚空藏求聞持法要鈔目錄^イ
- 〔内題〕 求聞持法要鈔^イ
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一六・八×一七・〇糎
- 粘葉 四周单边(墨) 一頁六行 二三丁 藍色表紙
- 〔本文〕 漢文
- 朱筆 (注釈・返点・合符・声点・朱引・句切点・合点・注
示符) (本文同筆)
- 墨筆 (仮名) (本文同筆)
- 〔奥書〕 皆元禄八年九月十六夕治定已前艸本了/武都北郊靈雲
草創沙門淨嚴^{五十七番}
- 他后傳授寫得之人若未得第二傳法之嗣則早以其/本送
致當寺之秘庫非是恠法弘法之善謀也
- 〔同廿日一按了〕^(朱)

33

別行次第^安

1 帖

- 〔外題〕 別行次第^安 (直書)
- 〔内題〕 別行次第
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 一三丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文
- 墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)
- 〔奥書〕 享保八癸卯歲五月十四日書寫之/ 大法師妙瑞
- 〔墨書〕 「龍海」(表紙)

34

神供法^私

1 帖

- 〔外題〕 神供法^私 (直書)
- 〔内題〕 神供法^私
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕 江戸時代写 一七・四×一六・六糎
- 粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢文 図絵
- 墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)
- 不審紙アリ
- 〔奥書〕 御本云/ 永徳三年^{癸亥}十月五日於六角/ 烏丸宿所任師傳
加注尺了/ 權律師法橋上人位宥信^廿
- 御本云/ 毎月神供不修日/ 四月十一日十八日廿五日已
上四ヶ夜也
- 御本云/ 二月九日改元嘉慶三^{改元}/ 康應元年^{己巳}二月十一
日依院/ 宣御修法開白^{秘法} 宥信
- 神供奉行/ 阿闍梨于時法印權大僧都/ 宥快
- 以如意輪寺本抄寫但御本云下奥記/ 宝性院本有之故續

如法彌勒菩薩法^安

〔外題〕如法彌勒菩薩法^安 (直書)

〔内題〕如法彌勒菩薩法

1 帖

神供法^私

〔外題〕^安神供法^私 (直書)

〔内題〕神供法^私

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永三(一七七四)年写 一七・八×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕御本云

永徳三年^{癸亥}十月五日於六角／烏丸宿所任師傅加注
尺了／權律師法橋上人位有信^{廿九才}

御本云／毎月神供不修日／四日十一日十八日廿五日已
上四ヶ夜也

御本云／二月九日改元嘉慶三^{改元}／康應元年^{己巳}二月十一
日依院／宣御修法開白^{秘法} 宥信

神供奉行／阿闍梨于時法印權大僧都／宥快
以如意輪寺本抄寫但御本云下奥記／宝性院本有之故續

入也／享保十九^{甲寅}年三月廿七日／妙瑞
如意輪本牒紀云成雄私記／小野門塵密門誌之

安永三^{甲午}年六月十九日於眞別所圓通寺／密門大和尚之
以御本書寫之校合了／法印心月

1 帖

龍供作法

〔外題〕龍供作法^{最極秘} (直書)

〔内題〕龍供作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一八丁 共紙表紙

〔本文〕図絵 漢文

朱筆(返点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕天正二年八月廿日書之了／快旻法印御修行、時日記／宥
智^二賜其以御本^一書之也／乘円房俊圭

1 帖

寛永十一年^{甲戌}五月吉日

外題 龍供作法

内 音已已供法

康曆三年

永徳元年^{辛酉}卯月十日傳受之宛時仰傳云流肝心法根之源
夢々可秘藏^云此作法ハ伴僧ノ中ニ阿闍梨寫瓶之ノ弟子
一人修之ノ善女印兩童五古印此印ハ十指ノ初節ヲ交ヘテ二
中指立合テ二小ノ指ニ大指開立ル印也

口云如千手印在口傳文ノ口傳ハ者兩部不二ノ印也金界ノ
五佛台藏ノ九尊ヲ表スル也印ニ見ノ惣躰印ノ五胎ハ五佛ニ重
有^ル見^レハ九尊也^云穴賢^とノ不可口外若シ此説ヲ不受
印傳ヲノ開見輩ハ善女輪蓋等并ニ護法ノ善神ノ御治罰ヲ可蒙
也^{ト云}ノ^ヲ胎ヲ表ス^ル●[●]「^凡十^口」ハ^ノ金

也摩尼入縛羅^ハ正ノ音王ノ本躰ヲ表所詮兩部不二ノ習
也如本説御遺告ノ高祖御勸請ノ時^キ出現尊形ハノ九尺ノ音
王ノ上^ニ八寸ノ小音有^テ出ノ現玉ヘ^口是偏^ニ九尺ハ九識八寸ハ
ノ金ノ八識也是兩部不二也^{ト云}ノ雖不可紙上記之恐廢亡
故記ノ之不可他見穴賢^とノ權律師法橋上人位有信^{甘セオ}
於宝性院快旻法印奉受了ノ南院宥智

天文十八年卯月廿日ノ授與惠尊ノ有智阿闍梨

天正三年三月十六日授俊圭了

傳授阿闍梨惠尊

以此印信重於宝性院水天ノ供傳受之時奉受覺遲了

入寺俊圭ノ寛永十一年^{甲戌}五月吉日

38 大佛頂念誦法要

〔外題〕大佛頂念誦法要 (書題簽)

〔内題〕大佛頂念誦法要

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

1帖

江戸時代写 一七・〇×一六・四糎 四針

列帖 押界 一頁七行 五二丁 茶色表紙

〔本文〕漢文 函繪

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合

点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕「御本云」

皆元禄十稔季商之十三日晚至二十六日午ノ欽考ニ本經之
微言ニ恭守ニ先哲之雅訓ニ艸ニ此ノ要法一卷ニ了予蚤歲受學
此要法壯年ノ値ニ遇斯惣持ニ歡喜無量抃躍罔レ措復思^下均
ノ施ニ一切^同其大利^上因茲印ニ大陀羅尼^口布^ニ都ノ鄙^一
今得^下漸達^ニ遐方^一普事^中修持^上頃日武北僧衆ノ志^ニ求法要^一
不^レ顧^ニ寡聞^一聊就筆研

「同十月廿三日朱點一捺了」

他日傳授寫得之人若未^レ遇^ニ第二傳法之人ノ速以^ニ其本^一
送^ニ當寺之經庫^一ノ武都北岡寶林山靈雲寺開基老比丘妙
極識

39 不動護摩頸次第

〔外題〕不動護摩頸次第 (書題簽)

〔内題〕不動護摩頸次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四四丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文 函繪

朱筆 (声点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕應永十八年^{辛卯}十二月一日書之自同二日於ノ鎮守拜殿五大

1帖

40

不動護摩頸次第^安

〔外題〕不動護摩頸次第^安 (直書)

〔内題〕不動護摩頸次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・三×一六・二糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図繪

朱筆 (注釈・声点・句切点・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

文同筆

墨筆 (注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符・本文訂正)

〔本文同筆〕

墨書附箋 (本文訂正)

〔奥書〕享保第八龍集癸卯六月六日／書写之 大法師妙瑞

(二行略)

御本云

應永十八年辛未十二月朔日書了自同二／日於鎮守拜

殿五大尊護摩一七日在之／同九日結願

于時享德二年^西癸卯四月七日於高野山宝性／院書写了玄

剋法眼大和尚位隆快^生

于時天正八年^庚子三月廿一日於光臺院當／流加行刻木食

朝意傳受之砌當用爲／書写之了 成遍^{養泉}

皆明曆第三龍集歲次丁酉秋九月四日日南／之比書写之

1帖

41

準胝佛母法^安

〔外題〕準胝佛母法^安 (直書)

〔内題〕準胝^{除災・延命・除病・求兒}

〔尾題〕準胝佛母法

〔体裁・法量等〕

寛延元(一七四八)年写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (合符・声点・句切点) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕寛延元戊辰冬十二月依古次第／私記之 法印隆道

42

光明真言^安

〔外題〕光明真言^安 (直書)

〔内題〕光明真言

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・五×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・本文訂正) (本文同筆)

1帖

1帖

43

墨書附箋（注釈）
〈奥書〉（ナシ）

光明眞言^安

〈外題〉光明眞言^安（直書）

〈内題〉光明眞言

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 五丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉以宥—御自筆校合了

〈墨書〉「隆道」（表紙）

44

（題末詳・護摩壇図）

○包紙〈墨書〉「護广坦圖 一紙」（表）

〈題〉（ナシ・護摩壇図）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・八×三二・四糎 押界 一紙

〈本文〉図絵

〈奥書〉（ナシ）

〈朱書〉「此圖不動護广頸次第^{ニ出タリ}」（末尾）

〈備考〉*粘葉装の一枚が剥離したもののか。

45

五大尊供次第

〈外題〉五大尊供次第（書題簽）

〈内題〉五大尊供次第

〈尾題〉五大明王供次第^終

〈体裁・法量等〉

1冊

1帖

46

大法秘法^{別分}

〈外題〉大法秘法^{別分}（直書）

〈内題〉大法秘法等分別事

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉天和三年七月十八日書之了 淨嚴^{四十五才}

〈墨書〉「隆道」（表紙）

1帖

47

聖如意輪念誦次第^安

〈外題〉聖如意輪念誦次第^安（書題簽）

1帖

48

胎藏界略念誦私記^安

〔外題〕胎藏界略念誦私記^安 (書題簽)

〔内題〕胎藏界略念誦私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 三七丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・声点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕天正廿年^{辰壬}三月廿五日於光臺院／朝意之以御自筆書

1帖

50

十八道小次第^{表白神分等}

〔外題〕十八道小次第^{表白神分等} (直書)

〔内題〕表白^{金丁}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈・図繪)

〔奥書〕御本云

1帖

49

十八道小次第^安

〔外題〕十八道小次第^安 (直書)

〔内題〕表白^{金丁}

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕図繪 漢文

朱筆 (注釈・仮名・合符・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・声点) (本文同筆)

〔奥書〕享保八^{癸卯}三月九日於金剛峯寺／寶性院書写之沙門妙瑞

^{七四}

寛延元^{戊辰}歲閏十月廿五日於／高野山補陀洛院拜写焉了

沙門智幢

〔墨書〕「策道」(表紙)

1帖

^{七十四字}
在判

本云

同廿六日傳受了

承安三歲^巳四月十八日^{辰癸}於白河北／政所御壇／所^二始受之

〔奥書〕本云

墨書附箋 (注釈・図繪)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

朱筆 (校合・句切点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

〔本文〕漢文

粘葉 押界 一頁七行 二八丁 薄茶色表紙

江戸時代写 一七・二×一六・四糎

〔体裁・法量等〕

〔尾題〕聖如意輪觀自在菩薩念誦略次第

〔内題〕聖如意輪觀自在菩薩念誦次第

〔扉題〕聖如意輪觀自在菩薩念誦次第^安

寫之畢／良学／實清^{十八字}

享保八^{癸卯}三月九日於金剛峯寺／宝性院書寫之 沙門妙瑞^十

延享三^{丙寅}年三月廿五日於金剛峯寺／真別処覺夢方丈以妙瑞和上御自筆／本書寫了仗乞蓮花部中諸大薩埵哀愍加護／令相續正流之法詠普賢行願圓滿給／沙門法忍之学如

皆寶曆八次歲戊寅初冬二日於藝州可部金龜山／福王寺^子許可汀爲前行令修行金界大日之／法之節爲所用愚心連摸寫之／ 金剛秀榮^八

明和七年^{庚寅}七月十一日於東部円明院寫得／之畢 求曼陀寂如

于時寬政七^卯春二月廿一日書之了／是^天天供修行^三付爲所用急記之／ 金剛佛子／仁龍

于時寬政七^卯冬十二月三日仁龍以本書寫之／ 金剛末資

于時文化六^{己巳}年春二月三日覺中之／以本書寫畢 兩部密門修行者金剛／普證

51 安祥寺流小次第

〈外題〉安祥寺流小次第 (直書)

〈内題〉表白 金二丁

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 一二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (注釈・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点・声点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉本云

慶長二年^{丁酉}九月朔日／木食朝意以御本書寫了道意^{長連 廿三歳}

1帖

52

小野末資隆道
〈墨書〉「隆道」(表紙)

諸尊通用次第^安

〈外題〉諸尊通用次第^安 (直書)

〈内題〉諸尊通用念誦次第

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

元文三(一七三八)年写 一七・四×一六・五糎

粘葉 押界 一頁七行 二六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉別紙

權僧正興雅^{在御判}

至德三年^{丙寅}七月日寫之畢／法印有快

以如意輪寺寶庫盛尊本抄寫之／享保十九甲寅三月十七

日 妙瑞^{御判}

元文三歲九月廿二日書寫之了／末資隆巖

〈墨書〉「隆巖」(表紙)

53

金剛界略次第^安

〈外題〉金剛界略次第^安 (直書)

〈内題〉金剛界略念誦私記

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 四六丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆 (仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符) 〈本文同筆〉

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

慶長二年^{丁酉}九月朔日／木食朝意以御本書寫了道意^{長連 廿三歳}

1帖

1帖

54

墨書附箋（注釈）
〔奥書〕御本云

應永十八年歲次辛卯七月晦日／拭老眼書寫了／法印權大僧都宥快

于時應永廿年上春書寫了／快全

寛文七年正月上旬以快全御／自筆令書寫了 朝雲

皆／享保第八龍集癸卯五月廿八日／於寶性院書寫之也

／大法師妙瑞

皆享保十八癸丑八月廿一日於西光院／妙瑞以御本書寫

之了／大法師旭鳳

于時寛延四歲次辛未正月十日於金／剛峯寺阿内圓通律

寺書寫旃畢／瑜伽乘光殿

〔墨書〕「密門」（表紙）

聖如意輪觀自在菩薩念誦次第

〔外題〕如意輪 安流十八道（直書）

〔内題〕聖如意輪觀自在菩薩念誦次第

〔尾題〕聖如意輪觀自在菩薩念誦略次第

〔体裁・法量等〕

享保十八（一七三三）年写 一七・七×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 三〇丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（返点・合符・声点・句切点・注示符）〔本文同筆〕

墨筆（仮名）〔本文同筆〕

朱書附箋（注釈）

〔奥書〕本云

承安三季癸巳四月十八日庚辰於白河北政所／御壇所始受之同

廿六日傳受畢

本云

先師贈大僧正筆 賜宥快

1帖

55

護摩私次第安

〔外題〕護摩私次第安（書題簽）

〔扉題〕護摩私次第

〔内題〕護摩私次第師口傳

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

宝曆六（一七五六）年写 一七・四×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 四二丁 薄茶色表紙

〔本文〕図絵 漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕本云

治承二年戊戌正月廿日乙卯於白川御壇所傳受了

治承二年戊戌三月十三日於桂房始之生年六十五歲 良西

同月廿日結願了

文永十一年甲戌三月廿六日於安祥寺金蓮院書／寫了併爲興

隆佛法雖惡筆如形書之／執筆沙門光一

曆應四年五月四日書寫畢／權僧正隆雅在判

（中略）

先師贈大僧正筆賜宥快

永徳三年癸亥十二月十七日丑刻以贈大僧正隆雅／御房自筆御

1帖

本梵字并點寫了
同廿四日慥校合畢自子始權律師宥信廿九才
「自子始／至心時／心不審」(附箋)
以寶性院經庫宥信御筆本令／書寫之
寶曆三癸酉四月中旬記之／ 妙瑞
寶曆六丙子年八月十五日以和尚之／御本令他筆書寫之
畢／密門
〔墨書〕「密門」(表紙)

56 靈雲寺相承安流聖教目錄

(1) 〔外題〕安目上 (直書)

〔内題〕靈雲寺相承安流聖教目錄上

〔尾題〕靈雲寺相承安流聖教目錄

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・七×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 七三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・校合・合符・朱引・合点・注示符) 〔本文同筆〕

筆

朱書附箋 (注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「實道」(表紙)

〔備考〕* 武城寶林山比丘慧光記

〔外題〕安目下 (直書)

〔内題〕靈雲寺相承祥流聖教目錄下

〔尾題〕靈雲寺相承祥流聖教目錄下

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・八×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二五丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

2 帖

57

〔奥書〕(ナシ)
〔墨書〕「實道」(表紙)
〔題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三四・四×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕應永廿六年三月十二日記之 僧都快全

右本快全御自筆写之／ 寶龜院末葉良威天イ

〔包紙〕(墨書)「大卷之口決」(表)

〔二帙〕(表)

〔秘護身法〕(表)

〔朝舟〕(表)

〔包紙〕(墨書)「秘護身法」(表)

〔外題〕秘護身法作法 (端裏直書)

〔内題〕秘護身法作法 秘口決

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永六 (一七七七) 年写 一五・八×一二・八糎

折本 界線ナシ 一頁七行 六折 表紙ナシ

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・合点・注示符) 〔本文同筆〕

墨筆 (校合・仮名・返点) 〔本文同筆〕

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕永仁三年乙未八月十二日以南都西大寺／護國院御自筆

1 帖

1 通

(1) 御遺告大事

- 帶〈墨書〉「安流印信十七通」(表)
- 包紙〈墨書〉「安流印信」(表)

59 安流印信十七通

52 通

書寫傳授了／ 求法末資信日

正和三年^{甲寅}十二月廿七日於大樂院奉／傳授畢即給御本
同廿八日於最勝院／書寫畢 同一按了／ 金剛佛子瓊

筭^{生年六十一}

元亨四年十二月十四日賜最勝院御本／奉傳受令書寫畢

／ 末代求法玄海^{生年五十八}

此本令虫食朽損之間令書寫了／本卷物也今爲見安唐折
写之／應永十七年^{庚寅}七月十五日／ 法印權大僧都有快

六十六

「已上本批」(采)

「此秘護身法一帖先年對良意^采逐面／授了雖尔事係
紛冗不得書写故今以朝／意之本写得之不勝欣喜

天和二年二月六 安流末派淨嚴^{四十四歲}

此法安祥寺流最極秘傳也嫡と相承唯授／一人秘訣也瀉
瓶之外不可授之也」(采)

妙瑞私云此折紙者不興雅相承也普通／折紙中有護身法

秘 小野 秘護身法^{小野}／二帖可傳之

寛保元辛酉秋於讚州象頭山講暇日／鈔之 妙瑞

宝曆二龍次壬申歲九月廿一日於食堂從／師主大和上傳
受之即日賜御本書写訖

「此折帛非興雅相承而今所傳之意味深とと秘藏とと」(采)

小野嫡と相承面授口傳唯在心府而已以／心傳心最極秘

努力とと本初とと密門

安永六歲次丁酉九月于肥前州／長崎山清水精舍傳授書

写焉／ 但陰桑門朝舟

②

- 〈題〉夢想記
- 〈体裁・法量等〉
- 文化六(一八〇九)年頃写 三六・九×五〇・四糎
- 界線ナシ 折紙
- 〈本文〉漢文 片仮名

○帶〈墨書〉「御遺告大事 懸帶」(表)

○包紙〈墨書〉「御遺告大事」(表)

「^采阿闍梨不越大事」(表)

「快道」(表)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三六・七×五〇・三糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉文化六年^{己卯}三月十日授快道

阿遮梨耶龍海(花押)

(2) 夢想記

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「夢想 興雅^采」(表)

「快道」(表)

① 〈題〉夢想記

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三六・六×五〇・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉於成身院以僧正御房^興 御自筆寫之／至德三年^{丙寅}五月十三

日授宥信畢 宥快

(中略)

文化六年^{己卯}三月十日授快道

阿闍梨耶龍海(花押)

〈題〉夢想記

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年頃写 三六・九×五〇・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

(3) 天慶印信

〔奥書〕於成身院以僧正御房興御自筆寫之／至德三年丙寅五月十三日授宥信畢 宥快

○帶〔墨書〕「天慶印信懸帶」〔表〕

「快道」〔表〕

○包紙〔墨書〕「天慶印信安」〔表〕

「快道」〔表〕

〔題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

文化六（一八〇九）年写 三六・五×五〇・四糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕天慶九年丙午八月廿八日傳燈大法師淳祐／興雅僧正御自筆寫之

筆寫之

文化六年己巳三月二日賜快道畢

傳燈大阿闍梨——〔花押〕

〔備考〕*奥書花押は龍海のもの。

(4) 七重

○帶〔墨書〕「七重」〔表〕

「快道」〔表〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕

〔題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三七・〇×五一・〇糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文 図絵

〔奥書〕〔ナシ〕

(5) 七重

○帶〔墨書〕「七重 五紙」〔表〕

① 〔題〕七重秘密

〔題〕七重秘密灌頂

〔体裁・法量等〕

安永五（一七七六）年写 一六・一×二四・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕安永五年八月廿五日／授于隨應上人

② 〔題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

安永五（一七七六）年写 一六・三×六〇・〇糎

界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文 図絵

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕安永五年八月廿五日／授于隨應上人

③ 〔題〕理智冥合七重（端裏）

〔題〕理智冥合灌頂七重

〔体裁・法量等〕

安永五（一七七六）年写 一六・三×二四・二糎

界線ナシ 一紙（本文紙背ニ及ブ）

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕安永五年八月廿五日／授于隨應上人

④ 〔題〕秘密真興（端裏）

〔題〕壺坂秘密

〔体裁・法量等〕

安永五（一七七六）年写 一六・一×二四・〇糎

界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕安永五年八月廿五日／授于隨應上人

⑤ 〔題〕鐵塔密印（端裏）

〔題〕鐵塔密印

〔体裁・法量等〕

安永五（一七七六）年写 一六・一×四八・〇糶
界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉安永五年八月廿五日授于隨應上人

(6) 頓證法口

〇帶〈墨書〉「頓證法口」二紙（表）

「快道」（表）

〇包紙〈墨書〉（ナシ）

① 〈題〉頓證師口（端裏）

〈題〉證并師口

〈体裁・法量等〉

文化六（一八〇九）年写 一八・六×一五一・〇糶

界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点・合符）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉右本者宥快法印御自筆／寫之

文祿三年甲午十二月五日書之／朝意木食判七十七才

道意
賜之

享保三年戊戌年閏十月廿八日賜維寶／ヲヤク教榮判

享保十一丙午歲十月八日授妙瑞／大阿闍梨耶維寶判

寶曆改元辛未歲十二月廿一日授證咩／大阿闍梨耶妙瑞判

天明四甲辰歲十二月四日授龍海／大阿闍梨耶密門判

文化六己巳歲五月十日授快道／大阿闍梨耶龍海（花押）

② 〈題〉頓證并法（端裏）

〈題〉頓證并法

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×一一・四糶

界線ナシ 三紙（本文紙背ニ及ブ）

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

(7) 頓證

〇帶〈墨書〉「頓證」（表）

「快道」（表）

〇包紙〈墨書〉（ナシ）

〈題〉頓證師口私書之

〈体裁・法量等〉

文化六（一八〇九）年写 一八・五×一五〇・四糶

界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉文祿三年甲午十二月五日書之／朝意木食順良房判 七十七才

道意
持内賜之

享保三年戊戌年閏十月廿八日賜維寶／教榮判

享保十一丙午歲十月八日賜妙瑞／ヲヤク維寶判

寶曆元辛未歲十二月廿一日賜證咩／ヲヤク妙瑞判

天明四甲辰歲十二月四日賜龍海／ヲヤク密門判

文化六己巳歲五月十日賜快道／ヲヤク龍海（花押）

(8) 八家

〇帶〈墨書〉（ナシ）

〇包紙〈墨書〉「八家」（表）

「写本云／入唐八家相承印相以快全僧都／自筆本

書写之是則与院家 安／置之古本爲比校也 後

葉／輒不可開之矣／天文十五年丙午六月五日快

旻
以宝性院快旻法印御本書之／天文十五年丙午六

月廿五日書之宥智

以南院宥智ヲヤク御本写之／弘治三年巳丁九月

廿五日求開辨ノ内朝意

以朝意木食自筆本書写之了／慶長四年亥巳五月

二十一日道意

此印信賜良意則從道意受／又此印信則以授与覺
意了／阿闍梨良意 御判

此八家印信南院師主教榮賜維寶／面授口決委旨
別在之寶記之／此印信积迦文院阿闍梨賜妙瑞／
又此印信師主大和上賜密門者也」(内側)

① 〈題〉傳教大師御傳天台 (端裏)

〈題〉傳教大師御傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・一×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉「二」(端裏)

〈墨書〉「二」(端裏)

② 〈題〉弘法大師御傳 (端裏)

〈題〉弘法大師御傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・一×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「二」(端裏)

③ 〈題〉慈覺大師御傳天台 (端裏)

〈題〉天台山慈覺大師御傳 (末尾)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・二×四九・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「三」(端裏)

④ 〈題〉圓行和尚傳東寺 (端裏)

〈題〉圓行和尚傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・二×五〇・〇糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「四」(端裏)

⑤ 〈題〉惠運和尚傳東寺 (端裏)

〈題〉惠運和尚傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・一×五〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「五」(端裏)

⑥ 〈題〉常暁阿闍梨傳東寺 (端裏)

〈題〉常暁阿闍梨傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・一×五〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「六」(端裏)

⑦ 〈題〉智證大師御傳三井 (端裏)

〈題〉智證大師御傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・二×四九・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

⑧ 〈墨書〉「七」(端裏)
 〈題〉宗叡僧正傳 (端裏)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・六×五〇・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文

墨筆(校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「八」(端裏)

⑨ 〈題〉日本祖師入唐次第

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・二×四九・九糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

以宝性院御本写之此印信／加置之者也 入寺宥智
 皆享保八年癸卯十一月十七日以南院／藏本奉書写之訖
 金剛峯寺沙門維寶／ 已上本批

(以上紙背)

⑩ 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈題〉八家

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・〇×五〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(9) 安諸流^口

○帯〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「安諸流^{口五紙}」(表)

① 〈題〉諸流口

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×七四・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

② 〈題〉一印通二界^{第九}

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×五〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

③ 〈題〉諸流口

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・五×六二・三糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

墨筆(合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

④ 〈題〉安流

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×四二・七糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

⑤ 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×六二・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

墨筆(合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(10) 奥疏大事印信

○包紙〈墨書〉「奥疏大事印信」(表)

「快道」(表)

〈題〉奥疏大事印信

〈体裁・法量等〉

- 文化六（一八〇九）年写 一八・五×二五・二糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文化六年二月廿八日／授與快道
 傳授阿闍梨龍海（花押）
- (11) 後問答印信
 ○包紙〈墨書〉「後問答印信」(表)
 「快道」(表)
 〈題〉後問答印信
 〈体裁・法量等〉
 文化六（一八〇九）年写 一八・六×二五・二糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉文化六年二月廿八日／授與快道
 傳授阿闍梨龍海（花押）
- (12) 説口
 ○帶〈墨書〉「説口」(表)
 「快道」(表)
 ○包紙〈墨書〉(ナシ)
 〈題〉義範流許可 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・四×五〇・〇糎
 界線ナシ 一紙（本文紙背ニ及ブ）
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉(ナシ・書付)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・三×七・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
- (1) ②
 江戸時代写 一八・三×七・四糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
- ③ 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉醍古最極傳法灌頂聖
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・四×二五・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ④ 〈題〉禪林傳法灌頂仁和寺流
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・五×二五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑤ 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・四×二五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑥ 〈題〉諸流口
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・四×二五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆（仮名・返点・合点）〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑦ 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一八・五×二五・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
- (13) 乍二安
 ○帶〈墨書〉「乍二安」(表)
 「快道」(表)

○包紙〈墨書〉(ナシ)
① 〈題〉眞興僧都灌頂第九秘印
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×二五・六糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政十年^{戊午}三月廿二日授之

〈備考〉*紙背書き入れあり。

② 〈題〉秘密灌頂阿闍梨職位極密印
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×二五・六糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉寛政十歳^{戊午}三月廿二日授之

③ 〈題〉醍古傳法灌頂^{務傳}
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×二五・六糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政十歳^{戊午}三月廿二日授之

④ 〈題〉傳法灌頂^勝
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×二五・四糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政十年^{戊午}三月廿二日授之

⑤ 〈題〉乍二塔
〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・四×五〇・二糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉寛政十年^{戊午}三月廿二日授快道
阿闍梨龍海

(14) 小野^安

○帯〈墨書〉「小野^安」(表)

「快道」(表)
○包紙〈墨書〉(ナシ)

① 〈題〉(ナシ・印信)
〈体裁・法量等〉

寛政十(一七九八)年写 三六・四×四九・八糎
界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寛政十年^{戊午}三月廿二日授快道了
傳授阿闍梨龍海

傳授阿闍梨龍海

② 〈題〉(ナシ・印信)
〈体裁・法量等〉

寛政十(一七九八)年写 一八・一×三七・八糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉寛政十歳^{戊午}三月廿二日授之

③ 〈題〉(ナシ・印信)
〈体裁・法量等〉

寛政十(一七九八)年写 一八・三×二五・三糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉寛政十年^{戊午}三月廿二日授之

④ 〈題〉(ナシ・印信)
〈体裁・法量等〉

寛政十(一七九八)年写 一八・三×二五・六糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字

〈奥書〉寛政十年^{戊午}三月廿二日授之

(15) 三部五部^安

○帯〈墨書〉「三部五部^安」(表)
「受持者快道」(表)

○帯〈墨書〉「三部五部^安」(表)
「受持者快道」(表)

○包紙〈墨書〉(ナシ)

① 〈題〉三部安 (端裏)

〈題〉三部灌頂繪尾僧都 秘口

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三六・六×五〇・五糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉文化六年巳四月朔日授快道

傳授大阿闍梨龍海(花押)

② 〈題〉五部安 (端裏)

〈題〉五部灌頂印言普賢院内供 口傳

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三六・五×五〇・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉文化六年巳四月朔日授快道

傳授大阿闍梨龍海(花押)

③ 〈題〉壺坂三部密印言口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×五〇・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(16) 若凡若聖切文

○帶〈墨書〉「若凡若聖切文」(表)

「快道」(表)

○包紙〈墨書〉(ナシ)

① 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

文化六(一八〇九)年写 三六・八×七六・〇糎

界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉文化六巳歲三月廿一日授快道

傳授大阿闍梨龍海(花押)

② 〈題〉延命院具支灌頂

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・四×五〇・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

③ 〈題〉秘密至極灌頂聖

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・三×五〇・四糎

界線ナシ 一紙(本文紙背二及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

60 礼文龍王事 佛舍利事 外

○帶〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「○礼文龍王事勅一帖／○佛舍利事唯嫡傳一帖／○

馱都秘口西一帖／○縁起法身偈一帖梵漢二字アリ／最

極口傳小野一帖／已上五帖」(表)

「護持者／密門」(表)

(1) 〈題〉御遺告／礼文龍王權現大士等事勅 (端裏)

〈題〉礼文頌云勅口

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・四×四八・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

6 通

(2) 〔奥書〕「忝蒙面授而奉書寫之訖 苾芻密門記」(朱)
 〔朱書〕「御本云／宥快法印筆也」(端裏)
 〔墨書〕「僧正御房御本忝賜宥快畢」(端裏)
 〔題〕佛舍利事唯嫡傳 (端裏)
 〔題〕佛舍利事

〔體裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×五六・四糎 界線ナシ 二紙
 〔本文〕漢文

〔奥書〕 墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)
 御本云／以本願律師御筆也

〔右唯授一人大事忝隨于師主／和上奉面授之畢以心傳心
 爲令法久住奉書寫之訖／ 第二傳法本初金剛密門謹
 誌〕(朱)

(3) 〔朱書〕「御本云／宥快法印筆也」(端裏)
 〔墨書〕「僧正御房自筆忝賜宥快畢」(端裏)
 〔題〕駄都秘口西書 (端裏)
 〔題〕駄都秘口

〔體裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×六〇・〇糎 界線ナシ 二紙
 〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕「忝蒙面授奉書寫之了 密門敬白」(朱)

〔朱書〕「御本云／宥快法印筆也」(端裏)

〔墨書〕「僧正御房自筆賜宥快畢」(端裏)

〔題〕縁起法身偈 (端裏)

〔題〕縁起法身偈

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・三×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕梵字 漢文
 墨筆 (仮名・句切点) (本文同筆)

(5) 〔奥書〕御本云／以座主律師御房御筆寫之
 「依和尚之嚴命忝奉書寫之畢／ 傳法者密門記」(朱)
 〔朱書〕「御本云／宥快法印筆也」(端裏)
 〔墨書〕「僧正御房自筆忝賜宥快畢」(端裏)
 〔題〕最極秘口傳小野 (端裏)
 〔題〕最極秘口傳

〔體裁・法量等〕 江戸時代写 一六・四×一六九・〇糎 界線ナシ 四紙
 〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕「右唯嫡記之旨忝蒙于面授畢／依和尚之慈計奉書寫之
 傳法人苾芻密門誌」(朱)

〔朱書〕「御本云／宥快法印筆也」(端裏)

〔墨書〕「贈大僧正御房筆賜宥快畢」(端裏)

(6) 〔題〕(ナシ・書付)

〔體裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一一・五糎 界線ナシ 一紙
 〔本文〕漢文
 〔奥書〕「護持者密門敬白／(花押)」(朱)

61 許可安

○帶(墨書)「許可安」(表)

「隆惠」(表)

○包紙(墨書)(ナシ)

〔題〕許可小野

〔體裁・法量等〕

文久元(一八六一)年写 三七・〇×五一・七糎
 界線ナシ 一紙
 〔本文〕漢文 梵字
 〔奥書〕文久元年辛酉四月二十日 授隆惠

1 通

不動小野

傳授阿闍梨良基

○包紙〔墨書〕「不動小野五六帖」(表)

〔龍海〕(表)

(1) 〔外題〕胎金不動灌頂印 (端裏)

〔内題〕⑦胎界不動灌頂印

①金界不動灌頂印

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「二」(端裏)

〔外題〕胎金不動灌頂印 (端裏)

〔内題〕⑦胎界不動灌頂印

①金界不動灌頂印

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「二」(端裏)

〔外題〕胎金不動灌頂印 (端裏)

〔内題〕⑦胎界不動灌頂印

①金界不動灌頂印

〔尾題〕(ナシ)

31帖

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〔本文〕漢文

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「三」(端裏)

〔外題〕胎金不動灌頂印 (端裏)

〔内題〕⑦胎界不動汀印

①金界不動汀印

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「四」(端裏)

〔外題〕不動三部汀印 (端裏)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「五」(端裏)

〔外題〕不動理智二印 (端裏)

〔内題〕⑦不動理法身

①不動智法身印

(9)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「八」(表紙)
 〔外題〕五部不動印 (直書)
 〔内題〕五部不動密印

(8)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「七」(端裏)
 〔外題〕不動三密印 (直書)
 〔内題〕不動法有三密印
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

(7)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「六」(端裏)
 〔外題〕不動密印 (端裏)
 〔内題〕不動密印
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

(11)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「十一」(表紙)
 〔内題〕不動一持秘密呪生生而加護印
 〔外題〕不動生と加護印 (端裏)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

(10)

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(仮名)〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「九」(表紙)
 〔外題〕不動生と加護印 (端裏)
 〔内題〕不動一持秘密呪生生而加護印
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

(12)

〈外題〉不動三尊密印 (直書)

〈内題〉三尊不動密印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十二」(表紙)

〈外題〉不動法 眞雅僧正傳 (端裏)

〈内題〉不動法 眞雅僧正傳

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十三」(端裏)

〈外題〉二童子密印 (直書)

〈内題〉二童子密印

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(15)

〈墨書〉「十四」(表紙)

〈外題〉不動法 三井 (直書)

〈内題〉不動法 三井

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・六糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十五」(表紙)

〈外題〉不動月輪觀 (直書)

〈内題〉不動月輪觀

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 図絵

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「十六」(表紙)

〈外題〉不動劔印 (端裏)

〈内題〉不動劔印有二

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

不審紙アリ

(17)

(16)

(18)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「十七」(端裏)
 〈外題〉不動密印集 (直書)
 〈内題〉不動密印集
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文

(19)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「十八」(表紙)
 〈外題〉不動火界 (端裏)
 〈内題〉不動火界呪
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〈本文〉漢文

(20)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「十九」(端裏)
 〈外題〉不動尊形^{三井} (端裏)
 〈内題〉不動尊形有多種^{三井}
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名) 〈本文同筆〉

(21)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿」(端裏)
 〈外題〉不動法 (端裏)
 〈内題〉不動法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〈本文〉漢文

(22)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿一」(端裏)
 〈外題〉不動法 (端裏)
 〈内題〉不動法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〈本文〉漢文

(23)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿二」(端裏)
 〈外題〉不動法 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 一丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

(24)

〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿三」(表紙)
 〈外題〉不動月輪觀 (直書)
 〈内題〉不動月輪觀
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(25)

〈奥書〉「廿四」(表紙)
 〈外題〉不動種子三形 (端裏)
 〈内題〉不動種子三形尊形
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・六糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(26)

〈外題〉真言尊事 (直書)
 〈内題〉真言尊事
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文 図絵
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(27)

不審紙アリ
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「廿六」(表紙)
 〈外題〉不動略布字 (端裏)
 〈内題〉不動略布字法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(28)

〈外題〉大日無能勝害法 (直書)
 〈内題〉大毘盧遮那佛眼諸障无能燒害法
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

(29)

妙瑞
 〈墨書〉「廿八」(表紙)
 〈外題〉不動根本瑞相 (直書)
 〈内題〉不動根本瑞相密印
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・六×一六・七糎
 粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「廿九」 (表紙)

(30) 〈外題〉 四種不動 (直書)

〈内題〉 四種不動

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 借心南院寶庫秘本謄寫之／寛延三庚午年二月五日記／

妙瑞

〈墨書〉 「三十」 (表紙)

(31) 〈外題〉 (ナシ・目錄)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 二丁 表紙ナシ

〈本文〉漢文

〈奥書〉 (ナシ)

63 十七通印信

○包紙〈墨書〉「十七通印信」(表)

「龍海 但不足」(表)

(1) 御遺告大事

○帶〈墨書〉「御遺告大事 懸帶」(表)

○包紙〈墨書〉「御遺告大事」(表)

52 通

「丸山不越大事」(表)

「龍海」(表)

〈題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

天明四 (一七八四) 年写 三六・四×五一・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉 天明四年^甲五月廿五日授龍海

阿遮梨耶密門 (花押)

(2) 夢想記

○帶〈墨書〉 (ナシ)

○包紙〈墨書〉「夢想 興雅」(表)

「龍海」(表)

〈題〉 夢想記^{仰云}

〈体裁・法量等〉

天明四 (一七八四) 年写 三六・四×五一・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 片仮名

〈奥書〉 於成身院以僧正御房^興 御自筆寫之／至德三年^{丙寅}五月十三

日授宥信畢 宥快

(中略)

天明四年^{甲辰}五月廿五日授龍海

阿闍梨耶密門 (花押)

(3) 天慶印信

○帶〈墨書〉「天慶印信懸帶」(表)

「龍海」(表)

○包紙〈墨書〉「天慶印信」(表)

「龍海」(表)

〈題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

天明四（一七八四）年写 三六・三×五一・四糎
界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文
〔奥書〕天慶九年^{午丙}八月廿八日傳燈大法師淳祐

興雅僧正御自筆寫之

天明四年甲辰五月廿五日賜龍海畢

傳燈大阿闍梨——〔花押〕

〔備考〕*奥書部の花押は密門のもの。

(4) 七重

○帶〔墨書〕「七重」〔表〕
〔龍海〕〔表〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕
〔題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

天明四（一七八四）年写 三六・三×五一・三糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文 函絵

〔奥書〕天明四^{甲辰}十二月四日授龍海

傳授阿闍梨密門〔花押〕

(5) 頓證法口

○帶〔墨書〕「頓證法口^{二紙}」〔表〕
〔龍海〕〔表〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕
〔題〕頓證師口^私 〔端裏〕

〔題〕頓證師口^{私書之}

〔体裁・法量等〕

天明四（一七八四）年写 一八・二×一五二・〇糎

界線ナシ 四紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕文祿三年^{午甲}十二月五日書之／朝意木食^{順良房} 判

道意^{永開} 持内 賜之

享保三年^戌閏十月廿八日賜維寶／教榮判

享保十一^{丙午}歲十月八日賜妙瑞／^{カキ}維寶判

寶曆元^{辛未}歲十二月廿一日賜證咩／^{カキ}妙瑞判

天明四^{甲辰}歲十二月四日賜龍海／^{カキ}密門〔花押〕

② 〔題〕頓證并師口 〔端裏〕

〔題〕證并師口

〔体裁・法量等〕

天明四（一七八四）年写 一八・〇×一五一・六糎

界線ナシ 三紙

〔本文〕漢文 片仮名

墨筆（仮名・返点・合点）〔本文同筆〕

墨書附箋（注釈）

〔奥書〕右本者宥快法印御自筆／寫之

文祿三年^{午甲}十二月五日書之／朝意木食^{長運} 判

道意^{長運} 賜之

享保三年^戌閏十月廿八日賜維寶／^{カキ}教榮判

享保十一^{丙午}歲十月八日授妙瑞／大阿闍梨耶維寶判

寶曆改元^{辛未}歲十二月廿一日授證咩／大阿闍梨耶妙瑞判

天明四^{甲辰}歲十二月四日授龍海／大阿闍梨耶密門〔花押〕

(6) 頓證

○帶〔墨書〕「頓證」〔表〕
〔龍海〕〔表〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕

〔題〕頓證并法 〔端裏〕

〔題〕頓證并法

〔体裁・法量等〕

天明四（一七八四）年写 一八・二×一〇一・七糎

界線ナシ 二紙（本文紙背ニ及ブ）

- (7) 安 諸流^口
- 包紙〈墨書〉「安 諸流^{口五紙}」(表)
- ① 〈題〉諸流口
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×二五・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・合点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉(ナシ)
- ② 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・二×六二・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(合点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉安流
- ③ 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×四一・八糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉諸流口
- ④ 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×六三・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑤ 〈備考〉*墨書注釈紙片(一八・一×七・四)一枚を挟む。
 〈題〉諸流口

- (8) 諸流^安
- 帯〈墨書〉「諸流^安」(表)
 「龍海」(表)
- 包紙〈墨書〉「此諸流六紙一と丁寧^{ニスヘシ}記^ニ年号月日授某甲^ト」
 古様也」(表附箋)
- ① 〈題〉禪林傳法灌頂^{仁和寺流}
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×二五・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉(ナシ)
- ② 〈題〉(ナシ・印信)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×二五・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉(ナシ)
- ③ 〈題〉(ナシ・印信)
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×二五・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉(ナシ)
- ④ 〈題〉醍古最極傳法灌頂^聖
 〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一八・一×二五・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉(ナシ)

- ⑤ 〈題〉一印通二界第九
 〈体裁・法量等〉江戸時代写 一八・一×五一・三糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 ⑥ 〈題〉義範流許可
 〈体裁・法量等〉江戸時代写 一八・一×五一・二糎
 界線ナシ 一紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 (9) 乍二安
 ○帯〈墨書〉「乍二安」(表)
 「龍海」(表)
 ○包紙〈墨書〉(ナシ)
 ① 〈題〉傳法灌頂勝
 〈体裁・法量等〉天明元(一七八二)年写 一八・一×二五・七糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 ② 〈奥書〉天明元歲辛十一月廿四日授之
 〈題〉秘密灌頂阿闍梨職位極密印
 〈体裁・法量等〉天明元(一七八二)年写 一八・一×二五・六糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 ③ 〈奥書〉天明元歲辛十一月廿四日授之
 〈題〉眞興僧都灌頂第九秘印
 〈体裁・法量等〉天明元(一七八二)年写 一八・一×二五・六糎

- 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 ④ 〈奥書〉天明元歲辛十一月廿四日授之
 〈備考〉*紙背書き入れあり。
 〈題〉醍古傳法灌頂務傳
 〈体裁・法量等〉天明元(一七八二)年写 一八・一×二五・六糎
 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 ⑤ 〈奥書〉天明元歲辛十一月廿四日授之
 〈題〉乍二塔
 〈体裁・法量等〉天明元(一七八二)年写 三六・二×五一・三糎
 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文 梵字真言
 〈奥書〉天明元年辛十一月廿四日授龍海
 阿闍梨密門
 〈備考〉*奥書「天明元年辛十一月廿四日」の上に墨書「寛政十
 年戊三月廿二日」の附箋を貼付する。
 (10) 小野安
 ○帯〈墨書〉「小野安」(表)
 「龍海」(表)
 ○包紙〈墨書〉(ナシ)
 ① 〈題〉(ナシ・印信)
 〈体裁・法量等〉天明元(一七八二)年写 三六・二×五一・四糎
 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉天明元年十一月廿四日／授龍海了
 傳授阿闍梨密門

② 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

天明元(一七八二)年写 一八・一×二五・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字真言

〈奥書〉天明元_辛五月廿四日授之

③ 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

天明元(一七八二)年写 一八・一×二五・六糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字真言

〈奥書〉天明元_辛五月廿四日授之

④ 〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

天明元(一七八二)年写 一八・一×三八・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字真言

〈奥書〉天明元_辛五月廿四日授之

(11)

○帶〈墨書〉「三部五部」(表)

「龍海」(表)

「受持者龍海」(裏)

① ○包紙〈墨書〉(ナシ)

〈題〉三部_安 (端裏)

〈体裁・法量等〉

天明四(一七八四)年写 三六・二×五一・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天明四年_甲五月廿四日 授龍海

傳授大阿闍梨密門(花押)

② 〈題〉五部_安 (端裏)

〈題〉五部灌頂印言

〈体裁・法量等〉

天明四(一七八四)年写 三六・一×五一・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉天明四年_甲五月廿四日 授龍海

傳授大阿闍梨密門(花押)

(12) 若凡若聖_{切文}

○帶〈墨書〉「若凡若聖」(表)

「龍海」(表)

① ○包紙〈墨書〉(ナシ)

〈題〉(ナシ・印信)

〈体裁・法量等〉

天明四(一七八四)年写 三六・二×七六・四糎

界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天明四_甲歲五月廿四日 授龍海

傳授大阿闍梨密門(花押)

② 〈題〉秘密至極灌頂_聖

〈体裁・法量等〉

江戶時代写 一八・一×五一・二糎

界線ナシ 一紙(本文紙背ニ及ブ)

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

③ 〈題〉壺坂三部五部密印言口傳

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×五一・四糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

④ 〈題〉延命院具支灌頂

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一八・一×五一・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

(13) 不動

秘 断末魔

○帯〈墨書〉「不動秘 断末魔」(表)

「龍海」(表)

○包紙〈墨書〉(ナシ)

〈題〉不動秘 断末魔 (端裏)

〈題〉㊦断末磨苦法

㊧断末魔法

〈体裁・法量等〉

寛延二(一七四九)年写 三六・二×五一・七糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寛延二年_巳十一月廿一日授之

阿闍梨寶潤

(14) 祥流臨終大事

○帯〈墨書〉(ナシ)

○包紙〈墨書〉「祥流臨終大事四紙切紙 紙加之」(表)

「龍海」(表)

① 〈題〉臨終印明安 (端裏)

〈題〉臨終印明師説

〈体裁・法量等〉

天明四(一七八四)年写 三六・三×五一・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉

天明四年_甲五月廿五日龍海

大阿遮梨耶密門(花押)

〈墨書〉「二」(端裏)

② 〈題〉祥流鈔臨終印明 安 (端裏)

〈題〉臨終印明付別紙

〈体裁・法量等〉

天明四(一七八四)年写 三六・三×五一・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天明四年_辰五月廿五日龍海

大阿遮梨密門(花押)

〈墨書〉「二」(端裏)

③ 〈題〉臨終印明安 (端裏)

〈体裁・法量等〉

天明四(一七八四)年写 三六・三×五一・四糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉天明四年_辰五月廿五日龍海

大阿遮梨耶密門(花押)

〈墨書〉「三」(端裏)

④ 〈題〉臨終安 (端裏)

〈題〉最後臨終大事

〈体裁・法量等〉

天明四（一七八四）年写 三六・三×五一・四糎
界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉天明四年^辰五月廿五日授龍海

大阿遮梨耶密門（花押）

〈墨書〉「四」（端裏）

⑤ 〈題〉^五四十八願成就印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・三×二五・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云／以興雅僧正御自筆写之了

宥智^云／根本折紙四紙今私此一紙加之置之／後日隨機

可略之

(15) 傳法^安

○帶〈墨書〉「傳法^安」（表）

「龍海」（表）

○包紙〈墨書〉（ナシ）

① 〈題〉最極秘密法界體傳法灌頂阿闍梨位之印

〈体裁・法量等〉

天明元（一七八一）年写 三六・二×五一・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉天明元年辛丑十一月十六日 授龍海

「文久三年癸亥十一月廿六日 隆雄」^朱

傳授阿闍梨耶密門

「智幢」^朱

〈備考〉*奥書墨書の左傍に朱書あり。

② 〈題〉（ナシ・印信）

〈体裁・法量等〉

天明元（一七八一）年写 三六・一×五一・二糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文 梵字真言

〈奥書〉「文久三年癸亥十一月廿六」^朱

天明元年辛丑十一月十六日

傳授阿闍梨密門

「智幢」^朱

〈備考〉*奥書墨書の右傍・左傍に朱書あり。

(16) 許可^安

○帶〈墨書〉「許可^安」（表）

「龍海」（表）

○包紙〈墨書〉（ナシ）

〈題〉許可^{小野}

〈体裁・法量等〉

天明八（一七八八）年写 三七・三×五〇・五糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字真言

〈奥書〉「文久三年癸亥十月廿六日 隆雄」^朱

天明八年戊申四月十日 授龍海

傳授阿闍梨等空

「智幢」^朱

〈備考〉*奥書墨書の右傍・左傍に朱書あり。

(17) 八家

○包紙〈墨書〉「八家」（表）

「證咩」（表）

「写本云／入唐八家相承印相以快全僧都／自筆本

書写之是則与院家安／置之古本爲比校也 後葉

／輒不可開之矣／天文十五年^丙六月五日快旻

以宝性院快旻法印御本書之／天文十五年^丙午六

月廿五日書之宥智

以南院宥智天台御本写之／弘治三年丁巳九月

廿五日求開釋西朝意

以朝意木食自筆本書写之／慶長四年己亥五月二十一日道意

此印信賜良意則從道意受／又此印信則以授与覺意了／阿闍梨良意 御判

此八家印信南院師主教榮賜維寶／面授口決委旨別在之寶記之／此印信积迦文院阿闍梨賜妙瑞／

又此印信師主大和尚賜密門者也」(内側)

① 〈題〉傳教大師御傳天台 (端裏)

〈題〉傳教大師御傳

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證天大法師了

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「二」(端裏)

② 〈題〉弘法大師御傳 (端裏)

〈題〉弘法大師御傳

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證天大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「二」(端裏)

③ 〈題〉慈覺大師御傳天台 (端裏)

〈題〉天台山慈覺大師御傳 (末尾)

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点・声点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證天大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「三」(端裏)

④ 〈題〉圓行和尚傳東寺 (端裏)

〈題〉圓行和尚傳

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證天大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「四」(端裏)

⑤ 〈題〉惠運和尚傳東寺 (端裏)

〈題〉惠運和尚傳

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・三糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證天大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「五」(端裏)

⑥ 〈題〉常曉阿闍梨傳東寺 (端裏)

〈題〉常曉阿闍梨傳

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・四糎
界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證_表大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「六」(端裏)

⑦ 〈題〉智證大師御傳_{三井} (端裏)

〈題〉智證大師傳

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・二糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年_{壬申}九月七日 授与證_表大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「七」(端裏)

⑧ 〈題〉宗叡僧正傳_{東寺} (端裏)

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合)〈本文同筆〉

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證_表大法師

傳燈大阿闍梨

〈墨書〉「八」(端裏)

⑨ 〈題〉八家

〈体裁・法量等〉

宝曆二(一七五二)年写 三七・七×五一・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉寶曆二年壬申九月七日 授与證_表

傳授大阿闍梨

〈墨書〉「八」(端裏)

⑩ 〈題〉日本祖師入唐次第

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三七・七×五一・三糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(校合・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云

以宝性院御本写之此印信ノ加置之者也 入寺有智

皆享保八年癸卯十一月十七日以南院ノ藏本奉書写之訖

金剛峯寺沙門維寶ノ 已上本批

〈備考〉*紙背書き入れあり。

64 具支灌頂_安 折紙

〈備考〉*85函64・65は、85函の引き出し内に収められた漆塗り木箱内に收藏される。 4帖8通

○帙(朱書)「具支灌頂_安折紙」(表)

「無盡山」(表)

「無盡山寄附之畢」(内側)

○内包紙(墨書)「具支灌頂_安折紙」(表)

「密門_表」(表)

「二結_ハ九紙ノ又三帖ノ此一裏以快全自筆御本

書寫之ノ 妙瑞

密門私云此_レ包帙ノ内書付ナリ」(内側附箋)

(1) 〈外題〉具支灌頂儀式 (端裏)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一二・四糎 折本 界線ナシ
 一頁四行 三三折(本文紙背ニ及ブ) 表紙ナシ
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点・本文訂正) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉別本云
 永和三年^巳十月廿一日以御本按了宥快

(紙背末尾附箋)

(2)

〈墨書〉「密門」(端裏)
 〈外題〉兩壇供養法 具支灌頂 (端裏)
 〈内題〉金剛界供養法 具支灌頂
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 宝曆十(一七六〇)年写 一七・四×一二・四糎 折本
 界線ナシ 一頁五行 八折(本文紙背ニ及ブ) 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉御本/永和三年^巳十月廿一日以御本按點了/宥快

應永廿六年十一月三日以被門跡安置宥/自筆御本書

寫畢 快全

享保十一丙午八月朔日於高野山寶性院/書寫之 沙門

妙瑞

寶曆庚辰年八月廿一日以師主和上御本/奉書寫之畢

野流末資密門

〈墨書〉「御本云興—御筆/宥快筆」(端裏)

「御本云興—御筆/興雅自筆賜宥快畢」(端裏)

「密門」(端裏)

(3)

〈外題〉具支開白 結願 祥 (端裏)
 〈内題〉具支灌頂表白
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一七・四×一二・四糎 折本 界線ナシ
 一頁六行 八折(本文紙背ニ及ブ) 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点) 〈本文同筆〉
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

(4)

〈墨書〉「密門」(端裏)
 〈外題〉護摩作法 具支灌頂 (端裏)
 〈内題〉護摩
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 宝曆十(一七六〇)年写 一七・四×一二・四糎 折本
 界線ナシ 一頁五行 九折(本文紙背ニ及ブ) 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉御本云
 永和三年^巳十月廿一日以御本按點了/宥快

應永廿六年十一月二日以被安置門跡/宥快御自筆御本

書寫畢 快全

享保十一丙午年八月朔日於高野山寶性院/以快全自筆

本寫之了 沙門妙瑞

寶曆庚辰年八月廿一日於南岳金剛峯寺/以和上御自筆

本書寫之畢/小野嫡資本初金剛密門

〈墨書〉「御本云興—御筆/宥快筆」(端裏)

「御本云興—御筆/興雅自筆賜宥快畢」(端裏)

「密門」(端裏)

(5)

〈題〉灌頂護尸 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・五×五三・三糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文

- (6) 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 護広兩部世天 (端裏)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一八・〇 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 片仮名
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三五・二 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ・大阿持物 受者持物 十弟子)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一二・四 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支受者用心
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×五五・一 糎
 - 界線ナシ 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支 口傳 (端裏)

- (7) 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一八・〇 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 片仮名
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三五・二 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ・大阿持物 受者持物 十弟子)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一二・四 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支受者用心
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×五五・一 糎
 - 界線ナシ 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支 口傳 (端裏)
- (8) 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一八・〇 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 片仮名
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三五・二 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ・大阿持物 受者持物 十弟子)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一二・四 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支受者用心
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×五五・一 糎
 - 界線ナシ 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支 口傳 (端裏)
- (9) 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一八・〇 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 片仮名
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三五・二 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ・大阿持物 受者持物 十弟子)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一二・四 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支受者用心
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×五五・一 糎
 - 界線ナシ 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支 口傳 (端裏)
- (10) 墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一八・〇 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 片仮名
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三五・二 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ・大阿持物 受者持物 十弟子)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一二・四 糎 界線ナシ 二紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 墨筆 (仮名) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支受者用心
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×五五・一 糎
 - 界線ナシ 三紙 (本文紙背ニ及ブ)
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支 口傳 (端裏)
- (11) 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一一九・二 糎 界線ナシ 三紙
 - 〈本文〉 漢文 片仮名
 - 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三六・三 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支灌頂道場圖 最極秘密 (端裏)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 四八・六×六八・八 糎 界線ナシ 八紙
 - 〈本文〉 図絵
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「御本云ノ有快筆ノ興雅自筆賜有快畢」 (端裏)
 - 「密門」 (端裏)
- (12) 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×一一九・二 糎 界線ナシ 三紙
 - 〈本文〉 漢文 片仮名
 - 墨筆 (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 (ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 一七・五×三六・三 糎 界線ナシ 一紙
 - 〈本文〉 漢文
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「密門」 (端裏)
 - 〈題〉 具支灌頂道場圖 最極秘密 (端裏)
 - 〈体裁・法量等〉
 - 江戸時代写 四八・六×六八・八 糎 界線ナシ 八紙
 - 〈本文〉 図絵
 - 〈奥書〉 (ナシ)
 - 〈墨書〉 「御本云ノ有快筆ノ興雅自筆賜有快畢」 (端裏)
 - 「密門」 (端裏)

65

安 不_レ々

〔備考〕 * 85 函 64・65 は、85 函の引き出し内に収められた漆塗

97 通

り木箱内に收藏される。
○ 錦袋 (墨書) 「安祥寺一流 香袋」 (蓋裏地)

〔元禄六_西四年三月廿一日授與智體〕 (蓋裏地)

「大阿闍梨前左學頭權大僧都覺意 (花押)」 (蓋裏地)

(1)

安 不_レ々

○ 帙 (墨書) 「安 不_レ々 二裏之内 一」 (書題簽)

「實嚴記」云ノ此一結門主外更不可及ノ外見若狂此誠

者金剛天／等加誠若無違化者密／教久榮護持法矣
 ／應永廿五年八月一日令書／寫者也／當門主／法
 印權大僧都興嚴」(内側)

① 〈題〉 觀音供 (端裏)

〈題〉 觀音供

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六〇・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 片仮名

墨筆 (校合) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 85 函 65 (1) ①②を紙帯にて一括する。帯に以下の

墨書あり。

〈墨書〉「以上二紙」(表)

② 〈題〉 觀音供 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二〇・一糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 85 函 65 (1) ①②を紙帯にて一括する。

③ 〈題〉 光明眞言法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×二八・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 墨書「一紙」とある紙帯を付す。

④ 〈題〉 六字法 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×六九・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 片仮名

墨筆 (校合) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 墨書「一紙」とある紙帯を付す。

⑤ 〈題〉 理趣經 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 85 函 65 (1) ⑤⑥を紙帯にて一括する。帯に以下の

墨書あり。

〈墨書〉「以上二紙」(表)

⑥ 〈題〉 理趣經 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×五三・一糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉 片仮名

墨筆 (校合) 〈本文同筆〉

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 85 函 65 (1) ⑤⑥を紙帯にて一括する。

⑦ 〈題〉 能作 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×八八・六糎 界線ナシ 二紙 (本文紙背二及ブ)

〈本文〉 片仮名 図絵

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 * 85 函 65 (1) ⑦⑧を紙帯にて一括する。帯に以下の

墨書あり。

〈墨書〉「二紙」(表)

⑧ 〈題〉 遺告 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四七・七糎 界線ナシ 二紙

- ⑨
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ⑦⑧を紙帯にて一括する。
 〈題〉不動法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六八・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*墨書「二紙」とある紙帯を付す。
- ⑩
 〈題〉轉法輪法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四八・一糎
 界線ナシ 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉片仮名
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*墨書「二紙」とある紙帯を付す。
- ⑪
 〈題〉孔雀經 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二一・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ⑪⑫を紙帯にて一括する。帯に以下の
 墨書あり。
 〈墨書〉「以上二紙」(表)
- ⑫
 〈題〉孔雀 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二八・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
- ⑬
 〈備考〉*85函65(1) ⑪⑫を紙帯にて一括する。
 〈題〉如法愛染 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×三八・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(注釈・校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ⑬⑭を紙帯にて一括する。帯に以下
 の墨書あり。
 〈墨書〉「以上六紙」(表)
- ⑭
 〈題〉如法 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二九・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ⑬⑭を紙帯にて一括する。
- ⑮
 〈題〉如法愛染王 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六六・五糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ⑬⑭を紙帯にて一括する。
- ⑯
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九〇・四糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(校合・本文訂正)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ⑬⑭を紙帯にて一括する。
- ⑰
 〈題〉三類形焼作法

- ⑮ (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×四八・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ⑬⑭⑮を紙帯にて一括する。
 〈題〉愛染法 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×三〇・〇糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ⑬⑭⑮を紙帯にて一括する。
 〈題〉御即位大事 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×二〇・七糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ⑰⑱を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 〈墨書〉「以上二紙」(表)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×四八・二糎 界線ナシ
 二紙(本文紙背ニ及ブ)
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ⑰⑱を紙帯にて一括する。
 〈題〉如法尊勝 (端裏)
- ⑯ (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×五五・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ⑳㉑㉒を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(注釈) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ㉑㉒を紙帯にて一括する。
 〈題〉尊勝万茶羅圖^秘 (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名 図絵
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ㉑㉒を紙帯にて一括する。
 〈題〉如法尊勝^{毎日}_{天仁} (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×三六・一糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉図絵 漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65 (1) ㉑㉒を紙帯にて一括する。
 〈題〉如法尊勝^{十五日}_{天仁} (端裏)
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 一紙
- ⑰ (体裁・法量等)
 江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 一紙
 〈題〉如法尊勝 (端裏)

- ③4
- 〈奥書〉以實嚴上綱御筆書寫之
 〈備考〉*85函65(1) ③0 ③6を紙帯にて一括する。
 〈題〉口傳 先師法印手跡也 (端裏)
 〈題〉最極秘奥口傳事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六〇・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉御本云
 寛喜二年十二月三日/阿闍梨隆嚴授之
 權律師成嚴
- ③5
- 〈備考〉*85函65(1) ③0 ③6を紙帯にて一括する。
 〈題〉口傳 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一七・〇×六八・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(1) ③0 ③6を紙帯にて一括する。
 〈外題〉祥目録 三書 (端裏)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・五×一二・〇糎 四針
 列帖 界線ナシ 一頁五 六行 二二丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(合点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉永正十三年九月十二日書寫畢/求法智海
 〈備考〉*85函65(1) ③0 ③6を紙帯にて一括する。
 〈題〉仁王經 (端裏)
- ③6
- ③7
- ③8
- ③9
- ④0
- ④1
- ④2
- ④3
- ④4
- ④5
- ④6
- ④7
- ④8
- ④9
- ⑤0
- ⑤1
- ⑤2
- ⑤3
- ⑤4
- ⑤5
- ⑤6
- ⑤7
- ⑤8
- ⑤9
- ⑥0
- ⑥1
- ⑥2
- ⑥3
- ⑥4
- ⑥5
- ⑥6
- ⑥7
- ⑥8
- ⑥9
- ⑦0
- ⑦1
- ⑦2
- ⑦3
- ⑦4
- ⑦5
- ⑦6
- ⑦7
- ⑦8
- ⑦9
- ⑧0
- ⑧1
- ⑧2
- ⑧3
- ⑧4
- ⑧5
- ⑧6
- ⑧7
- ⑧8
- ⑧9
- ⑨0
- ⑨1
- ⑨2
- ⑨3
- ⑨4
- ⑨5
- ⑨6
- ⑨7
- ⑨8
- ⑨9
- ⑩0
- ⑩1
- ⑩2
- ⑩3
- ⑩4
- ⑩5
- ⑩6
- ⑩7
- ⑩8
- ⑩9
- ⑪0
- ⑪1
- ⑪2
- ⑪3
- ⑪4
- ⑪5
- ⑪6
- ⑪7
- ⑪8
- ⑪9
- ⑫0
- ⑫1
- ⑫2
- ⑫3
- ⑫4
- ⑫5
- ⑫6
- ⑫7
- ⑫8
- ⑫9
- ⑬0
- ⑬1
- ⑬2
- ⑬3
- ⑬4
- ⑬5
- ⑬6
- ⑬7
- ⑬8
- ⑬9
- ⑭0
- ⑭1
- ⑭2
- ⑭3
- ⑭4
- ⑭5
- ⑭6
- ⑭7
- ⑭8
- ⑭9
- ⑮0
- ⑮1
- ⑮2
- ⑮3
- ⑮4
- ⑮5
- ⑮6
- ⑮7
- ⑮8
- ⑮9
- ⑯0
- ⑯1
- ⑯2
- ⑯3
- ⑯4
- ⑯5
- ⑯6
- ⑯7
- ⑯8
- ⑯9
- ⑰0
- ⑰1
- ⑰2
- ⑰3
- ⑰4
- ⑰5
- ⑰6
- ⑰7
- ⑰8
- ⑰9
- ⑱0
- ⑱1
- ⑱2
- ⑱3
- ⑱4
- ⑱5
- ⑱6
- ⑱7
- ⑱8
- ⑱9
- ⑲0
- ⑲1
- ⑲2
- ⑲3
- ⑲4
- ⑲5
- ⑲6
- ⑲7
- ⑲8
- ⑲9
- ⑳0
- ⑳1
- ⑳2
- ⑳3
- ⑳4
- ⑳5
- ⑳6
- ⑳7
- ⑳8
- ⑳9
- ㉑0
- ㉑1
- ㉑2
- ㉑3
- ㉑4
- ㉑5
- ㉑6
- ㉑7
- ㉑8
- ㉑9
- ㉒0
- ㉒1
- ㉒2
- ㉒3
- ㉒4
- ㉒5
- ㉒6
- ㉒7
- ㉒8
- ㉒9
- ㉓0
- ㉓1
- ㉓2
- ㉓3
- ㉓4
- ㉓5
- ㉓6
- ㉓7
- ㉓8
- ㉓9
- ㉔0
- ㉔1
- ㉔2
- ㉔3
- ㉔4
- ㉔5
- ㉔6
- ㉔7
- ㉔8
- ㉔9
- ㉕0
- ㉕1
- ㉕2
- ㉕3
- ㉕4
- ㉕5
- ㉕6
- ㉕7
- ㉕8
- ㉕9
- ㉖0
- ㉖1
- ㉖2
- ㉖3
- ㉖4
- ㉖5
- ㉖6
- ㉖7
- ㉖8
- ㉖9
- ㉗0
- ㉗1
- ㉗2
- ㉗3
- ㉗4
- ㉗5
- ㉗6
- ㉗7
- ㉗8
- ㉗9
- ㉘0
- ㉘1
- ㉘2
- ㉘3
- ㉘4
- ㉘5
- ㉘6
- ㉘7
- ㉘8
- ㉘9
- ㉙0
- ㉙1
- ㉙2
- ㉙3
- ㉙4
- ㉙5
- ㉙6
- ㉙7
- ㉙8
- ㉙9
- ㉚0
- ㉚1
- ㉚2
- ㉚3
- ㉚4
- ㉚5
- ㉚6
- ㉚7
- ㉚8
- ㉚9
- ㉛0
- ㉛1
- ㉛2
- ㉛3
- ㉛4
- ㉛5
- ㉛6
- ㉛7
- ㉛8
- ㉛9
- ㉜0
- ㉜1
- ㉜2
- ㉜3
- ㉜4
- ㉜5
- ㉜6
- ㉜7
- ㉜8
- ㉜9
- ㉝0
- ㉝1
- ㉝2
- ㉝3
- ㉝4
- ㉝5
- ㉝6
- ㉝7
- ㉝8
- ㉝9
- ㉞0
- ㉞1
- ㉞2
- ㉞3
- ㉞4
- ㉞5
- ㉞6
- ㉞7
- ㉞8
- ㉞9
- ㉟0
- ㉟1
- ㉟2
- ㉟3
- ㉟4
- ㉟5
- ㉟6
- ㉟7
- ㉟8
- ㉟9
- ㊱0
- ㊱1
- ㊱2
- ㊱3
- ㊱4
- ㊱5
- ㊱6
- ㊱7
- ㊱8
- ㊱9
- ㊲0
- ㊲1
- ㊲2
- ㊲3
- ㊲4
- ㊲5
- ㊲6
- ㊲7
- ㊲8
- ㊲9
- ㊳0
- ㊳1
- ㊳2
- ㊳3
- ㊳4
- ㊳5
- ㊳6
- ㊳7
- ㊳8
- ㊳9
- ㊴0
- ㊴1
- ㊴2
- ㊴3
- ㊴4
- ㊴5
- ㊴6
- ㊴7
- ㊴8
- ㊴9
- ㊵0
- ㊵1
- ㊵2
- ㊵3
- ㊵4
- ㊵5
- ㊵6
- ㊵7
- ㊵8
- ㊵9
- ㊶0
- ㊶1
- ㊶2
- ㊶3
- ㊶4
- ㊶5
- ㊶6
- ㊶7
- ㊶8
- ㊶9
- ㊷0
- ㊷1
- ㊷2
- ㊷3
- ㊷4
- ㊷5
- ㊷6
- ㊷7
- ㊷8
- ㊷9
- ㊸0
- ㊸1
- ㊸2
- ㊸3
- ㊸4
- ㊸5
- ㊸6
- ㊸7
- ㊸8
- ㊸9
- ㊹0
- ㊹1
- ㊹2
- ㊹3
- ㊹4
- ㊹5
- ㊹6
- ㊹7
- ㊹8
- ㊹9
- ㊺0
- ㊺1
- ㊺2
- ㊺3
- ㊺4
- ㊺5
- ㊺6
- ㊺7
- ㊺8
- ㊺9
- ㊻0
- ㊻1
- ㊻2
- ㊻3
- ㊻4
- ㊻5
- ㊻6
- ㊻7
- ㊻8
- ㊻9
- ㊼0
- ㊼1
- ㊼2
- ㊼3
- ㊼4
- ㊼5
- ㊼6
- ㊼7
- ㊼8
- ㊼9
- ㊽0
- ㊽1
- ㊽2
- ㊽3
- ㊽4
- ㊽5
- ㊽6
- ㊽7
- ㊽8
- ㊽9
- ㊾0
- ㊾1
- ㊾2
- ㊾3
- ㊾4
- ㊾5
- ㊾6
- ㊾7
- ㊾8
- ㊾9
- ㊿0
- ㊿1
- ㊿2
- ㊿3
- ㊿4
- ㊿5
- ㊿6
- ㊿7
- ㊿8
- ㊿9

墨書あり。

〔墨書〕「二紙以上」(表)

④1 〔題〕法華

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二二・〇 糺 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*85函65 (1) ④0④1を紙帯にて一括する。

④2 〔題〕御即位 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二四・一 糺 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*85函65 (1) ④2④4を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔墨書〕「以上三紙」(表)

④3 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一八・二 糺 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*85函65 (1) ④2④4を紙帯にて一括する。

④4 〔題〕御即位秘事

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二二・二 糺 界線ナシ 二紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*85函65 (1) ④2④4を紙帯にて一括する。

④5 〔題〕龍供 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二八・七 糺 界線ナシ 二紙

〔本文〕片仮名

〔備考〕*85函65 (1) ④5④2を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔墨書〕「七」(表)

④6 〔題〕龍供 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二九・六 糺 界線ナシ 一紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*85函65 (1) ④5④2を紙帯にて一括する。

④7 〔題〕請雨經 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×五五・八 糺 界線ナシ 二紙

〔本文〕片仮名

〔備考〕*85函65 (1) ④5④2を紙帯にて一括する。

④8 〔題〕請雨 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×二四・一 糺 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*85函65 (1) ④5④2を紙帯にて一括する。

④9 〔題〕請雨經

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・六×一五・三 糺 界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

墨筆（仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（1）㊸㊹を紙帯にて一括する。

㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〈題〉龍穴御在所（端裏）

〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一六・六×一六・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（1）㊸㊹を紙帯にて一括する。

㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〈題〉龍供秘説（端裏）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×三〇・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（1）㊸㊹を紙帯にて一括する。

㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〈題〉秘傳秘秘 天照大神御事（端裏）

〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一六・六×八四・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

墨筆（校合）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（1）㊸㊹を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔墨書〕「以上二紙」（表）

㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〈題〉秘傳秘秘口 春日御事（端裏）

〈体裁・法量等〉 江戸時代写 一六・六×七〇・二糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉片仮名

墨筆（校合）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（1）㊸㊹を紙帯にて一括する。

㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

○ 帙〈墨書〉「印信安二裏之内」（書題簽）

「印信〔此一裏嚴覚病中唯授一人結ナリトテ／被渡宗意也寛信等諸人不知之〕

尊法密と被渡之／門主外更不可外見文／已上

覆紙記也／小野末資隆道」（内側）

① 〈題〉嫡記（端裏）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×七二・四糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆（校合・仮名・返点）〈本文同筆〉

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（2）①㊸㊹を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。

〔墨書〕「七」（表）

② ③

〈題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四五・六糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉（ナシ）

〈備考〉*85函65（2）①㊸㊹を紙帯にて一括する。

〔墨書〕傳法灌頂阿闍梨用心（端裏）

③

〈題〉秘密灌頂

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・七×五二・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆（校合）〈本文同筆〉

- ④
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)①⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一九・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑤
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)①⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉御即位大事(端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一八・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑥
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)①⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉灌頂式(端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×四二・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑦
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)①⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉秘密灌頂(端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二九・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
- ⑧
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)①⑦を紙帯にて一括する。
 〈題〉唯嫡傳口決最秘とと(端裏)
- ⑨
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×七〇・二糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)⑧⑩を紙帯にて一括する。帯に以下の墨書あり。
 〈墨書〉「五」(表)
- ⑩
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×六〇・四糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 片仮名
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
- ⑪
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)⑧⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・七×九六・八糎 界線ナシ 三紙
 〈本文〉片仮名
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
- ⑫
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)⑧⑩を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉

- ⑬ 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉* 85函 65 (2) ⑧⑩⑫を紙帯にて一括する。
 〈題〉最極秘密法界體傳法許可灌頂阿闍梨位之印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四七・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉* 85函 65 (2) ⑬⑭を紙帯にて一括する。帯に以下の
 墨書あり。
 〈墨書〉「淳祐授元杲」(表)
- ⑭ 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四七・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉天慶九年八月廿八日 傳燈法師淳祐
 池上寛忠僧都授與印信
 〈備考〉* 85函 65 (2) ⑬⑭を紙帯にて一括する。
 〈題〉最極秘密法界體傳法許可灌頂印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四七・九糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉* 墨書「元杲授仁海」(表)、「一一」(裏)とある紙帯を
 付す。
- ⑮ 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×九六・四糎 界線ナシ 三紙
- ⑯ 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉* 85函 65 (2) ⑯⑰を紙帯にて一括する。帯に以下の
 墨書あり。
 〈墨書〉「宗大事校合了」(表)
- ⑰ 〈外題〉(ナシ)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎
 折本 界線ナシ 一頁八行 一七折 表紙ナシ
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉御本云
 永和三年^丁十月廿一日以小野後僧正^{範俊イ}自筆令書寫者
 也或落字虫食/或消等皆如本也更無異是無餘/本大事
 也正本與此本兩本外/更不可有之向後不可寫散固/々
 可守此試猶と可守之
 又此密記有云事更不可有披/露也重々固可守嚴命矣/
 金剛佛子興一 御判
- ⑱ 〈備考〉* 85函 65 (2) ⑯⑰を紙帯にて一括する。
 〈題〉血脉大事 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一六〇・八糎 界線ナシ 四紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合・仮名・返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉* 85函 65 (2) ⑱⑳を紙帯にて一括する。帯に以下
 の墨書あり。

- ①⑨ 〈墨書〉「宗大事校合了」(表)
 〈題〉宗大口 (端裏)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×一二・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)⑱⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉眞實秘密灌頂大事餘流更不傳事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四八・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)⑱⑳を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)・傳法灌頂職位事
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四七・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名)〈本文同筆〉
 〈奥書〉 延久三年七月十四日 賜範俊
 傳授阿闍梨權少僧都法眼和尚位成尊
 〈備考〉*85函65(2)⑳㉑を紙帯にて一括する。帯に以下の
 墨書あり。
 〈墨書〉「認成尊授範俊」(表)
- ②② 〈題〉代々印信私用
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
- ②③ 〈備考〉*85函65(2)⑳㉑を紙帯にて一括する。
 〈題〉最極秘密法界體傳法灌頂阿闍梨位之印
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四七・七糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉 永久三年七月十五日賜宗意
 傳授阿闍梨權少僧都法眼和尚位嚴覺
 〈備考〉*墨書「嚴覺授宗意」とある紙帯を付す。
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三三・三×四八・一糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈題〉秘密口
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*85函65(2)㉑㉒を紙帯にて一括する。帯に以下の
 墨書あり。
 〈墨書〉「二八紙有リ」(表)
- ②④ 〈題〉秘口決本
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(校合)〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉85函65(2)㉑㉒を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
- ②⑤ 〈備考〉*85函65(2)㉑㉒を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)
- ②⑦ 〈備考〉*85函65(2)㉑㉒を紙帯にて一括する。
 〈題〉(ナシ)

- ②8
- 〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 一紙
〈本文〉片仮名
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉85函65 (2) ②5～③1を紙帯にて一括する。
〈題〉眞嫡口 (端裏)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×二四・二糎 界線ナシ 二紙
〈本文〉片仮名
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉85函65 (2) ②5～③1を紙帯にて一括する。
〈題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×三〇・九糎 界線ナシ 二紙
〈本文〉漢文
墨筆(校合・仮名・返点)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉85函65 (2) ②5～③1を紙帯にて一括する。
〈題〉奥砂子平法
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×三六・二糎 界線ナシ 二紙
〈本文〉片仮名
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉85函65 (2) ②5～③1を紙帯にて一括する。
〈題〉寶珠造作々法事
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一六・六×五四・〇糎 界線ナシ 三紙
〈本文〉漢文 片仮名
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)
- ②9
- ③0
- ③1
- ③2
- ③3
- ③4
- ③5
- ③6
- ③7
- ③8
- ③9
- ④0
- ④1
- ④2
- ④3
- ④4
- ④5
- ④6
- ④7
- ④8
- ④9
- ⑤0
- ⑤1
- ⑤2
- ⑤3
- ⑤4
- ⑤5
- ⑤6
- ⑤7
- ⑤8
- ⑤9
- ⑥0
- ⑥1
- ⑥2
- ⑥3
- ⑥4
- ⑥5
- ⑥6
- ⑥7
- ⑥8
- ⑥9
- ⑦0
- ⑦1
- ⑦2
- ⑦3
- ⑦4
- ⑦5
- ⑦6
- ⑦7
- ⑦8
- ⑦9
- ⑧0
- ⑧1
- ⑧2
- ⑧3
- ⑧4
- ⑧5
- ⑧6
- ⑧7
- ⑧8
- ⑧9
- ⑨0
- ⑨1
- ⑨2
- ⑨3
- ⑨4
- ⑨5
- ⑨6
- ⑨7
- ⑨8
- ⑨9
- ⑩0
- ⑩1
- ⑩2
- ⑩3
- ⑩4
- ⑩5
- ⑩6
- ⑩7
- ⑩8
- ⑩9
- ⑪0
- ⑪1
- ⑪2
- ⑪3
- ⑪4
- ⑪5
- ⑪6
- ⑪7
- ⑪8
- ⑪9
- ⑫0
- ⑫1
- ⑫2
- ⑫3
- ⑫4
- ⑫5
- ⑫6
- ⑫7
- ⑫8
- ⑫9
- ⑬0
- ⑬1
- ⑬2
- ⑬3
- ⑬4
- ⑬5
- ⑬6
- ⑬7
- ⑬8
- ⑬9
- ⑭0
- ⑭1
- ⑭2
- ⑭3
- ⑭4
- ⑭5
- ⑭6
- ⑭7
- ⑭8
- ⑭9
- ⑮0
- ⑮1
- ⑮2
- ⑮3
- ⑮4
- ⑮5
- ⑮6
- ⑮7
- ⑮8
- ⑮9
- ⑯0
- ⑯1
- ⑯2
- ⑯3
- ⑯4
- ⑯5
- ⑯6
- ⑯7
- ⑯8
- ⑯9
- ⑰0
- ⑰1
- ⑰2
- ⑰3
- ⑰4
- ⑰5
- ⑰6
- ⑰7
- ⑰8
- ⑰9
- ⑱0
- ⑱1
- ⑱2
- ⑱3
- ⑱4
- ⑱5
- ⑱6
- ⑱7
- ⑱8
- ⑱9
- ⑲0
- ⑲1
- ⑲2
- ⑲3
- ⑲4
- ⑲5
- ⑲6
- ⑲7
- ⑲8
- ⑲9
- ⑳0
- ⑳1
- ⑳2
- ⑳3
- ⑳4
- ⑳5
- ⑳6
- ⑳7
- ⑳8
- ⑳9
- ㉑0
- ㉑1
- ㉑2
- ㉑3
- ㉑4
- ㉑5
- ㉑6
- ㉑7
- ㉑8
- ㉑9
- ㉒0
- ㉒1
- ㉒2
- ㉒3
- ㉒4
- ㉒5
- ㉒6
- ㉒7
- ㉒8
- ㉒9
- ㉓0
- ㉓1
- ㉓2
- ㉓3
- ㉓4
- ㉓5
- ㉓6
- ㉓7
- ㉓8
- ㉓9
- ㉔0
- ㉔1
- ㉔2
- ㉔3
- ㉔4
- ㉔5
- ㉔6
- ㉔7
- ㉔8
- ㉔9
- ㉕0
- ㉕1
- ㉕2
- ㉕3
- ㉕4
- ㉕5
- ㉕6
- ㉕7
- ㉕8
- ㉕9
- ㉖0
- ㉖1
- ㉖2
- ㉖3
- ㉖4
- ㉖5
- ㉖6
- ㉖7
- ㉖8
- ㉖9
- ㉗0
- ㉗1
- ㉗2
- ㉗3
- ㉗4
- ㉗5
- ㉗6
- ㉗7
- ㉗8
- ㉗9
- ㉘0
- ㉘1
- ㉘2
- ㉘3
- ㉘4
- ㉘5
- ㉘6
- ㉘7
- ㉘8
- ㉘9
- ㉙0
- ㉙1
- ㉙2
- ㉙3
- ㉙4
- ㉙5
- ㉙6
- ㉙7
- ㉙8
- ㉙9
- ㉚0
- ㉚1
- ㉚2
- ㉚3
- ㉚4
- ㉚5
- ㉚6
- ㉚7
- ㉚8
- ㉚9
- ㉛0
- ㉛1
- ㉛2
- ㉛3
- ㉛4
- ㉛5
- ㉛6
- ㉛7
- ㉛8
- ㉛9
- ㉜0
- ㉜1
- ㉜2
- ㉜3
- ㉜4
- ㉜5
- ㉜6
- ㉜7
- ㉜8
- ㉜9
- ㉝0
- ㉝1
- ㉝2
- ㉝3
- ㉝4
- ㉝5
- ㉝6
- ㉝7
- ㉝8
- ㉝9
- ㉞0
- ㉞1
- ㉞2
- ㉞3
- ㉞4
- ㉞5
- ㉞6
- ㉞7
- ㉞8
- ㉞9
- ㉟0
- ㉟1
- ㉟2
- ㉟3
- ㉟4
- ㉟5
- ㉟6
- ㉟7
- ㉟8
- ㉟9
- ㊱0
- ㊱1
- ㊱2
- ㊱3
- ㊱4
- ㊱5
- ㊱6
- ㊱7
- ㊱8
- ㊱9
- ㊲0
- ㊲1
- ㊲2
- ㊲3
- ㊲4
- ㊲5
- ㊲6
- ㊲7
- ㊲8
- ㊲9
- ㊳0
- ㊳1
- ㊳2
- ㊳3
- ㊳4
- ㊳5
- ㊳6
- ㊳7
- ㊳8
- ㊳9
- ㊴0
- ㊴1
- ㊴2
- ㊴3
- ㊴4
- ㊴5
- ㊴6
- ㊴7
- ㊴8
- ㊴9
- ㊵0
- ㊵1
- ㊵2
- ㊵3
- ㊵4
- ㊵5
- ㊵6
- ㊵7
- ㊵8
- ㊵9
- ㊶0
- ㊶1
- ㊶2
- ㊶3
- ㊶4
- ㊶5
- ㊶6
- ㊶7
- ㊶8
- ㊶9
- ㊷0
- ㊷1
- ㊷2
- ㊷3
- ㊷4
- ㊷5
- ㊷6
- ㊷7
- ㊷8
- ㊷9
- ㊸0
- ㊸1
- ㊸2
- ㊸3
- ㊸4
- ㊸5
- ㊸6
- ㊸7
- ㊸8
- ㊸9
- ㊹0
- ㊹1
- ㊹2
- ㊹3
- ㊹4
- ㊹5
- ㊹6
- ㊹7
- ㊹8
- ㊹9
- ㊺0
- ㊺1
- ㊺2
- ㊺3
- ㊺4
- ㊺5
- ㊺6
- ㊺7
- ㊺8
- ㊺9
- ㊻0
- ㊻1
- ㊻2
- ㊻3
- ㊻4
- ㊻5
- ㊻6
- ㊻7
- ㊻8
- ㊻9
- ㊼0
- ㊼1
- ㊼2
- ㊼3
- ㊼4
- ㊼5
- ㊼6
- ㊼7
- ㊼8
- ㊼9
- ㊽0
- ㊽1
- ㊽2
- ㊽3
- ㊽4
- ㊽5
- ㊽6
- ㊽7
- ㊽8
- ㊽9
- ㊾0
- ㊾1
- ㊾2
- ㊾3
- ㊾4
- ㊾5
- ㊾6
- ㊾7
- ㊾8
- ㊾9
- ㊿0
- ㊿1
- ㊿2
- ㊿3
- ㊿4
- ㊿5
- ㊿6
- ㊿7
- ㊿8
- ㊿9

③⑥ (奥書) (ナシ)
 (備考) * 85 函 65 (2) ③②④④を紙帯にて一括する。
 (題) 眞大宣 最極秘 (端裏)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×二四・一糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 漢文

③⑦ (奥書) (校合・仮名) (本文同筆)
 (備考) * 85 函 65 (2) ③②④④を紙帯にて一括する。
 (題) 先師權僧正相傳小野重寶記 被納鳥羽 寶藏 (端裏)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×三六・二糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 漢文

③⑧ (奥書) (校合) (本文同筆)
 (備考) * 85 函 65 (2) ③②④④を紙帯にて一括する。
 (題) (ナシ)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×四八・二糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 漢文

③⑨ (奥書) (校合) (本文同筆)
 (備考) * 85 函 65 (2) ③②④④を紙帯にて一括する。
 (題) 塔瓶不二事 (端裏)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×三〇・〇糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 片仮名

④① (奥書) (ナシ)
 (備考) * 85 函 65 (2) ③②④④を紙帯にて一括する。
 (題) 秘密灌頂印明 (端裏)

(体裁・法量等)

④② (奥書) (ナシ)
 (備考) * 85 函 65 (2) ③②④④を紙帯にて一括する。
 (題) 石山内供記 (端裏)
 (体裁・法量等)

江戸時代写 一六・六×三〇・〇糎 界線ナシ 二紙
 (本文) 片仮名

④③ (奥書) (ナシ)
 (題) 授與傳法灌頂職位事／金剛佛子元泉
 (体裁・法量等)

江戸時代写 三三・三×四七・九糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文

④④ (奥書) 康保二年歲次乙丑十一月廿一日丁亥
 阿闍梨僧正法印大和尚位寛空
 (備考) * 墨書「寛空授元泉」とある紙帯を付す。
 (題) 告我金剛弟子等
 (体裁・法量等)

江戸時代写 三三・三×四七・八糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 漢文

④⑤ (奥書) (校合・仮名・返点) (本文同筆)
 (備考) 延長三年二月廿三日賜壹定
 傳授阿闍梨大僧都法眼和尚位觀賢
 (備考) * 墨書「觀賢授壹定」(表)、「一」(裏)とある紙帯を
 付す。
 (題) 最極秘密法界躰傳法灌頂阿闍梨之印
 (体裁・法量等)

江戸時代写 三三・三×四七・八糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉 漢文

〈奥書〉 長曆三年九月三日賜成尊

傳授阿闍梨僧正法印大和尚位仁海

〈備考〉 * 墨書「仁海授成尊」(表)、「一」(裏) とある紙帯を
付す。

後記

本目録を作成するにあたって、無盡山莊嚴院地藏寺住職 岡本慈勝様には、貴重な文献の閲覧をお許しいただいたうえ、長期間にわたる調査に対して、全面的な御協力と、さまざまな御支援を賜った。また、目録の公刊についても快く承諾していただいた。そのほか地藏寺の皆様には常に温かなお心遣いと、励ましのお言葉を賜った。ここに記して、その御厚情に対して衷心より御礼申し上げる。

本学学部学生の笠原悠花氏には本目録作成のためのデータ入力作業において献身的な助力を得た。あわせて御礼申し上げる次第である。

编者（原）の浅学故に、誤りも多々あると思われる。本冊の補訂作業を進めるとともに、第6冊以降の目録作成を続けていきたいと考えている。大方のご批正を仰ぐことができれば幸いである。

なお、本目録の作成・公刊はJSPS 科研費 JP17K02778の助成を受けたものである。

（平成三十一年三月十八日）

無盡山莊嚴院 地藏寺所藏文献目録〔第5冊〕

平成三十一年三月十八日発行

鳴門教育大学大学院学校教育研究科

原 卓志

町田 哲

岡山大学大学院教育学研究科

梶井一 暁

比治山大学現代文化学部言語文化学科

刀田 絵美子

四国大学非常勤講師

平川 恵実子

問合先

鳴門教育大学大学院人文・社会系教育部

言語系コース（国語）

電話 ○八八―六八七―六三三七（原研究室）

Eメール tkhara@naruto-u.ac.jp